

clarion

取扱説明書

ROAD EXPLORER HDD 4.0

MAX760HD

ワイド7型 2DIN HDD / DVD
タッチパネル AV-Naviシステム

MAX560HD

ワイド7型 2DIN HDD / CD
タッチパネル AV-Naviシステム

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの『取扱説明書』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところ(グローブボックスなど)に必ず保管してください。

保証書(別添)は、お買い求めの販売店で記入しますので、内容をご確認のうえ、後々のためこの取扱説明書とともに大切に保存してください。

ROAD EXPLORER HDD 4.0

MAX760HD/MAX560HD

クラリオン株式会社

本社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2
Clarion ホームページ <http://www.clarion.com>

お問い合わせはお客室相談室へ

フリーダイヤル: 0120-112-140

(9:00~12:00・13:00~17:30/土・日・祝祭日を除く)

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
製造番号	TEL.

*お客様へ… ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。



280-8380-00

Printed in Japan 2006/4 QX-6604A-A/QX-6605A-A

このたびはお買い求めいただき ありがとうございます

ご使用の前に本書をよくお読みいただき、安全で快適なカーライフにお役立てください。

- ・お車をゆずられるときには、次のオーナー様のために、本書を車につけておいてください。
- ・仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ナビゲーションシステムについて

ハイブリッドナビゲーションシステムは、衛星からの電波を受信して現在地を測位するGPS (Global Positioning System: 全地球測位システム)、ジャイロセンサーと車速センサーを使って車の移動量を検出する自律航法などによって、現在地を地図の上に表示しながら目的地までの道案内（ルート誘導）をするものです。

本機は、あらかじめ目的地を指定すれば、目的地までの誘導ルートを自動的に探し出し（国道、主要地方道、都道府県道、主要一般道、高速道、有料道路で自動計算）、画面表示と音声で目的地までの道案内を行います。

ルート誘導時でも、走行中は実際の交通規制が優先されます。必ず道路標識など実際の交通規制に従い、安全を確かめて走行してください。

なお、一方通行・右折禁止などの地図データは鋭意正確性を心がけておりますが、日本全国で数万件以上の膨大なデータベースのため（変更の場合を含めて）、遺憾ながらまれに実際の道路標識と異なる場合があります。

その際は、恐れ入りますが十分にご注意をくださいます様をお願い申し上げます。

各取扱説明書の使いかた

本機には、次の説明書が添付されています。必要に応じてお読みください。

●取扱説明書：本書

- ・ナビゲーションおよびオーディオ／ビジュアルの操作と機能のすべてをご理解いただくため、項目別に説明しています。

●本機取付説明書

- ・お買い求め後、本機を車に取り付ける方がお読みください。
- ※本機に接続される機器（ユニット）ごとに取付・取扱説明書が添付されていますので、あわせてお読みください。

本書の構成

さあ、MAXを使おう！

各部の名称やナビゲーション・オーディオの基本的な操作方法など、最初を知っておいていただきたいことについて説明しています。

ナビゲーション編	地図の操作 地図画面の操作方法を説明します。	設定編	ナビ機能の設定 ナビゲーションの各種操作を、自分好みに変更することができます。
	地図の見かた 地図画面に表示される内容を説明します。		音や映像の調整と設定 音楽や映像の調整と設定、また背景画面の設定について説明します。
	目的地を探す 目的地をいろいろな方法で探します。		メニュー設定 メニューなどの色を、自分好みに変更することができます。
	ルートの設定と誘導 目的地までのルート設定や条件、誘導時の便利な機能などを説明します。		オープニング画面の設定 電源を入れたときに表示される画像を、お好きな画像に変更することができます。
AV編	登録地の設定と編集 地点の登録方法や編集方法を説明します。	オプション編	製品を廃棄・譲渡・転売するときは 本機を譲渡や廃棄などで手放す場合のご注意について説明します。
	情報を利用する 渋滞を避けるために役立つVICS情報などの利用のしかたについて説明します。		別売品(オプション)の使いかた さまざまなオプション機器の使いかたについて説明します。
	オーディオを操作する オーディオ、テレビ、DVDなどの操作や設定について説明します。	困ったときに 操作方法などに困ったときにご利用ください。	
		付録 参考となる資料について説明します。	

本書の見方

本書は、デュアルサイズHDDナビコンポ「MAX760HD」と「MAX560HD」の説明を併記しています。各機種で異なる機能については本文中に機種名を記述していますが、画面表示などが一部記載と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

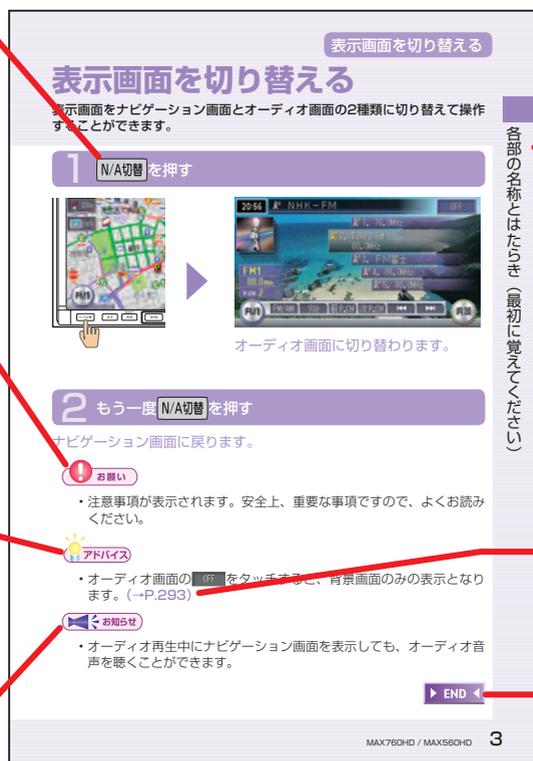
本書は、以下のサンプルページのスタイルを基本に作られています。
本書をお読みにする前に、よく理解しておいてください。

ボタン
操作パネル上のボタンを表します。

お願い
お車や本体のために必ず守っていただきたいことです。

アドバイス
操作をする上で、本機を使いこなすためのアドバイスです。

お知らせ
操作の前に注意していただきたいことや、知っておいていただきたいことです。



インデックス
章の内容を示すインデックスです。

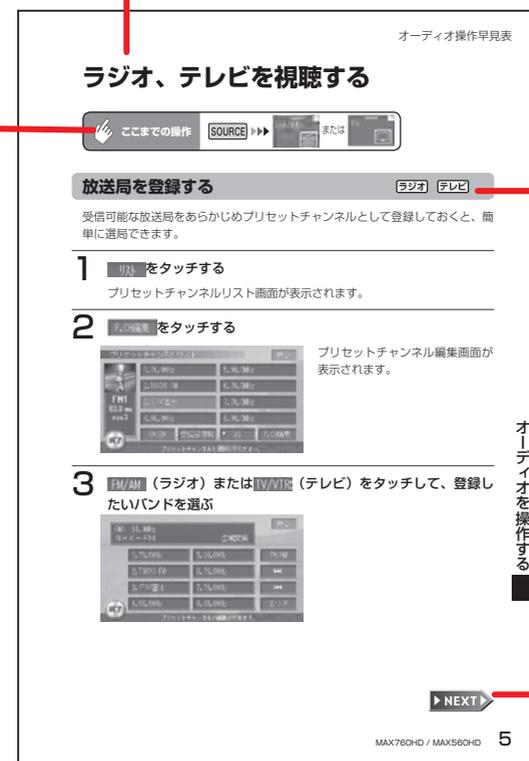
参照ページ
参照先のページ番号を示しています。

END
操作の終わりを表します。

各部分の名称とはたらき（最初に覚えてください）

タイトル
タイトルを表します。主に各操作方法で構成されています。

アイコン
画面上に表示されるキーを表します。



ソース名
この操作が適用できるソースを表します。

インデックス
章の内容を示すインデックスです。

NEXT
操作手順や説明が次ページに続くことを表します。

オーディオを操作する

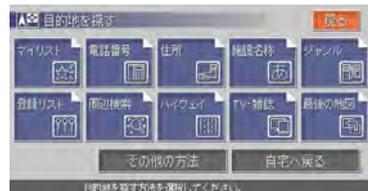
ドライブを楽しめる機能がいっぱい (機能紹介)

休日に家族で海へお出かけ。家を出るその時から目的地までの道のりはもちろん、帰宅するまですべての移動空間を快適空間に。快適なドライブシュミレーションへご案内いたします。

① さあ出発!目的地を設定しよう

行きたい場所をすばやく見つけることができる豊富な検索機能。

目的地メニュー(→P.168)



② 都市高速入口。高低差も感知!

高精度ジャイロ搭載だから傾斜などの高低差もすばやく感知・判別。

⑦ さあ、安全運転で自宅へ帰りましょう

簡単操作で自宅までのルートが設定できます。さあ、ゴールを目指して安全運転。

③ スクエアビュー描画で快適ドライブ

複雑な都市部の街並などを、リアルな3D_CGで表示。



④ お気に入りのCDを録音

お気に入りのCDを聴きながら、ハードディスクへ自動録音(ミュージックキャッチャー)。(→P.341)



⑤ SAでトイレ休憩

SA/PAに近づくと施設の情報を表示(SA/PA情報表示)。(→P.148)



⑥ 目的地に到着

駐車場が満車。こんなときはすぐに次の駐車場を探します(駐車場リレー検索)。(→P.192)

安全にお使いいただくために

必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みいただきたい注意事項などを説明しています。

絵表示について

本取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、さまざまな絵表示をしています。その表示と意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この絵表示の記載事項を守らないと、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。
 注意	この絵表示の記載事項を守らないと、人が障害を負ったり、物的損害が発生するおそれがあります。

絵表示の例

絵表示の記号には、それぞれ意味があります。絵表示の意味をご理解いただき、安全に正しくお使いください。

	この記号は、注意（警告を含む）をしなければならない内容です。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指はさまれ注意）が描かれています。
	この記号は、禁止（やってはいけないこと）する内容です。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	この記号は、必ず行っていただきたい内容です。

安全上のご注意

- 安全のため、ご使用前に下記のご注意を含めて本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本取扱説明書をお読みになったあとは、いつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

使用上のご注意



運転時の警告

走行中は運転者による操作をしない



運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。ナビゲーション機器は、安全のため、パーキングブレーキを引いた状態で停車させないと、一部の操作ができないようになっていきます。

運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させる



本機は、安全のため、パーキングブレーキを引いた状態で停車させないと、一部の操作ができないようになっていきます。

走行中、運転者はナビゲーションの地図を見ない



走行中は音声案内を参考として、実際の交通規則に従ってください。

ナビゲーションによるルート誘導・音声案内時は、実際の交通規則に従って走行する



ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規則に反する場合があります。交通事故の原因となります。

走行中、運転者は本機の画像を注視しない



前方不注意となり、交通事故の原因となります。

本機の扱い上の警告

本機の分解、改造をしない



本機の機構は精密なため、万一異常が発生したときでも、絶対にケースを開けて分解、回転部分への注油は、やめてください。
事故や火災、感電の原因となります。

ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する



規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない



事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談してください。

万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変なにおいがするなど異常が起こったら、ただちに使用を中止する



そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談してください。



注意

本機の取り付け・取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口



に依頼する
専門技術と経験が必要です。

本機を車載用として以外は使用しない



けがや感電の原因となることがあります。



モニターの立ち上げ収納が、シフトレバー操作などの妨げになる場合は、必ず安全な場所に車を停車させて行う。

ディスク挿入口に異物を入れない



火災や感電の原因となる場合があります。

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する



車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となる場合があります。

電源を切るときは、音量を最小にする



電源ON時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となる場合があります。

取り扱い上のご注意

ナビゲーションについて

お願い

- バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、車のエンジンをかけた状態で行ってください。
- 本機は高速CPUを搭載していますので、ケースが熱くなることがあります。使用中やエンジンを切った直後の取り扱いは、十分に注意してください。
- 接続コードの取り付け、取り外しをする場合は、エンジンを切ってください。エンジンをかけた状態で作業すると、故障や誤作動の原因となります。

お知らせ

- 購入後、はじめてお使いになるときや長時間お使いにならなかったときは、現在地を測位するまで5分～15分ぐらいかかることがあります。また、通常お使いになっている場合でも、測位状況により測位するまで2分～3分程度かかることがあります。
- GPS情報は、受信状態や時間帯、米国国防総省による故意の衛星精度の低下により測位誤差が大きくなる場合があります。また下記のような場合には、電波障害の影響で、一時的にGPS衛星からの電波を受信できなくなることがあります。
 - ・テレビの56チャンネル(UHF)を受信しているとき
 - ・GPSアンテナの近くで、自動車電話や携帯電話を使っているとき
- 提供されるVICs情報は、最新のものではありません。提供されるVICs情報は、あくまで参考情報としてご利用ください。
- ルート(経路)計算ができないときは、目的地を近くの主要な道路に移して計算してください。また、目的地までの距離などの条件によっても、計算できない場合があります。
- インテリジェントキーが装着されている車では、インテリジェントキーをナビゲーション本体に近づけると、ナビゲーション本体が動作しなくなる場合がありますので、十分に注意してください。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。

安全運転への配慮

- 安全運転への配慮から、ナビゲーションは停車させていないと、一部の操作ができないようになっています。
- テレビなどの映像が表示されるのは、停車中だけです。テレビなどをご覧になるときは、必ず、車を停車させてお楽しみください。走行中は、音声のみを聴くことができます。



<走行中の画面>

ハードディスク (HDD) について

お願い

- 本機の故障、誤作動または不具合によりハードディスクに保存されなかった場合のデータ、および消失したデータの保証はいたしかねます。あらかじめご了承ください。
- お客様自身によるハードディスクの取り外しは絶対におやめください。お客様の作業によりハードディスクのデータ消失、本機の誤作動、故障が発生した場合、当社はいっさいの保証を負いません。

お知らせ

- 高温時、低温時は、ハードディスクの保護のため、動作を制限することがあります。
- ミュージックキャッチャーの演奏・録音中に、振動の激しい悪路を走行すると音飛びを起こすことがあります。

DVD (MAX760HDのみ) /CDプレーヤー部について

- 車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機を使用するとDVD/CDディスクや光学部品が結露し、正常に動作しないことがあります。DVD/CDディスクが曇っているときは、やわらかい布でふいてください。光学部品が結露しているときは、1時間ほど放置しておくことで結露が取り除かれます。

- DVD/CDを再生中に振動の激しい悪路を走行すると、音飛びを起こすことがあります。
- DVD/CDディスクをイジェクトした状態のまま走行しないでください。走行中の振動により、ディスクが落下する恐れがあります。

DVD (MAX760HDのみ) /CDについて

本機が再生できるディスクは、次の通りです。

	マーク	記録内容	ディスクの大きさ	最長再生時間
DVDビデオ		音声+映像	12cm (DVD2層ディスクに対応)	片面ディスク約4時間 両面ディスク約8時間
音楽CD		音声	12cm	約74分
			8cm※	約20分

※8cmCD (シングル) は、MAX560HDのみ使用可能です。

形状

- ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。
- 8cmCDは、MAX560HDのみ使用可能です。MAX760HDでは使用できません。

CD

- 音楽CDは、マークのついたCDをご使用ください。
- CD-TEXTディスクを再生できます。
- CD-Extraディスクは、音楽CDとして再生できます。
- Super Audio CDは、ハイブリッドディスクのCD層のみ再生できます。
- MIX MODE CDは再生できません。
- CD-RWディスクは、ディスクを挿入してから再生が始まるまで、通常のCDやCD-Rディスクより時間がかかります。
- CD-R、CD-RWディスクの取り扱いについては、ディスクの説明書や注意書きを十分お読みください。
- ファイナライズしていないCD-R、CD-RWディスクは再生できません。
- コピーガード付きCDは、再生できない場合があります。
- 音楽CDレコーダーで録音した音楽用CD-R、CD-RWディスクは、正常に再生できない場合があります。
- CD-R、CD-RWで記録されたディスクは、再生できない場合があります。

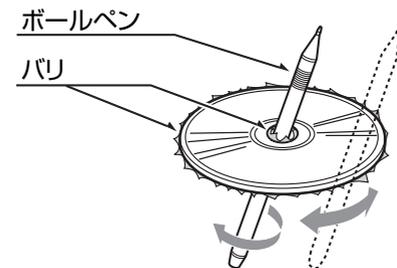
- PC (パソコン) で記録したディスクは、正しいフォーマットで記録されたものは再生できますが、アプリケーションソフトの設定や環境などによっては再生できない場合があります。(詳しくはアプリケーションソフトの発売元にお問い合わせください。)

DVD

- DVDビデオにはリージョン番号が設けられています。リージョン番号は「2」および「ALL」以外のDVDビデオディスクは再生できません。
- DVDビデオディスクによっては、一部の機能をご使用になれない場合があります。また、一部のDVDビデオディスクにおいて、再生できない場合があります。
- ビデオモードで録画、ファイナライズしたDVD-R、DVD-RW、DVD+R、DVD+RWは、機器の仕様や環境設定、ディスクの特性、傷、汚れなどにより再生できない場合があります。VRモードや、パケットライト方式で記録されたディスクは再生できません。またDVD-RAM、ビデオCDの再生はできません。

取り扱い上のご注意

- ディスク面にラベルを貼ったり、鉛筆やペンで文字などを記入しないでください。
- ディスク面には、傷や指紋をつけないように扱ってください。
- ディスクにセロハンテープやラベルなどの糊がはみ出したり、はがした痕があるものは使用しないでください。そのままプレーヤー部に入れると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。
- 新しいディスクには、周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなディスクを使用すると、動作しなかったり、音飛びの原因となります。バリのあるディスクは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。



保管時のご注意

DVD/CDは、次のような場所には保管しないでください。

- 直射日光のあたる場所
- 湿気やホコリの多い場所
- 暖房の熱が直接当たる場所

お手入れ

- DVD/CDが汚れたときは、やわらかい布で、ディスクの内側から外側に向かって、よくふいてください。
- 従来のレコードクリーナー液やアルコールなどは、使用しないでください。
- DVD/CD専用クリーナーを使用した場合は、よく乾燥させてからお使いください。

DVDビデオディスクに表示されているマークの意味

DVDビデオディスクのタイトル面やパッケージには、以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークは、そのディスクに記録されている映像または音声のタイプ、使える機能を表しています。

	音声の数
	字幕の数
	アングルの数
	画面サイズ（アスペクト比：横と縦の比率）の種類
	再生可能な地域番号。日本で再生できる番号は、「ALL」と「2」です。（または「2」を含むもの）
	ディスクのリージョン番号は、ディスクのジャケットに表記されているマークを確認してください。

ディスクの操作について

DVDビデオディスクでは、ディスク製作者の意図により、特定の操作を禁止しているものがあります。また、メニュー操作や、再生中に対話形式の操作が可能なディスクでは、タイトル／チャプターの構成上リピートなど一部の操作ができないことがあります。

映像信号方式について

本機は、日本でテレビ放送に使われているNTSC方式の映像信号が記録されたDVDビデオディスクに対応しています。

著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは、法律により禁じられています。

ディスクの構成について

- DVDビデオ

DVDビデオでは内容をタイトルという単位で分け、さらにタイトルをチャプターという単位で分けています。映画などは、1つの作品が1つのタイトルとなっており、場面ごとにチャプターで分けられています。

カラオケディスクは、1曲が1タイトルとなっています。

上記のような構成になっていないディスクもありますので、スキャン機能を使用する際は、構成の違いにご注意ください。

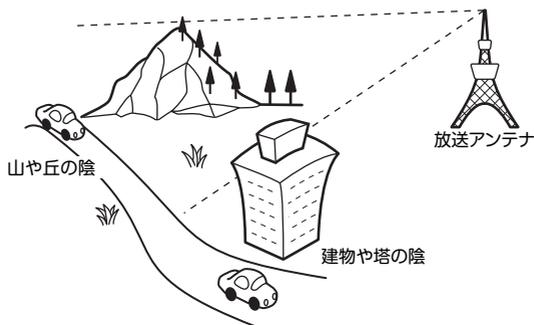
- CD

CDはディスクをトラックという単位で分けています。

一般的には、1曲が1つのトラックに対応していますが、トラックがさらにインデックスという単位で分けられている場合もあります。

テレビ放送の受信について

- テレビ放送を受信する場合、家庭用のテレビアンテナは最適な向きに固定できますが、車は移動するため、建物や山などの障害物に影響されて、電波の強さが変わり、受信状態が悪くなることがあります。
- 放送エリアから離れると、電波が弱くなり、受信状態が悪くなります。また、VHFをブースターで受信する地域およびUHF放送局や地方局は、放送電波の出力が小さいため、数kmの移動で受信状態が悪くなる場合があります。
- 電車の架線や高压線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。



ワイド画面について

ワイドテレビは、各種画面モード切り替え機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差ができます。この点にご留意のうえ、画面モードをお選びください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

地上デジタル放送では、デジタル放送用のチャンネルが必要なため、一部地域においてUHF放送のチャンネル変更が順次実施されています。

目次

本書の見方	4
ドライブを楽しめる機能がいっぱい（機能紹介）	6
安全にお使いいただくために	8
取り扱い上のご注意	12
早わかり一覧	28

各部の名称とはたらき（最初に覚えてください） ...	44
ボタンの名称とはたらき	44
電源をON/OFFする	47
オーディオをON/OFFする	48
画面をON/OFFする	49
操作パネルを開閉する	50
操作パネルの角度を調節する（チルト機能）	51
表示画面を切り替える	52
音量を調節する	53
表示画面の見かた（現在地の地図画面）	54
タッチパネルで操作する	56

ナビゲーションを使ってみよう	58
まずは、自宅を登録しよう	58
次に、目的地を設定しよう	66
施設名称を入力して目的地を設定する	66
地図をスクロールして目的地を設定する	69
それでは、ナビゲーションスタート！	71
さあ！安全運転で出かけましょう！	74
自宅（目的地）までのルートを確認できます	75
見やすいルート誘導中の画面表示	76
親切・安心なルート誘導中の音声案内	80
ルートを外れてもオートリルートで再検索	82
細い道でもらくらく案内	83

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう	84
ソースを切り替えましょう	84
メディアの出し入れ	86
DVDやCDを入れる	86
DVDやCDを取り出す	87

メモリスティックを入れる	88
メモリスティックを取り出す	90
ラジオを聴こう	92
DVDビデオを観よう (MAX760HDのみ)	93
CDを聴こう	94
ミュージックキャッチャー [®] を聴こう	95
メモリスティックの音楽を聴こう	96
テレビを観よう	97
iPod [®] の音楽を聴こう／ビデオを観よう	98
道路交通情報を聞く	99

覚えてほしい操作…………… 100

メニューを操作する	100
メニューの種類	100
スタートメニューを表示する	103
コントロールバーを表示する	104
地点メニューを表示する	106
文字の入力方法	108
文字を入力する	108
入力する文字の種類を切り替える	114
入力した文字を訂正する	115
リストの操作方法	118
リスト画面の種類	118
リストを送る	119
タブでリストを飛ばす	120
リストを絞り込む	121
リストを並べ替える	125
リストの表示方法を変える	126

さらにこんなこともできます…………… 128

便利な機能	128
マップクリップ [®] でスムーズに到着	128
TV・雑誌の情報を検索	128
メモリスティックをフルに活用	129
ボイスコントロールで安全運転	129
ETC連動で安心ドライブ	130
渋滞情報をすばやくキャッチ	130
ドライブ中もiPod [®] と一緒に	131
リアカメラシステムで楽々駐車	131
リアモニターでみんなenjoy	132
簡単リモコン操作	133

地図の操作	135
地図を動かす（スクロール）	136
現在地を表示する	137
地図を縮小、拡大する	138
フリーズーム.....	139
右地図の縮小、拡大について.....	140
地図の向きを変える	141
右地図の向きを変える.....	142
地図の表示方法を変える	143
VIEWキーの表示について	143
地図表示の種類.....	144
地図の見かた	153
地図画面の見かた	154
スクロール時の地図表示	155
ルート誘導中の地図表示	156
交差点での表示案内.....	157
交差点表示.....	158
VICS情報画面	160
VICS情報が表示された地図画面	160
地図凡例一覧	161
ランドマーカー一覧	163
目的地を探す	167
目的地ボタンから目的地を探す	168
マイリストから探す.....	170
電話番号から探す.....	171
住所から探す.....	172
施設名称を入力して探す.....	175
ジャンルから探す.....	179
登録リストから探す.....	183
周辺の施設を検索する.....	186
ハイウェイから探す.....	195
TV・雑誌の情報から探す	200
過去の目的地から探す.....	204
ドライブコースから探す.....	205
緯度経度で探す.....	208
郵便番号で探す.....	209
マップコードで探す.....	210
メモリースティックに登録した地点から探す.....	211

操作メニューから目的地を探す	212
ルートの設定と誘導	213
目的地を設定したら	214
ルートの誘導条件を変える	216
ルートの計算条件を変える	217
ルートを確認する	220
ルートを編集する	223
ルートを再計算する	229
ルート上の情報を利用する	234
目的地を確認する	235
次の案内地点を確認する	235
ルート上の渋滞を確認する	236
音声案内をもう一度聞く	236
ルート上の情報を確認する	237
登録地の設定と編集	239
自宅を登録する	240
地点を登録する	242
現在地を登録する	242
地図をスクロールして登録する	243
検索して登録する	243
地点をリストへ登録する	244
マイリストへ登録する	244
お好み最短リストへ登録する	246
登録地の設定を編集する	248
アイコン・名称を変える	250
電話番号を変える	251
位置を修正する	251
愛称を変える	252
登録地の音声案内を変える	252
画像を設定する	253
登録地を削除する	254
お好み最短リストを削除する	255
情報を利用する	257
情報を見るには	258
VICS情報について	259
情報提供時間	260
情報の種類	260
VICS情報画面の種類	261

地図上に表示されるVICS情報	261
FM VICS情報を見る	262
FM VICS情報の種類	262
FM VICS情報を見る	263
ビーコンVICS情報を利用する	265
ビーコン情報の受信について	265
ビーコンVICS情報の種類	266
ビーコンVICS情報を見る	267
交通情報を受信する	269
ハードディスク情報を見る	270
メンテナンス情報を利用する	271
消耗品の交換時期などをお知らせする	272
オリジナルのお知らせ設定をする	274
販売店情報を登録する	275
メンテナンス情報を初期化する	276
ETC情報を見る	277
ETC画面表示について	277
ETC情報を見る	278
ETC割り勘	280
マップクリップ [®] を利用する	282
マップクリップ [®] の使いかた	282
オーディオを操作する	285
オーディオ操作早わかり一覧	286
ラジオ・テレビ	286
DVD (MAX760HDのみ)	286
CD・MP3 (MAX760HDのみ)	
WMA (MAX760HDのみ)	287
ミュージックキャッチャー [®] ・マイアルバム	287
iPod [®]	288
ラジオ・テレビを視聴する	289
アナログ放送からデジタル放送への移行について	289
選局する	292
放送局を登録する	293
放送局を自動的に登録する (オートストア)	294
放送局リストを編集する	295
エリアを切り替える	297
音声を切り替える (テレビのみ)	299
画面サイズを切り替える (テレビのみ)	300

DVDビデオを観る (MAX760HDのみ)	301	選択演奏をする	370
DVDビデオについて	301	情報を表示する	372
タイトルやチャプターをダイレクトに選択する	304	ビデオを観る	374
ディスクメニューを利用して再生する	305	iPod [®] 画面の設定	376
スロー再生する	306	ナビ機能の設定	377
再生を停止する	306	ナビ設定メニューの操作方法	378
トリックプレイをする	307	画面設定	380
画面サイズを切り替える	308	アイコン設定	383
字幕・音声・アングルを切り替える	309	軌跡設定	386
DVDビデオの初期設定を変更する	310	VIEW設定	387
CD・MP3 (MAX760HDのみ)・		誘導設定	391
WMA (MAX760HDのみ) を聴く	319	音と音声設定	394
MP3/WMAファイルについて	319	VICS設定	397
メモリースティックのMP3を再生するには	324	その他設定	402
リストからフォルダ (MP3/WMA) /		ETC設定 (ETCユニット (別売) 接続時)	412
トラックを選択する	325	初期設定	414
トリックプレイをする	326	音や映像の調整と設定	417
情報を表示する	328	音の調整と設定	418
情報を編集する	331	オーディオ設定をする	418
ミュージックキャッチャー [®] に録音する	333	映像の調整と設定	425
ミュージックキャッチャー [®] のご使用にあたって	333	昼画面と夜画面を切り替える	425
録音についてのご注意	337	背景を設定する	426
録音の設定をする	338	映像を調整する	429
手動録音する	339	メニュー設定	431
ミュージックキャッチャー [®] ・マイアルバムを聴く	341	メニュー設定	432
マイアルバムを作成する	342	オープニング画面の設定	435
リストから選曲する	345	オープニング画面の設定	436
トリックプレイをする	351	製品を廃棄・譲渡・転売するときは	437
選択演奏をする	352	データを消去 (初期化) する	438
アルバムを選択して再生する	353	別売品 (オプション) の使いかた	441
アルバム編集メニュー	354	システム例	442
トラック編集メニュー	359	リモコンを使う	443
iPod [®] を聴く／観る	365	リモコン操作時の注意	443
接続可能なiPod [®] について	365	各部の名称と働き	444
iPod [®] とのつなぎかた	366	電池の入れ替えかた	446
iPod [®] を聴く	367	文字を入力する	447
リストから選曲する	368	3D地図のアングルを変える	449
トリックプレイをする	369	VTR機器を組み合わせる	450

ビデオとのつなぎかた	450	ボイスコントロールで操作できる言葉	527
ビデオを観るには	451	ナビゲーションモードで操作できる言葉	527
リアモニターを使う	452	オーディオモードで操作できる言葉	536
リアモニターに表示される画面について	452	お手入れ	540
リアカメラシステムを使う	454	ディスクのお手入れ	540
リアカメラシステムの使いかた	455	本体のお手入れ	540
ガイド表示について	457	TVアンテナのお手入れ	541
音声で操作するには（ボイスコントロール）	462	保証書とアフターサービス	542
音声操作について	462	仕様	543
正しく認識させるために	463	構成内容	544
ボイスコントロールの入りかた	463	商標について	545
知っておきたい言葉	464	索引	547
音声操作のヒント	465		
音声操作例	465		
メモリースティックの使いかた	470		
メモリースティックについて	470		
メモリースティックのデータを編集する	472		
困ったときに	491		
自転車位置の誤差と修正方法について	492		
自転車位置がずれている場合があります	492		
自転車位置のずれをなくす効果的な方法	492		
3Dセンサーによる上下道路判定について	493		
自転車位置の精度について	494		
故障かなと思ったら	497		
ナビゲーション関連	497		
オーディオ関連	498		
リアカメラシステム	502		
その他	502		
よくある質問について（Q&A）	503		
ナビゲーション編	503		
オーディオ編	505		
エラーメッセージ一覧	507		
付録	511		
地図データについて	512		
市街地図収録エリア一覧	515		
VICSシステムの間い合わせ先	521		
VICS情報有料放送サービス契約約款	522		
カントリーコード一覧	525		

早わかり一覧

目的地選択メニュー



目的地を探す画面



マイリストで探す画面



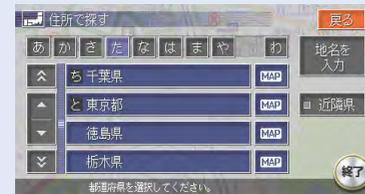
→P.170

電話番号で探す画面



→P.171

住所で探す画面



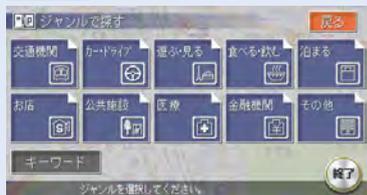
→P.172

施設名称で探す画面



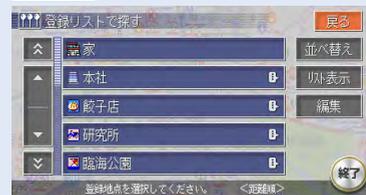
→P.175

ジャンルで探す画面



→P.179

登録リストで探す画面



→P.183

周辺検索で探す画面



→P.186

ハイウェイの施設で探す画面



→P.195

TV・雑誌の情報で探す画面



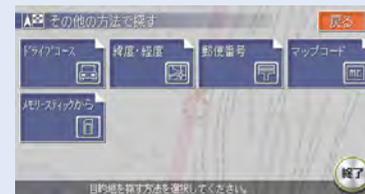
→P.200

過去に設定した目的地で探す画面



→P.204

その他の方法で探す画面



→P.206

自宅へ戻る …自宅を目的地として設定できます。
(→P.169)

目的地解除 …目的地を解除できます。
(→P.229)

情報メニュー



情報メニュー画面



FM VICS VICSメニュー画面



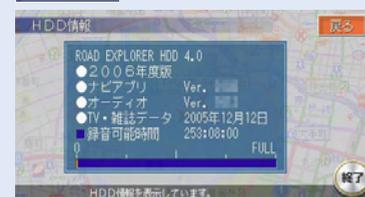
→P.263

交通情報 交通情報画面



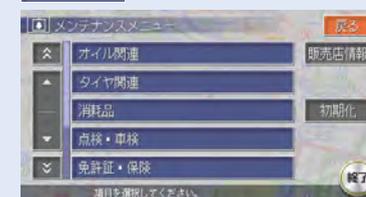
→P.269

HDD情報 ハードディスク情報画面



→P.270

メンテナンス メンテナンスメニュー画面



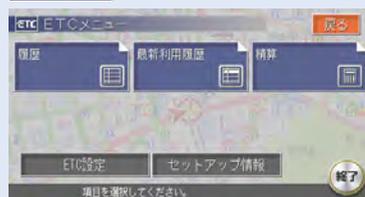
→P.271

ビーコン ビーコンメニュー画面※1



→P.267

ETC ETCメニュー画面※2



→P.278

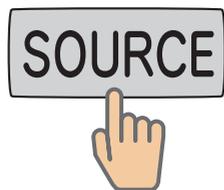
VICS設定 …VICSの各種設定ができます。(→P.397)

■ 高速道路交通情報 ■ 一般道交通情報 …高速道路や一般道路のVICS情報を表示できます。(→P.258)

※1 ビーコン情報を表示するためには別売の「VICS光・電波ビーコンユニット」が必要です。

※2 ETC情報を表示するためには別売の「ETCユニット」が必要です。

SOURCE選択メニュー



SOURCE選択画面



→P.290



→P.303, P.323



→P.341



→P.341



→P.323



→P.290



→P.367

※1 MAX760HDのみ

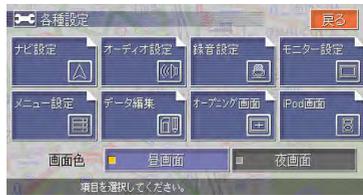
※2 テレビやVTRを見ることができます。VTRはオプションです。

※3 オプション

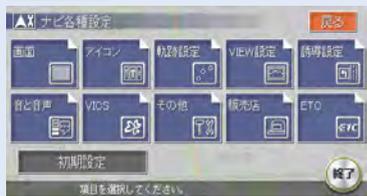
設定メニュー



設定メニュー画面



ナビ設定 ナビゲーション設定画面



→P.378

オーディオ設定 オーディオ設定画面



→P.418

録音設定 録音設定画面



→P.338

モニター設定 モニター設定画面



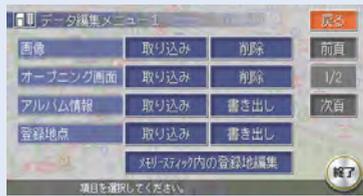
→P.429

メニュー設定 メニュー設定画面



→P.432

データ編集 データ編集メニュー画面



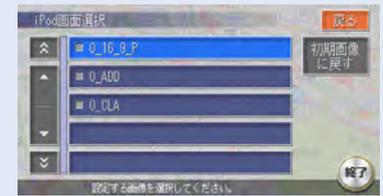
→P.476

オープニング画面 オープニング画像設定画面※1



→P.436

iPod画面 iPod画面設定画面※2



→P.376

■ 昼画面 ■ 夜画面 …画面を、昼画面と夜画面に切り替えることができます。
→ (P.425)

※1 オープニング画像を本機に取り込まないと表示されません。

※2 オプション

ナビゲーションコントロールメニュー

ナビゲーションコントロールバー



●ルート設定時



●ルート未設定時



カスタム カスタムメニュー画面



よく使う機能を登録し、呼び出すことができます。 →P.405

周辺検索 周辺検索メニュー画面



現在地や目的地周辺、地図表示先周辺の施設を探せます。 →P.212

地点登録 地点を登録



現在表示されている地点を登録リストに登録できます。 →P.242

ルート ルートメニュー画面



ルートの再計算や編集、ルート確認などができます。 →P.216

経路情報 経路情報メニュー画面



目的地の確認などができます。 →P.234

自宅 計算条件設定画面



自宅へ帰るルートの計算条件を設定します。 →P.215

オーディオコントロールメニュー

オーディオコントロールバー



オーディオコントロールメニューの詳細な操作方法は、「オーディオ操作早わかり一覧」(→P.286)をご覧ください。

FM1 ラジオ



→P.92

DVD DVDビデオ※1



→P.93

CD CD / MP3※1 / WMA※1



→P.94

MCT ミュージックキャッチャー



→P.95

MY マイアルバム



→P.95

MS メモリースティック (MP3)※1



→P.96

TV1 テレビ / VTR※2



→P.97

iPod iPod※2



→P.98

TI 交通情報



→P.99

※1 MAX760HDのみ

※2 オプション

地点メニュー

地点を探す
(→P.106)

地点メニュー画面

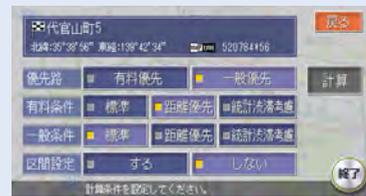


ここまでを計算 ルート案内画面



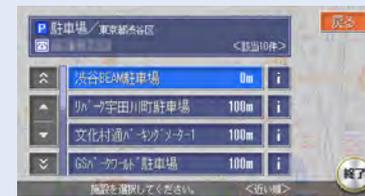
表示地点を目的地としてルート案内が開始されます。 →P.106

計算条件 計算条件設定画面



ルート誘導の計算条件を設定できます。 →P.215

駐車場ニアピン 駐車場ニアピン設定画面



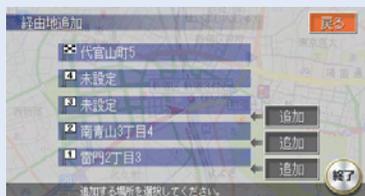
表示地点に近い駐車場を設定できます。 →P.191

地点登録 地点を登録



現在表示されている地点を登録リストに登録できます。 →P.242

経路追加 ルート編集画面



表示地点を経由地として追加できます。 →P.224

位置調整 位置修正画面



表示されている位置を移動できます。 →P.227

Memo

さあ、MAXを使おう！

目次

各部の名称とはたらき（最初に覚えてください） 44

ナビゲーションを使ってみよう 58

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう 84

覚えてほしい操作 100

さらにこんなこともできます 128

ボタンの名称とはたらき

●操作パネル部

詳細 **広域**

詳細/広域ボタン

地図の表示スケールを切り替えるときに押します。押し続けると縮小/拡大を細かく切り替えることができます。(→P.138)

目的地 **目的地ボタン**

行き先を設定するための目的地メニューを表示するときに押します。(→P.168)

情報 **情報ボタン**

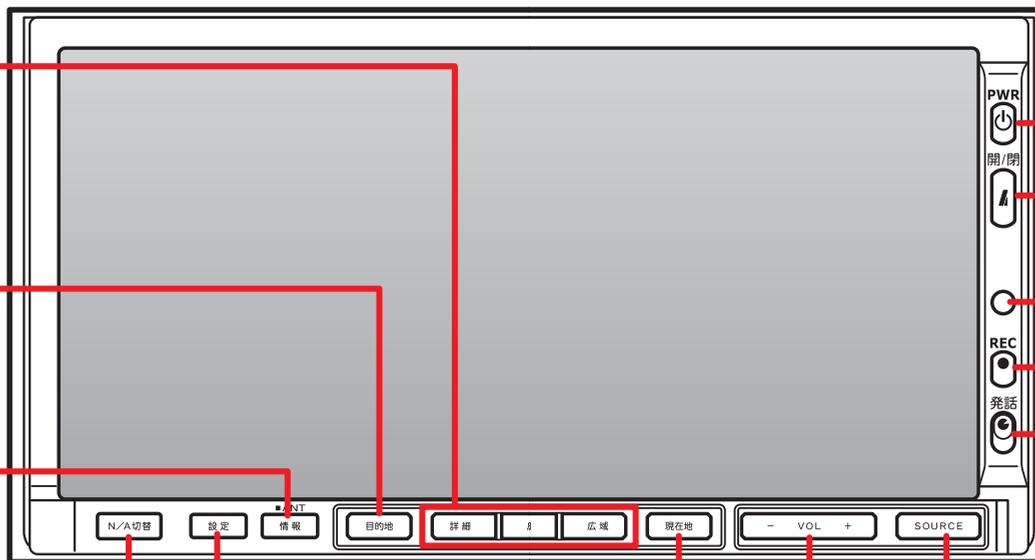
VICSなど、各種情報を見るための情報メニューを表示するときに押します。また、押し続けることでオートアンテナの上げ下げができます。(→P.258)

N/A切替 **N/A切替ボタン**

ナビゲーション画面とオーディオ画面を切り替えるときに押します。(→P.52)

設定 **設定ボタン**

各種設定を行うための設定メニューを表示するときに押します。(→P.378)



PWR (POWER) ボタン

オーディオのON/OFFとディスプレイのON/OFFをするときに押します。(→P.48, 49)

開/閉ボタン

ディスプレイの開閉と角度調節を行うときに押します。(→P.50, 51)

リモコン受光部

別売のリモコンからの信号を受信する場所です。

RECボタン

ミュージックキャッチャーへの録音を開始/停止するときに押します。(→P.333)

発話ボタン

対話形式による音声操作をするときに押します。(→P.463)

現在地 **現在地ボタン**

現在地の地図画面を表示するときに押します。(→P.137)

- VOL + **VOLボタン**

音量を調節するときに押します。(→P.53)

SOURCE **SOURCEボタン**

オーディオのソースを切り替えるためのSOURCE選択メニューを表示するときに押します。(→P.84)

各部の名称とはたらき(最初に覚えてください)

電源をON/OFFする

イグニッションキーを「ACC」か「ON」にすると電源がONになります。

●本体

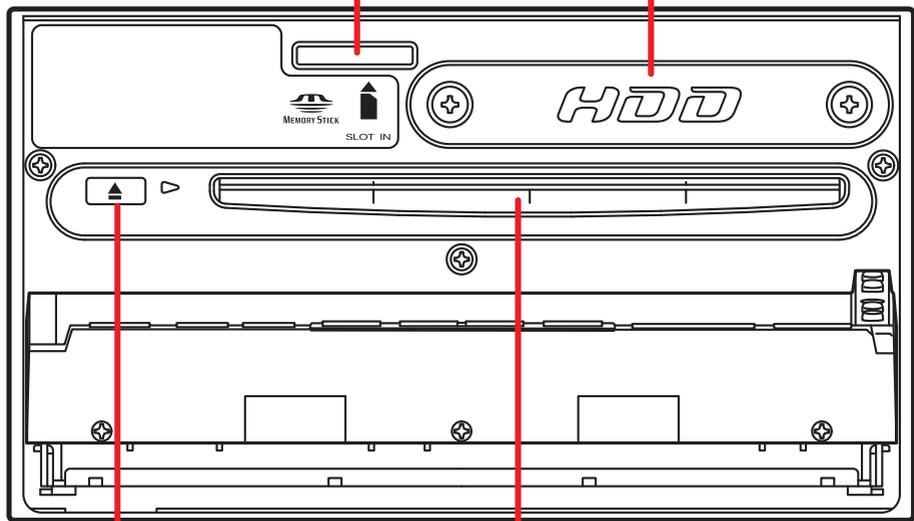
メモリスティック挿入口

メモリスティックを挿入する場所です。(→P.88)
メモリスティックを取り出すときは、メモリスティックを押します。(→P.90)

ハードディスク



本機は専用ハードディスクを使用していますので、お客様ご自身のハードディスクの取り外しは絶対におやめください。



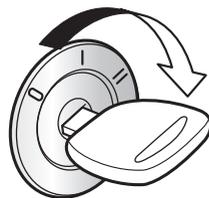
▲ DVD/CDイジェクトボタン

挿入されているDVDやCDを取り出すときに押します。(→P.87) DVDやCDが挿入されている場合は、▲マークが点灯します。

DVD/CD挿入口

DVDやCDを挿入する場所です。(→P.86)

1 エンジンをかける



電源がONになります。オープニング画面が表示された後、現在地の地図が表示されます。

2 エンジンを止める

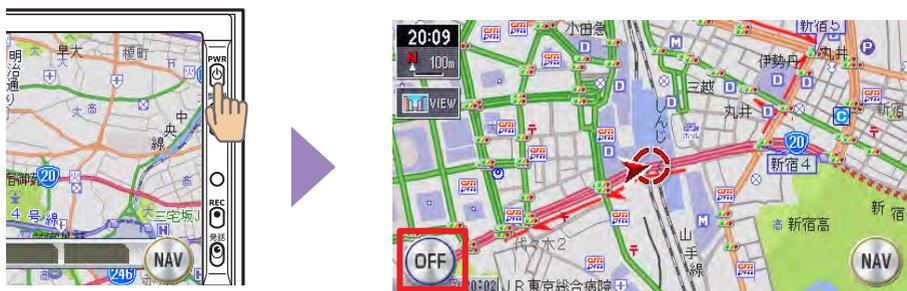
電源がOFFになります。

▶ END ◀

各部の名称とはたらき (最初に覚えてください)

オーディオをON/OFFする

1 PWR (POWER) を押す



オーディオ操作キー

オーディオが「OFF」になり、オーディオ操作キーがOFFになります。

2 もう一度 PWR (POWER) を押す

オーディオがONになります。

お知らせ

- オーディオOFF時でも、ナビゲーションの音声案内は出力されます。

▶ END ◀

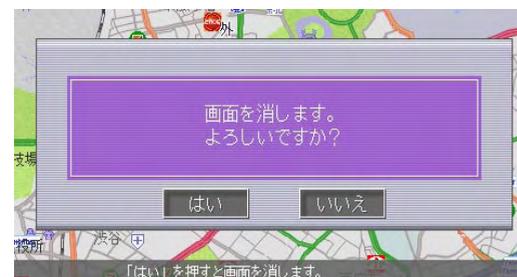
画面をON/OFFする

1 PWR (POWER) を約2秒以上押し続ける



確認のメッセージが表示されます。

2 はい をタッチする



画面がOFF (非表示) になります。

3 もう一度 PWR (POWER) を押し続ける

画面がONになります。

お知らせ

- 画面をOFFにしてエンジンを切った場合、次にエンジンをかけたときに画面はON (表示) になります。
- 画面がOFFのときに、画面をタッチするか、**現在地**、**情報**、**設定**、**SOURCE**、**目的地**、**N/A切替**のどれかを押すと、画面が表示されます。

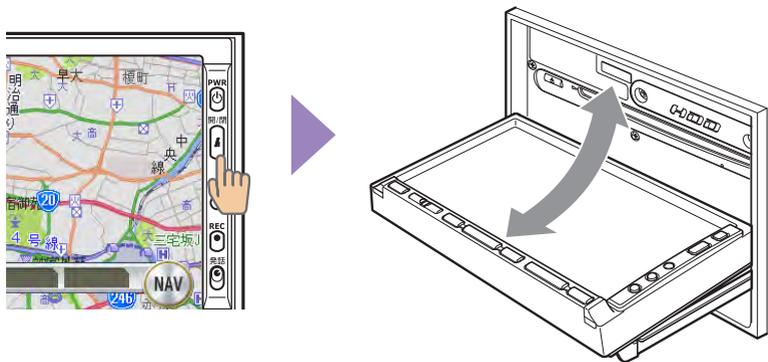
▶ END ◀

各部の名称とはたらき (最初に覚えてください)

操作パネルを開閉する

CDやDVD (MAX760HDのみ)、メモリースティックなどを利用するときは、操作パネルの開閉が必要になります。

1  を押す



操作パネルが開きます。

2 もう一度  を押す

操作パネルが閉じます。
しばらく開けた状態にしていると、操作パネルが自動的に閉まります。

 **お願い**

- 操作パネルの開閉時に無理な操作や異常な使用をしないでください。また、機構部に指を近づけないでください。挟まれてケガの原因となることがあります。

 **お知らせ**

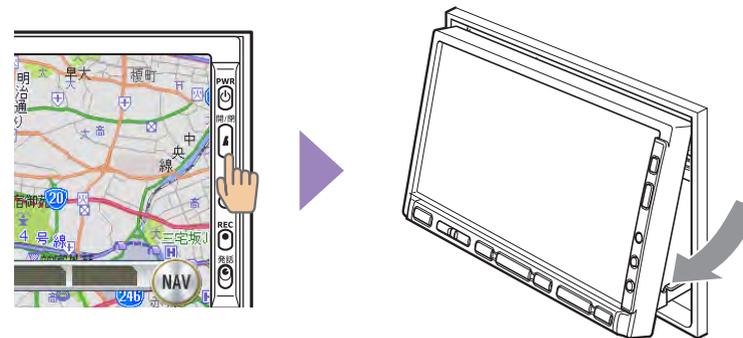
- 操作パネルが開いた状態では、タッチパネルは操作できません。

▶ END ◀

操作パネルの角度を調節する(チルト機能)

操作パネルの角度を、見やすい角度に調節できます。調節できる角度は0°～30°の範囲です。

1  を約2秒以上 (ピピッと音がするまで) 押し続ける



操作パネルが移動しはじめます。

2 止めたい位置まで移動したら  から指を離す

操作パネルが止まります。
操作パネルの角度を戻す場合は、操作パネルの角度を30°にした後、再度  を押し続けてください。

 **お願い**

- 操作パネルの角度調節時に無理な操作や異常な使用をしないでください。また、機構部に指を近づけないでください。挟まれてケガの原因となることがあります。

 **お知らせ**

- 角度を調節した後は、操作パネルを開閉しても調節した角度に戻ります。

▶ END ◀

各部の名称とはたらき (最初に覚えてください)

表示画面を切り替える

表示画面をナビゲーション画面とオーディオ画面の2種類に切り替えて操作できます。

1 N/A切替 を押す



オーディオ画面に切り替わります。

2 もう一度 N/A切替 を押す

ナビゲーション画面に戻ります。

お知らせ

- オーディオ再生中にナビゲーション画面を表示しても、オーディオ音声を楽しむことができます。

▶ END ◀

音量を調節する

オーディオの音量を調節できます。

1 - VOL + を押す



音量表示
音量が数字とバーで表示されます。

- + : 音量が大きくなります。
- : 音量が小さくなります。

アドバイス

- VOL + を押し続けると、音量が連続して変化します。
- 音声案内の音量調整については、「音と音声設定」(→P.394) をご覧ください。

お知らせ

- DVDモード (MAX760HDのみ) 中は、DVD専用の音量値が使用されます。ラジオやCDなどほかのソースを再生中に調整した音量は、DVDモードに切り替えるとDVD専用の音量に変わり、ラジオなどに戻ると元の音量で再生されます。

▶ END ◀

各部の名称とはたらき (最初に覚えてください)

表示画面の見かた (現在地の地図画面)

エンジンをかけると現在地の地図画面が表示されます。
地図画面に表示されるボタンやマークなどについて説明します。

現在時刻または日付
GPS信号を基に時刻または日付を表示します。
・任意の時刻には変更できません。
・現在時刻は12時間/24時間の切り替えが可能です。

方位マーク
地図の方位を表示します。タッチすると地図の表示方向が変わります。(→P.141)
また、GPSの測位状態を表示します。

VIEWキー
タッチすると地図の表示方法を変更できます。(→P.143)

オーディオ操作キー (→P.104)

VICS情報提供時間 (FM多重放送)

VICS情報提供時間 (ビーコン※1)

ETCユニット接続情報※2

スケール表示

自車位置マーク

ナビゲーション操作キー (→P.104)

※1 別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時
※2 別売のETCユニット接続時

GPS測位状態表示について
方位マークの周りに表示される点は、GPSの測位状態を表しています。

200m GPS衛星4個以上の電波を受信して現在地を三次元で測位しているときは点が4個表示されます。

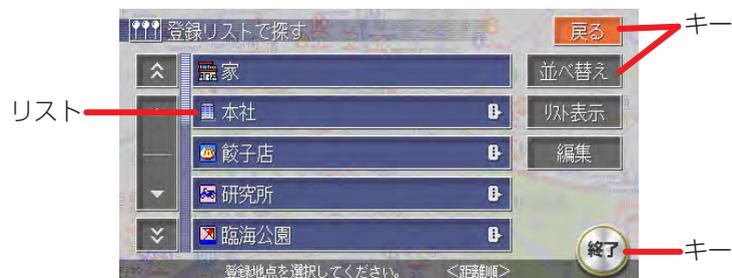
200m GPS衛星3個からの電波を受信して現在地を二次元で測位しているときは点が3個表示されます。

各部の名称とはたらき (最初に覚えてください)

タッチパネルで操作する

本機の操作パネルは、指先で触れるだけで操作ができるタッチパネル形式を採用しています。タッチできる場所は以下のようになっています。

リスト画面



！ お願い

- タッチパネルに保護シートやシールを貼らないでください。操作を検出できなくなることがあります。

☀ アドバイス

- リストが多いときなどは、▲、▼をタッチするとリストをスクロールできます。⬆、⬇をタッチすると、画面（ページ）単位でリストをスクロールできます。

地図画面



キータッチ

メニューなどに表示されるキーをタッチすると、キーに表示されている内容を実行するための画面を表示します。

アイコンタッチ

地図画面上に常に表示されているアイコンをタッチすると、地図画面の表示方法などを変更できます。

リストタッチ

選択項目が多い場合はリスト表示されますので、項目を選択してタッチすることにより、絞り込むことができます。

地図画面タッチ

地図画面をタッチすることにより、地図が移動（スクロール）します。
※ 3D地図の場合は、回転のみとなる場合があります。

まずは、自宅を登録しよう

初めて使う場合は、まず自宅の場所を登録しておきましょう。
ここでは、自宅の住所を入力して自宅を登録する方法について説明します。

1 エンジンがかかる

本機の電源が入ります。
オープニング画面が表示された後、現在地の地図が表示されます。

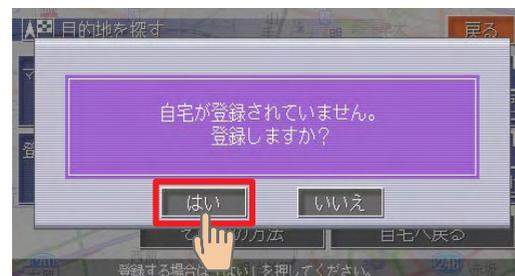
2 目的地を押す



3 自宅へ戻る をタッチする



4 はい をタッチする



5 住所 をタッチする



今いる場所が自宅の場合は、 をタッチして、手順12へ進んでください。



- 電話番号などの方法で探すこともできます。詳しくは、「目的地を探す」(→P.167) をご覧ください。



6 都道府県を選択してタッチする



目的の都道府県が表示されていない場合は、都道府県の頭文字（あ～わ）をタッチし、次に目的の都道府県が表示されるまで▲、▼（または↑、↓）をタッチしてください。

アドバイス

- ▲、▼をタッチすると、リストを1行ずつ送ります。また↑、↓をタッチすると、リストを1ページずつ送ります。リスト画面の詳細については、「リストの操作方法」(→P.118)をご覧ください。
- 近隣県をタッチして、現在地近隣の都道府県から探すこともできます。(→P.123)
- MAPをタッチすると、選択中の場所の地図と地点メニューを表示します。
- 地名を入力をタッチして、地名から探すこともできます。(→P.174)

7 市区町村を選択してタッチする



目的の市区町村が表示されていない場合は、市区町村の頭文字（あ～わ）をタッチし、次に目的の市区町村が表示されるまで▲、▼（または↑、↓）をタッチしてください。

アドバイス

- ◀、▶をタッチすると、行（あ行、か行、さ行・・・）が切り替わります。リスト画面の詳細については、「リストの操作方法」(→P.118)をご覧ください。

8 地域を選択してタッチする



アドバイス

- 選びかたは、市区町村と同じです。

9 番地入力 を選択してタッチする



アドバイス

- 番地と号はリストから選択することもできます。

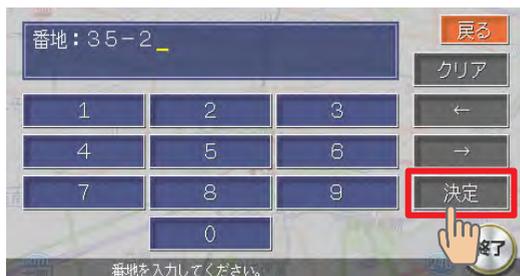
10 番地と号を入力する



アドバイス

- 番地と号を直接入力する場合は、番地と号の間にハイフン（-）を必ず入力してください。

11 決定 をタッチする



入力した番地・号の場所の地図が表示されます。

12 検索結果の内容を確認し、決定 をタッチする

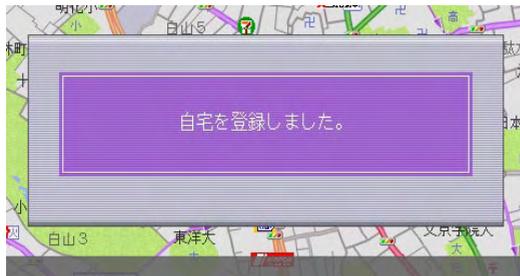
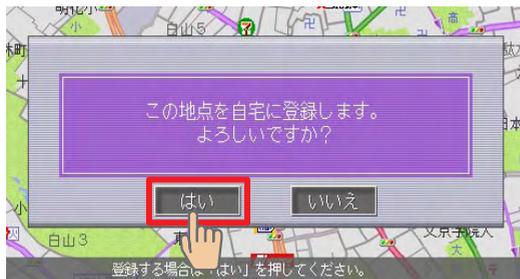


設定した場所の中心（+）付近の地図が表示されます。

アドバイス

- 表示された場所の中心がずれている場合は、「[地図をスクロールして目的地を設定する](#)」（→P.69）の手順2を参照して調整してください。

13 はい をタッチする



自宅の場所が登録されます。

14 終了 をタッチする



- 自宅が登録された後は、計算条件を選択する画面が表示されますが、**終了** をタッチして、地図画面に戻してください。

▶ END ◀

次に、目的地を設定しよう

ここでは、施設名称を入力して探す方法と地図をスクロールして探す方法について説明します。

施設名称を入力して目的地を設定する

1 目的地 を押す



2 施設名称 をタッチする

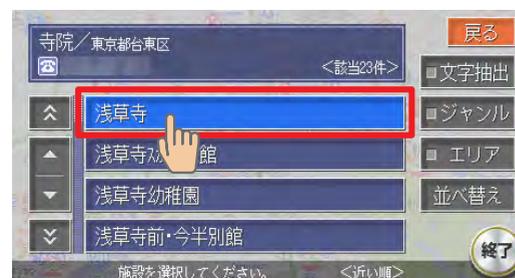


3 施設名称を入力し、決定 をタッチする



- 文字入力の詳細については、「文字の入力方法」(→P.108)をご覧ください。

4 目的の施設を選択してタッチする



- 「文字抽出」、「ジャンル」、「エリア」、「並べ替え」をタッチして、リストを絞り込むことができます。(→P.121)

5 ここまでを計算 をタッチする



目的地が設定され、ルート誘導が開始されます。

▶ END ◀

地図をスクロールして目的地を設定する

1 画面をタッチして、目的地の地図を表示する



画面をタッチし続けている間、地図が移動（スクロール）します。

2 8方向の矢印（8方向アイコン）をタッチして、カーソル（) を目的地の中心に合わせる



表示された場所の中心がずれている場合は、画面をタッチして中心（) 位置を修正してから **決定** をタッチしてください。
詳細 を押すと地図が拡大表示され、調整しやすくなります。
広域 を押すと地図が縮小表示されます。

▶ NEXT ▶

それでは、ナビゲーションスタート!

ここでは、自宅までの誘導方法について説明します。

3 決定 をタッチする



4 ここまでを計算 をタッチする



目的地が設定され、ルート誘導が開始されます。

▶ END ◀

1 NAV をタッチする



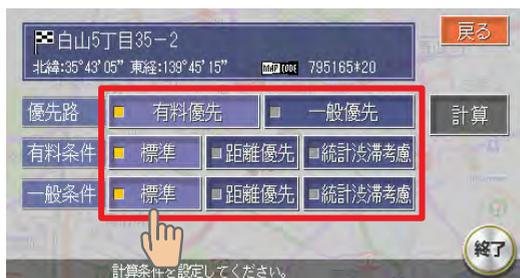
2 自宅 をタッチする



ナビゲーションを使ってみよう

▶ NEXT ▶

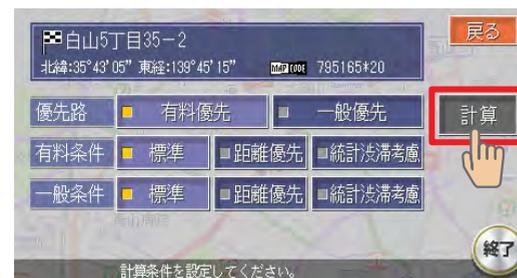
3 計算条件（優先路、有料条件、一般条件）を設定する



アドバイス

- 計算条件の詳細については、「[ルート](#)の計算条件を変える」(→P.216)をご覧ください。

4 計算 をタッチする



自宅までのルートが設定され、ルート誘導を開始します。

アドバイス

- ルート誘導を中止する場合は、**目的地** → **目的地解除** → **はい** の順にタッチします。詳しくは、「[目的地を解除する](#)」(→P.229)をご覧ください。

▶ END ◀

さあ！安全運転で出かけましょう！

START

ルート誘導中は…

- ・自宅(目的地)までのルートを確認できます(→P.75)
- ・リアルで見やすいルート誘導中の画面表示(→P.76)

・親切・安心なルート誘導中の音声案内(→P.80)

・ルートを外れてもオートリルートで再検索(→P.82)



もうすぐGOAL!…

- ・細い道でもらくらく案内(→P.83)

GOAL!

自宅(目的地)までのルートを確認できます

出発前にルートを確認して、ドライブを快適に楽しむことができます。

全ルート表示機能

出発ポイントから目的地までの全行程を表示できます。



※全ルート表示の詳細については、「[ルートを確認する](#)」(→P.220)をご覧ください。

ルート確認機能

どこをどのように通って案内するのかを、事前に確認できます。



※ルート確認の詳細については、「[ルートを確認する](#)」(→P.220)をご覧ください。

見やすいルート誘導中の画面表示

案内ポイントや渋滞情報をわかりやすく案内します。

ルート誘導中の地図表示



お知らせ

- 音声案内地点には、旗のアイコンが表示されます。
- ▶ (青)：通常道路
- ▶ (紫)：細街路（道幅が5.5m以下の道路）

一般道路の案内表示

■ 交差点案内（約700m手前）

交差点の約700m手前でレーンガイドと方面看板を表示します。



■ 交差点案内（約300m手前）

交差点の約300m手前で交差点を拡大表示します。



高速道路での案内表示

■入口の案内



■分岐点の案内



■走行中の案内



※ルート誘導中の画面表示の詳細については、「[ルート誘導中の地図表示](#)」(→P.156)をご覧ください。

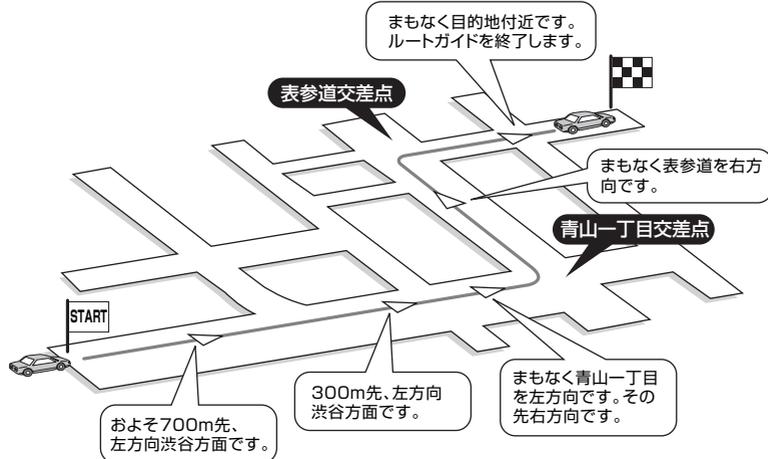
お知らせ

- ・ナビゲーション画面で「VIEW」をタッチして、3D表示／2画面表示など、お好みの地図画面を設定できます。(→P.143)

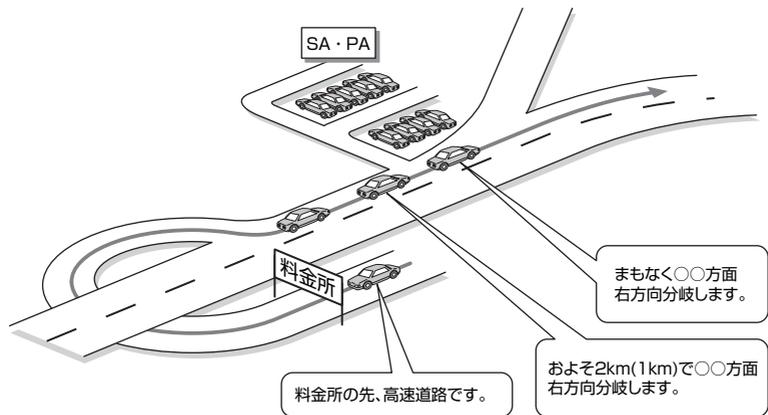
親切・安心なルート誘導中の音声案内

案内ポイントが近づくと、音声でナビゲーションします。初めて行く場所でも安心して運転に集中できます。

■一般道路を走行中の音声案内例

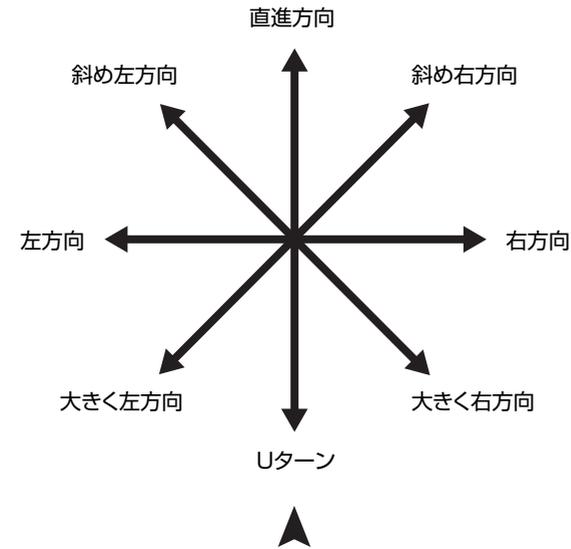


■高速道路を走行中の音声案内例



■進行方向の案内について

進行方向の音声案内は図の8方向で案内します。



お知らせ

- 目的地あるいはルートの終端の約30m手前でルート誘導終了の音声案内をします。ただし、ルート外を走行中のときは、目的地あるいはルートの終端までの直線距離約30mに近づいたときにルート誘導終了の音声案内をします。

ナビゲーションを使ってみよう

ルートを外れてもオートリルートで再検索

うっかりして、ルートを外れてしまっても安心です。オートリルート機能で自動的に目的地までのルートを再検索してくれます。



ルートをうっかり間違えてしまっても・・・



自動で新しいルートを探し出します。

お知らせ

- ・オートリルート機能のON/OFFを設定できます。詳しくは、「誘導設定」(→P.391)をご覧ください。

細い道でもらくらく案内

出発ポイントや目的地周辺の道幅が5.5m以下の細街路でも、遠回りをすることもなく最短距離でのルート誘導を実現します。



警告

安全のため、運転者は走行中に操作しない

前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。

実際の交通規制に従って走行する

ナビゲーションによるルート計算は、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

- ・出発地、目的地周辺では細街路や地図データ上の幅3.3～5.5mの一般道を紫色の線で経路表示します。また、これらの経路は交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報が無い道路を含みますので、必ず実際の交通規制や道路標識などに従って走行してください。

ソースを切り替えましょう

1 SOURCE を押す



オーディオソース選択画面が表示されます。

2 お好みのソースをタッチする



選択したソースに切り替わります。

選択したソースのコントロールバーが表示されます。

オーディオ・ビジュアルを使ってみよう

メディアの出し入れ

DVD (MAX760HDのみ) やCD、メモリースティックの入れかたと取り出しかたについて説明します。

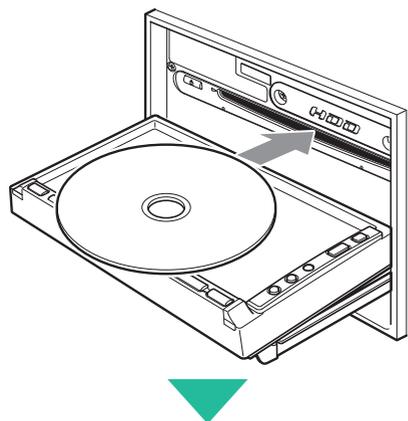
DVDやCDを入れる

1  を押す



操作パネルが開きます。

2 DVDまたはCDをディスク挿入口に差し込む



ある程度差し込むとディスクが自動的に中に取り込まれ、操作パネルが自動的に閉じます。

操作パネルが閉じると再生がはじまります。

 お知らせ

- ディスクを入れるときは、記録面（光沢面）に触れないようにしてください。

 END 

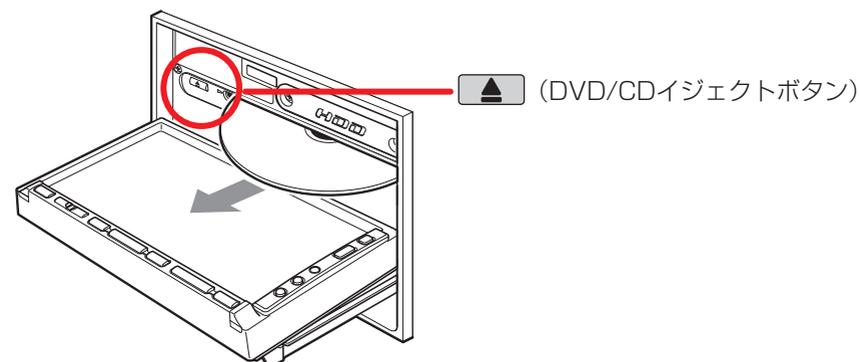
DVDやCDを取り出す

1  を押す



操作パネルが開きます。

2  を押す



ディスクが自動的に出てきますので、記録面（光沢面）に触れないように取り出してください。

3 を押す

操作パネルが閉じます。

お知らせ

- ディスクを取り出すときは、記録面（光沢面）に触れないようにしてください。
- エンジンがかかった状態で、出てきたディスクを取り出さずにそのままにしておくと、ふたたび中に引き込まれます。

▶ END ◀

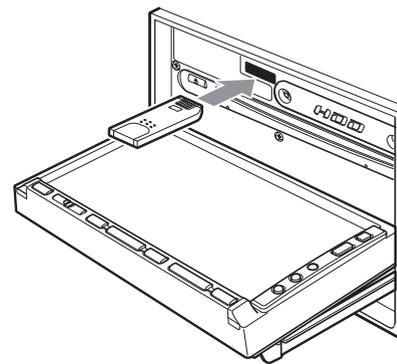
メモリスティックを入れる

1 を押す



操作パネルが開きます。

2 メモリスティックをメモリスティック挿入口に差し込む



メモリスティックが止まるまで奥に差し込んでください。

お知らせ

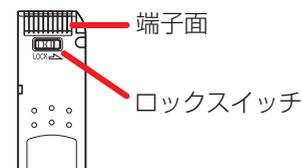
- 端子面を上、ラベル面を下にして差し込んでください。また、端子面に触れないようにしてください。

3 を押す

操作パネルが閉じます。

お知らせ

- メモリスティックが正しく差し込まれていないと操作パネルを閉じることができません。正しく差し込まれていれば、 を押さなくても、操作パネルは自動的に閉じます。
- メモリスティックのロックスイッチを「LOCK」にすると記録、消去ができなくなります。



▶ END ◀

メモリースティックを取り出す

1 電源ボタンを押す



操作パネルが開きます。

3 電源ボタンを押す

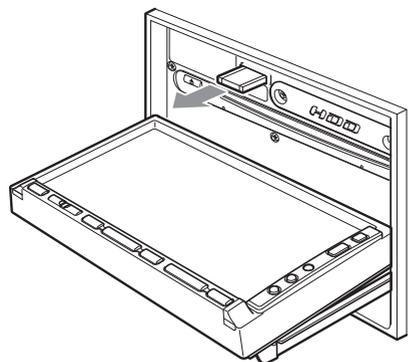
操作パネルが閉じます。

お知らせ

- 操作パネルが完全に開いてから、メモリースティックを取り出してください。
- メモリースティックを取り出す際は、指を添えておいてください。飛び出すおそれがあります。

▶ END ◀

2 メモリースティックを押す



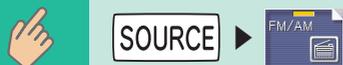
メモリースティックが少し飛び出しますので、端子面に触れないように取り出してください。

お知らせ

- メモリースティックを取り出すときは、端子面に触れないようにしてください。

ラジオを聴こう

DVDビデオを観よう (MAX760HDのみ)



SOURCE ▶ FM/AM

ラジオのコントロールバーなどが表示され、現在選択されている放送局が受信されます。



FM/AM切り替え 放送局リスト表示 チャンネル選局 手動選局 コントロールバー



アドバイス

- ラジオ操作の詳細については、「ラジオ・テレビを視聴する」(→P.289)をご覧ください。



ディスクを挿入する (または、SOURCE ▶ DVD/CD)

ディスクを挿入すると、DVDビデオのコントロールバーなどが表示され、再生がはじまります。

ディスクがすでに挿入されている場合は、SOURCE ▶ DVD/CD の順に操作します。何も操作しないとDVDビデオのコントロールバーなどは消えますが、画面をタッチすると、ふたたび表示されます。

字幕言語/音声言語/アングル切替 画面切り替え 表示OFF



リピート/スキャン再生 再生/一時停止 停止 コントロールバー
ダイレクトサーチ 頭出し、早送り、早戻し



アドバイス

- DVDビデオ操作の詳細については、「DVDビデオを観る」(→P.301)をご覧ください。

CDを聴こう

音楽CD以外に自分で編集したMP3やWMAも再生できます (MAX760HDのみ)。



ディスクを挿入する (または、SOURCE ▶ DVD/CD)



ディスクを挿入すると、CDのコントロールバーなどが表示され、再生が始まります。

ディスクがすでに挿入されている場合は、SOURCE ▶ DVD/CDの順に操作します。何も操作しないとCDのコントロールバーは消えますが、画面をタッチすると、ふたたび表示されます。



アドバイス

- CD操作の詳細については、「CD・MP3・WMAを聴く」(→P.319)をご覧ください。

ミュージックキャッチャー®を聴こう

ミュージックキャッチャー®機能で音楽CDをハードディスクに自動録音。マイアルバム機能でオリジナルアルバムを編集できます。



SOURCE ▶



ミュージックキャッチャーのコントロールバーなどが表示され、自動的に演奏が始まります。



アドバイス

- ミュージックキャッチャー操作の詳細については、「ミュージックキャッチャー®・マイアルバムを聴く」(→P.341)をご覧ください。

メモリースティックの音楽を聴こう

PCなどで作成したMP3形式の音楽ファイルをメモリースティックに記録し、再生できます (MAX760HDのみ)。

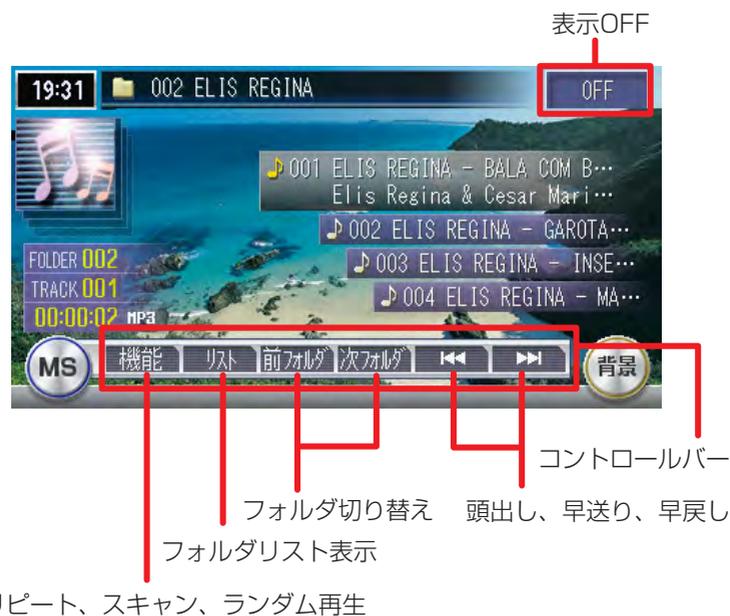


メモリースティックを差し込む ▶

SOURCE ▶



メモリースティックのコントロールバーなどが表示され、MP3形式で保存されている音楽データの再生が始まります。



アドバイス

- メモリースティック操作の詳細については、「CD・MP3・WMAを聴く」(→P.319)をご覧ください。

テレビを観よう



SOURCE ▶



現在選択されている放送局が表示され、テレビのコントロールバーなどが表示されます。

何も操作しないとテレビのコントロールバーなどは消えますが、画面をタッチすると、ふたたび表示されます。



アドバイス

- テレビ操作の詳細については、「ラジオ・テレビを視聴する」(→P.289)をご覧ください。

iPod®の音楽を聴こう／ビデオを観よう

道路交通情報を聞く

高速道路や主要幹線道路で放送している道路交通情報を聞くことができます。



iPodをつなぐ ▶

SOURCE ▶



iPodのコントロールバーが表示され、自動的に演奏が始まります。



アドバイス

- ビデオ対応iPod接続BOX (EA-1280A・別売) または、iPod接続BOX (EA-1250A・別売) とVTRケーブル (CCA-623-500・別売) が必要です。
- iPod操作の詳細については、「iPod®を聴く／観る」(→P.365) をご覧ください。



情報 ▶



交通情報のコントロールバーが表示され、交通情報が受信されます。



メニューを操作する

ナビゲーションの基本的な操作は、メニューから項目を選択して操作します。

メニューの種類

メニューは大きく分けて3種類が用意されています。

スタートメニュー

操作パネル上のボタンを押して表示されるメニューです。

■設定メニュー

各種設定を行うためのメニューです。



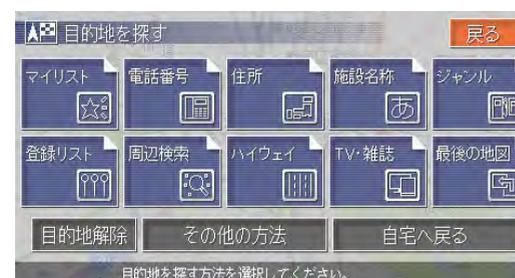
■情報メニュー

VICS情報や交通情報などを見るためのメニューです。



■目的地メニュー

誘導するための目的地を設定するメニューです。



■SOURCEメニュー

オーディオのソースを選択するメニューです。



コントロールバー

操作パネル上に表示されるナビゲーション操作キーやオーディオ操作キーをタッチしたときに表示されるメニューです。



地点メニュー

スクロール先の地図などで任意の地点を決定したときに表示されるメニューです。



スタートメニューを表示する

ここでは、例として情報メニューを表示させる方法について説明します。

1 情報 を押す



情報メニューが表示されます。

お知らせ

- それぞれのメニューでの表示キーは、接続されている機器や操作、走行状態などにより一部異なります。

▶ END ◀

コントロールバーを表示する

コントロールバーは、ナビゲーションコントロールバーとオーディオコントロールバーの2種類があります。

1 ナビゲーション操作キー、またはオーディオ操作キーをタッチする



コントロールバーが表示されます。

お知らせ

- ナビゲーション操作キーは地図表示のときに表示され、常に「NAV」と表示されています。
- オーディオ操作キーは、現在選択されているソース名が表示されています。
- コントロールバーを消したい場合は、もう一度操作キーをタッチします。

ナビゲーションコントロールバー

ルート未設定時



ルート設定時



- カスタム** (→P.405) よく使う機能を簡単に呼び出すことができます。
- 周辺検索** (→P.186) 自車位置や目的地などの周辺の施設を検索できます。
- 地点登録** (→P.242) 現在表示されている地点を登録します。
- 自宅** (→P.71) ルートが設定されておらず、自宅が登録されている場合に表示されます。
自宅までのルートを設定します。
- ルート** (→P.216) ルート設定時に表示されます。ルートの再計算や複数計算、ルート確認などができます。
- 経路情報** (→P.234) ルート設定時に表示されます。ルート上のさまざまな情報を確認できます。

オーディオコントロールバー



ソースによって表示内容が異なります。詳しくは、P.92～P.99をご覧ください。

▶ END ◀

地点メニューを表示する

ここでは、例として地図をスクロールさせたときの表示方法について説明します。

1 スクロール先の地図上で、**決定** をタッチする



地点メニューが表示されます。

地点メニュー

ルート未設定時



ルート設定時



前回計算した条件が表示されます。

ここまですべてを計算 (→P.214) 現在の条件でルート計算します。初期設定では、以下の条件で計算します。

優先路 : 有料優先

有料条件 : 標準

一般条件 : 標準

区間設定 : しない*

(*経路地設定時のみ表示されます。)

計算条件 (→P.216) ルート設定の計算条件を変えます。

- 駐車場ニアピン** (→P.191) スクロール先周辺の駐車場を探します。
- 地点登録** (→P.243) スクロール先の 地点を登録リストに登録します。すでに登録されている地点上にカーソルがある場合に表示されます。画面に が表示されます。登録地点情報の表示、編集、削除ができます。
- 登録地情報**
- 経路地追加** (→P.224) 目的地設定時、表示中の地点を経由地として追加します。
- バーコード** (→P.282) 携帯電話で2次元バーコード (QRコード) を撮影することにより、検索した地図の位置情報をもとに携帯電話で地図を見ることができます。



- 地点メニューは、目的地を探して決定した後も表示されます。
- **戻る** をタッチすると、スクロール直後の画面に戻ります。

▶ END ◀

文字の入力方法

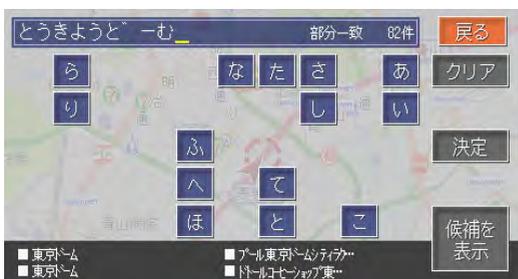
目的地の検索や登録地名の変更などに、文字や数字を入力する必要があります。

文字を入力する

検索の入力画面や、編集の入力画面での文字の入力のしかたについて説明します。

検索の入力画面で文字を入力する

1 画面上の文字をタッチして文字を入力する



タッチした文字が画面上部に表示されます。



- 入力する文字を間違えた場合は、**クリア**をタッチします。最後の文字が消去されます。

▶ END ◀

50音検索入力支援機能を使って文字を入力する

例：「とうきょうどーむ」を入力する場合

1 と をタッチする

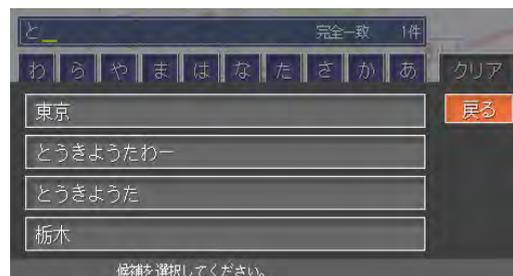


タッチした文字が画面上部に表示され、画面下部には検索候補が表示されます。

2 候補を表示 をタッチする



3 東京 をタッチする



選択した文字が画面上部に表示されます。

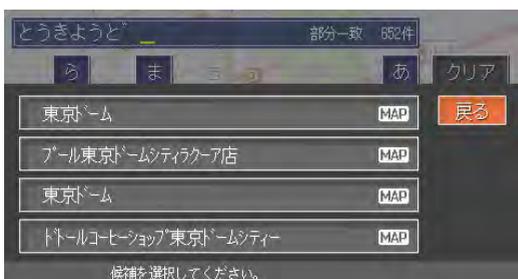
▶ NEXT ▶

4 と をタッチする



画面下部には検索候補が表示されます。

5 候補を表示 をタッチ、東京ドーム をタッチする



- 入力した文字の修正方法については、「[入力した文字を訂正する](#)」(P.115)をご覧ください。
- 50音検索入力支援機能は、検索の入力画面のみ使用できます。
- 一度入力した語句は学習されます。例えば、「とうきょうど一む」を入力した場合、「とうきょうど一む」が記憶され、次の検索で「と」を入力すると変換候補の中に「とうきょうど一む」が表示されます。

▶ END ◀

編集の入力画面で文字を入力する

例：「東京ドーム」を入力する場合

1 と う き よ う をタッチする



タッチした文字が画面上部に表示されます。

2 変換 をタッチする



漢字候補が画面上部に表示されます。



- 目的の候補が表示されていない場合は、もう一度「変換」をタッチして画面右側に表示される漢字変換候補の中から目的の漢字をタッチしてください。
- 全ての文字を入力した後に「変換」をタッチして、目的の漢字やカタカナなどを選択することもできます。

▶ NEXT ▶

3 確定 をタッチする



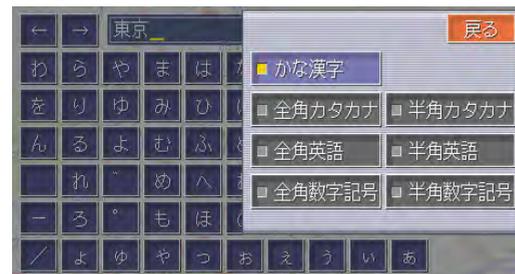
漢字が確定されます。

4 入力文字 をタッチする



入力する文字種類の選択画面が表示されます。

5 全角カタカナ をタッチする



全角カタカナの入力画面が表示されます。

6 ト ` ー ム を入力する



- 入力する文字を間違えた場合は、**クリア** をタッチします。最後の文字が消去されます。

▶ END ◀

入力する文字の種類を切り替える

編集の入力画面のときに、入力する文字の種類を切り替えることができます。入力できる文字の種類は7種類あります。

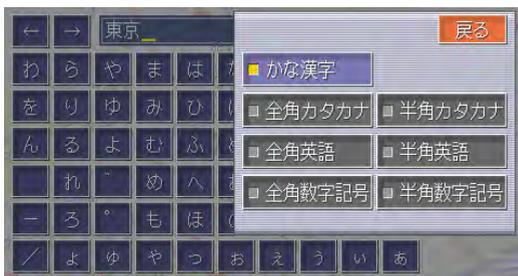
- かな漢字
- 半角カタカナ
- 全角カタカナ
- 半角英語
- 全角英語
- 半角数字記号
- 全角数字記号

1 入力文字 をタッチする



入力する文字種類の選択画面が表示されます。

2 入力したい文字の種類をタッチする



選択した文字種類の入力画面が表示されます。

▶ END ◀

入力した文字を訂正する

入力した文字の訂正のしかたについて説明します。

文字を挿入する

1 ◀、▶ をタッチして、文字を挿入したい位置の右側にカーソルを移動させる



2 挿入する文字をタッチする



カーソルの左側に文字が挿入されます。

▶ END ◀

文字を消去する

1 ←、→ をタッチして、消去したい文字の下にカーソルを移動させる



2 クリア をタッチする



カーソルの上にある1文字を削除します。

▶ END ◀

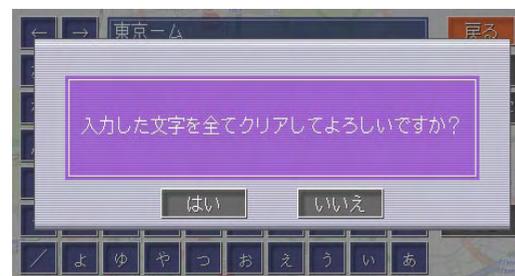
文字をすべて消去する

1 クリア をタッチし続ける



確認画面が表示されます。

2 はい をタッチする



入力した文字がすべて消去されます。

▶ END ◀

リストの操作方法

リスト画面では、項目が簡単に探し出せるような機能がいくつか用意されています。

リスト画面の種類

リスト画面は、編集時、検索時、各々の状態に応じた画面が表示されます。リストの項目数により、2種類の画面があります。

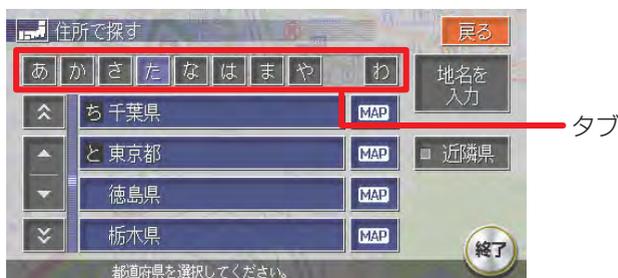
通常リスト画面

50音以外の並びでリスト項目が並んでいる場合の画面です。



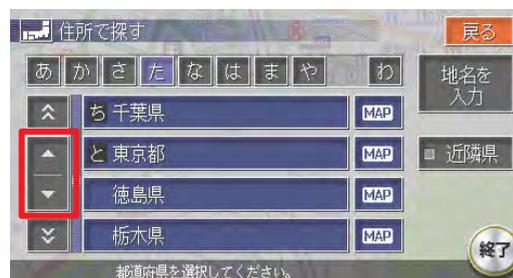
タブ付リスト画面

50音の並びでリスト項目が並んでいる場合は、タブに50音が表示されます。

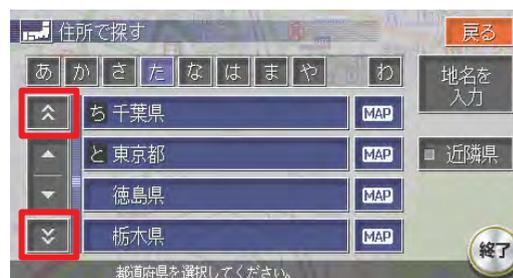


リストを送る

リストを送る方法は、リストを1行ずつ送る方法と1ページずつ送る方法の2種類があります。



▲、▼：リストが上下に1行ずつ移動します。



▲、▼：リストが上下に1ページずつ移動します。
詳細、広域でページを移動することもできます。



- スクロールバーを見ることで、現在表示されている項目がリスト全体から見て、どの程度の位置なのかがわかります。
- ▲、▼をタッチし続けると、連続してページが切り替わります。リストの最後と最初の間に、境界線が表示されます。

▶ END ◀

タブでリストを飛ばす

50音の並びでリストが表示されている場合は、タブを利用することで50音の先頭文字の位置までリストを飛ばすことができます。ここでは、例として住所検索で東京都を探す場合の方法について説明します。



1 た をタッチする



「た」行から始まるリストが表示されます。

2 と 東京都 をタッチする



東京都の市区町村リストが表示されます。



- タブの左右に ◀、▶ が表示されている場合があります。◀、▶ をタッチすると、前後の文字が表示されます。

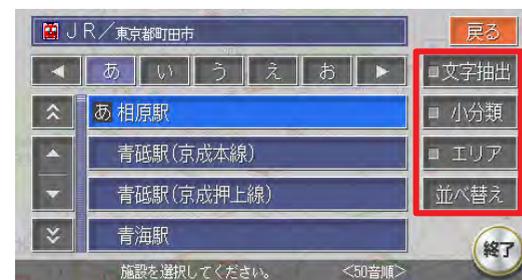


リストを絞り込む

収録されているデータの中から、すばやく目的地などを探し出すために、リストを絞り込むことができます。



- 複数の絞り込み検索を行うと、前の絞り込みで除かれた項目は表示されません。例えば、**文字抽出**と**エリア**で絞り込み検索を行ったとき、文字抽出でリストアップされた項目に「東京都」がない場合には、「エリア」の選択項目の中に「東京都」は表示されません。
- すべての絞り込みを解除するときは、**戻る**をタッチしてください。



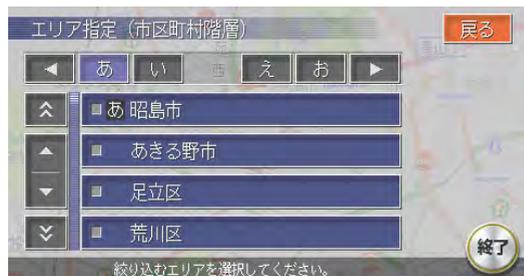
文字抽出をタッチして絞り込む

施設の完全な名称をおぼえていなくても、施設名称に含まれている文字列で絞り込むことができます。(1文字でも絞り込むことができます)



■ エリア をタッチして絞り込む

都道府県を指定して、その都道府県の施設のみに絞り込むことができます。
 (市区町村まで指定できれば、さらに絞り込むことができます)

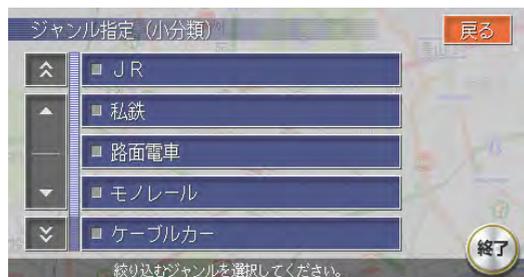


お知らせ

- エリアでは、複数の項目を選択できます。
 県 : 5項目まで
 市区町村: 制限なし

■ 小分類、ジャンル をタッチして絞り込む

検索内容を、ジャンルで絞り込むことができます。

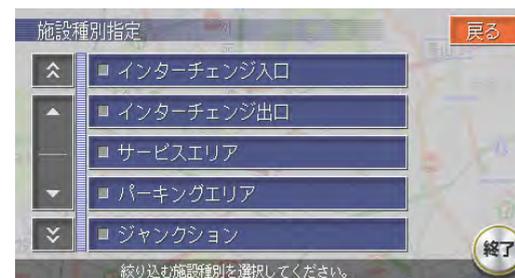


お知らせ

- 小分類では、複数の項目を選択できます。

■ 施設種別 をタッチして絞り込む

検索内容を、ハイウェイの施設リストで絞り込むことができます。



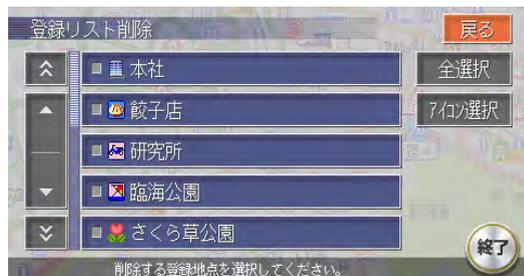
■ 近隣県 をタッチして絞り込む

検索内容を、現在地の近隣の県で絞り込むことができます。

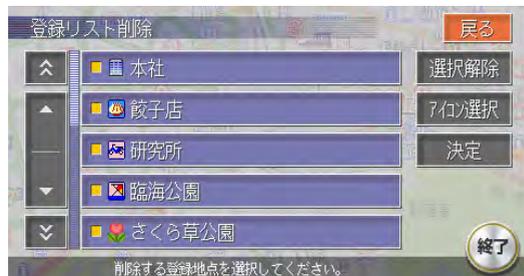


全ての項目を選択する

全選択が表示されている場合は、ワンタッチでリストの全ての項目を選択できます。



全選択をタッチして全ての項目を選択すると、タッチキーは**選択解除**になります。タッチすると、全選択を解除できます。



アドバイス

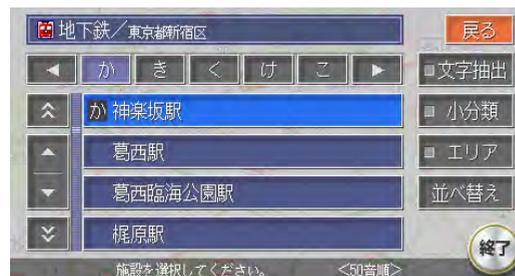
- **全選択**が表示されているリストでは、複数の項目を選択できます。

リストを並べ替える

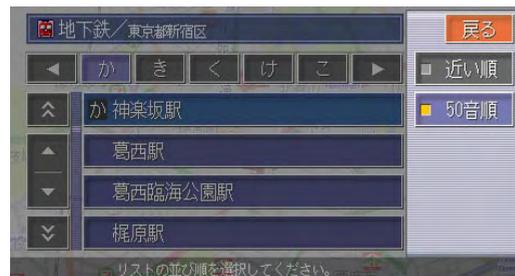
お好みのリストに並べ替えることができます。



1 **並べ替え** をタッチする



2 並べ替えの方法を選択してタッチする



リストが並べ替えられて表示されます。

並べ替え方法の種類と内容

- **近い順** 現在地から近い順に表示します。
- **50音順** 50音順で表示します。このとき、50音はタブで表示されます。
- **日付順** 登録した日付の新しい順に表示します。
- **アイコン順** 登録地に設定されているアイコンごとに表示します。このとき、登録地が6点以上ある場合には、アイコンのタブが表示されます。
- **新着順** 番組放送日または雑誌発売日の新しい順に表示します。

▶ END ◀

リストの表示方法を変える

お好みのリスト表示に変えることができます。



目的地



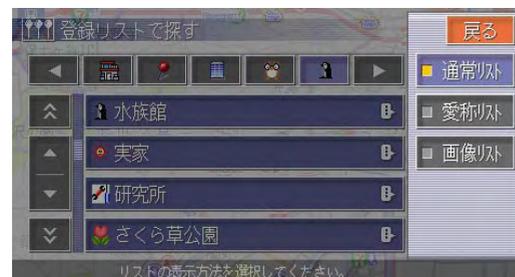
1

リスト表示 をタッチする



2

リストの表示方法を選択してタッチする



選択した項目のランプが点灯し、選択した表示方法のリストが表示されます。

登録リストでのリスト表示方法

- 通常リスト 登録地をリスト表示します。
- 愛称リスト ボイスコントロール時に使用する愛称が設定されている登録地をリスト表示します。いったん終了し、再度登録リストを表示した場合は、通常リストでの表示になります。
- 画像リスト 画像付きで登録地点をリスト表示します。

アルバムリストでのリスト表示方法

- アルバム名 アルバム名をリスト表示します。
- アーティスト名 アーティスト名をリスト表示します。
- ジャンル ジャンルをリスト表示します。
- 画像リスト 画像付きでアルバムをリスト表示します。

▶ END ◀

便利な機能

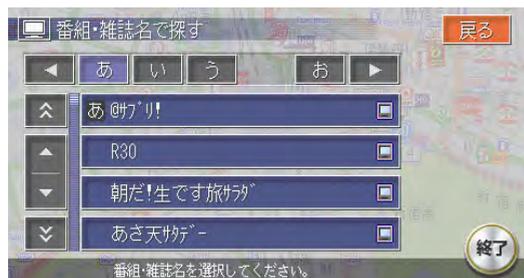
マップクリップ®でスムーズに到着



目的地を決めたら携帯電話で2次元バーコード(QRコード)を撮影。車を降りても携帯電話が目的地まで誘導してくれます。途中で周辺を探索したり、お店に電話を掛けたり…携帯電話でナビの機能を手軽に持ち運べます。(→P.282)

※NTTドコモ、au、ボーダフォンの携帯電話からご利用いただけます。(2次元バーコードの読み取りが可能な機種のみ)

TV・雑誌の情報を検索



テレビで紹介されたあのお店に行ってみたい、雑誌に載っていた気になるお店はどこにあるのか。そんなときは、「TV・雑誌で探す」機能におまかせください。テレビ番組や雑誌で紹介されたお店などのデータベース「TeePee」が収録されているので、気になっていたあのお店まで案内してくれます。

(→P.200)

※TV・雑誌の情報を更新することもできます。(→P.488)

メモリースティックをフルに活用



PCで作成した音楽ファイルをメモリースティックに記録し、再生できます。(MAX760HDのみ) また、画像の設定やミュージックキャッチャーのアルバム情報の書き出しなどを行うことができます。(→P.470)

※市販のメモリースティックが必要です。

ボイスコントロールで安全運転



目的地の検索やオーディオなどのさまざまな操作を、マイクに話しかけてボイスコントロール(音声操作)で操作できます。

また、対話形式のアンサーバック方式により、キー操作や目視による画面確認を極力減らし、セーフティドライブをサポートします。(→P.462)

※別売のボイスコントロール用マイク(RCB-175-500)が必要です。

ナビは、あなたの安全運転をサポートします。

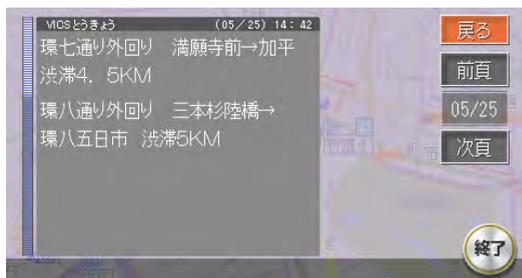
ETC連動で安心ドライブ



※別売のETCユニット (ETC960) が必要です。

ETCユニットとの連動を実現。料金表示はもちろん、音声でも料金を案内します。また、全履歴表示や一日分の履歴リストと合計金額などの履歴表示も充実。割り勘機能もあり、コスト計算や通行履歴としても役立ちます。(→P.277)

渋滞情報をすばやくキャッチ



※別売のVICS光・電波ビーコンユニット (VCB960) が必要です。

FM多重情報やビーコン情報で渋滞をすばやくキャッチ。リアルタイムに交通状況を感じし、よりスムーズにストレスの少ないスマートなドライブを実現してくれます。(→P.259)

ドライブ中もiPod®と一緒に



※ビデオ対応iPod接続BOX (EA-1280A・別売) または、iPod接続BOX (EA-1250A・別売) とVTRケーブル (CCA-623-500・別売) が必要です。

お気に入りのあの曲を満載したiPod。ドライブ中も一緒です。MAXの画面からiPodを操作できるので操作性も向上。ドライブ中もいつものお気に入りライブラリーを楽しめます。(→P.365)

リアカメラシステムで楽々駐車



※別売の後方確認カラーカメラ (CC2011A) が必要です。

リバースギヤと連動し、画面に車両の後方を写し出します。車幅や後方の距離感の目安となるガイドライン表示機能も搭載。運転席からの視野を大きく広げ、後方が見えにくいときのセーフティドライブをサポートします。(→P.454)

リアモニターでみんなenjoy

ビデオ出力端子を装備しているので、後部座席専用のモニター（リアモニター）を増設することでリアエンターテインメントを楽しむことができます。
 (→P.452)



※リアモニター本体 (VMA660・別売) とVTRケーブル (CCA-623-500・別売) が必要です。

簡単リモコン操作



※別売のリモコン (RCB-165-540) が必要です。

本機のさまざまな機能をリモコンで操作できます。後部座席の人でもリモコンを使ってナビ、テレビ、CD、DVDなどの操作ができ、好きなときに家族みんなで本機を使うことができます。(→P.443)

Memo

ナビゲーション編

地図の操作

地図画面の操作について説明しています。
地図を3Dで表示したり、向きを変えて表示したりできます。

目次

地図を動かす（スクロール）	136
現在地を表示する	137
地図を縮小、拡大する	138
地図の向きを変える	141
地図の表示方法を変える	143

地図を動かす（スクロール）

地図を好きな方向に自由に動かすことができます。
スクロール地図の表示内容については、「スクロール時の地図表示」(P.155)をご覧ください。

1 見たい方向の画面の端をタッチする

画面をタッチし続けている間、地図が移動（スクロール）します。

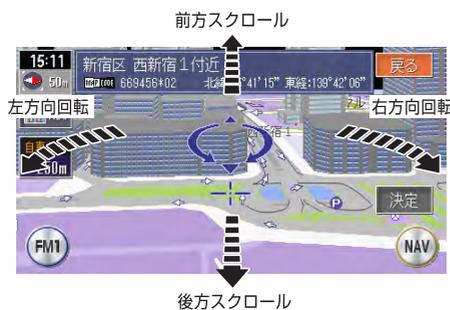
2D地図のスクロール



タッチポイントの目安
(表示はされません。)

3D地図のスクロール

左右方向へ移動するには、画面の左右にタッチして地図を回転させ、前・後方向へ移動させます。



アドバイス

- ・ 走行中は1ステップのスクロールとなり、連続したスクロールはできません。
- ・ 市街地図表示で走行中のときは、スクロールはできません。

2 現在地の地図に戻るには、**現在地**を押す

現在地を表示する

ナビゲーションの設定途中の画面、スクロール先の地図画面などやオーディオ画面であっても、現在地の地図画面を表示させることができます。

現在地の地図画面が表示されている状態で **現在地** を押すと、現在地の地名などを表示します。表示内容については、「スクロール時の地図表示」(P.155)をご覧ください。

1 **現在地** を押す



現在地の地図画面を表示します。

地図を縮小、拡大する

10mスケールの詳細な市街地図から、256kmスケールの日本全国地図まで、16段階に拡大／縮小して表示します。

2画面で表示している場合は、左地図のスケールが変更されます。右地図のスケールを変更するには、「右地図の縮小、拡大について」(P.140)をご覧ください。

お知らせ

- 道路拡張などで幅員が変更された道路については、表示された地図と異なる場合があります。
- 一部地域では、市街地図の収録エリア内でも表示しない場合があります。

1 地図を広く見たい場合は **広域** を押す
 詳しく見たい場合は **詳細** を押す



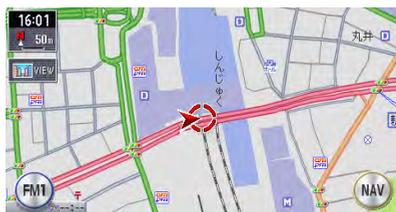
画面下にスケールバーが表示されます。

スケールの表示例 (2D)

広域地図256km



詳細地図50m



市街地図50m



市街地図10m



地図尺度

■市街地図があるエリアの場合 (16段階)

市街地図：10m、25m、50m

通常地図：50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、8km、16km、32km、64km、128km、256km

■市街地図がないエリアの場合 (15段階)

通常地図：10m、25m、50m、100m、200m、500m、1km、2km、4km、8km、16km、32km、64km、128km、256km

フリーズーム

スケールを細かく設定できます。

お知らせ

- 市街地図50mスケールと通常地図50mスケールの間、および256kmスケールはフリーズームできません。

1 **広域** か **詳細** を押し続ける

フリーズームとなり、スケールを細かく設定できます。



フリーズーム用のスケールが表示されます。

右地図の縮小、拡大について

2画面表示の右地図のスケール変更は、右画面を選択してから行います。

1 右地図をタッチする

右地図が選択状態となります。

2 広域か、詳細を押す



3 選択解除を押す

スケールバーが消え、通常の2画面表示に戻ります。

しばらく操作しなくても、自動的に通常の2画面表示に戻ります。

▶ END ◀

走行中の地図表示について

- 出発地と目的地周辺では、細街路や地図データで幅3.3～5.5mの一般道を、紫色の線で経路表示します。また、これらの経路は交通規則（一方通行や右左折禁止など）の情報がない道路を含みますので、必ず実際の交通規則や道路標識などに従って走行してください。
- 走行中は安全のため細街路を表示しません。ただし、200mおよび100mスケールで停止中、細街路走行中（50mスケールでは細街路以外の道路走行中も表示されます）は細街路を表示します。200mスケールで表示されるのは一部の細街路のみです。細街路表示は、地図のスクロール中は消えます。
- 市街地図の表示中に、車が市街地図の収録エリア外に出たときは、同じスケールの通常地図で表示されます。
- 市街地図の表示中に、市街地図と通常地図の境界付近を走行中の場合には、市街地図収録エリア外の部分がグレーの背景で表示されます。

このような状態が続く場合には、**広域**でスケールを切り替えて通常地図にしてください。

地図の向きを変える

地図の向きを進行方向上向き（ヘディングアップ）、または北方向上向き（ノースアップ）に変更できます。

3D地図では、地図の向きは変更できません。

1 方位マークをタッチする

タッチするたびに、地図の表示方向が進行方向上向き、北方向上向きの表示に切り替わります。

：進行方向上向き

（ヘディングアップ：H-UP）

：北方向上向き

（ノースアップ：N-UP）



右地図の向きを変える

2画面表示の右地図の向きを変えるには、右画面を選択してから行ないます。

- 1 右地図をタッチする
右地図が選択状態となります。

- 2 方位マークをタッチする



タッチするたびに、地図の表示方向が進行方向上向き、北方向上向きの表示に切り替わります。

- 3 選択解除をタッチする

通常の2画面表示に戻ります。

しばらく操作しなくても、自動的に通常の2画面表示に戻ります。

地図の表示方法を変える

地図の表示方法を変更できます。

- 1 VIEW をタッチする



- 2 表示方法をタッチする



選択した表示方法で地図が表示されます。
現在選択可能な表示方法のタッチキーのみが表示されます。

地図表示に関する設定ができます。
詳しくは、「VIEW設定」(P.387) をご覧ください。

お知らせ

- ・「3D地図」、「2D地図」は、均等2画面と2:1画面のときでは、左画面の設定となります。右画面の設定については、「右地図の縮小、拡大について」(P.140)と「右地図の向きを変える」(P.142)をご覧ください。

VIEWキーの表示について

市街地図が表示できるエリアでは、VIEWキーの表示イラストが変わります。

- VIEW : 市街地図表示エリア
- VIEW : スクエアビュー表示エリア
- VIEW : 上記以外のエリア

地図表示の種類

地図表示には、以下の種類があります。

1画面

画面を分割しないで表示します。



2:1画面

画面を左右2:1に分割して表示します。



2D地図

平面地図を表示します。



均等2画面

画面を左右同じ大きさに分割して表示します。



AV2画面 (MAX760HDのみ)

地図画面 (2D/3D) とオーディオ画面を同時に表示します。



3D地図

立体地図を表示します。



ハイウェイ

ハイウェイモードを表示します。



スクエアビュー

スクエアビューを表示します。



シティ

シティモードを表示します。



均等2画面、2:1画面について

右側の画面をタッチすると、右地図のスケールや地図の向きを変更できます。操作については、「右地図の縮小、拡大について」(P.140)、「右地図の向きを変える」(P.142)をご覧ください。

- 右画面は常に2D地図で表示されます。
- 3D地図表示や割り込み表示などは左画面に表示されます。また、スクロールなどの操作も左画面で行うことができます。

AV2画面表示について (MAX760HDのみ)

画面をナビゲーションとオーディオの分割画面で楽しむことができます。分割方法を、1/12画面・1/8画面・均等画面右・均等画面左から選択できます。ラジオなどの映像のないソースのときには、オーディオ画面は均等画面左のみです。AV2画面表示中は、以下の制限事項があります。

- テレビやDVDビデオなどの映像画面は、走行中は表示されません。
- メニュー操作時などは、一時的にAV2画面表示は解除されます。
- VICSアイコンの文字情報表示はできません。
- 地図スクロール時、スクロール先の情報表示はされません。(左右均等分割時のみ)

映像画面の大きさを変更する

テレビやDVDビデオなどの映像画面は、大きさを変更できます。

映像画面をタッチすると、AV2画面の切り替え（1/12画面・1/8画面・均等画面右・均等画面左）ができます。

地図画面は、2D地図か3D地図で表示されます。

1 AV2画面表示の状態で、映像画面をタッチする

分割タイプ選択メニューが表示されます。

2 表示させたい大きさをタッチする



AV2画面表示中に「N/A切替」を押すと、映像画面が全画面表示となります。

再度「N/A切替」を押すか、「現在地」を押すと、AV2画面表示となります。

1/12画面



※ 1/12画面と1/8画面の映像画面は右上に表示されます。

1/8画面



均等画面右



均等画面左



3D表示について

3D表示中、スケールを「市街地図」にすると、ビルなどの建物は立体表示されます。

3D地図のアングル（視点）の変更については、「VIEW設定」(P.387)をご覧ください。

3D地図の空には、星座を表示できます。詳しくは、「画面設定」(P.380)をご覧ください。



ハイウェイモードの表示について

高速道路、都市高速道路などを走行中に表示される画面です。

インターチェンジ、ランプ、ジャンクション出口までの合計料金などの情報が表示されます。

お知らせ

- ハイウェイモード画面が自動的に表示されるのは、以下の条件を満たしている場合のみです。

「VIEW設定」(P.387) のハイウェイモード自動切替が「する」に設定されている
目的地が設定されている

ルート誘導中に高速道路、都市高速道路、一部の有料道路を走行している

以上の条件を満たしていない場合は、VIEW選択画面から手動で表示してください。

- 料金表示は、一部の有料道や変則的な料金体系の高速道路には対応していません。非対応の道路がルート中に含まれている場合には、料金が正しく表示されないことがあります。
- また、ETC割引などの変則的な料金体系には対応していません。非対応の道路がルート中に含まれている場合には、料金が正しく表示されないことがあります。
- 道路の開通時期によっては、料金が表示されなかったり、実際とは異なる料金を表示することがあります。このような場合には、実際の料金に従ってください。

■ハイウェイモードの画面

ハイウェイモードの背景はイメージ図です。実際に走行している道路とは形状などが異なります。



- **次施設**、**前施設** をタッチすると、前後の施設情報（2005年10月現在）を見ることができます。**戻る** をタッチすると、現在地からのハイウェイモード画面に戻ります。
- 施設名称をタッチすると、SA/PA図または分岐図が表示されます。分岐図はルート誘導時のみ表示されます。
- ルート誘導時のハイウェイモードでは、全てのリスト上のSA/PAと、現在地から50kmまでのインターチェンジ・分岐点・ジャンクションの詳細情報を表示できます。
- 高速道路の途中からルート誘導した場合、出口までの料金は表示されません。
- オートルートが行われると、ハイウェイモードは一時的に解除されます。
- 右画面の地図は、進行方向上向きで2Dで表示され、縮小／拡大できます。
- ハイウェイモードを中止するには、**現在地** を押してください。

■ルート誘導中のSA/PA 情報と分岐図について

●SA/PA図

サービスエリアやパーキングエリアの施設情報は、約2km手前から自動的に表示されます。

通常のハイウェイモード画面で施設名称をタッチして表示させることもできます。SA/PA内では、ハイウェイモードを表示できません。また、ハイウェイモード中にSA/PA内に進入すると、ハイウェイモードは解除されます。（ただし、SA/PA内の道路状況によっては、解除しない場合もあります。）



通常のハイウェイモード画面を表示します。

●分岐図

分岐図は、ジャンクションまたは高速道路／有料道路の出口の約2km手前から自動的に表示されます。分岐図はあくまでもイメージであり、実際の形状とは異なる場合があります。

分岐図はルート誘導時のみ表示されます。



通常のハイウェイモード画面を表示します。

シティモードの表示について

ルート誘導時の一般道走行中に表示される画面です。

これから曲がる交差点の情報など、4つの情報を表示します。

- 目的地と目的地までの料金
- 3つ先の案内地点
- 2つ先の案内地点
- 1つ先の案内地点

お知らせ

- シティモード画面が自動的に表示されるのは、以下の条件を満たしている場合のみです。

「VIEW設定」(P.387) のシティモード自動切替が「する」に設定されている

目的地が設定されている

ルート誘導中に一般道を走行している

以上の条件を満たしていない場合は、VIEW選択画面から手動で表示してください。

■シティモードの画面



- 「次案内」をタッチすると、1つ先の案内地点の情報を表示することができます。表示できる情報は、現在地から約50km以内となります。「前案内」をタッチすると、1つ前に戻ります。「戻る」をタッチすると、現在地からのシティモード画面に戻ります。
- 都市高速道路の入口約300m手前では、都市高速道路入口イラストが割込表示されます。(道路形状などの条件により、表示されない場合もあります。)
- オートルートが行われると、シティモードは一時的に解除されます。
- 右画面の地図は、進行方向上向きの2Dで表示され、縮小／拡大できます。
- シティモードを中止するには、「現在地」を押してください。

スクエアビューの表示について

一般道および都市高速道路走行中の画面を、よりリアルな3D実写風景で表示します。

お知らせ

- スクエアビュー画面が自動的に表示されるのは、以下の条件を満たしている場合のみです。
 「VIEW設定」(P.387) のスクエアビュー自動切替が「する」に設定されている
 ルート誘導中に収録対象の一般道、都市高速道路を走行している
 以上の条件を満たしていない場合は、VIEW選択画面から手動で表示してください。

■スクエアビューの画面

スクエアビューでは、自転車位置から約300m先までの建物などが表示されます。建物などの形状、位置、色などは実際のものとは異なる場合があります。また、高架道路が正しく表示されない場合があります。



- 高速道路と一般道が近接している場合は、一般道走行中にスクエアビューが表示されなかったり、近接している高速道路のスクエアビューを表示してしまう場合があります。また、高速道路を走行中に近接している一般道のスクエアビューを表示してしまう場合があります。
- スクエアビュー表示中に対象外の道路に入ると、スクエアビューは終了します。
- スクエアビュー対象エリアの境界では、スクエアビューへの表示・終了の切り替えが頻繁に発生する場合があります。
- 高速道路ではルート誘導中のみスクエアビュー表示できます。
- 一般道路のスクエアビュー表示中は、方面看板は表示されません。
- 右画面の地図は、スケールと向きを変更できます。
- スクエアビューを中止するには、「現在地」を押してください。

■スクエアビュー整備対象地域

札幌市、仙台市、さいたま市、東京23区、川崎市、横浜市、千葉市、名古屋市、大阪市、京都市、神戸市、広島市、福岡市、北九州市の中心部にて、主要一般道路および全国都市高速道路(※)が対象。

- (※) 首都高速道路
 名古屋高速道路
 阪神高速道路(湾岸垂水線を除く)
 広島高速道路
 福岡高速道路
 北九州高速道路
 ただし一部の区間でスクエアビューを表示しない箇所があります。

抜け道を表示する

一般道路の走行中に、抜け道を表示します。
 詳しくは、「VIEW設定」(P.387) をご覧ください。

Memo

ナビゲーション編

地図の見かた

地図画面に表示される情報やルート案内中の画面表示などについて説明しています。

目次

地図画面の見かた	154
スクロール時の地図表示	155
ルート誘導中の地図表示	156
VICS情報画面	160
地図凡例一覧	161
ランドマーク一覧	163

地図画面の見かた

地図画面には、いくつかの種類があります。各々で表示される情報などが違います。

■現在地

現在地の地図を表示します。地図は車の走行に合わせて移動します。

■スクロール地図

現在地から任意の地点へ移動させた地図です。

表示内容については、「スクロール時の地図表示」(P.155)をご覧ください。

■ルート誘導中

ルートを設定して誘導を開始したときの地図表示です。

表示内容については、「ルート誘導中の地図表示」(P.156)をご覧ください。

⚠警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規制に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。
出発地や目的地周辺では、細街路や地図データ上の幅3.3～5.5mの一般道を紫色の線で表示します。これらの道路は交通規制（一方通行や右左折禁止など）の情報が無い道路を含みますので、必ず実際の交通規制や道路標識などに従って走行してください。

スクロール時の地図表示

地図表示を移動（スクロール）しているときは、スクロール先の地名とマップコードが表示されます。

スクロール先の地名表示は、スケールにより表示内容が変わります。

市街地図収録エリアの10m～500mスケール：市区町村名+町名+丁目名
それ以外のスケール：都道府県名+市区町村名

2D地図表示のとき



タッチすると現在地を表示します。

タッチすると地点メニューが表示され、目的地として設定できます。

3D地図表示のとき



ルート誘導中の地図表示

目的地を設定し、ルート誘導を開始したときに表示されます。

到着予想時刻^{※1}

24時間以上かかる場合は、黄色で表示されます。

計算の基準となる走行速度は、「到着予想時間速度設定」(P.393)で設定されています。



目的地方向表示

誘導ルート

次の案内地点情報^{※2}

矢印は、次とその次の案内方面を示しています。

高速・有料道路を走行する場合は、入口や出口の名称と料金を表示します。

自転車位置から目的地までのルート距離

ルート外を走行中は、目的地までの直線距離が表示されます。

※1 到着予想時刻の算定基準となる平均速度の変更は、「到着予想時間速度設定」(P.393)をご覧ください。

※2 次の案内地点情報は、入口や出口までの距離が近いときや、案内すべき交差点が付近にある場合には表示されない場合があります。

交差点での表示案内

交差点の700m手前からレーンガイド、方面看板案内を表示します。

各画面とも、「案内消し」をタッチすると、表示案内を消します。

レーンガイドと方面看板案内の表示/非表示を切り替えることができます。詳しくは、「誘導設定」(P.391)をご覧ください。

レーンガイド



方面看板案内



レーンガイド+方面看板案内



地図の見かた

交差点表示

ルート誘導中の交差点表示を「拡大」、「オートスケール」、「地図」から選択できます。

各画面とも、「拡大消し」または「イラスト消し」をタッチすると、通常の地図画面に戻ります。「拡大」、「オートスケール」、「地図」のどのモードの場合にも、都市高速道路の入口約300m手前ではイラスト表示して案内します。(道路形状などの条件により、表示できない場合もあります。)

交差点表示の設定については、「誘導設定」(P.391)をご覧ください。

■「拡大」

交差点や都市高速入口の約300m手前で、拡大して案内します。

交差点の手前



都市高速入口の手前



■「オートスケール」

交差点の約300m手前で100mスケールに、約140m手前で50mスケールに変わり、表示案内します。

100mスケール



50mスケール



サイドワイド機能について



「オートスケール」誘導の場合に、進行方向上向きで地図を表示していると、約300m手前で曲がる方向を広く表示するように地図が左右に移動します(サイドワイド機能)。ただし、方面看板が表示されているときの左折案内では、地図は移動しません。

地図の見かた

■「地図」

表示されている地図のまま表示案内します。



VICS情報画面

VICS情報が表示された地図画面

文字表示
すべてのスケールで表示します。

渋滞情報を線で表示
赤色：渋滞（1km以下のスケールで表示）
オレンジ色：混雑（1km以下のスケールで表示）
緑色：順調（市街地図を除く200m以下のスケールで表示）

受信マーク表示
FM多重放送と、光・電波ビーコンの情報提供時刻を表示します。

駐車場表示
1km以下のスケールで表示

VICS情報の受信マーク



VICS情報のランドマーク



地図凡例一覧

凡例の色は、印刷の都合上、本機で表示される色と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

市街地図凡例

凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の場合の色です。

街区A	街区B	街区C	街区D	街区E	街区F	鉄道敷地	一般国道・主要地方道	その他道路	有料道路	中央分離帯	ランプ出口・ランプ入口	地下鉄以外駅（地上）	舗装地・その他敷地															
工場の敷地	高層集合住宅・壁のない建物・工場・銀行・ビル・タンク・駅ビル	トンネル	一般装飾線・道路の地下部分	都道府県界	丁目・字界/町（丁）・大字界	水門	料金所	市街地図背景	フェリー航路・その他旅客路線航路	水系（海・河川・湖・池・沼）・ダム・プール	砂地	ペDESTリアンデッキ（高架歩道）	庭園路	病院	官公署	学校	病院の敷地	学校の敷地	工場の敷地	娯楽・テパート	ホテル	植栽地・山林	芝生などその他緑地	堤外地・湿地	地下鉄以外（地上）路線	地下鉄（地上）路線	一般家屋	一方通行

一般地図凡例1

凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の場合の色です。

都市間高速道路	都市高速道路	有料道路・準都市高速道路	国道	主要地方道	都道府県道	幹線	その他案内道・導入路	細街路	フェリー航路・航路（※）	0m以上1000m未満	1000m以上1500m未満	1500m以上2000m未満	2000m以上2500m未満	2500m以上3000m未満	3000m以上3500m未満	3500m以上4000m未満
---------	--------	--------------	----	-------	-------	----	------------	-----	--------------	-------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------	----------------

※フェリー航路・航路は、3D地図では表示しません。

地図の見かた

一般地図凡例2

凡例は、画面色が「昼画面の地図色1」の場合の色です。

	海・湾・灘（海岸名）・湖・池・沼・河川・沢・谷・ダム・プール		その他の娯楽施設・展望台・健康ランド・ボウリング場・体育館・ヨットハーバー・マリナー・温泉・病院
	ポリゴン内地面・道の駅・森林管理所の敷地・墓地		神社・寺院・キリスト教会・天主堂・空港の敷地・民間飛行場の敷地・ヘリポートの敷地・自衛隊・米軍
	公園・庭園・緑地・植栽地・牧場・観光果樹園・観光牧場・観光農園		物産館・観光市場・専門店・市場・複合商業施設・飲食店・レストラン・ショッピングセンター・スーパー・DIY・百貨店
	工場・浄水場・終末処理場・発電所・変電所・研究所・公設の研究所・公民館		ホテル・公共宿泊施設
	その他施設・斎場・その他の鉄道施設・その他交通関連施設・青年の家・刑務所・皇室施設・その他の宗教施設・体験・学習館・その他の公共施設		公立図書館・美術館・博物館・文学館・科学館・資料館・ホール・劇場・文化会館・結婚式場
	ポリゴン内施設		倉庫
	堤外地・湿地		警察
	鉱山・砂地		河川・沢・谷
	駐車場		国境線・都道府県界
	第三セクター駅・新幹線駅・JR駅・私鉄駅・地下鉄駅・モノレール駅・新交通駅・ケーブルカー駅・路面鉄道駅（地上）		新幹線・JR線・第三セクター・貨物線・鉄道側線部
	都道府県庁・市役所・町村役場・区役所・官公署・裁判所・保健所・競艇場		私鉄・地下鉄（地上）路線・モノレール・新交通・ケーブルカー・ロープウェイ
	その他の学校・小学校・中学校・高校・大学・高専・短期大学・盲学校・聾学校・養護学校・専修学校・各種学校・自動車学校・遊園地・総合リゾート・動物園・植物園・水族館・射撃場・乗馬・サイクルスポーツセンター・ゴルフ練習場・その他のゴルフ場・パブリックゴルフ場・セミパブリックゴルフ場・メンバーズゴルフ場・その他スポーツ施設・総合スポーツ公園・陸上競技場・野球場・サッカー場・ラグビー場・テニスコート・モータースポーツ施設・競馬場・競輪場・オートレース場・スキー場・オートキャンプ場・通常キャンプ場・史跡・名勝・天然記念物・陵墓・城・城跡・テーマパーク		防波堤

ランドマーク一覧

ランドマークのデザインおよび名称などは、変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

地図ランドマーク

	都道府県庁		ホテル		陵墓・博物館など・その他宗教施設
	市役所・区役所		公共宿泊施設		図書館
	町役場・村役場・その他役所関係		デパートなど		ホール
	官公署		ショッピング街		牧場・観光牧場
	裁判所		衣料品店		競輪・競馬・競艇
	空港・民間飛行場		駐車場		主要都市
	ヘリポート		道の駅・旅の駅		温泉・銭湯
	フェリー乗り場		JA		公園・庭園
	灯台		クラリオン関連会社		史跡・名勝
	港		城・城跡		霊園・墓地
	インターチェンジ／ランプ		寺院		海水浴場
	サービスエリア		神社		山岳
	パーキングエリア		教会		コスモ石油
	料金所（高速・有料道）		ゴルフ場		JOMO
	信号機		ゴルフ練習場		出光
	交差点		遊園地		エネオス
	トンネル		テーマパーク		エッソ石油
	警察署		動物園		九州石油
	駐在所・交番		植物園		昭和シェル石油
	消防署		水族館		キグナス石油
	病院		ブル		ゼネラル石油
	大学		観光遊覧船乗り場		モービル石油
	短期大学		健康ランド		ファミリーマート
	高校・高専		展望台		ローソン
	中学校		ボーリング場		セブンイレブン
	小学校		スタジアム・スポーツ施設		サークルK
	幼稚園		野球場		サンクス
	保育園		テニスコート		ミニストップ
	その他学校		乗馬		デイリーヤマザキ
	郵便局		ヨットハーバー・マリナー		セーブオン
	自衛隊		体育館		セイコーマート
	米軍		モータースポーツ施設		ポプラ
	企業・法人・その他の公的施設・工場・研究所など		サイクルスポーツセンター		スリーエフ
			射撃場		am/pm
			キャンプ場		その他コンビニエンスストア
			スキー場		
			美術館		

地図の見かた

	ロイヤルホスト		ホンダベルノ		ニッサンレンタカー
	デニーズ		ホンダプリモ		バジェットレンタカー
	すかいらーく		ホンダクリオ		ジャパンレンタカー
	ガスト		ホンダスバル		トヨタレンタカー
	ジョナサン		日産レッドステージ		マクドナルド
	パーミヤン		日産レッド&ブルー		モスバーガー
	藍屋		日産ブルーステージ		ケンタッキーフライドチキン
	夢庵		マツダ		吉野家
	CASA		アンフィニ		ロッテリア
	リンガーハット		マツダオートザム		ファーストキッチン
	COCO'S		スズキ		ミスタードーナツ
	ジョイフル		いすゞ		CoCo壱番屋
	その他ファミリーレストラン		ダイハツ		小僧寿し
	オートバックス		トヨタ		その他ファーストフード
	スーパーオートバックス		ネットトヨタ		西友
	イエローハット		レクサス		ジャスコ
	コクピット		三菱自動車		ダイエー
	タイヤ館		三菱ふそう		イトーヨーカ堂
	オートテック		日産ディーゼル		丸井
	オートハローズ		日野自動車		高島屋
	オートアールズ		フォード		三越
	タイヤセレクト		ヤナセ		スーパー・商業施設など
	ジェームス		フォルクスワーゲン		ディスカウントストア
	その他カー用品店		アウディ		家電店
	りそな銀行・埼玉りそな銀行		その他カーディーラー		DIY
	三井住友銀行		エックスレンタカー		各種学校
	三菱東京UFJ銀行		オリックスレンタカー		NTT
	みずほ銀行		ニッポンレンタカー		結婚式場
	その他金融機関		マツダレンタカー		マンション
			ジャパレン		団地・公営団地

ハイウェイモードのSA/PA情報

SA/PA情報のマークのデザインおよび名称などは、変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

	スナックコーナー		モービル石油
	お土産コーナー		九州石油
	休憩所		エネオス
	インフォメーション		キグナス石油
	FAX		ゼネラル石油
	ポスト		昭和シェル石油
	障害者用トイレ		出光
	トイレ		エッソ石油
	宿泊・休憩施設		コスモ石油
	お風呂		JOMO
	コインランドリー		その他
	キャッシュディスペンサー		ガソリンスタンド
	シャワー		

Memo

目的地を探す

本機では、さまざまな方法で目的地を検索できます。

目次

目的地ボタンから目的地を探す	168
操作メニューから目的地を探す	212

目的地ボタンから目的地を探す

本機に収録されているデータから、効率良く目的地を探し出すことができます。

1 目的地を押す

目的地メニューが表示されます。

2 目的地を検索する方法を選択してタッチする



各検索項目が表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
	マイリスト	よく行く場所などを登録したマイリストから、目的地を検索できます。	P.170
	電話番号で検索	目的地の電話番号を入力して、その番号の施設を検索できます。	P.171
	住所で検索	住所データの中から、目的地を検索できます。	P.172
	施設名称で検索	行きたい施設の名称を入力して、目的地を検索できます。	P.175
	ジャンルで検索	大/中分類からジャンルを選択し、選択したジャンルに該当する施設が検索できます。	P.179
	登録リストで検索	登録リストから、目的地を検索できます。	P.183
	周辺で検索	自車位置や目的地などの周辺の施設を検索できます。	P.186

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
	ハイウェイで検索	ハイウェイの施設を目的地として検索できます。	P.195
	TV・雑誌で検索	TV番組や雑誌で紹介されたお店などを目的地として検索できます。	P.200
	最後の地図で検索	過去に表示した地図の地点を目的地として検索できます。	P.204
	その他の方法で検索	その他に、以下の方法で目的地を検索できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ドライブコースを設定する ・緯度経度で探す ・郵便番号で探す ・マップコードで探す ・メモリースティックに登録した地点から探す 	P.206 P.208 P.209 P.210 P.211
	自宅へ戻る	自宅として登録した地点を目的地として設定します。	—

アドバイス

- ・ 走行中は、選択できる項目が限定されます。

マイリストから探す

マイリストへの登録方法については、「マイリストへ登録する」(P.244)をご覧ください。



1 設定したい行き先をタッチする

通常リスト



画像リスト

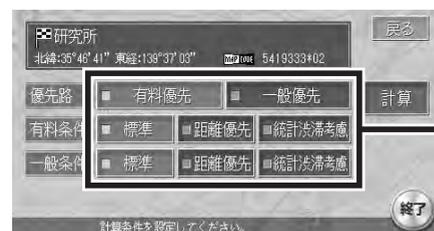


別表示 をタッチすると、通常リストと画像リストが切り替わります。

計算条件画面が表示されます。

走行中に操作している場合、計算条件画面は表示されずにそのままルート設定されます。

2 計算条件を確認して 計算 をタッチする



計算条件を変更したい場合は、「ルートの計算条件を変える」(P.217)をご覧ください。

目的地までのルートが設定されます。

終了 をタッチすると、操作をキャンセルして現在地画面に戻ります。



電話番号から探す

目的地の電話番号を入力して、その番号の施設を検索できます。



- データの整備状況により、検索できない施設やピンポイントで検索されない施設があります。
- ピンポイントで検索できない施設の場合には警告音と共に「ピンポイントデータはありません…」とメッセージが数秒表示された後、地図を表示します。その場合の地図位置はあくまでも、おおよその位置であり、施設位置とは異なりますので十分ご注意ください。



1 目的地の電話番号を入力して 決定 をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



■個人宅を検索する場合

- 入力した電話番号が個人宅の場合、プライバシー保護のため、名字入力画面が表示されます。名字を入力して 決定 をタッチしてください。名字とデータが一致していれば、地図と地点メニューが表示されます。一致していない場合は、入力した市内局番に該当する住所のリストが表示されます。そこから住所を入力して、地図と地点メニューを表示させることができます。
- 個人宅の名字入力において、複数の読みがある名字については、実際と異なる読み方で登録されている場合があります。

住所から探す

全国約3,350万件の住所データから、目的地を検索できます。住所がわからない場合は、地名を文字入力して位置を検索することもできます。

お知らせ

- 住所データの整備状況により、一部検索できない住所やピンポイントで検索できない住所があります。



1 目的地の都道府県をタッチする

通常の都道府県リスト



「近隣県」をタッチした場合の都道府県リスト



「近隣県」をタッチすると、自転車位置周辺の都道府県のみをリスト表示します。

アドバイス

- 「地名を入力」をタッチして、地名から検索することもできます。

2 市区町村、丁目の順に選択してタッチする

3 番地、号の順に選択してタッチする



番地入力 : 番地・号を数字で直接入力できます。番地・号を続けて入力する場合は、間にハイフン（-）を入力してください。入力後は決定をタッチしてください。

MAP : 選択した場所の地図と地点メニューが直接表示されます。目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。

▶ END ◀

目的地を探す

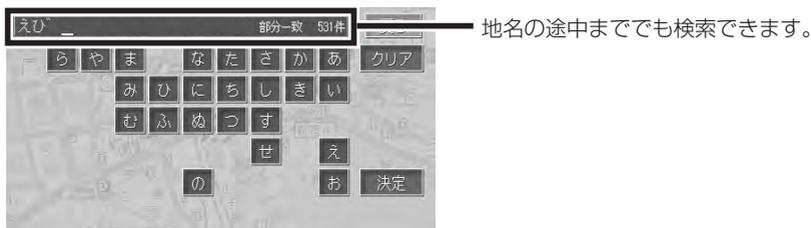
地名を入力して探す

都道府県名や市町村名が分からなくても、地名から位置を検索できます。



1 地名を入力して **決定** をタッチする

検索結果がリスト表示されます。



地名の途中まででも検索できます。

2 目的の地名を選択してタッチする

番地リスト画面が表示されます。



アドバイス

- ・ 近隣県の地名を入力しても、全都道府県の地名から検索されます。

3 番地・号をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214) をご覧ください。

▶ END ◀

施設名称を入力して探す

行きたい施設の名称から、位置を検索できます。

アドバイス

- ・ 施設名称の一部からでも検索できます。ただし、すべての施設を省略した名称で検索できるわけではありませんので、できるだけ正式名称で入力してください。
- ・ 入力文字数が少ないと、対象件数が膨大となるため、入力した文字に完全に一致する施設のみがリスト表示されます。入力文字数を多くすることにより、部分一致する施設まで検索できるようになります。



1 施設名を入力して **決定** をタッチする



名称の入力途中で検索対象が絞られた場合や、すべて同じ名称の場合には、入力中でも自動的にリストが表示されます。

検索結果がリスト表示されます。

アドバイス

- ・ 入力した文字から予測される施設名や入力文字の候補が、画面下部に表示されます。候補の中から直接目的地の施設を検索したり、文字列を入力したりできます。詳しくは「50音検索入力支援機能について」(P.177) をご覧ください。

▶ NEXT ▶

2 目的の施設を選択してタッチする



施設に専用駐車場または契約駐車場がある場合は、施設名称の下に駐車場名が表示されます。
施設の情報が表示されます。
(P.178)

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。

END

50音検索入力支援機能について

入力支援機能は、以下の3つの機能を統合したものです。

- 以前に入力した文字列を簡単に再入力できる。
- よく入力されるであろう「県の名称」や「ブランドの名称」を簡単に入力できる。
- 有名施設であれば、入力の途中でも簡単に地図表示できる。

いずれの機能も画面下部に候補として表示されます。

■候補の文字列を入力する場合

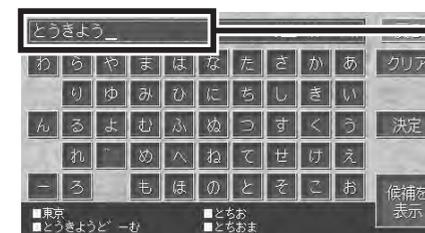
例：文字列「東京」を入力する場合

1 とをタッチする



候補が一覧表示されます。

2 候補を表示し、東京をタッチする



「とうきょう」が入力されます。

END

■地図が表示される場合

リストの中に「MAP」がある候補をタッチするとその施設を目的地とした地図と地点メニューが表示されます。

1 候補をタッチする

2 「MAP」がある候補を選択する

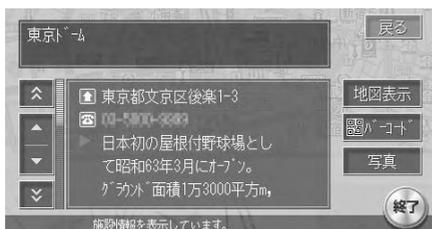


タッチした施設を目的地とした地図と地点メニューが表示されます。



施設情報について

リスト横の「i」をタッチすると、施設の住所や電話番号などの情報が表示されます。



地図表示 : 施設の地図と地点メニューが表示されます。

QRコード : QRコードが表示されます。QRコードを利用して、施設の地図情報やガイド情報を携帯電話で確認することができます。詳しくは、「マップクリップを利用する」(P.282)をご覧ください。

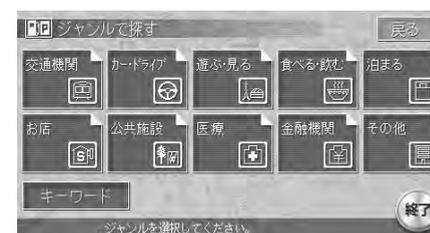
写真 : 施設の写真が表示されます。

ジャンルから探す

大分類、中分類、小分類からジャンルを選択し、選択したジャンルに該当する施設が検索できます。ジャンルがよくわからない場合は、目的の施設のキーワードから検索することもできます。

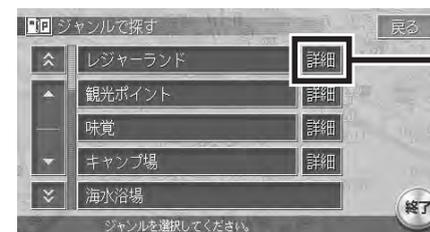


1 目的の施設のジャンル（大分類）を選択してタッチする



施設リストが表示されるまで、同様の手順を繰り返します。該当事件数の多いジャンルを選択した場合は、都道府県や市区町村の選択画面が表示されます。

2 目的の施設のジャンル（中分類）を選択してタッチする



小分類のジャンルのリストが表示されます。



- お好みのジャンルが見つからない場合は、「キーワード」をタッチしてジャンルを検索することもできます。



3 目的の施設を選択してタッチする



その施設の情報が表示されます。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。

END

ジャンル検索リスト

大分類の項目と、そのジャンルに分類される中・小分類の例です。

大分類	内容・例
交通機関	交通に関する施設です。→ 駅・空港・フェリー乗り場
カー&ドライブ	車に関する施設です。→ ガソリンスタンド・駐車場・カーディーラーなど
遊ぶ・見る	レジャーに関する施設です。→ レジャーランド・観光ポイントなど
食べる・飲む	食事に関する施設です。→ 各種レストラン・ファミリーレストランなど
泊まる	旅行・宿泊に関する施設です。→ ホテル・旅館・ペンションなど
お店	各種のお店です。→ コンビニ・スーパー・ホームセンターなど
公共施設	公共の施設です。→ 役所・学校・図書館など
医療	各種病院や薬局です。→ 総合病院・内科・小児科など
金融機関	お金に関する施設です。→ 都市銀行・信用金庫など
その他	その他の施設です。→ 結婚式場・葬儀場など

検索結果画面表示について

施設によっては、以下のメッセージが表示される場合があります。

- 「ピンポイントのデータではありません。周辺の地図を表示します。実際の場所とは大きく異なる場合もあります。」

施設の実際の場所とは大きく異なる場合があるため、正確な場所であることを確認した上で目的地に設定する必要があります。

- 「施設入口地点を表示します。」

施設の入口地点であるため、目的地に設定すると誘導には適さない場所に案内される場合があります。

- 「経路誘導に最適な地点を表示します。」

目的地に設定すると誘導に最適な場所に案内されます。

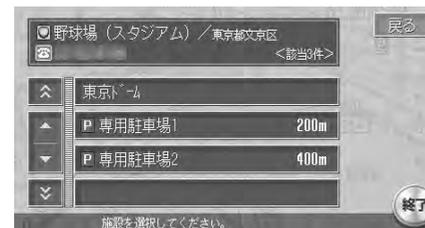
また、スキー場やスポーツ観戦などのジャンルで検索した場合に、目的の施設と誘導できる地点が離れている場合は、目的の施設地点とは異なる誘導地点が表示されます。この場合は、誘導地点が中心位置に、目的の施設の地点に黄色の旗が表示されます。



「ここまでを計算」をタッチすると、誘導地点までルート誘導します。

目的地設定時には白色の旗は表示されず、「ここまでを計算」をタッチ後、「経路情報」→

目的地表示 の操作を行うと、目的の施設と誘導地点をそれぞれ黄色の旗と白色の旗で表示します。



施設によっては専用駐車場や契約駐車場の情報を合わせ持っており、目的地に選択した後、地図表示の前にこのようなリスト画面が表示されることがあります。この場合、施設または駐車場を選択すると、それぞれの場所の地図を表示します。駐車場を選択した場合は、中心位置に駐車場地点が、目的の施設の地点に黄色の旗が表示されます。

キーワードを入力して探す

お好みのジャンルが見つからない場合は、キーワード入力からジャンルを特定することができます。

キーワードを入力すると、大分類、中分類、小分類に分類されていない多くのジャンルを選択することができます。



1 施設のキーワードを入力して「決定」をタッチする



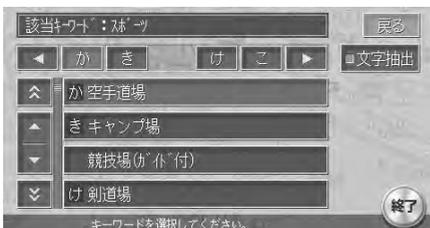
キーワードの入力途中で検索対象が絞られた場合や、すべて同じ名称の場合には、入力中でも自動的にリストが表示されます。

キーワードに一致したジャンルがリスト表示されます。

アドバイス

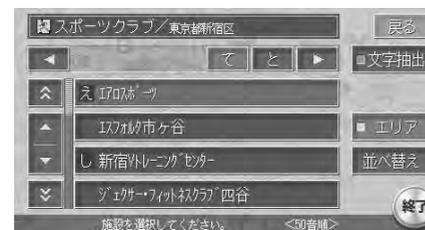
- 入力した文字から予測されるジャンルの候補が、画面下部に表示されます。候補の中から直接目的地の施設を検索することもできます。詳しくは、「50音検索入力支援機能について」(P.177)をご覧ください。
- 検索の結果で、一部施設の収録件数が少ないジャンルもあります。その場合は、別の類似名称のジャンルにデータが含まれていることがあります。

2 目的のジャンルを選択してタッチする



施設リストが表示されるまで、お好みのジャンルをタッチします。

3 目的の施設を選択してタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



登録リストから探す

登録リストに登録されている地点から、目的地を検索できます。登録リストへの登録方法については、「地点を登録する」(P.242)をご覧ください。



1 目的の登録地を選択してタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



登録リストの表示方法を変える

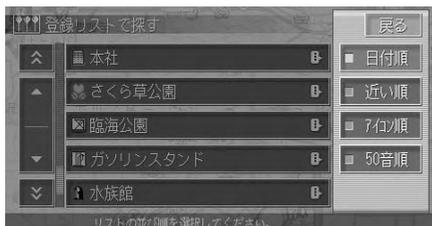
リストの順序を並べ替えたり、表示形式を変更したりできます。

■並べ替え

1 並べ替え をタッチする

並べ替えの方法が表示されます。

2 並べ替えの基準を選択してタッチする



- 日付順 : リストに登録した日付の新しい順に並べ替えます。
- 近い順 : 現在地からの距離の近い順に並べ替えます。
- アイコン順 : 各登録地点に設定されているアイコンごとに並べ替えます。
- 50音順 : 名称の50音順に並べ替えます。



選択した方法でリストが並び替えられます。

※画面は、**アイコン順** を選択した場合のものであります。

▶ END ◀

■リストの表示形式を変える

1 リスト表示 をタッチする

リスト表示の方法が表示されます。

2 表示方法を選択してタッチする



- 通常リスト : 通常のリスト表示です。
- 愛称リスト : 愛称（ボイスコントロール時に使用します）が設定されている登録地のみをリスト表示します。
愛称リスト表示の状態に登録リストを終了すると、次回は通常リストでの表示となります。
- 画像リスト : 各登録地点に設定されている画像を表示します。



選択した方法でリストが表示されます。

※画面は、**画像リスト** を選択した場合のものであります。

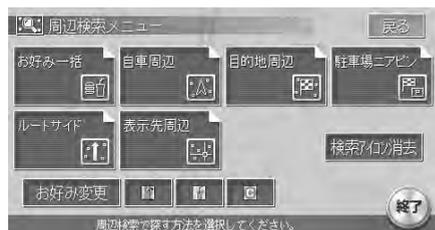
▶ END ◀

周辺の施設を検索する

自車位置や目的地などの周辺の施設を検索できます。走行中も操作はできますが、検索された施設を目的地として設定することはできません。



1 検索方法を選択してタッチする



各検索画面が表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
	お好み一括検索	お好み最短リスト (P.246) に登録されているすべてのジャンルの施設を、自車周辺で一括して検索できます。	P.187
	お好み最短検索	お好み最短リスト (P.246) に登録されているジャンルの施設を、ジャンルごとに検索します。	P.188
	自車周辺検索	自車、目的地、地図をスクロールさせた表示先周辺の施設をジャンルごとに検索できます。	P.190
	目的地周辺検索		
	表示先周辺検索		
	駐車場ニアピン	目的地に最も近い駐車場を検索できます。	P.191
	駐車場リレー検索	目的地として設定した駐車場が満車などで使用できない場合、その周辺の他の駐車場を探ることができます。	P.192

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
	ルートサイド検索	目的地までのルート沿いの施設を、立寄地として設定できます。	P.193

アドバイス

- 目的地が設定されていない場合は、周辺検索メニューで選択できる項目は限定されます。

お好み最短の一括検索から探す

よく使うジャンルをお好み最短リストに登録しておく、そのすべてのジャンルの施設を一括して周辺検索できます。検索できるのは、周辺10km以内の地域で1ジャンルにつき5件までです。お好み最短リストに登録されているジャンルは、追加および変更ができます。詳しくは、「お好み最短リストへ登録する」(P.246)をご覧ください。



1 行きたい施設のジャンルをタッチする



ジャンルのキーをタッチすると、次の候補施設が表示されます。周辺に対象施設がないときは、そのジャンルはリストに表示されません。

現在地と選択した施設が表示されるスケールで、地図が表示されます。地図は北方向上向きで表示され、スクロールおよび向きの変更はできません。

2 施設の場所を確認して、「決定」をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は... 「目的地を設定したら...」(P.214)をご覧ください。



お好み最短から探す

お好み最短リストに登録してあるジャンルの施設を、ジャンルごとに検索します。周辺100km以内の施設を、最大100件まで検索できます。お好み最短リストへの詳しい登録方法については、「お好み最短リストへ登録する」(P.246)をご覧ください。



- 周辺検索メニュー画面で目的地周辺/ルートサイド/表示先周辺を選択した場合にも、同様の操作ができます。



1 【お好み最短】から、行きたい施設ジャンルのアイコンをタッチする



選択したジャンルの施設リストが表示されます。

お好み最短

2 行きたい施設を選択してタッチする



自車位置からの距離と方向が表示されます。

自車位置と選択した施設が表示されます。

3 場所を確認して「決定」をタッチする



リスト上の前後の施設を表示します。
施設情報が表示された場合は、タッチして施設の情報を確認できます。

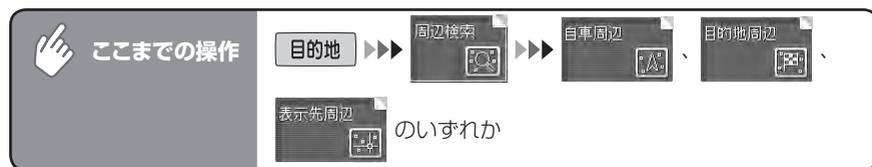
目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



自車・目的地・表示先周辺から探す

自車・目的地・地図をスクロールした表示先周辺の施設をジャンルで検索できます。自車・目的地周辺では、周辺100km以内の施設を、最大100件まで検索できます。



1 目的の施設のジャンルを選択してタッチする

施設リストが表示されるまで、同様の操作を繰り返します。

2 目的の施設を選択してタッチする



※画面は自車周辺検索の場合です。

選択中の施設名、自車位置からの距離と方向が表示されます。

自車位置と選択した施設が表示されます。

3 場所を確認して「決定」をタッチする



リスト上の前後の施設を表示します。

施設の情報を表示します。
選択した施設によっては、表示されないことがあります。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。

▶ END ◀

目的地周辺の駐車場を探す（駐車場ニアピン）

目的地に最も近い駐車場を行き先に設定できます。目的地の半径800m以内にある駐車場を、最大10件まで検索できます。目的地までのルートが設定されていないと、この操作はできません。



・地点メニューの「駐車場ニアピン」からも同様の操作ができます。



1 行きたい駐車場を選択してタッチする



駐車場の情報を表示します。

選択中の駐車場名、目的地からの距離が表示されます。

自車位置と選択した駐車場を入れた地図が表示されます。

2 場所を確認して「決定」をタッチする

選択した駐車場までのルートが設定され、目的地は黄色い旗、駐車場は白い旗で表示されます。



駐車場（白い旗）

は、コインパーキングの表示です。

目的地（黄色い旗）

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。

▶ END ◀

他の駐車場を探す（駐車場リレー検索）

ジャンル検索、お好み最短検索、駐車場ニアピンで目的地として設定した駐車場が満車などで使用できない場合に、その周辺の別の駐車場を探すことができます。ルートガイド終了時、またはルート外で目的地に約300mまで近づいたときに操作できます。

お知らせ

- 以下の場合には、駐車場リレー検索は解除されます。
目的地を解除または変更した場合
他の駐車場が表示されている状態で、車のエンジンスイッチをOFFにした場合
一度目的地に近づいてから1km以上離れた場合

1 目的地に接近中の画面で、他の駐車場をタッチする

周辺の駐車場が地図上に10件まで表示されます。



目的地周辺に駐車場が1件しかない場合は表示されません。

2 行きたい駐車場を選択し、決定をタッチする

選択した駐車場までのルートが設定され、目的地は黄色い旗、駐車場は白い旗で表示されます。

アドバイス

- 一度行った駐車場は、アイコンが水色からグレーに変わって区別されます。ただし、目的地解除またはエンジンOFFにより、区別は解除されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。

▶ END ◀

ルート沿いの施設を探す

目的地までのルート沿いの施設を、立寄地として設定できます。目的地までのルートが設定されていないと、この操作はできません。

お知らせ

- 立寄地は、目的地までのルート沿いにある施設です。経由地としては設定されません。
- ルートを再計算すると、立寄地は解除されます。



1 ジャンルを選択してタッチする

施設リストが表示されるまで、同様の操作を繰り返します。

2 目的の施設を選択してタッチする



自車位置と選択した施設を入れた地図が表示されます。

施設名称、自車位置からの距離、道路に対しての施設の位置（右または左）が表示されます。

3 場所を確認して立寄地に設定をタッチする



リスト上の前後の施設を表示します。

施設の情報を表示します。

ルート案内を開始すると、立ち寄る施設に「立寄地点」と表示されたマークが点灯し、約300m以内に近づくと、効果音で案内します。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。

▶ END ◀

検索アイコンについて

検索アイコンは、周辺検索で検索した施設のアイコンの上に矢印が付いたもので、500m以下のスケールで表示されます。



検索アイコン

表示される検索アイコンの項目

駅	劇場・ホール・映画館	旅行	ベビー・子供用品	産婦人科・産院
空港	屋内アミューズメント	コンビニエンスストア	つり具店	皮膚科
フェリー乗り場	ゴルフ場	スーパー	役所	泌尿器科
カー用品店	スキー場	ディスカウント店	裁判所	眼科
ガンリンスタンド	その他のスポーツ	デパート	学校	耳鼻咽喉科
カーディーラー	おすすめのグルメ情報	ショッピング街	郵便局	リハビリ科
レンタカー	ファミリーレストラン	アウトレットモール	警察機関	放射線科
駐車場	ファーストフード店	洋服店	消防機関	麻酔科
道の駅	和食	スポーツショップ	図書館	気管食道科
中古・大型車販売	洋食	家電量販店	公民館・カルチャーセンター	肛門科
オートバイ	中華・エスニック	ホームセンター	保健所	性病科
免許センター	ラーメン屋	カー用品店	福祉施設	美容外科
タイヤ販売	お弁当	CD・DVD・ビデオ店	総合病院	はり・整体・マッサージ
レジャーランド	喫茶	本屋・文房具	病院・医院・診療所	動物病院・獣医師
観光ポイント	お酒	洗濯	内科	薬局・薬店
味覚	キャンプ場	靴・カバン	外科	漢方薬・薬草
海水浴場	温泉・お風呂	花・園芸	整形外科	都市銀行
神社・仏閣	公園・庭園	焼肉	形成外科	地方銀行
公園・庭園	スポーツ観戦	焼鳥	脳神経	信用金庫
スポーツ観戦	競輪・競馬・競艇	郷土料理	精神神経	信用組合
競輪・競馬・競艇	巡礼ポイント	ホテル	小児科	労働金庫
巡礼ポイント	美術・博物館・プラネタリウム	ビジネスホテル	歯科	郵便局
美術・博物館・プラネタリウム		旅館	呼吸器	結婚式
		公共の宿	循環器	仏壇・仏具
		プチホテル・ペンション	循環器	霊園・葬儀場
		ファッションホテル	リウマチ・アレルギー	
			胃腸科・消化器科	
			おもちゃ・模型	

■検索アイコンを消すには

周辺検索メニューの「検索アイコン消去」をタッチします。

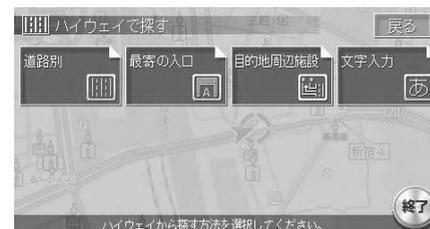


ハイウェイから探す

ハイウェイの施設を目的地として設定できます。



1 検索方法を選択してタッチする



各検索画面が表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
	道路別で検索	道路名から、ハイウェイの施設を検索できます。	P.196
	最寄の入口	自転車位置から一番近いハイウェイの入口を検索できます。	P.197
	目的地周辺施設で検索	設定した目的地の周辺にあるハイウェイの出口を検索できます。	P.198
	文字入力	施設の名称を文字入力して、ハイウェイの施設を検索できます。	P.199

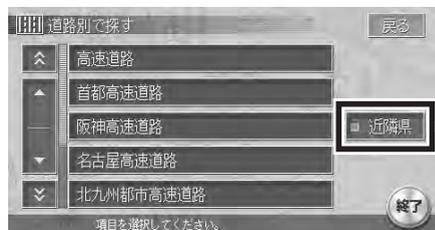
目的地を探す

道路名から探す

ハイウェイの施設を道路名や路線図から検索して、目的地として設定できます。



1 目的の道路の種類を選択してタッチする



自車位置周辺の都道府県に施設がある道路に限定して検索を行います。

路線のリストが表示されます。

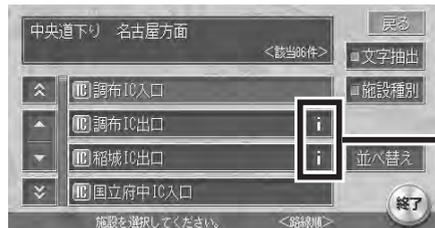
※ 高速道路 をタッチした場合でも、高速道路以外の有料道路が検索される場合があります。

2 目的の路線を選択してタッチする



選択した路線の施設リストが表示されます。

3 目的の施設をタッチする



料金やサービス内容などの情報が表示されます。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



最寄りの入口から探す

自車位置から近い順にハイウェイの入口を検索して、目的地として設定できます。



1 行きたい最寄りの入口を選択してタッチする



名称を入力して絞り込めます。

検索する路線を絞り込めます。

自車位置からの距離、方向が表示されます。

自車位置と選択した入口を入れた地図が表示されます。

2 場所を確認して 決定 をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



目的地周辺の施設を探す

目的地から近い順にハイウェイの出口を検索して、目的地として設定できます。
目的地が設定されていないとこの操作はできません。



1 目的の施設を選択してタッチする



目的地と選択した出口を入れた地図が表示されます。

2 場所を確認して、「決定」をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



施設名称を入力して探す

ハイウェイの施設名を入力して、目的地として設定できます。

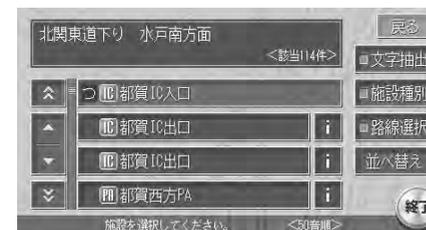


1 行きたい施設名を入力して「決定」をタッチする



入力した文字に合致する施設がリスト表示されます。

2 目的の施設を選択してタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



TV・雑誌の情報から探す

TV番組や雑誌で紹介された施設を、目的地として設定できます。

TV・雑誌の情報を更新するには、「TV・雑誌情報の取り込み」(P.488)をご覧ください。

お知らせ

- メディアで紹介された施設をすべて収録しているわけではありません。レジャーランドなどの有名な施設でも収録されていない場合があります。
- 収録されている番組・雑誌は継続的に施設を紹介している特定のものです。今後は予告なく変更されることがあります。



1 検索方法を選択してタッチする



各検索画面が表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

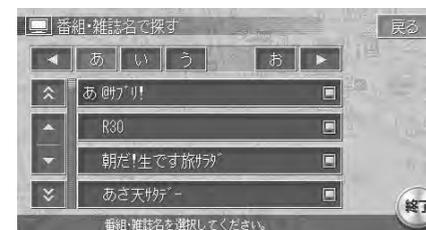
タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
	番組・雑誌名で検索	TV番組・雑誌の名前から施設を検索できます。	P.201
	ジャンルで検索	「食べる・飲む」「遊ぶ・見る」「泊まる」「買う」の4つのジャンルから検索できます。	P.202
	周辺で検索	自転車、目的地周辺および地図をスクロールした表示先周辺にある施設を、ジャンルから検索できます。	P.203

TV番組・雑誌の名前から探す

目的の施設がどのTV番組・雑誌などで紹介されたかわかっている場合の検索方法です。



1 目的の番組または雑誌名をタッチする



選択した番組または雑誌で紹介された施設のリストが表示されます。

2 目的の施設をタッチする



紹介された番組・雑誌名、放送日または発売日が表示されます。

施設の情報を表示します。

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

アドバイス

- 施設リストで施設名称の横に表示されるアイコンは、その施設のジャンルを表します。
 : 食べる・飲む
 : 遊ぶ・見る
 : 泊まる
 : 買う

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。

▶ END ◀

ジャンルから探す

目的の施設を、ジャンルから検索します。

ジャンルは、大きく分けて「食べる・飲む」、「遊ぶ・見る」、「泊まる」、「買う」の4種類があります。



1 目的のジャンルをタッチする



詳細ジャンルリストが表示されます。

2 目的の詳細ジャンルをタッチする



施設リストが表示されます。

3 目的の施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



周辺から探す

自転車・目的地・地図をスクロールした表示先周辺の施設をジャンルで検索できます。



1 自転車周辺、目的地周辺または表示先周辺をタッチする

ジャンル選択画面が表示されます。

2 目的のジャンルをタッチする



詳細ジャンルリストから絞り込みます。

自転車周辺、目的地周辺または地図をスクロールした表示先周辺の施設が検索され、結果がリスト表示されます。

3 目的の施設をタッチする

目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



過去の目的地から探す

過去に設定した目的地の一覧から、目的地を検索できます。



1 目的の地点を選択してタッチする



削除画面が表示され、削除する地図を選択できます。

選択した地図と地点メニューが表示されます。

ここで表示される地点メニューには、「**地点登録**」は表示されません。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



ドライブコースから探す

■ドライブコースについて

キーワードやテーマ、ドライブ時間などから、中継点（最大5ヶ所）に観光スポットを設定したドライブコースを選択して設定できます。

ドライブコースは、約4,000の観光ポイントを使用した約1,000種類のコースを用意しています。また、観光スポットは後で編集することもできます。

ドライブコース検索項目			
■キーワード		■テーマ	
風景	フルーツ	博物館	美しい風景と出会いに
花	地酒・地ビール	美術館	味覚を訪ねて
桜	動物	伝統工芸	アウトドアで遊ぶ
山	バードウォッチング	城下町	アミューズメントを楽しむ
川	ホエールウォッチング	街道	文化と歴史の香りを訪ねる
高原	ホテル	古代	話題のスポットへ
峠	ショートハイキング	名所・旧跡	特選&イベント情報
岬	自然探索	トンネル	温泉でリラックス
島	鍾乳洞	橋	買い出し&ショッピング
フェリー	海水浴	祭り	■所要時間
海岸	フィッシング	市	2～4時間
湖畔	アウトドアライフ	市場・朝市	4～6時間
紅葉	キャンプ場	郷土芸能	6～8時間
夕日	スポーツ	温泉	■対象
朝日	テーマパーク	クアハウス	ヤングカップル
秘境	遊園地	名産・おみやげ	ヤンググループ
自然	水族館	灯台	ファミリー
森	動物園	国立公園	夫婦・熟年
名水	サファリパーク	レストラン	オールラウンド
滝	体験	道の駅	■この時期のコース
渓谷	手作り	公園・植物園	■付近のコース
溪流	牧場	神社・仏閣	■目的地付近のコース
湿原・湿地	農場	ロープウェイ	
味覚	工場見学		

ドライブコースを設定する

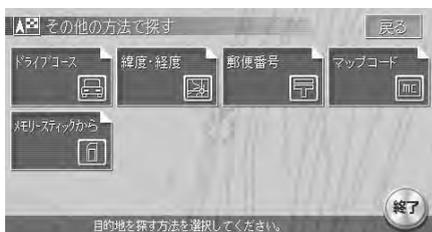
キーワードや所要時間などから、ドライブコースを設定できます。

お知らせ

- すでに目的地が設定されている場合は、現在の目的地をドライブコースと組み合わせで使用するかどうかの確認メッセージが表示されます。設定済の目的地をドライブコースの最終目的地にしたい場合は、「はい」をタッチします。

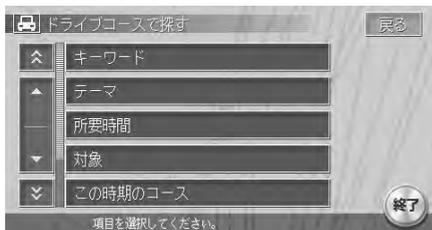


1 ドライブコースをタッチする



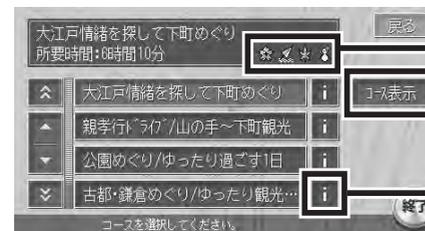
ドライブコース選択画面が表示されます。

2 検索方法を選択してタッチする



コースリストが表示されるまで、画面の指示にしたがって操作してください。

3 行きたいコースを選択してタッチする



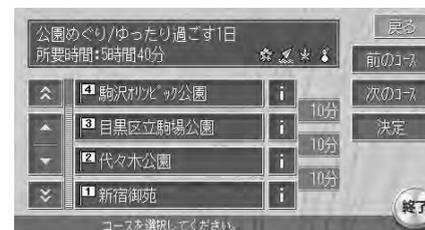
コースの時季をアイコンで表示します。

コース全体の地図を表示します。

コースガイドが表示されます。

コース詳細画面が表示されます。

4 コースを確認して「決定」をタッチする



計算条件画面が表示されます。

お知らせ

- ドライブコースの最初の観光スポットよりも、最後の観光スポットの方が現在地に近いときは、コースの順番を変えるかどうかの確認メッセージが表示されます。順番を変える場合は「はい」をタッチします。

5 計算条件を確認して「計算」をタッチする

目的地までのドライブルートが設定されます。

観光スポットは、順番を変えたり、追加、削除ができます。詳しくは、「ルート編集する」(P.223)をご覧ください。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。

END

緯度経度で探す

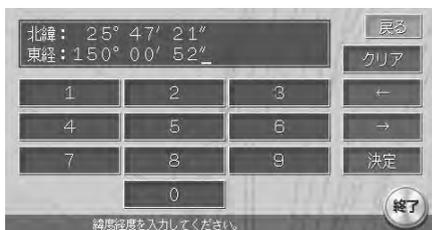
目的地の緯度・経度を入力して検索できます。



1 緯度・経度をタッチする

緯度経度入力画面が表示されます。

2 目的の場所の緯度経度を入力して「決定」をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。

▶ END ◀

郵便番号で探す

目的地の郵便番号を入力して検索できます。



1 郵便番号をタッチする

郵便番号入力画面が表示されます。

2 目的の場所の郵便番号を入力して「決定」をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

お知らせ

- 入力した郵便番号に該当する施設が見つからない場合は、メッセージが表示されて入力画面に戻ります。

次の操作は… 「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。

▶ END ◀

マップコードで探す

マップコードは、任意の場所を6～12桁の数字と*で表すコードです。マップコードが掲載されている出版物などで調べて、マップコードを入力すると、コードからその場所を特定でき、目的地設定が簡単にできます。

本機は、標準マップコードならびに高精度マップコードに対応しています。



1 マップコードをタッチする

マップコード入力画面が表示されます。

2 目的の場所のマップコードを入力して「決定」をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



マップコードに関するお問い合わせ先
ホームページ
<http://guide2.e-mapcode.com/>
電話 0566-61-4210
(株式会社デンソー MCプロジェクト)

メモリースティックに登録した地点から探す

メモリースティックに取り込んだ登録地点を目的地として設定できます。

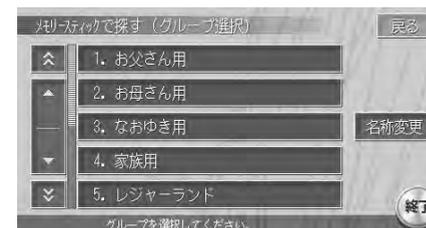
メモリースティックの操作について、詳しくは「メモリースティックの使いかた」(P.470)をご覧ください。



1 メモリースティックからをタッチする

メモリースティック内の登録地点グループリストが表示されます。

2 目的の登録地点が含まれているグループをタッチする



選択したグループ内に登録されている地点のリストが表示されます。

3 目的地にしたい登録地点をタッチする



目的地の地図と地点メニューが表示されます。

次の操作は…「目的地を設定したら…」(P.214)をご覧ください。



操作メニューから目的地を探す

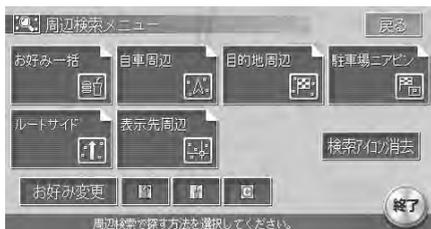
ナビゲーションコントロールバーから目的地を探することができます。

1 ナビゲーションコントロールバーの**周辺検索**をタッチする



周辺検索メニューが表示されます。

2 検索方法を選択してタッチする



以下の操作は、「周辺の施設を検索する」(P.186)をご覧ください。

END

ルートの設定と誘導

目的地までの行き方や計算方法を設定する、
便利な誘導の機能を説明します。

目次

目的地を設定したら…	214
ルートの誘導条件を変える	216
ルート上の情報を利用する	234

目的地を設定したら…

目的地を探したら、そこに行くまでのルートを設定します。
現在の推奨計算条件でルートを設定する方法、計算条件を変更してからルートを設定する方法の2つがあります。
目的地を探す方法について詳しくは、「目的地を探す」(P.167)をご覧ください。

警告

- 安全のため、運転者は走行中に操作しない
前方不注意になり、交通事故の原因となるおそれがあります。
- 実際の交通規制に従って走行する
ナビゲーションによるルート計算では、道路の状況やナビゲーションシステムの精度により、不適切な案内をすることがあります。必ず実際の交通規制に従って走行してください。

1 地点メニューの「計算条件」をタッチする



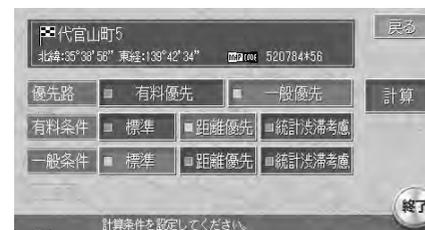
現在の計算条件が表示されます。

計算条件画面が表示されます。

お知らせ

- 計算条件を変更せずにルートを設定する場合は、「ここまでを計算」をタッチします。

2 ルートを設定するための計算条件を選択してタッチする



設定項目	設定の内容	設定値
優先路	有料道路と一般道路のどちらを優先するかを設定します。	有料優先 一般優先
有料条件	[優先路]で「有料優先」を選択した場合の詳細な計算条件を設定します。	標準：標準条件 距離優先：距離を優先
一般条件	[優先路]で「一般優先」を選択した場合の詳細な計算条件を設定します。	統計渋滞考慮：渋滞の統計データを利用して計算

3 「計算」をタッチする

設定した計算条件で、目的地までのルートが設定されます。



- 音声案内地点には、旗のアイコンが表示されます。
- ▶ (青)：通常道路
- ▶ (紫)：細街路

車をルートに従って走らせると、ルート誘導が開始されます。
目的地に到着すると、自動的にルート誘導が終了します。
ルート誘導終了時には、以下のタイミングで音声案内が流れます。

- 目的地あるいはルートの終端より約30m手前に来たとき
- ルート外走行中の場合は、目的地あるいはルートの終端までの直線距離が約30mの地点に来たとき

お知らせ

- 渋滞の統計データとは、過去の1年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです。

▶ END ◀

ルートの誘導条件を変える

1 ナビゲーションコントロールメニューの **ルート** をタッチする
ルートメニューが表示されます。

2 希望の操作を選択してタッチする



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

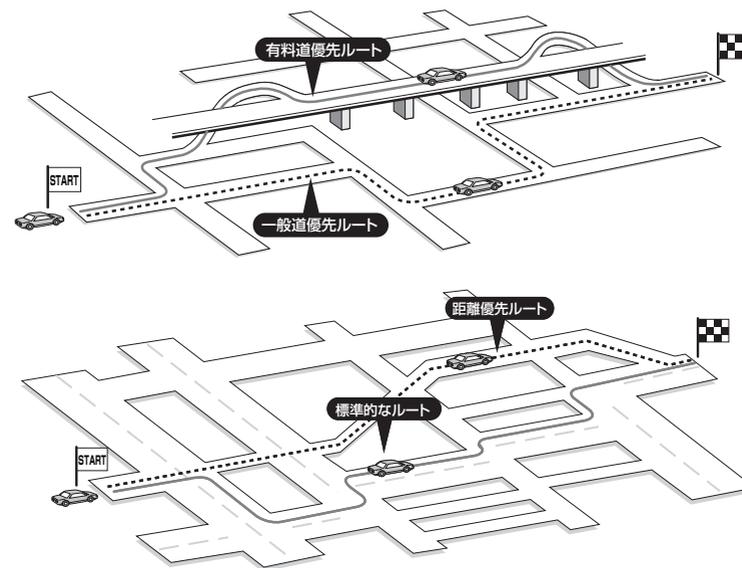
タッチキー	設定項目	設定の内容	参照ページ
	再計算	現在の計算条件で、再度ルート計算を行います。	P.229
	有料優先	有料道を優先して、ルートを再計算します。	P.230
	一般優先	一般道を優先して、ルートを再計算します。	P.230
	迂回計算	渋滞など、現在地から10km以内の避けたい場所を迂回するルートを再計算します。	P.231
	複数計算	計算条件を変えて、最大6つのルートを計算します。	P.233
	計算条件	設定したルートの計算条件を変更できます。	P.218
	ルート編集	設定したルート上に経由地を追加したり、目的地の位置を修正したりできます。	P.226
	出発時刻指定	出発予定時刻を含めた前後2時間の出発時刻から、渋滞情報を考慮したルートと到着予想時刻を比較することができます。	P.230

タッチキー	設定項目	設定の内容	参照ページ
	全ルート表示	現在地から目的地までのルートを一目で確認できます。	P.220
	ルート確認	設定したルート上を、画面上で移動しながら確認できます。	P.221
	目的地解除	設定した目的地を解除します。	P.229
	走行デモ	設定したルート上を、デモ走行させて確認できます。	P.222

ルートの計算条件を変える

優先路を変える

有料道路と一般道路のどちらを優先とするか、また計算の詳細な条件を設定します。

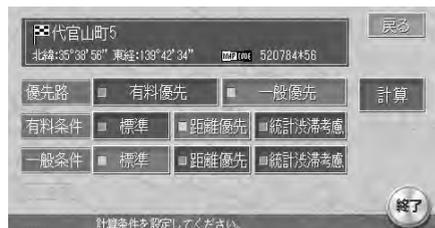


ルートの設定と誘導





1 優先路、計算条件を選択してタッチする



選択した優先路・計算条件のランプが点灯します。

2 計算をタッチする

変更した条件でルートが再計算されます。

お知らせ

- 「有料優先」を選択しても、有料道を使用しないルートを設定する場合があります。また、「一般優先」を選択しても有料道を使用するルートを設定する場合があります。
- 道路状況によっては、計算条件を変更しても同じルートになる場合があります。また、どの計算条件でも、道路状況によっては設定どおりのルートを計算できない場合があります。
- 有料条件／一般条件で「統計渋滞考慮」を選択した場合の到着予想時刻は、「統計渋滞考慮」以外を選択した場合の到着予想時刻より遅くなることがあります。



経路地ごとに優先路を設定する

経路地を設定した場合は、区間ごとに優先路を設定できます。

経路地の設定については、「経路地を追加する」(P.224)をご覧ください。

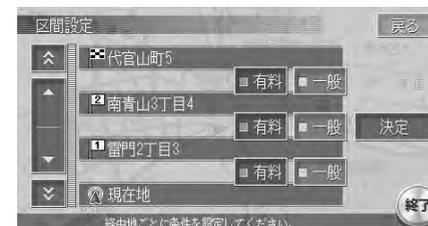


1 「区間設定」の「する」をタッチする



区間設定画面が表示されます。

2 経路地ごとの優先路を設定する



選択した優先路のランプが点灯します。

3 決定をタッチする

計算条件画面が表示されます。

4 計算をタッチする

設定した条件でルートが再計算されます。



ルートを確認する

設定したルートを、走行する前に確認できます。

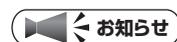
ルート全体を表示させる



現在地から目的地までの全ルートが表示されます。
全ルート表示画面では、地図のスクロール、広域、詳細切り替えを行うことができます。



ルートの詳細を確認する



- ・走行中は確認できません。必ず車を安全な所に止めて操作してください。
- ・スクロール地図では、ルートの確認はできません。
- ・3D地図表示時は、自動的に2D地図に切り替わってルート確認に入ります。



ルート確認画面が表示されます。



タッチしている間、ルート上を前進または後退します。

ルート上を、自動的に前進または後退します。止める場合は「解除」をタッチします。



- ・車の走行を始めると、ルート確認は解除されます。
- ・自動前進（自動後退）時は、通常のスケール変更はできますが、フリーズームはできません。



ルートをデモ走行させる

お知らせ

- 走行中はデモ走行できません。必ず車を安全な所に止めて操作してください。

ここまでの操作

ルート ▶▶▶ 走行デモ

デモ走行が自動的に始まります。

デモ走行中にも、地図スクロールやメニュー操作などを行うことができます。



デモ走行が解除されます。

アドバイス

- 車の走行を始めると、デモ走行は解除されます。
- 再度 **走行デモ** をタッチしても、デモ走行は解除されます。

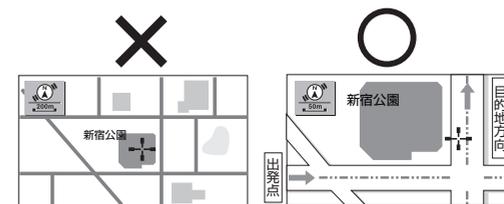
▶ END ◀

ルートを編集する

設定したルート上に寄り道したい場所を追加したり、目的地の位置を修正したりすることができます。

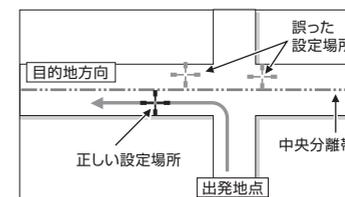
経由地は正しく設定されていないと、経由地に到達しないことがあります。以下のことにご注意ください。

- 1 経由地は、国道・主要地方道路・都道府県道路・主要一般道路・高速道路・有料道路に設定してください。画面上の道路表示について詳しくは、「**一般地図凡例1**」(P.161)をご覧ください。

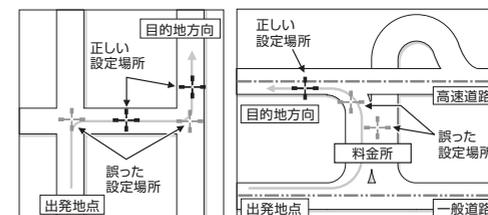


- 2 施設を経由地に設定すると、近くの経路対象道路を通るルートとなります。経由地に行く道路が細街路の場合は、近くの経路対象道路を通るルートとなります。

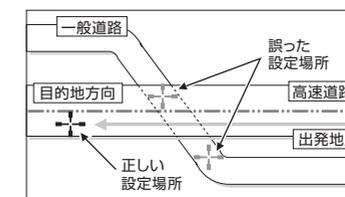
- 3 上下線や一方通行路は、車線を正確に設定してください。



- 4 交差点やインターチェンジなどには設定しないでください。目的地方向に少し離れた道路上に設定してください。



- 5 高速道と一般道が交差している場所や、高速道が一般道上に高架になっている道路には設定しないでください。



お知らせ

- ・ 経由地を通過しないで先に進んだ場合、通らなかった経由地に向かってルートを設定し直すことがあります。
- ・ ルート編集後に計算条件画面で **計算** をタッチせずに終了すると、設定済みのルートは計算されず、ルート誘導を開始しません。

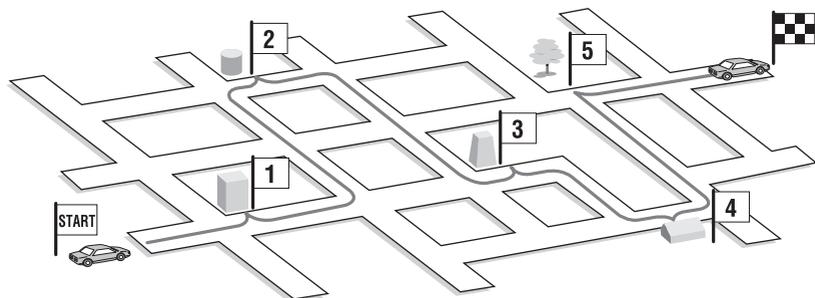
経由地を追加する

最大で5つまでの経由地を設定できます。

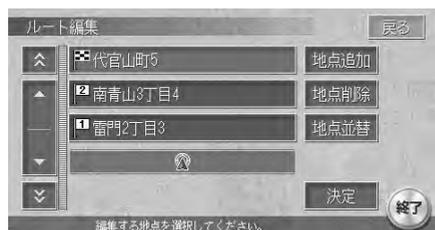
地点メニューの **経由地追加** をタッチしても、同様の操作ができます。

お知らせ

- ・ 経由地を設定すると、複数ルートの計算はできません。

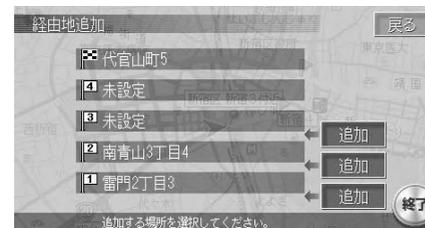


1 地点追加 をタッチする



1つめの経由地を設定するときには、手順3の画面が表示されます。2つめ以降の経由地を設定する場合は、手順2の経由地追加画面が表示されます。

2 経由地を追加したい順序の **追加** **をタッチする**



経由地設定画面が表示されます。

3 経由地を探す



探し方は、目的地を探す場合と同様です。詳しくは「目的地を探す」(P.167) をご覧ください。

ルート編集画面に戻り、指定した場所に経由地が追加されます。

4 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

5 計算 をタッチする

経由地を含む新たなルートが設定されます。



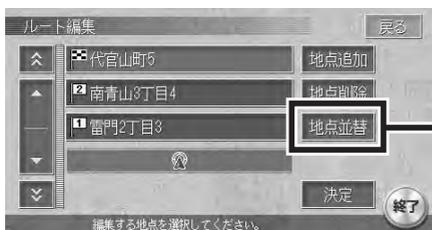
ルートの設定と誘導

経路地の順序を並べ替える

設定した経路地を経由する順序を並べ替えます。



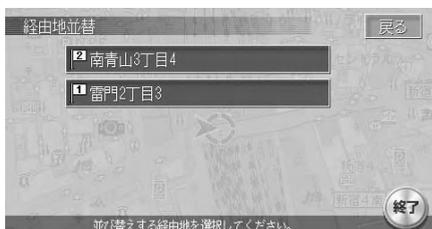
1 地点並替 をタッチする



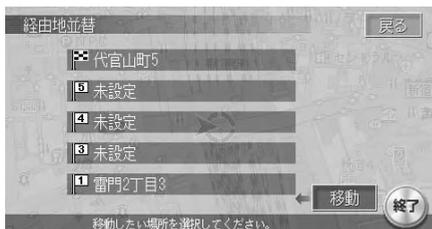
地点並替 は、経路地が2ヶ所以上設定されている場合にのみ表示されます。

経路地並替画面が表示されます。

2 順序を変えたい地点をタッチする



3 地点を移動したい順序にある 移動 をタッチする



選択した地点が移動します。

4 決定 をタッチする

ルート編集画面に戻ります。

5 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

6 計算 をタッチする

経路地の順序を変更した新たなルートが設定されます。



目的地や経路地の位置を修正する

目的地や経路地の位置を修正できます。



1 位置を修正したい地点をタッチする

修正方法選択画面が表示されます。

2 修正する方法を選択してタッチする



地図画面が表示されます。スクロールして位置を修正します。
目的地検索と同様の方法で位置を修正します。

3 位置を修正し、決定 をタッチする



ルート編集画面に戻り、修正された位置がリスト上に表示されます。

4 決定 をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。



5 計算をタッチする

位置を修正した新たなルートが設定されます。

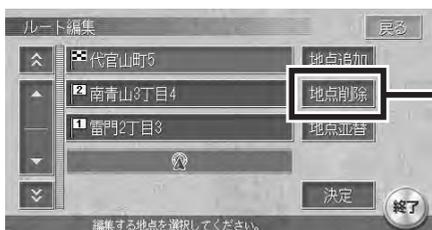


経路地を削除する

設定した経路地を削除します。削除後は、新たなルートが設定されます。



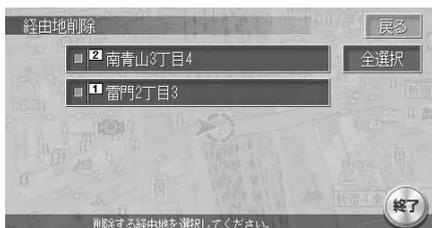
1 地点削除をタッチする



経路地が設定されていない場合は表示されません。

経路地削除画面が表示されます。

2 削除したい地点をタッチする



選択した地点のランプが点灯します。

3 決定をタッチする

確認画面が表示されます。

4 はいをタッチする

選択した経路地が削除され、ルート編集画面に戻ります。

5 決定をタッチする

編集内容が確定し、計算条件画面が表示されます。

6 計算をタッチする

経路地を削除した新たなルートが設定されます。



目的地を解除する

目的地メニューの「目的地解除」をタッチしても、同様の操作ができます。



- 目的地を解除すると、経路地も同時に削除されます。



1 確認画面で はい をタッチする

目的地の設定が解除され、現在地画面が表示されます。



ルートを再計算する

設定したルートを、お好みの条件で計算し直すことができます。

条件を変えずに再計算する



現在の条件でルートを再計算します。



ルートの設定と誘導

有料道／一般道優先で再計算する

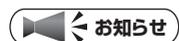
オートルート機能が「しない」の時にルートを間違えてしまった場合、優先的に走行するルートを選択して再計算します。ルート誘導中に優先路を変更することもできます。オートルートの設定について詳しくは、「誘導設定」(P.391)をご覧ください。



選択した道路を優先してルートを再計算します。



到着予想時刻を比較する



- ・経由地が設定されている場合は、この操作はできません。



1 出発日時、時刻を入力して決定をタッチする



入力した時間と、その1時間／2時間前後に出発した場合の到着予想時刻・総走行距離がリスト表示されます。

2 ルートを表示したい時間をタッチする



選択したルートが表示されます。

3 案内開始をタッチする



タッチすると、リストに戻って他のルートを選択できます。

表示中のルートが設定され、ルート誘導が始まります。

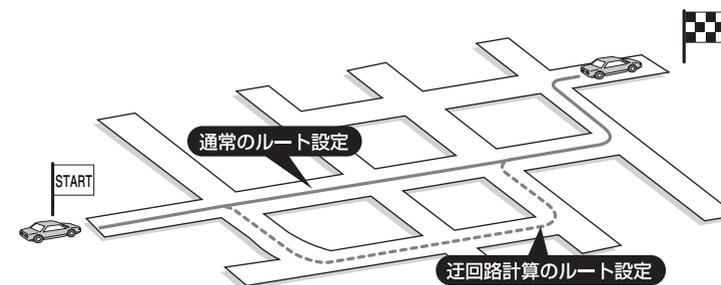


迂回路を設定する

渋滞など、避けたい場所を迂回したルート（現在地から10km以内）を再計算します。



- ・別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続している場合、あらかじめ渋滞考慮計算を適用しておく、ビーコンからのVICS渋滞情報を考慮した迂回路が設定されます。渋滞考慮計算の設定については、「VICS設定」(P.397)をご覧ください。



迂回するルートの再計算をはじめます。



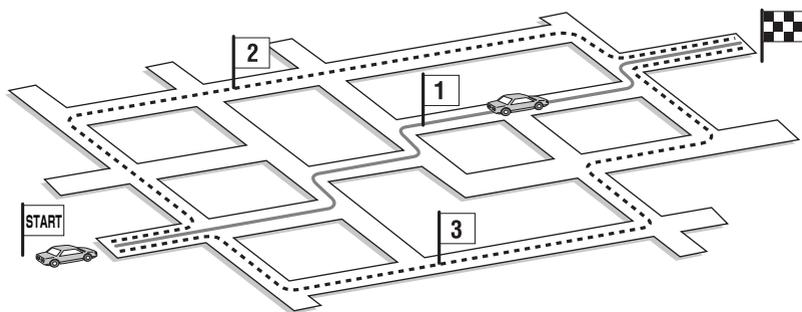
複数のルート进行比较

計算条件を変えて、最大で6つのルートを計算します。ただし、目的地の位置によっては、6つのルートを表示できない場合があります。また、6つのルートの一部が同じルートになる場合もあります。

お知らせ

- ・ 経由地を設定している場合は、複数ルートの計算はできません。
- ・ 料金表示は、一部の有料道や変則的な料金体系の高速道には対応していない場合があります。このため、表示される料金は、実際の料金と異なる場合があります。

- 1：有料道、標準
- 2：一般道、標準
- 3：有料道、標準2（1の別ルート）
- 4：一般道、標準2（2の別ルート）
- 5：有料道、距離優先
- 6：一般道、距離優先



1 希望のルートを選択してタッチする



各ルートには、総走行距離と料金が表示されます。実際の料金が表示より多い可能性がある場合は、「¥〇〇以上」と表示されます。

選択したルートの色が前面に表示されます。

2 決定をタッチする

ルート決定画面が表示されます。

3 ルートを確認して案内開始をタッチする



手順2の画面に戻って他のルートを選択できます。

計算したルートは、重なって表示される場合があります。

選択したルートが設定されます。

アドバイス

- ・ 地図の縮小／拡大やスクロールで、ルートを確認できます。



ルート上の情報を利用する

設定したルート上のさまざまな情報を利用できます。
操作は、経路情報メニューから行います。

1 ナビゲーションコントロールメニューの**経路情報**をタッチする
経路情報メニューが表示されます。

2 希望の操作を選択してタッチする



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	設定項目	設定の内容	参照ページ
	目的地表示	目的地の地図を表示します。	P.235
	次の案内	ルート誘導中に、現在地から約50km以内にある次の案内地点を確認できます。	P.235
	渋滞情報	現在地から2km以内のルート上に渋滞がある場合、その距離や位置を確認できます。	P.236
	再音声	一度流れた音声案内を、再度確認できます。	P.236
	誘導情報	50km以内のルート上の情報を確認できます。	P.237

お知らせ

- ・ 走行中は、選択できる項目が限定されます。

目的地を確認する



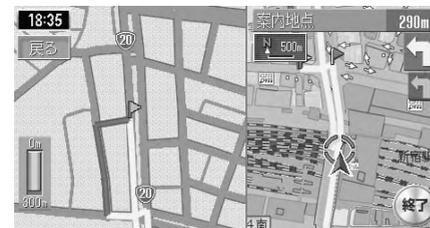
目的地の地図が表示されます。
この画面から、目的地の変更や修正はできません。



次の案内地点を確認する



自車位置から次の案内地点までの地図と、案内地点の拡大図が表示されます。



ルートの設定と誘導

ルート上の渋滞を確認する

渋滞のあるルートと現在地の距離によって、表示される情報の種類が異なります。

現在地から2km以内：渋滞の起点までの地図、起点までの距離と渋滞距離、音声案内

現在地から2km～10km以内：音声案内のみ

現在地から10km以上先：案内しません。

お知らせ

- ・「音と音声設定」(P.394)の音声案内が「しない」に設定されている場合でも、音声案内は行います。
- ・VICS情報更新時は、現在地画面に戻ります。



自転車位置から渋滞の起点までの地図が表示されます。また、音声でも案内します。



渋滞の起点までの距離と渋滞距離を表示します。



音声案内をもう一度聞く



一つ前の音声案内を、再度流します。
音声案内された案内地点を通過後は、通過した地点に対する音声案内はされません。



ルート上の情報を確認する

確認できる情報：信号の有無／案内地点（交差点）／自転車位置からの距離、時間／高速道路の入口、出口、料金／案内地点間の渋滞状況／規制情報／案内区間の渋滞表示／案内区間の所要時間

お知らせ

- ・走行中は操作できません。必ず車を安全な所に止めて操作してください。
- ・表示される料金は、実際の料金と異なることがあります。



1 詳細を確認したい案内地点名をタッチする



自転車位置から選択した案内地点までの地図画面と、案内地点の拡大図が表示されます。



拡大図は、ルートが増加した車線を通る／5車線以上ある交差点／5差路以上ある交差点／ルートが狭角で右左折する案内地点に表示されます。



Memo

登録地の設定と編集

スクロール地図で表示されている地点・目的地として検索した地点などは、本機内に最大200ヶ所まで登録しておくことができます。登録した地点データは、メモリースティックに保存することもできます。

目次

自宅を登録する	240
地点を登録する	242
地点をリストへ登録する	244
登録地の設定を編集する	248

自宅を登録する

自宅を登録しておく、ドライブ先から自宅へ帰るときなど、簡単な操作で自宅へ帰るルートを設定できます。

初めて自宅を登録するときは、「まずは、自宅を登録しよう」(P.58) をご覧ください。

1 設定 を押す

各種設定画面が表示されます。

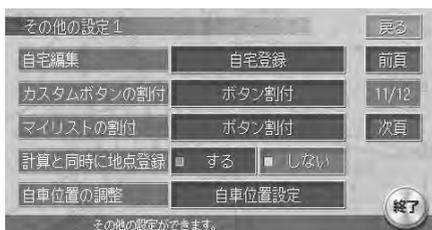
2 ナビ設定 をタッチする

ナビ各種設定画面が表示されます。

3 その他 をタッチする

その他の設定画面が表示されます。

4 自宅登録 をタッチする



自宅登録方法の選択画面が表示されます。

5 自宅位置を探す方法を選択してタッチする



検索方法は目的地を探す場合と同様です。詳しくは、「目的地を探す」(P.167) をご覧ください。

6 自宅を検索し、場所を確認して 決定 をタッチする



確認メッセージが表示されます。

7 はい をタッチする

自宅が登録され、計算条件画面が表示されます。

自宅までのルートを設定する場合は「計算」を、ルート設定せずに地図画面に戻る場合は「現在地」を押します。



地点を登録する

スクロール地図や目的地の設定時、表示されている地点を登録できます。

本機内に最大200カ所の地点を登録できます。登録した地点は、登録リストに保存されます。また、本機内に登録した地点データをメモリースティックに保存することもできます。詳しくは、「登録地点の取り込み／書き出し」(P.483)をご覧ください。

なお、一度目的地として設定した地点は、自動的に登録リストへ登録されます。(お買い上げ時の設定) 自動的に登録させなくすることもできます。詳しくは、「その他設定」(P.402)をご覧ください。

現在地を登録する

地図上で自車位置の地点を登録します。

- 1 登録したい自車位置で、ナビゲーションコントロールメニューの **地点登録** をタッチする



現在の自車位置が登録リストに登録され、登録地点マークと付近の住所が表示されます。



地図をスクロールして登録する

- 1 スクロール地図画面で **決定** をタッチする

地点メニューが表示されます。

- 2 **地点登録** をタッチする



表示されている地点が登録され、登録地点マークが表示されます。



検索して登録する



・目的地メニューの **最後の地図** から検索した地点は、この方法では地点登録できません。

- 1 登録したい地点を検索し、地点メニューを表示させる

検索方法は目的地を探す場合と同様です。詳しくは、「目的地を探す」(P.167) をご覧ください。

- 2 **地点登録** をタッチする

検索した地点が登録され、登録地点マークが表示されます。



地点をリストへ登録する

登録リストなど、数多いリストの中で利用頻度の大きい場所は、探しやすいように別のリストに登録できます。

マイリストへ登録する

登録リストから、使用頻度の高い地点を抽出して、「マイリスト」として登録できます。登録は4カ所まで可能です。

以下で説明する方法のほかに、設定メニューからも登録できます。詳しくは「その他設定」(P.402)をご覧ください。

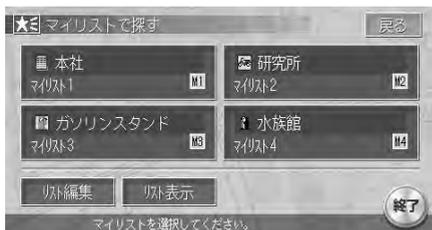
1 目的地 を押す

目的地メニュー画面が表示されます。

2 マイリスト をタッチする

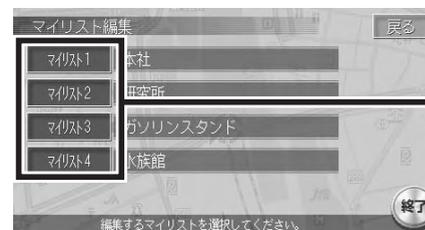
マイリストが表示されます。

3 リスト編集 をタッチする



マイリスト編集画面が表示されます。

4 地点を登録したいマイリスト番号をタッチする



すでに地点が登録されている番号を選択すると、上書きして登録されます。

登録地リストが表示されます。

5 登録したい地点をタッチし、決定 をタッチする



すでにマイリストに登録されている地点には、M1～M4が表示されています。

選択した地点がマイリストに登録されます。



お好み最短リストへ登録する

よく検索するジャンルの項目を5つまで登録しておくことができます。初期設定では、ガソリンスタンド・ファーストフード・コンビニエンスストアの3つが登録されています。コンビニやガソリンスタンドなどでは、ブランドを指定して登録することもできます。お好み最短リストの削除については、「お好み最短リストを削除する」(P.255)をご覧ください。

1 目的地を押す

目的地メニュー画面が表示されます。

2 周辺検索をタッチする

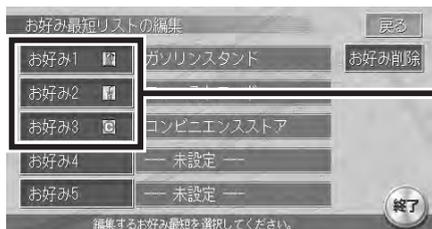
周辺検索メニュー画面が表示されます。

3 お好み変更をタッチする



お好み最短リスト編集画面が表示されます。

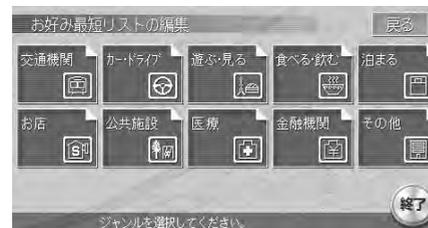
4 登録したいお好み番号をタッチする



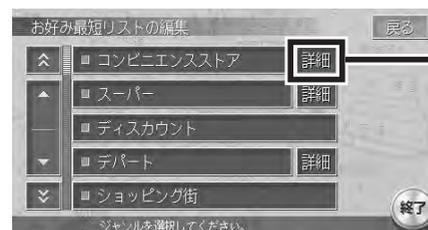
すでに登録されている番号を選択すると、上書きして登録されます。

ジャンル選択リストが表示されます。

5 お好み最短リストに登録したいジャンルをタッチする



6 目的の項目をタッチし、決定をタッチする



さらにブランドを指定できます。ブランド選択後に「決定」をタッチすると、そのブランドがお好み最短リストに登録されます。

選択した項目がお好み最短リストに登録され、周辺検索メニューにアイコンが表示されます。

END

登録地の設定を編集する

登録リストに登録されている地点の情報を編集できます。
操作は、登録リスト画面のデータ編集画面から行います。

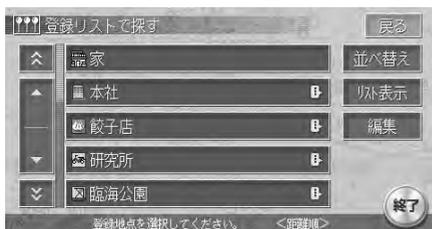
1 目的地を押す

目的地メニュー画面が表示されます。

2 登録リストをタッチする

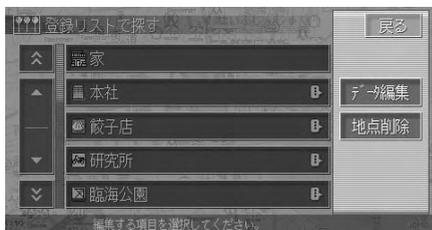
登録リスト画面が表示されます。

3 編集をタッチする



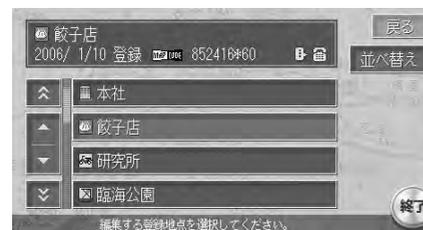
編集メニューが表示されます。

4 データ編集をタッチする



地点リストが表示されます。

5 編集したい地点をタッチする



選択した地点のデータ(地点データ画面)が表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	編集の内容	参照ページ
アイコン・名称	アイコン・名称	登録地点のアイコンおよび名称を編集します。	P.250
電話番号	電話番号	登録地点の電話番号を編集します。	P.251
位置	位置	登録地点の位置を修正します。	P.251
認識愛称	認識愛称	ボイスコントロール時の登録地点の呼び方を編集します。	P.252
音声選択	音声選択	車が登録地点に近づいたときの音声案内を変更します。	P.252
画像	画像	登録リストに表示される画像を編集します。	P.253

アイコン・名称を変える



1 変更したいアイコンを選択し、**決定**をタッチする



アイコンを変更しない場合は、そのまま**決定**をタッチします。

メッセージ画面が表示され、続けて名称入力画面が表示されます。

2 変更したい名称を入力し、**決定**をタッチする



名称を変更しない場合は、そのまま**決定**をタッチします。

メッセージ画面が表示され、地点データ画面に戻ります。



電話番号を変える



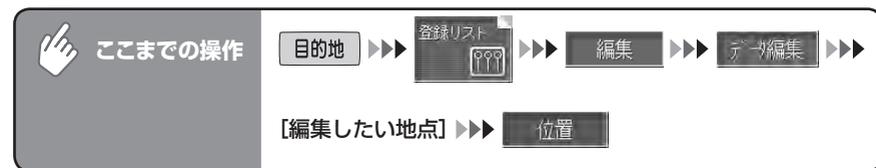
1 変更したい電話番号を入力し、**決定**をタッチする



メッセージ画面が表示され、地点データ画面に戻ります。



位置を修正する



1 地図を移動して位置を修正し、**決定**をタッチする



確認メッセージが表示されます。

2 **はい**をタッチする

地点データ画面に戻ります。



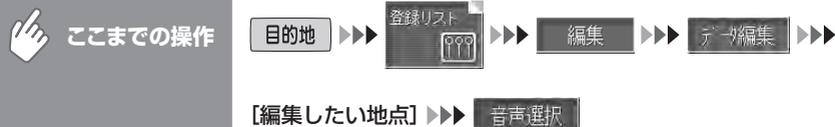
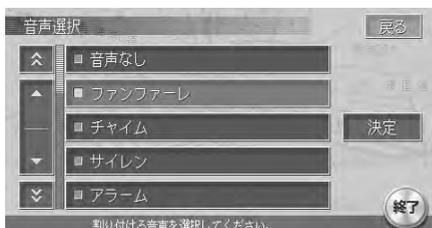
愛称を変える

1 変更したい愛称を入力し、**決定**をタッチする

メッセージ画面が表示され、地点データ画面に戻ります。



登録地の音声案内を変える

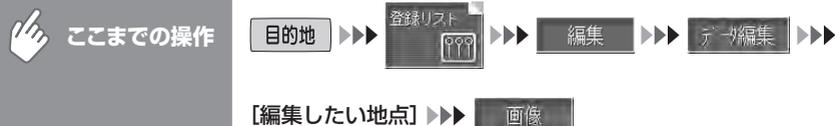
1 変更したい音声案内を選択し、**決定**をタッチする

メッセージ画面が表示され、地点データ画面に戻ります。

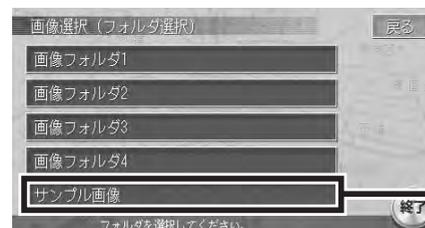


画像を設定する

本機で使用する画像を登録する方法については、「画像の取り込み／削除」(P.478)をご覧ください。



1 設定したい画像が入っているフォルダをタッチする



本機内蔵のサンプル画像からも選択できます。

選択したフォルダの画像リストが表示されます。

2 設定したい画像を選択し、**決定**をタッチする

メッセージ画面が表示され、地点データ画面に戻ります。

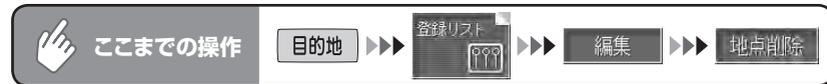


登録地を削除する

登録リストから、登録地を削除します。

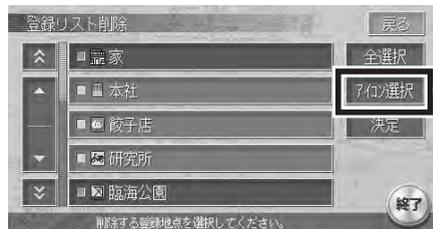
お知らせ

- マイリストに登録された地点を登録リストから削除すると、マイリストからも削除されます。



1 削除したい地点を選択し、**決定**をタッチする

確認メッセージが表示されます。



リストで使用されているアイコンが表示され、特定のアイコンを使用している登録地のみを削除できます。

2 **はい**をタッチする

選択した登録地が削除され、登録リスト画面に戻ります。



お好み最短リストを削除する

お好み最短リストに登録した項目を削除します。

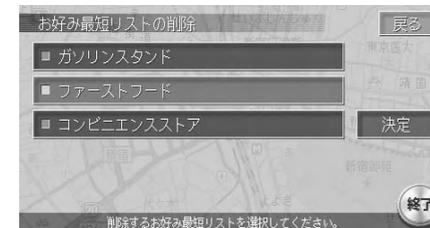


アドバイス

- ナビゲーションコントロールバーの**周辺検索** → **お好み変更** → **お好み削除**からも削除できます。

1 削除したい項目を選択し、**決定**をタッチする

確認メッセージが表示されます。



2 **はい**をタッチする

選択した項目がお好み最短リストから削除されます。



Memo

情報を利用する

情報メニューでは、VICS情報やビーコン情報を受信して交通情報などを見ることができます。また、車のメンテナンスに関する情報やハードディスクの情報、ETC履歴などの情報を見ることができます。

目次

情報を見るには	258
VICS情報について	259
FM VICS情報を見る	262
ビーコンVICS情報を利用する	265
交通情報を受信する	269
ハードディスク情報を見る	270
メンテナンス情報を利用する	271
ETC情報を見る	277
マップクリップ [®] を利用する	282

情報を見るには

情報は、情報メニューから見るすることができます。

1 **情報** を押す



タッチすると、地図上に高速道路または一般道路の渋滞情報を表示します。

VICSに関する設定ができます。詳しくは「VICS設定」(P.397)をご覧ください。

情報メニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	情報の内容	参照ページ
	FM VICS	FM VICSで受信した渋滞情報や所要時間、緊急情報などを見ることができます。	P.262
	ビーコン情報	光ビーコンや電波ビーコンから受信した交通情報などを見ることができます。(別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時)	P.265
	交通情報	交通情報(ラジオ)を受信することができます。	P.269
	HDD情報	本機のハードディスクの情報を見ることができます。	P.270
	メンテナンス情報	車のメンテナンスに関する情報をお知らせするための設定をすることができます。	P.271
	ETC情報	ETCの履歴や情報を見ることができます。(別売のETCユニット接続時)	P.277

VICS情報について

VICS (Vehicle Information and Communication System) は、1996年4月からスタートした道路情報サービスです。

日本道路交通情報センターからの情報を基にした、渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報、通行止め情報、駐車場の空き情報、首都高速のランプ閉鎖情報など、数分ごとに最新情報に更新される情報を、カーナビゲーションの地図画面上に映し出します。(ただし、情報が更新されていない場合には更新されません) 表示案内は、あくまでも参考です。実際の交通規制や道路状況を確認してください。

本機は、内蔵のFM多重受信機でNHK-FMのFM文字多重放送を受信し、広域の交通情報を見ることができます。

また、別売のVICS 光・電波ビーコンユニットを接続することにより、すでに一般主要道路に設置されている光ビーコンや、高速道路に設置されている電波ビーコンからも、その地区の交通情報などを得ることができます。

■VICS 情報の地図画面表示は、毎年追加・更新されます

VICSセンターでは、道路交通情報をナビゲーションなどに的確に表示できるよう、情報の収集と提供には、VICSリンク (主要交差点ごとに道路を区切った単位) というデータ方式を採用しています。

このため、VICSセンターでは道路の新設や改築、信号機の設置などにより道路交通状況に変化を来す場合は、VICSリンクの追加や変更を行って、適切な情報を提供できるよう努めています。

この結果、新しいVICSリンクにより情報の提供が行われると、全体から見るとごく一部の地域ですが、変更前のVICSリンクでは情報が提供されなくなります。ただし、ユーザのみみなさまへの情報提供サービスを維持するため、変更前のVICSリンクにも変更後3年間は従来通り情報を提供する仕組みになっています。ナビゲーションまたは地図ソフトを購入後3年程度経過すると、地図画面上で渋滞情報(赤・オレンジ・青の矢印)などを表示できない場所が徐々に出てきます。この現象は情報表示タイプのうち、「地図に表示されるVICS情報」で発生し、文字表示型や簡易図形表示型では、従来通り表示されます。なお、今後毎年、道路交通状況に合わせてVICSリンクが更新されますので、できるだけ新しい地図のご利用をおすすめします。

現在ご使用中のナビゲーションまたは地図ソフトの対応などにつきましては、弊社「お客様相談室」にお問い合わせください。

詳しくは、「VICSシステムの問い合わせ先」(P.521)をご覧ください。

情報提供時間

- FM多重：24時間
- VICS光・電波ビーコン：24時間

お知らせ

- ・メンテナンスなどで、情報提供を休止する場合があります。
- ・サービスの提供区域については、「**VICS情報有料放送サービス契約約款**」(P.522)のサービス提供区域 [別表 I] をご覧ください。

情報の種類

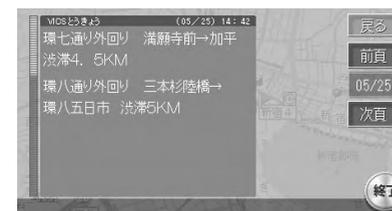
VICS情報には、以下の5種類の情報があります。

情報の種類	内容
渋滞情報	渋滞区間
所要時間情報	主要地点間の所要時間
交通障害情報	事故、故障車、路上障害物、工事、作業など
交通規制情報	通行止め、速度規制、車線規制などの臨時規制とその原因
駐車場情報	駐車場、SA/PAの満車・空車

VICS情報画面の種類

VICS情報では、情報により以下の3パターンの情報画面でお知らせします。

文字情報 (レベル1)



図形情報 (レベル2)



地図情報 (レベル3)



地図上に表示されるVICS情報

VICSとは、日本道路交通情報センターからの情報を基にした道路情報サービスです。

また、VICS画面(カラー写真)、VICS情報のランドマーク、受信マークについては、「**VICS情報画面**」(P.160) をあわせてご覧ください。

FM VICS情報を見る

受信したVICS情報を表示します。

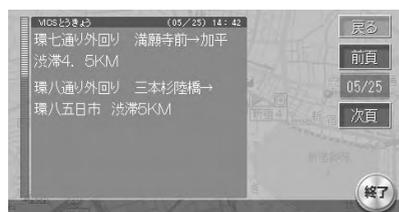
FM VICS情報の種類

本機で表示できるVICS情報画面には、以下の画面があります。

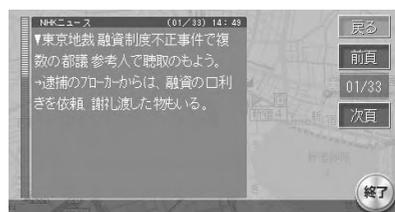
■文字情報画面

渋滞情報や、NHKおよび民放のFM文字多重放送を文字で表示します。

渋滞文字情報画面



NHK文字情報画面



■図形情報画面

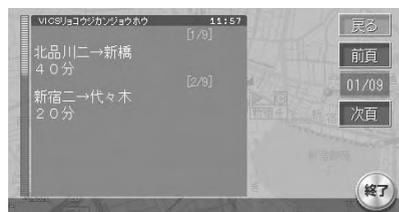
渋滞情報を図形で表示します。



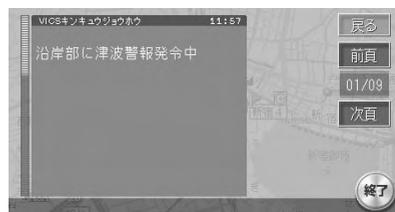
■所要時間・緊急情報画面

各地への所要時間や、緊急情報を表示します。

所要時間表示画面



緊急情報表示画面



FM VICS情報を見る

NHK-FM受信時の操作です。

民放のFM文字多重放送局を受信しているときは、タッチキーが「見えるラジオ」や「アラジン」と表示され、VICS以外の情報を楽しむことができます。

情報を受信する放送局の設定については、「**VICS設定**」(P.397)をご覧ください。

お知らせ

- ・ フリースケール表示中は、各情報が表示されない場合があります。
- ・ VICS情報が更新されていない場合は、更新前に受信した情報が表示されます。
- ・ エンジンスイッチをOFFにして約1時間経過した場合、または新たにVICS情報を受信できない場合、VICS情報は消去されます。
- ・ VICS情報を受信すると、『VICS情報を受信しました』とアナウンスします。2回目以降は『ポーン』という音でお知らせします。アナウンスを消したい場合は、「**VICS設定**」(P.397)をご覧ください。

アドバイス

- ・ VICS情報を非表示にすることもできます。詳しくは「**VICS設定**」(P.397)をご覧ください。



1 見たい情報を選択してタッチする



タッチキー	項目名	情報の内容
	文字情報	渋滞情報を表示します。
	一般情報	NHKのFM文字多重放送から、ニュースや天気予報などを見ることができます。
	図形情報	渋滞情報を図形表示で確認できます。
	所要時間情報	各地の所要時間を見ることができます。
	緊急情報	FM VICS情報から受信した緊急情報を見ることができます。

ビーコンVICS情報を利用する

別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に受信できる情報です。

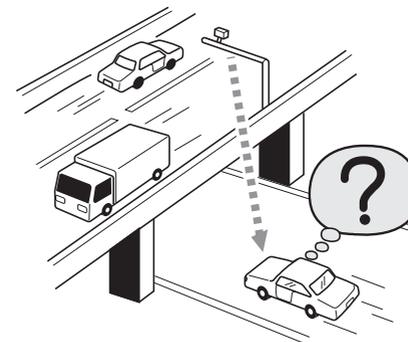
ビーコン情報の受信について

ビーコンVICS情報は、車の走行状態や状況により、受信できなかったり、誤受信することがあります。

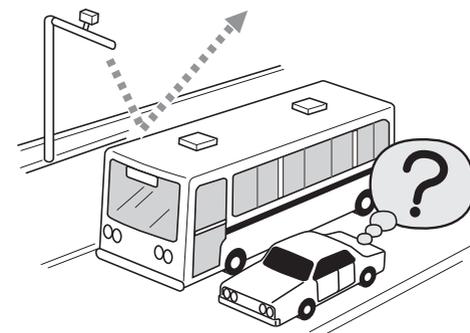
ビーコン情報の受信については、以下の点にご注意ください。

■一般道路走行中には

- 高速道と交差する道路や、近くを平行して走る道路などでは、高速道のVICS情報を受信することがあります。



- 道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。
- VICS光・電波ビーコン受信状況により、VICS情報が受信しにくかったり、対向車線のVICS情報を受信することがあります。



情報を利用する

お知らせ

- 走行中は選択できる項目が限定されます。

2 目次番号が表示された場合は、希望の番号をタッチする



情報画面が表示されます。

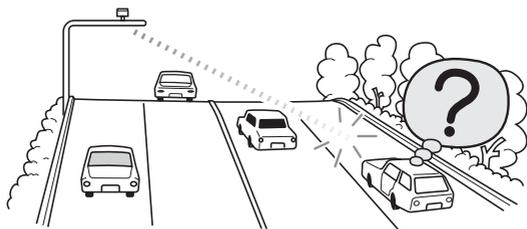


情報が複数のページにまたがる場合に表示され、タッチするとページを移動できます。

▶ END ◀

■高速道路走行中には

- ・トンネル内や幅員の広い道路では、VICS情報を受信できないことがあります。
- ・道路に設置されているVICS光・電波ビーコン発信機との間に大型車両などがある場合には、VICS情報を受信できないことがあります。
- ・豪雪や豪雨時には、VICS情報を受信しにくいことがあります。



■VICS光・電波ビーコンアンテナ（別売）の取り扱いについて

- ・別売のVICS光・電波ビーコンアンテナの表面に、シールなどを貼らないでください。VICS情報が受信できなくなります。

ビーコンVICS情報の種類

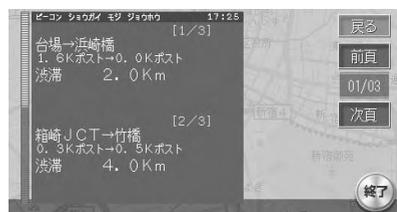
VICS光・電波ビーコンユニットから受信した最新の簡易図形情報や災害発生時の緊急情報は、自動的に表示され、しばらくすると消えます。また、音声でもお知らせします。

消えた後に、再度最新VICS情報を表示させることもできます。詳しくは次ページ以降をご覧ください。

簡易図形情報



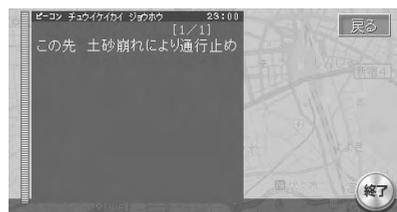
文字情報



緊急情報



注意警戒情報



ビーコンVICS情報を見る

最新VICS情報の表示時間、また情報を自動的に表示するかどうかを設定できます。詳しくは、「VICS設定」(P.397)をご覧ください。

お知らせ

- ・「ビーコン」は、別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。



1 見たい情報を選択してタッチする



タッチキー	項目名	情報の内容
文字情報	文字情報	渋滞情報を表示します。
図形情報	図形情報	渋滞情報を図形表示で確認できます。
所要時間	所要時間	各地の所要時間を見ることができます。
緊急情報	緊急情報	ビーコン情報から受信した緊急情報/注意警戒情報を見ることができます。
注意警戒	注意警戒情報	

お知らせ

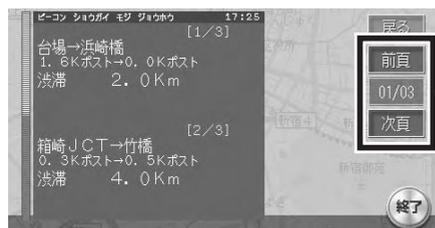
- ・走行中は選択できる項目が限定されます。



2 目次番号が表示された場合は、希望の番号をタッチする



文字情報が表示されます。



情報が複数のページにまたがる場合に表示され、タッチするとページを移動できます。



交通情報を受信する

交通情報（ラジオ）を受信できます。



1 交通情報 をタッチする



オーディオ操作キーが【TI】と表示されます。

交通情報を受信します。周波数は、オーディオコントロールメニューの **1620** と **1629** から選択できます。

2 解除する場合は、オーディオコントロールメニューの **解除** をタッチする

交通情報の受信は解除され、交通情報を聴く前のソースに戻ります。

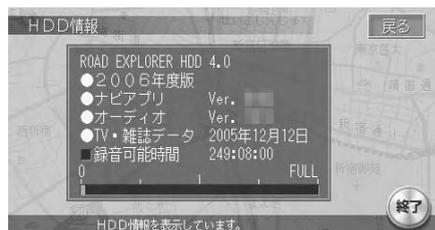


ハードディスク情報を見る

ハードディスクの情報を見ることができます。



1 HDD情報をタッチする

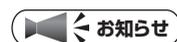


ハードディスク情報が表示されます。ナビゲーションのバージョン、地図データの情報、TV・雑誌データの最終更新日およびミュージックキャッチャーの録音残量時間が表示されます。



メンテナンス情報を利用する

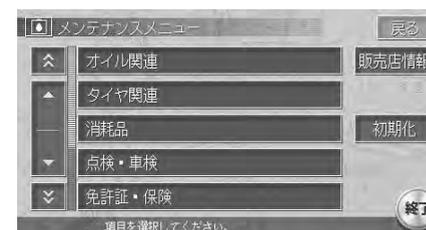
あらかじめ日付や距離を設定しておくことで、車のオイルや消耗品の交換、点検、免許更新などの時期をお知らせすることができます。



- お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と、実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。



1 メンテナンスをタッチする



メンテナンスメニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

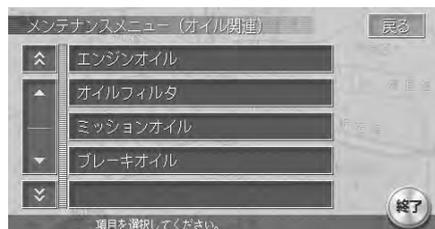
タッチキー	項目名	情報の内容	参照ページ
オイル関連	オイル関連など	オイルや消耗品の交換時期や、車検などの点検時期および免許証や自動車保険などの更新時期をお知らせする設定ができます。	P.272
(オリジナル)	オリジナル1～オリジナル3	誕生日や予定のある日など、オリジナルのお知らせ項目を設定できます。	P.274
販売店情報	販売店情報	販売店情報を登録しておく、メンテナンス情報のお知らせ時に、販売店までの誘導ができます。	P.275
初期化	初期化	設定したメンテナンス情報および販売店情報を、一括して初期化できます。	P.276

消耗品の交換時期などをお知らせする

ここでは、例として「エンジンオイル」の交換時期を設定する方法について説明します。

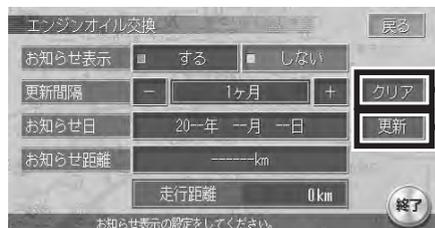


1 エンジンオイルをタッチする



エンジンオイル交換のお知らせ設定画面が表示されます。

2 各項目を設定する



設定値をすべてクリアします。

お知らせ日を、設定した更新間隔で更新します。走行距離はリセットされます。

設定項目	設定内容	設定値
お知らせ表示	お知らせ内容をメッセージ表示するかどうかを設定します。	する／しない
更新間隔	1ヶ月単位で更新間隔を変更します。	+/-
お知らせ日	お知らせする年月日を入力します。	—
お知らせ距離	お知らせする走行距離を入力します。計測される走行距離と、実際の走行距離で誤差が生じる場合があります。	—

3 終了をタッチする

現在地画面に戻ります。

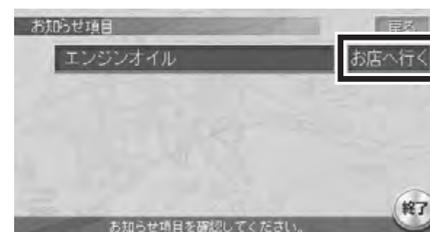
設定した年月日や走行距離になると、次に本機を起動したときにメッセージが表示されます。

4 メッセージが表示されたら、確認をタッチする



後でメンテナンスメニューから項目を確認したい場合にタッチします。お知らせ項目は、メンテナンスメニューに **!** が表示されています。**!** は、お知らせ設定を更新すると消えます。

メンテナンス時期の来た項目のリストが表示されます。



タッチすると、登録した販売店の地点メニューが表示されます。詳しくは、「販売店情報を登録する」(P.275) をご覧ください。

■各メンテナンス項目の設定内容

メンテナンス項目		日付設定	距離設定	お知らせ設定	更新間隔設定／更新機能
オイル関連	エンジンオイル	○	○	○	○
	オイルフィルタ	○	○	○	○
	ミッションオイル	○	○	○	○
	ブレーキオイル	○	○	○	○
タイヤ関連	空気圧チェック	○	○	○	○
	タイヤローテーション	○	○	○	○
	タイヤ交換	○	○	○	○

情報を利用する



メンテナンス項目		日付設定	距離設定	お知らせ設定	更新間隔設定／更新機能
消耗品	ワイパーブレード	○	○	○	○
	エアクリナー	○	○	○	○
	クーラント	○	○	○	○
	バッテリー	○	○	○	○
	ブレーキパッド	○	○	○	○
点検・車検	車検	○		○	
	定期点検	○		○	
免許証・保険	免許証更新	○		○	
	自動車保険更新	○		○	
オリジナル		○	○	○	

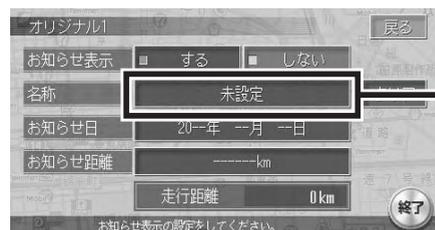
- ・ 距離および更新間隔は、設定できない項目があります。
- ・ 日付と距離を両方設定できる項目でも、どちらか一方だけの設定も可能です。両方設定した場合は、どちらかの設定に到達するとお知らせを行います。

▶ END ◀

オリジナルのお知らせ設定をする

ここまでの操作 情報 ▶▶▶ メンテナンス ▶▶▶ (オリジナル1) ~ (オリジナル3)

1 各項目を設定する



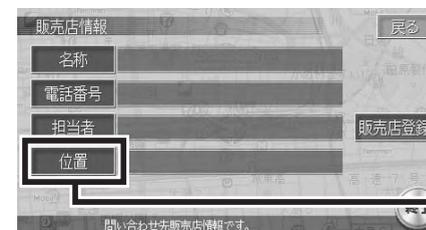
任意の名称を入力します。

▶ END ◀

販売店情報を登録する

ここまでの操作 情報 ▶▶▶ メンテナンス ▶▶▶ 販売店情報

1 販売店登録をタッチする



地図から位置登録を行う場合にタッチしてください。

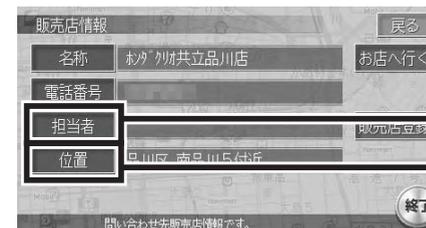
販売店登録メニューが表示されます。

2 販売店を探す方法を選択してタッチする



各検索画面が表示されます。販売店を探す方法は、目的地を探す場合と同様です。詳しくは「目的地を探す」(P.167)をご覧ください。

3 販売店を設定する



タッチして、担当者名を文字入力します。

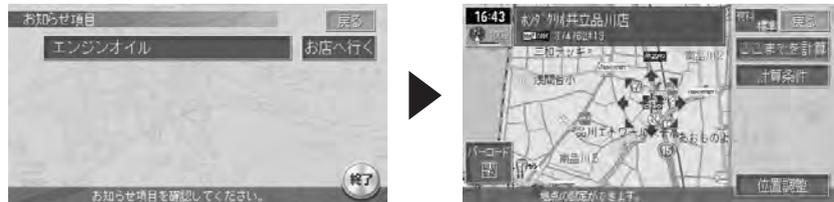
タッチすると、登録位置を調整できます。

設定後は、販売店情報画面に戻ります。

▶ END ◀

■販売店情報を登録したら

- 販売店情報を設定したあとの販売店情報画面およびお知らせ項目確認には、**お店へ行く**が表示されます。タッチすると、販売店までの地図と地点メニューが表示されます。
- 地点メニューの**ここまでの計算**をタッチすると、販売店までのルートが設定されます。



メンテナンス情報を初期化する



- 1 **はい** をタッチする
再度、確認画面が表示されます。

- 2 **はい** をタッチする
メンテナンス情報が初期化され、現在地画面に戻ります。



ETC情報を見る

別売のETCユニット接続時に表示される情報です。
ETCユニットについて詳しくは、ETCユニット付属の取扱説明書をご覧ください。

ETC画面表示について

料金所ゲート通過時、以下の案内が画面に表示されます。
音声でも案内されます。
案内の画面表示時間の変更、音声案内をするかしないかの設定については、「ETC設定」(P.412)をご覧ください。
メッセージ表示を消すには、地図をスクロールするか、何らかのタッチキー操作を行ってください。

■料金表示

ETCユニットからの料金情報を受信すると、料金案内が表示されます。

地図画面時



オーディオ画面時



■案内／警告表示

ETCユニットからの案内、警告情報を受信すると、案内、警告が表示されます。

●予告案内

料金所に予告アンテナが設置されている場合のみ、表示されます。

- ・「ETCがご利用できません」
- ・「ETCがご利用可能です」

●警告

- ・「ETCカードを確認してください」
ETCカードが故障、またはカードがETCカードでないときに表示されます。
- ・「ETCに異常が検出されました販売店に連絡してください」
ETCユニットの異常により、本機との接続ができないときに表示されます。
- ・「ETCカードを挿入してください」
「ETC設定」(P.412)のETCカード入れ忘れ警告を「する」に設定した場合、本機起動時に表示されます。
- ・「ETCユニットがセットアップできていません」
ETCユニット本体がセットアップされていないときに表示されます。

ETC情報を見る

ETCの履歴情報、1日分の履歴リストと合計金額、車載器管理番号や型式登録番号などを見ることができます。

走行中にETCをタッチすると、最後に課金されたETCの金額をもう一度音声で案内します。ETC履歴を見ることはできません。



1 履歴、最新利用履歴、セットアップ情報のいずれかをタッチする



タッチすると、ETC設定画面が表示され、ETCについての設定を行うことができます。詳しくは、「ETC設定」(P.412)をご覧ください。

選択した情報が表示されます。

◀お知らせ

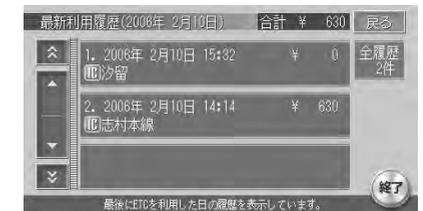
- ・走行中は選択できる項目が限定されます。

2 情報を確認する

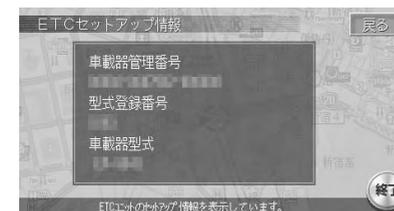
ETC履歴画面



最新利用履歴画面



ETCセットアップ情報画面



💡アドバイス

- ・ETC履歴は、ETCカードが差し込まれている場合に、新しい利用履歴から最大100件分を確認できます。

▶ END ◀

ETC割り勘

ETC履歴の中から精算したい履歴を指定し、希望の人数で割った金額を算出できます。
また、駐車料金などの調整金額を含めて算出することもできます。

お知らせ

- ETC履歴のICランプ情報が不明の場合、または料金所が新規追加され情報が不足している場合は、「情報なし」と表示されます。



1 精算 をタッチする

履歴指定画面が表示されます。

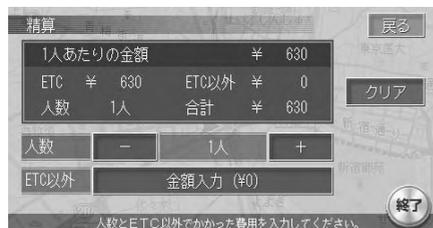
2 精算したい履歴をタッチする



精算画面が表示されます。
履歴は複数選択できます。

3 決定 をタッチする

4 精算人数を+、-をタッチして入力する



一人あたりの支払い金額が表示されます。
金額の調整をしない場合は、手順7へ進みます。

5 ETC以外にかかった料金が必要であれば、金額入力(¥0)をタッチする

調整金額入力画面が表示されます。

6 金額を入力し、決定 をタッチする



精算画面が表示されます。

7 金額を確認し、終了 をタッチする

現在地画面に戻ります。

END

マップクリップ®を利用する

携帯電話で2次元バーコード（QRコード）を撮影することにより、本機で見ていた地図を引き続き携帯電話で見ることができます。

お知らせ

- ・「マップクリップ」は、ドコモ、au、ボーダフォンの携帯電話でご利用いただけます。2次元バーコードの読み取りに対応していない機種もございます。ご了承ください。
- ・2次元バーコードの読み取り操作は携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
- ・2次元バーコードで読み取った地図は、1画面のみ閲覧無料です（通信費、パケット料はお客様負担となります）。

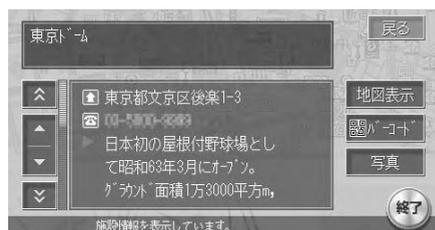
マップクリップ®の使いかた

1 施設情報がある場所（P.178）を探し、**i**をタッチする



施設情報画面が表示されます。

2 **QRコード**をタッチする



QRコード画面が表示されます。

3 **地図**をタッチし、QRコードを読み取る



QRコードが縮小表示されます。
QRコードのサイズはお手持ちの携帯電話に合わせて設定してください。

地図情報が携帯電話に表示されます。

アドバイス

- ・**情報**をタッチしてQRコードを読み取ると、施設のガイド情報が携帯電話に表示されます。

お知らせ

- ・「iMapFan（アイマップファン）」、「ケータイ地図MapFan」会員の方は、読み取った地図の縮尺変更や移動など、1画面分を超える範囲を見ることができます。また、表示した地図周辺の様々なスポットを検索することもできます。
- ・「マップクリップ」は、予告なくサービスが変更、中断、中止される場合があります。

■携帯電話での地図表示サービスについて

電話会社	サービス名	利用料金
ドコモ	iMapFan	月額315円（税込）
au	ケータイ地図 MapFan for EZweb	月額315円（税込）
ボーダフォン	ケータイ地図 MapFan for Vodafone	月額315円（税込）

END

情報を利用する

Memo

オーディオを操作する

.....
ミュージックキャッチャー、CD・DVDプレーヤー
などの操作について説明します。

目次

オーディオ操作早わかり一覧	286
ラジオ・テレビを視聴する	289
DVDビデオを観る (MAX760HDのみ)	301
CD・MP3 (MAX760HDのみ)・ WMA (MAX760HDのみ) を聴く	319
ミュージックキャッチャー [®] に録音する	333
ミュージックキャッチャー [®] ・マイアルバムを聴く ..	341
iPod [®] を聴く／観る	365

オーディオ操作早わかり一覧

ラジオ・テレビ

■テレビ画面



プリセットチャンネルキー（テレビのみ）

タッチしたチャンネルを受信します

ラジオ：周波数を切り替える
テレビ：チャンネルを切り替える

プリセットチャンネルを切り替える

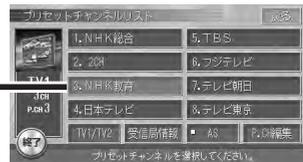
プリセットチャンネルリスト

受信バンドを切り替える

ラジオ：FM / AM

テレビ：TV1 / TV2 / VTR

タッチしたチャンネルを表示または受信します



DVD (MAX760HDのみ)

■DVD



タイトル/チャプター番号入力



入力した番号のタイトルまたはチャプターが再生されます。

リピート、スキャン
再生をする
初期設定を行う

停止
チャプターを切り替える
早送り、早戻し

再生/一時停止

DVDメニュー



DVDディスク
特有のメニュー
で操作します。

CD・MP3 (MAX760HDのみ)・WMA (MAX760HDのみ)

■MP3、WMA



フォルダリスト/
トラックリスト表示



タッチしたフォルダ/トラックが再生されます。

リピート、スキャン、
ランダム再生をする
初期設定を行う

1曲ずつ選曲する
早送り、早戻し

再生するフォルダを切り替える
(MP3、WMA)

ミュージックキャッチャー®・マイアルバム

■ミュージックキャッチャー



アルバムリスト表示



タッチしたアルバムの先頭から再生されます。

リピート、スキャン、
ランダム再生をする
初期設定を行う

1曲ずつ選曲する
早送り、早戻し

アルバムを切り替える

オーディオを操作する

ラジオ・テレビを視聴する

⚠警告

- 運転者がテレビやビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみテレビの映像を見ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。

🔊お知らせ

- テレビ受信時に（主に弱電界）画像が乱れることがありますが、故障ではありません。また画像が一時止まる場合がありますが、デジタル処理によるもので故障ではありません。

アナログ放送からデジタル放送への移行について テレビ

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

地上デジタル放送では、デジタル放送用のチャンネルが必要なため、一部地域においてUHF放送のチャンネル変更が順次実施されています。これにともない、以下の現象が起こる可能性があります。

- 今まで見ていたチャンネルが急に見えなくなる
- 今まで見ていたチャンネルに別の放送局の画像が映る

また、リストやプリセットチャンネルでの受信局表示にも、以下の現象が起こる可能性があります。

- チャンネルと放送局名が一致しない
- プリセットチャンネルに登録した放送局が受信できない、放送局名が表示されない

これらの現象は、チャンネル変更によって生じた現象です。

機器の故障・不具合ではありません。

このような場合には、もう一度ご希望のチャンネル登録を行ってください。

チャンネルの登録については、「**放送局を登録する**」(P.293)をご覧ください。

iPod®

■iPod



リピート、シャッフル
再生をする
初期設定を行う

カテゴリーを切り替える

1曲ずつ選曲する

タッチしたトラックが再生されます。

画面表示とタッチキーについて

P.292からの操作説明では、ラジオ/テレビ両方の画面を使って説明しています。ソースによって表示内容が異なる画面もありますが、特に記載のない限り、操作方法は同じです。



画面表示

ラジオ



テレビ



1	放送局名	現在受信中の放送局名を表示します。
2	受信情報表示部	現在受信中のバンド、周波数（ラジオ）、チャンネル（テレビ）、プリセットチャンネルを表示します。
3	プリセットチャンネルリスト表示	現在登録されているプリセットチャンネルのリストです。

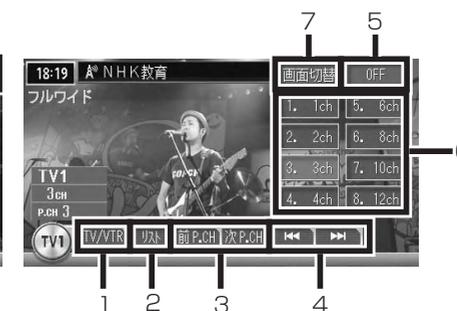
タッチキー

5秒間操作をしないと、テレビのタッチキーは消えます。再表示させるには、画面内をタッチします。

ラジオ



テレビ



1	FM/AM TV/VTR	受信バンドを切り替えます。 タッチするたびに、バンドが以下のように切り替わります。 テレビ：TV1→TV2→VTR→TV1… ラジオ：FM1→FM2→AM→FM1…
2	リスト	プリセットチャンネルリストを表示します。
3	前P.CH、次P.CH	受信するプリセットチャンネルを切り替えます。
4	チャンネル切替	テレビ：受信するチャンネルを切り替えます。 ラジオ：受信する周波数を選択します。
5	OFF	画面上の表示を全て消すことができます。
6	プリセットチャンネルキー	現在登録されているプリセットチャンネルが表示されます。ご希望のチャンネルのキーにタッチすると、選択したチャンネルを受信します。
7	画面切替	画面サイズを切り替えることができます。(P.300)

選局する

ラジオ テレビ

1 **FM/AM** (ラジオ) または **TV/VTR** (テレビ) をタッチし、聴きたいバンドを選択する

2 下記のいずれかの方法で選局する

ラジオ



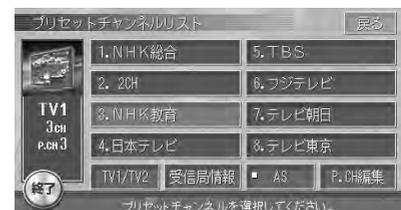
プリセットチャンネルリストが表示されます。

テレビ

画面をタッチすると表示されます。



プリセットチャンネルキー*



プリセットチャンネルリストが表示されます。

※ここからも選局できます。

■プリセット選局

リスト をタッチし、プリセットチャンネルリストを表示します。希望の放送局を選択し、**終了** をタッチします。

放送局の登録は「放送局を登録する」(P.293)をご覧ください。

■自動選局

◀▶ または **▶▶** を「ピッピッ」と音がするまでタッチし続けます。放送を受信すると自動的に選局が止まります。

■手動選局

◀▶ または **▶▶** をタッチして、希望の周波数またはチャンネルに合わせます。

▶ END ◀

放送局を登録する

ラジオ テレビ

受信可能な放送局をあらかじめプリセットチャンネルとして登録しておく、簡単に選局できます。

ここまでの操作

リスト ▶▶▶

P.CH編集

1 **FM/AM** (ラジオ) または **TV1/TV2** (テレビ) をタッチして、登録したいバンドを選択する



2 **▶▶** または **◀◀** をタッチして、登録したい放送局を受信する

3 登録するチャンネルを、「ピーッ」と音がするまでタッチし続ける

受信中の放送局がそのチャンネルに登録されます。

テレビでは、ここで登録した内容はプリセットチャンネルキーにも反映されます。プリセットチャンネルキーには、チャンネル番号が表示されます。

▶ END ◀

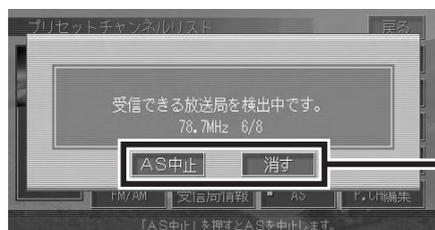
放送局を自動的に登録する（オートストア） ラジオ テレビ

受信可能な放送局を、自動的にチャンネルリストに登録させることができます。
 受信可能な放送局を2巡してチェックし、感度の良い局を8局まで登録します。（地域によっては8局に満たない場合があります）
 お出かけ先で、周波数やチャンネルがわからないときに便利です。

ここまでの操作 リスト

1 AS をタッチし続ける

オートストアが開始され、受信可能な放送局が自動的に登録されていきます。



AS中止 : オートストアを中止します。

消す : オートストアを続行したまま、プリセットチャンネルリストを表示します。

▶ END ◀

放送局リストを編集する ラジオ テレビ

登録した放送局の名称と、モード画像を編集できます。

お知らせ

・編集を中止するには、編集中に **戻る** をタッチします。

ここまでの操作 リスト 受信局情報

1 編集したい項目をタッチする



各編集画面が表示されます。

2 各手順にしたがって情報を編集する

■放送局名編集

任意の放送局名（ユーザータイトル）を入力する

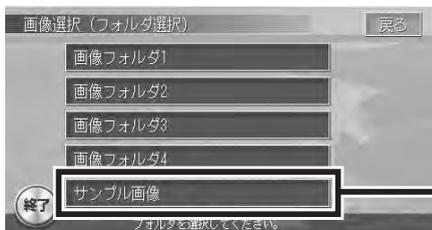


全角／半角で10文字まで入力
 できます。

▶ NEXT ▶

画像編集

設定したい画像が入っているフォルダをタッチする



本機内蔵のサンプル画像からも
選択できます。

目的の画像をタッチする



選択すると、ランプが点灯します。

3 決定をタッチする

設定が確定され、受信局情報画面に戻ります。



エリアを切り替える

ラジオ テレビ

受信エリアを選択することで、受信中の放送局名を自動的に表示できます。

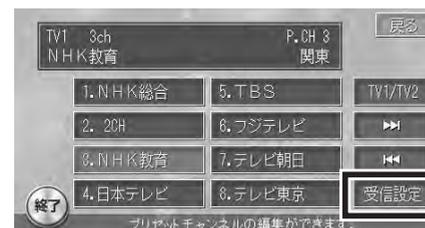


1 エリア (ラジオ) または 受信設定 (テレビ) をタッチする



ラジオ

エリア選択画面が表示されます。
手順3へお進みください。



テレビ

受信設定画面が表示されます。手
順2へお進みください。

2 (テレビのみ) エリア切替 をタッチする



エリア選択画面が表示されます。



3 切り替えたい放送局エリアをタッチする

選択した放送局エリアのランプが点灯します。



ランプを点灯させると、「放送局リストを編集する」(P.295) で設定した放送局名(ユーザータイトル)を表示します。

▶ END ◀

音声を切り替える(テレビのみ)

テレビ

音声多重放送やステレオ放送の受信時に、優先したい音声を選択します。



1 受信設定をタッチする

受信設定画面が表示されます。

2 音声切替をタッチする

音声切替画面が表示されます。

3 切り替えたい項目をタッチする



選択した項目のランプが点灯します。

MAIN/SUB切替 : 音声多重放送をご覧になる場合に優先する音声を選択します。

■ MAIN : 主音声

■ SUB : 副音声

ST/MONO切替 : ステレオ/モノラル音声を切り替えます。

■ STEREO : ステレオ音声

■ MONO : モノラル音声

▶ END ◀

画面サイズを切り替える (テレビのみ)

テレビ

テレビ画面の表示サイズを、ノーマル、フルワイド、ワイド、シネマに切り替えます。



ここまでの操作

画面切替

1 希望の画面サイズを選択してタッチする



ノーマル		画面の左右が黒画面となります。
フルワイド		画面全体が横方向に広がります。
ワイド		画面左右の映像が横方向に広がります。
シネマ		画面上下の映像が見えなくなります。

通常のテレビ画面に戻ります。

オーディオコントロールバーが消えると同時に、選択した画面のサイズが反映されます。

▶ END ◀

DVDビデオを観る (MAX760HDのみ)

⚠警告

- 運転者がDVDビデオを見るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。本機は安全のため、停車時のみDVDビデオの映像を見ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。

🔊 お知らせ

- DVDビデオモード時に音量を調節した場合、ディスクを取り出したりソースを切り替えてもその値は保持され、次回DVDビデオを再生しても、その音量で観ることができます。

DVDビデオについて

DVDビデオは、透明感のある画質、鮮やかな色合いを再現できるハイクオリティデジタルビデオです。CDと同じ大きさで、最大8時間までの動画が記録できます。本機は、DVDビデオの高画質・高音質をそのまま再現できます。

🔊 お知らせ

- DVDビデオディスクにより、収録されている言語、字幕、アングルなどは異なります。詳しくは、ディスクのパッケージ表示や付属の説明書をご覧ください。
- DVDビデオディスクによっては、本書で説明している機能動作とは異なる場合があります。挿入後にメニュー画面が表示されるディスクの場合は、「ディスクメニューを利用して再生する」(P.305) をご覧ください。

DVDビデオの特徴

●マルチ音声機能

DVDビデオディスクは、1本の映画の中に最大8つの言語を収録することができます。

再生するDVDビデオディスクに収録されたお好みの言語で映画を観ることができます。

●サブタイトル（字幕）機能

DVDビデオディスクは、1本の映画の中に最大32カ国語の字幕スーパーを収録することができます。

再生するDVDビデオディスクに収録されたお好みの字幕で映画を観ることができます。

●マルチストーリー機能

DVDビデオディスクには、1本の映画の中にいくつかのストーリーを収録してあるものがあります。

マルチストーリー機能に対応したDVDビデオディスクでは、お好みのストーリーを楽しむことができます。

操作方法は、ディスクによって異なります。再生中に、ストーリー選択の指示にしたがって操作してください。

●マルチアングル機能

DVDビデオディスクには、1本の映画の中に複数のアングル（角度）で撮影されたシーンを収録してあるものがあります。

マルチアングル機能に対応したDVDビデオディスクでは、お好みのアングルで映画を観ることができます。

用語について

●タイトル

DVDに記録されている映像や曲のいちばん大きな単位です。通常、映像ソフトでは映画1作品、音楽ソフトではアルバム1枚（または1曲）に相当します。

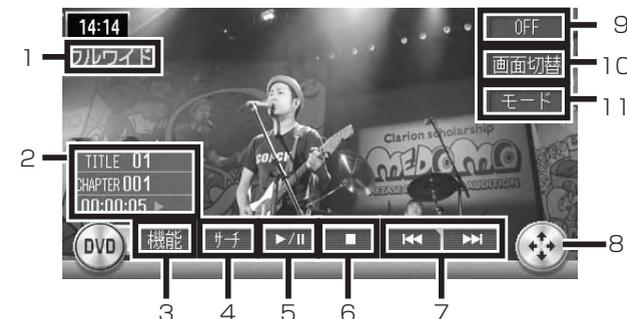
●チャプター

DVDに記録されている映像や曲の区切りで、タイトルよりも小さい単位です。1つのタイトルはいくつかのチャプターで構成されています。チャプターが記録されていないディスクもあります。

画面表示とタッチキーについて



5秒間操作をしないと、DVDビデオのタッチキーは消えます。再表示させるには、画面内をタッチします。



1	画面サイズ	現在の画面サイズを表示します。	—
2	再生情報表示部	現在再生中のDVDビデオディスクのタイトル番号、チャプター番号、再生時間を表示します。	—
3	機能	トリックプレイの設定や初期設定を行います。	P.307
4	サテ	タイトルやチャプターをダイレクトに選択できます。	P.304
5	▶/	一時停止します。再度タッチすると再生が始まります。	—
6	■	再生を停止します。	—
7	◀▶	再生中にタッチするとチャプターを切り替えます。 ▶▶ をタッチした回数だけ先のチャプターが再生されます。 ◀◀ を1回タッチすると再生中のチャプターの先頭に戻り、さらに2秒以内に ◀◀ をタッチすると、タッチした回数だけ前のチャプターが再生されます。 タッチし続けると早送り、早戻しを行います。早送り、早戻しは5倍速で始まり、さらに約3秒タッチし続けると10倍速になります。	—
8	DVD	DVDメニュー操作画面を表示します。	P.305
9	OFF	画面に表示されている操作メニューの表示を消します。	—
10	画面切替	画面サイズを切り替えることができます。	P.308
11	モード	字幕言語、音声言語、アングルを切り替えることができます。	P.309

アドバイス

- 一時停止中に以下の状況が発生した場合は、一時停止が解除され再生を再開します。
交差点案内 (AV画面での) が割り込み (P.393)、表示が終了した場合
ビーコン (別売) からのVICS情報が割り込み (P.401)、表示が終了した場合
交通情報 (P.269) を聴き、解除した場合
- DVDビデオディスクにより、メニュー中にキー操作 (再生/一時停止) ができない場合があります。その場合は \odot でDVDメニューの操作キーを出して操作をしてください。

タイトルやチャプターをダイレクトに選択する

再生中のDVDから、見たいタイトルやチャプターをダイレクトに選択します。

お知らせ

- タイトル番号が指定できるのは、複数のタイトルが収録されているDVDビデオディスクを再生しているときです。
- ディスクによってはこの操作ができない場合があります。



1 見たいタイトル番号を入力して **決定** をタッチする



チャプター番号を入力する画面に切り替わります。

2 **終了** をタッチする

テンキーが消え、選択したタイトル番号またはチャプター番号から再生がはじまります。



ディスクメニューを利用して再生する

DVDビデオディスクには、そのディスク特有のDVDメニューが収録されているものがあります。ディスクメニューを利用して、観たいメニューを再生できます。表示されるメニューや操作方法は、各ディスクにより異なります。

お知らせ

- ディスクによってはこの操作ができない場合があります。



1 \blacktriangle 、 \blacktriangledown 、 \blacktriangleleft 、 \blacktriangleright をタッチして目的の項目を選択する



タッチすると、テンキー表示になります。

- \blacktriangle 、 \blacktriangledown 、 \blacktriangleleft 、 \blacktriangleright : それぞれのメニュー画面が表示されます。
- 右に表示、左に表示 : メニューカーソルの表示位置を切り替えることができます。
- 10章>、カーソル : テンキーとカーソルキーの表示が切り替わります。テンキーでメニュー番号を入力すると、ダイレクトにメニューを選択できます。
- クリア : テンキーで入力した数字をクリアします。
- 戻る : ディスクメニューを消します。

2 **決定** をタッチする

選択した項目が実行されます。



スロー再生する

再生中のDVDをスロー再生できます。

1 ▶/|| をタッチする

再生が一時停止されます。

2 ▶▶ をタッチし続ける

スロー再生がはじまります。



アドバイス

- ▶▶ から指を離すと、通常の再生に戻ります。
- スロー再生中は、再生情報表示部に「1/3」と表示されます。



再生を停止する

1 ■ をタッチする



再生が停止します。



アドバイス

- 再生停止後に ▶/|| をタッチすると、停止した位置から再生を再開します。(レジューム機能)
- 再生停止後に再度 ■ をタッチし、それから ▶/|| をタッチすると、ディスクの先頭から再生を始めます。(レジューム機能解除)

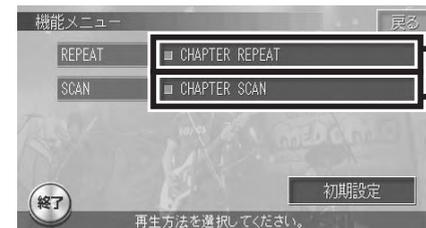


トリックプレイをする

1つのチャプターを繰り返し再生したり、各チャプターを10秒間ずつ再生して観たいチャプターを探すことができます。



1 ■ CHAPTER REPEAT または ■ CHAPTER SCAN をタッチする



再生中のチャプターを繰り返し再生します。

再生中のチャプターから、各チャプターの先頭を10秒間ずつ再生します。

選択した項目のランプが点灯します。
どちらか1つの項目しか選択できません。

2 終了 をタッチする

選択した動作での再生が始まります。



アドバイス

- チャプターリピート/チャプタースキャン再生ができない場面では、自動で解除されます。



3 トリックプレイを中止するときは、機能メニューの同じ項目を再度タッチする

トリックプレイが中止されます。

チャプタースキップ再生を中止した場合は、再生中のチャプターから通常の再生になります。

アドバイス

- ・チャプターリピート/チャプタースキップ再生は以下の場合に自動的に解除されず。

早送り、早戻し、スロー再生（チャプタースキップのみ）

■ を2度タッチし、その後 ▶/|| をタッチした場合（レジューム解除時）

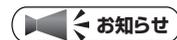


画面サイズを切り替える

DVD画面の表示サイズを、ノーマル、フルワイド、ワイド、シネマに切り替えることができます。詳しくは、「画面サイズを切り替える（テレビのみ）」(P.300)をご覧ください。

字幕・音声・アングルを切り替える

字幕言語、音声言語、映像のアングルを切り替えることができます。



- ・ディスクによっては、この操作はディスクメニューからしか行えない場合があります。



1 目的の項目をタッチする



現在の設定が表示されています。

- 字幕** : 字幕言語を切り替えます。
ディスクに字幕が収録されている場合のみ有効です。
- 音声** : 音声言語を切り替えます。
ディスクに複数の音声収録されている場合のみ有効です。
- アングル** : 再生中に映像のアングルを切り替えます。
複数のアングルが収録されている場面 (マルチアングルインジケータマーク) が表示されます) の再生中にのみ有効です。

タッチするたびに、音声言語、字幕言語またはアングルの設定が切り替わります。

アドバイス

- ・初期設定 (P.310) で設定できる言語以外の言語が収録されている場合は、「その他」と表示されます。
- ・ディスクまたは再生位置によっては、⊘ (禁止マーク) が表示され、音声言語を切り替えることができない場合があります。

2 戻る をタッチする

設定が確定し、映像画面に戻ります。



DVDビデオの初期設定を変更する

メニュー言語や、国別の視聴制限などを設定できます。

お知らせ

- 初期設定画面を表示させると、DVDの再生は停止し、設定終了後にディスクの先頭から再生がはじまります。

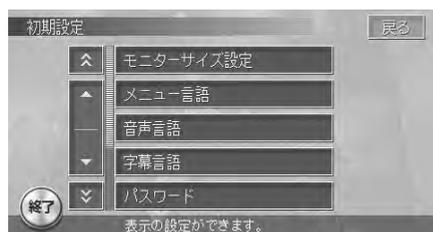
ここまでの操作

機能

1 初期設定をタッチする

初期設定画面が表示されます。

2 各種設定を行う



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

設定項目	設定の内容	参照ページ
モニターサイズ設定	優先的に再生するモニターサイズを切り替えることができます。	P.312
メニュー言語	メニューで優先表示される言語を切り替えることができます。	P.313
音声言語	再生時に優先される音声言語を切り替えることができます。	P.313
字幕言語	優先的に表示される字幕言語を切り替えることができます。	P.313
パスワード	視聴制限の設定に必要なパスワードを設定・編集します。	P.314
カントリーコード	視聴制限のために使用する国をコード入力で設定します。	P.316

設定項目	設定の内容	参照ページ
パレンタルレベル	1～8のパレンタルレベルを設定することにより、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面に視聴制限をかけることができます。(視聴制限対応ディスクのみ)	P.317
状態表示	再生情報(タイトル番号、チャプター番号、再生時間)を表示するかしないかを設定できます。	P.318

お知らせ

- 設定を中止するには、設定中に「戻る」をタッチします。

モニターサイズを切り替える

再生時に優先するモニターサイズを、ワイド、パンスキャン、レターボックスから選択します。

お知らせ

- 収録されているモニターサイズはディスクごとに異なります。モニターサイズを「パンスキャン」あるいは「レターボックス」に設定しても、ディスクによっては自動的にどちらかで再生されることがあります。

ここまでの操作

機能

初期設定

モニターサイズ設定

メニュー言語、音声言語、字幕言語を切り替える

再生時に優先する言語を、メニュー言語、音声言語、字幕言語それぞれについて設定できます。

お知らせ

- 本設定は、再生時に優先する言語の設定です。必ずしも切り替えた言語で再生されるわけではありません。

ここまでの操作

機能

初期設定

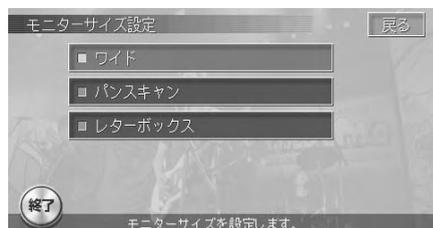
メニュー言語

音声言語

字幕言語

のいずれか

1 お好みのモニターサイズをタッチする

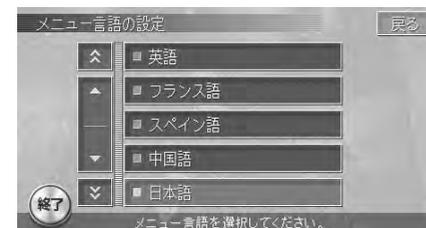


選択したモニターサイズのランプが点灯します。

ワイド		映像はモニターにぴったり収まり、映像が切れる部分はありません。
パンスキャン		画像の変形はありませんが、左右の映像が切れます。パン（スクロール）しながら画像を表示することもあります。
レターボックス		通常のテレビでシネスコサイズやビスタサイズの映像を表示するために、上下部分を黒く表示します。

▶ END ◀

1 お好みの言語をタッチする



※画面はメニュー言語選択画面です。選択した言語のランプが点灯します。選択できる言語は「英語」、「フランス語」、「スペイン語」、「中国語」、「日本語」です。

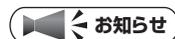
アドバイス

- 字幕言語の設定画面で OFF を選択すると、字幕は表示されなくなります。

▶ END ◀

パスワードを編集する

視聴制限の設定に必要なパスワードを設定・変更します。



- パスワードの初期設定は「0000」です。



1 数字をタッチし、現在設定されているパスワード（新規パスワード設定の場合は任意の4桁の数字）を入力する



入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。

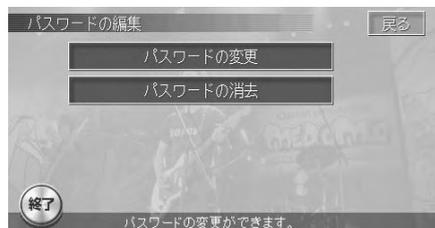


- パスワード未設定の場合は、新規パスワード設定画面が表示されます。

2 決定をタッチする

パスワードが一致すると、パスワード編集画面が表示されます。
新規パスワード設定の場合は、手順4の画面が表示されます。

3 パスワードの変更をタッチする



パスワードの画面表示が表示されます。

4 新しいパスワードを入力し、決定をタッチする



入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。

5 同じパスワードを再度入力し、決定をタッチする

入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。
パスワード設定のメッセージが表示され、初期画面に戻ります。



パスワードの消去

設定したパスワードを消去します。



1 数字をタッチし、現在設定されているパスワードを入力する

入力されたパスワードは「※※※※」と表示されます。

2 決定をタッチする

パスワードが一致すると、パスワード編集画面が表示されます。

3 パスワードの消去をタッチする

パスワードの消去確認画面が表示されます。



4 **はい** をタッチする

パスワードが消去され、初期設定画面へ戻ります。



アドバイス

- **いいえ** をタッチすると、パスワードは消去されずに、パスワード編集画面に戻ります。



国別の視聴制限を設定する（カントリーコード）

視聴制限に使用する国を設定します。

カントリーコードは、視聴制限のために使用する国を識別するためのコードです。詳しくは、「カントリーコード一覧」(P.525) をご覧ください。



お知らせ

- 初期設定は「7480」(JAPAN) です。



1 DVDディスクに記録してある国（または地域）のコードを入力し、**決定** をタッチする



カントリーコードが設定され、初期設定画面に戻ります。



視聴制限を設定する（パレンタルレベル設定）

たとえばディスク側の視聴制限がレベル1（最も制限が厳しい）の場合、パレンタルレベルが2以上であればパレンタルレベル変更の警告が表示され、再生はできません。レベル1のディスクを再生するには、パレンタルレベルを1に設定します。



お知らせ

- パレンタルレベル変更の警告で「パレンタルレベル変更」をタッチしても、同様の操作ができます。
- 最初にご使用になるときは、パスワードを設定してください。パレンタルレベル設定は、パスワードが設定されていないと操作できません。
- 初期設定はレベル8です。
- 視聴制限レベルは、ディスクのパッケージなどに記載されています。パッケージに視聴制限レベルが記載されていないディスクは、パレンタルレベルを設定しても視聴制限はかけられません。
- パレンタルレベルは国によって異なるため、カントリーコードを設定しないと視聴制限が正しくかからない場合があります。カントリーコードの設定については、「国別の視聴制限を設定する」(P.316) をご覧ください。



1 パスワードを入力し、**決定** をタッチする

パレンタルレベル選択画面が表示されます。

2 希望のパレンタルレベルをタッチする



希望のパレンタルレベルが表示されていない場合は、タッチしてリストを送ります。

選択したレベルのランプが点灯します。

3 **終了** をタッチする

映像画面に戻ります。



再生状態表示を設定する

映像画面に再生情報を常に表示しておくことができます。



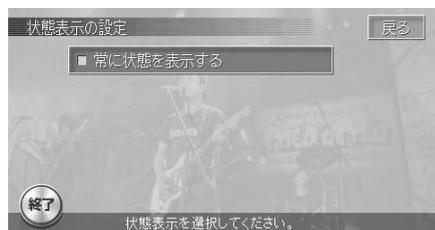
ここまでの操作

機能

初期設定

状態表示

1 再生情報を表示させたい場合は 常に状態を表示する をタッチする



ランプが点灯します。

2 終了 をタッチする

映像画面に戻ります。



常に表示されます。



アドバイス

- 再生情報表示を解除する場合は、 常に状態を表示する を再度タッチします。

▶ END ◀

CD・MP3 (MAX760HDのみ)・WMA (MAX760HDのみ) を聴く

MP3/WMAファイルについて

MP3とは、MPEG Audio Layer 3の略称で、音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3ファイルは、元の音楽データを約1/10サイズに圧縮したものです。(サンプリング周波数44.1kHz、ビットレート128kbps時)

WMAとは、Windows Media Audioの略称で、マイクロソフト社が開発した音声圧縮フォーマットです。

■再生できるMP3ファイルについて

- 本機はMP3ファイルのCD-ROM、あるいはCD-R、CD-RWディスク、メモリースティックを再生できます。ディスクは、ISO9660のレベル1/レベル2、Joliet、Romeo、メモリースティックはFAT16、V-FATに準拠して記録されたファイルが再生可能です。
- マルチセッション対応で記録したディスクは、最大40セッションまで再生可能です。
- パケットライトには対応していません。
- ファイルに名前を付けるときは、ファイルの最後に拡張子「.MP3」を付けてください。
- 本機は、拡張子「.MP3」が付いているファイルをMP3ファイルとして再生します。雑音や故障の原因となりますので、MP3ファイル以外には拡張子「.MP3」を付けしないでください。
- ID3-TagのVer1.xのalbum (Disc Titleとして表示)、track (Track Titleとして表示)、artist (Track Artistとして表示)、ジャンルの表示に対応しています。
- 44.1kHzのMP3ファイルを再生している場合のみ、エンファシスに対応しています。なお、再生可能なサンプリング周波数は、MPEG1では44.1kHz/48kHz/32kHz、MPEG2では22.05kHz/24kHz/16kHzですが、音質面において44.1kHz以上を推奨します。
- 再生可能なビットレートは、MPEG1では32kbps～320kbps、MPEG2では8kbps～160kbpsですが、音質面において128kbps以上を推奨します。
- MP3i (MP3 interactive)、mp3 PROフォーマットには対応していません。
- VBR (バリエابلビットレート)で記録されたMP3ファイルは音飛びする場合があります。
- 記録時間の短いファイルは再生できないことがあります。
- ディスクまたはメモリースティック内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。

■再生できるWMAファイルについて

- 本機はWMAファイルのCD-ROM、あるいはCD-R、CD-RWディスクを再生できます。ディスクは、ISO9660のレベル1/レベル2、Joliet、Romeoに準拠して記録されたディスクが再生可能です。
- マルチセッション対応で記録したディスクは、最大40セッションまで再生可能です。
- パケットライトには対応していません。
- ファイルに名前を付けるときは、ファイルの最後に拡張子「.WMA」を付けてください。
- 本機は、拡張子「.WMA」が付いているファイルをWMAファイルとして再生します。雑音や故障の原因となりますので、WMAファイル以外には拡張子「.WMA」を付けしないでください。
- アルバム名は、作成するパソコンソフトウェアによっては文字化けする場合があります。
- WMA9 Professional、WMA9 Voice、WMA9ロスレスフォーマットには対応していません。
- ディスク内に音楽データ以外の大きなデータが入っていると、曲が再生できない場合があります。
- WMA記録バージョンごとの再生可能なサンプリング周波数とビットレートは次のようになります。

ビットレート (kbps)	Version7		Version8		Version9	
	サンプリング周波数 (kHz)	再生チャンネル数	サンプリング周波数 (kHz)	再生チャンネル数	サンプリング周波数 (kHz)	再生チャンネル数
192			48/44.1	2	48/44.1	2
160			48/44.1	2	48/44.1	2
128	44.1	2	48/44.1	2	48/44.1	2
96	44.1	2	44.1	2	44.1	2
80			44.1	2	44.1	2
64	44.1	2	44.1	2	44.1	2
48			44.1/32	2	44.1/32	2
48	32	2	44.1	1	44.1	1
40			32	2	32	2
32			44.1/32/22.05	2	44.1/32/22.05	2
32	32	2	44.1	1	44.1	1
22			22.5	2	22.5	2
20			22.5	2	22.5	2

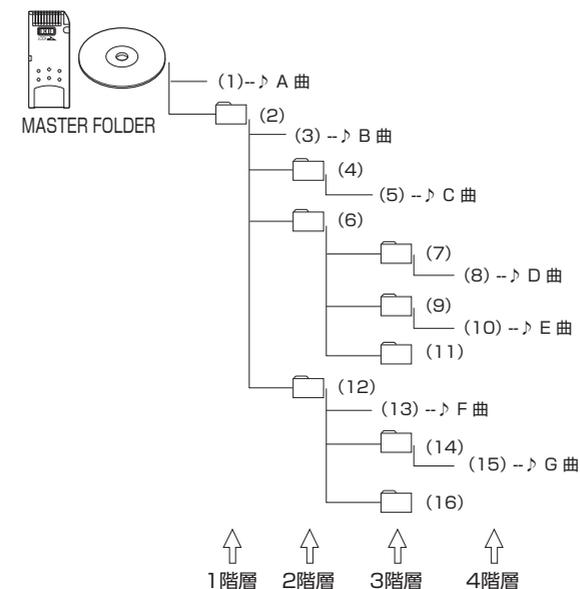
ビットレート (kbps)	Version7		Version8		Version9	
	サンプリング周波数 (kHz)	再生チャンネル数	サンプリング周波数 (kHz)	再生チャンネル数	サンプリング周波数 (kHz)	再生チャンネル数
20			32/22.05	1	32/22.05	1
16			22.5	1	22.5	1
VBR					48/44.1	2

■フォルダとMP3/WMAファイルについて

ファイル数/フォルダ数については、ディスクとメモリースティックで異なります。

- **ディスクの場合 (MP3・WMA)**
フォルダ数最大255 (ルートを含む)
ファイル数最大512 (1フォルダあたり最大255)
- **メモリースティックの場合 (MP3のみ)**
フォルダ数最大99 (ルートを含む)
ファイル数最大255 (1フォルダあたり最大99)

MP3/WMAファイルを収録したCD-ROM、メモリースティックのイメージ (例: 1~4階層の場合) は、下図のようになります。



オーディオを操作する

■ディスクの場合

曲のないフォルダを飛ばしてNo.を付けます。

MASTER FOLDER	(1)
フォルダNo.1	(3)
フォルダNo.2	(5)
フォルダNo.3	(8)
フォルダNo.4	(10)
フォルダNo.5	(13)
フォルダNo.6	(15)

■メモリースティックの場合

曲のないフォルダを飛ばしてNo.を付けます。

MASTER FOLDER	(1)
フォルダNo.1	(3)
フォルダNo.2	(5)
フォルダNo.3	(13)
フォルダNo.4	(8)
フォルダNo.5	(10)
フォルダNo.6	(15)

- MP3/WMAファイルを含まないフォルダは認識しません。
- 8階層（ルートディレクトリを含む）までのMP3/WMAファイルの再生に対応していますが、多くのフォルダを持つ場合は再生が始まるまでに時間がかかります。
- フォルダを含めたファイル名が長い場合、そのファイルは再生できないことがあります。
- MP3/WMAのファイル名を表示する場合、ファイル名の長さによってはファイル名の最後に拡張子の一部（.m/.mp/.W/.WM）が残る場合があります。その場合には、作成するファイル名の長さを調整してください。（拡張子の一部が残るファイル名の長さは使用するファイルシステムによります）

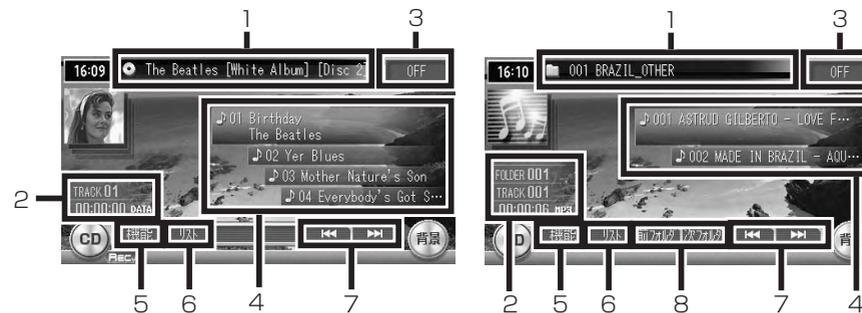
画面表示とタッチキーについて

P.325からの操作説明では、主にCDの画面を使って説明しています。ソースによって表示内容が異なる画面もありますが、特に記載のない限り、操作方法は同じです。



CD

MP3/WMA



1	ディスク/フォルダ名称	現在再生中のディスク/フォルダ名称が表示されます。タッチすると、スクロールします。
2	再生情報表示部	トラック/フォルダナンバー、再生時間などが表示されます。ミュージックキャッチャーで録音済みの曲の再生中は「DATA」が表示されます。MP3ファイル再生中は「MP3」、WMAファイル再生中は「WMA」と表示されます。
3	OFF	画面上の表示を全て消すことができます。
4	トラックリスト表示	現在再生中のCD/フォルダに収録されているトラックのリストです。再生中のトラック名称をタッチすると、スクロールします。
5	機能	トリックプレイ（ランダム再生、リピート再生など）をするための機能メニューを表示します。(P.326)
6	リスト	フォルダ/トラックリストを表示します。
7	再生/早送り/早戻し	1曲ずつ選曲するときに使います。▶▶▶をタッチした回数だけ先のトラックが再生されます。◀◀◀を1回タッチすると再生中のトラックの先頭に戻り、さらに2秒以内に◀◀◀をタッチすると、タッチした回数だけ前のトラックが再生されます。タッチし続けると早送り、早戻しを行います。早送り、早戻しは5倍速で始まり、さらに約3秒タッチし続けると20倍速になります。
8	前フォルダ、次フォルダ	再生するフォルダを切り替えます。

オーディオを操作する

お知らせ

- 再生中のディスクおよびトラックタイトルなどの情報は、本機内にあるGracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSMの情報です。またCD-TEXT対応ディスクであれば、ディスク内の情報を表示できます。
- Gracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSMからタイトル情報が得られない場合や、CDからCD-TEXTの情報が得られない場合は、トラックタイトルは表示されず、「Track 1」などの番号が表示されます。
- CDDBについて詳しくは、「Gracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSMについて」(P.335)をご覧ください。
- 低ビットレート時のMP3再生中の早送り／早戻しは、再生ファイルの容量が小さいため、スピードが早くなります。

メモリースティックのMP3を再生するには

メモリースティックに保存されているMP3形式の音楽データを再生するには、以下の手順を行ってください。

お知らせ

- メモリースティックの再生で使用できる音楽ファイルはMP3のみです。
- メモリースティックにMP3以外のファイルが混在していると、再生できるMP3ファイルの数に影響がでます。メモリースティック内にはMP3ファイルのみを記録してください。

1 音楽データ (MP3) の入ったメモリースティックを入れる

2 SOURCEを押す

SOURCE選択メニューが表示されます。

3 M.STICKをタッチする

再生が始まります。



リストからフォルダ (MP3/WMA) / トラックを選択する

フォルダ／トラックリストから、ダイレクトに曲を選択できます。



1 聴きたいフォルダ名を選択してタッチする (MP3/WMA)



トラックリスト画面が表示され、選択したフォルダの先頭から再生が始まります。聴きたいトラックを指定する場合は、手順2へお進みください。

2 聴きたいトラック名を選択してタッチする



選択したトラックから再生が始まります。



トリックプレイをする

リピート/スキャン/ランダム再生のしかたについて説明します。



ここまでの操作

機能

1 目的の項目をタッチする

CD表示画面



MP3/WMA表示画面



- FOLDER RPT : 現在再生中のフォルダ全体をリピート再生します。
- TRACK RPT : 現在再生中のトラックのみをリピート再生します。
- 1TRACK RPT
- FOLDER SCAN : 各フォルダの先頭トラックの出だしを10秒間ずつ再生します。
- TRACK SCAN : 現在再生中のCDまたはフォルダの各トラックの出だしを10秒間ずつ再生します。
- ALL TRACK RDM : 全フォルダの全トラックをランダムに再生します。
- TRACK RDM : 現在再生中のCDまたはフォルダの全トラックをランダム
- 1FOLDER RDM に再生します。

選択した項目のランプが点灯し、リピート/スキャン/ランダム再生がはじまります。

いずれか1つの項目しか選択できません。

2 トリックプレイを中止するときは、同じ項目を再度タッチする

トリックプレイが中止されます。

スキャン再生を中止した場合は、再生中のフォルダまたはトラックから通常の再生になります。



アドバイス

- 選曲操作をすると、スキャン再生は解除されます。

▶ END ◀

情報を表示する

CD情報を表示する (CDのみ)

再生中のCDのアルバム名、トラック名、アーティスト名、ジャンルを表示します。



1 情報を見たいトラックをタッチして、**トラック情報**をタッチする



モード画像は編集できます。

トラック情報画面が表示されます。



トラックのTAG情報を表示する (MP3/WMA)

再生中のトラックのアルバム名、トラック名、アーティスト名、ジャンルを表示します。



1 情報を見たいトラックがあるフォルダをタッチする

トラックリスト画面が表示されます。



2 情報を見たいトラックをタッチする



3 TAG情報をタッチする (ディスク)

ID3-TAG をタッチする (メモリースティック)

トラックのTAG情報画面が表示されます。



CD-TEXT/TAG情報を表示する

オーディオ画面のタイトル表示部にCD-TEXT/TAG情報を表示できます。リスト画面の表示は変わりません。

CD：CD-TEXTがある場合は、優先的に表示できます。

MP3/WMA：TAG情報がある場合は、優先的に表示できます。TAG情報がない場合は、「タイトルなし」と表示します。

お知らせ

- ・タイトル表示をTAGに切り替えた場合、オーディオ画面には現在再生中のトラック番号のみが表示されます。フォルダ名には、再生中のトラックのTAGにあるアルバム名が表示されます。

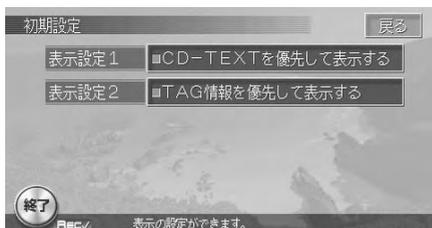


ここまでの操作 機能

1 初期設定をタッチする

初期設定メニューが表示されます。

2 CD-TEXTを優先して表示する (CD) または TAG情報を優先して表示する (MP3/WMA) をタッチする



ランプが点灯し、タイトル表示部にCD-TEXT/TAG情報が表示されます。

アドバイス

- ・CD-TEXT/TAG優先表示を解除する場合は、「CD-TEXTを優先して表示する (CD) または TAG情報を優先して表示する (MP3/WMA) を再度タッチします。
- ・メモリースティックのMP3再生時は、「ID3-TAGを優先して表示する」と表示されます。

END

情報を編集する

CD、MP3またはWMAのフォルダに、お好みの画像を設定できます。

ここまでの操作 リスト

1 画像を変更したいフォルダをタッチする (MP3/WMA)

トラックリスト画面が表示されます。

2 トラック情報 (CD) または TAG情報 (MP3/WMA) をタッチする

トラック情報画面が表示されます。

アドバイス

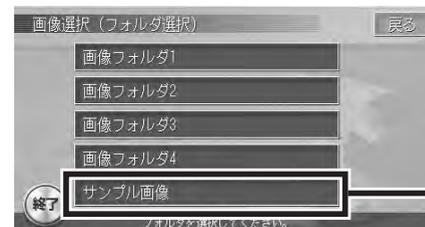
- ・メモリースティックのMP3再生時は、「ID3-TAG」と表示されます。

3 モード画像をタッチする

画像選択画面が表示されます。



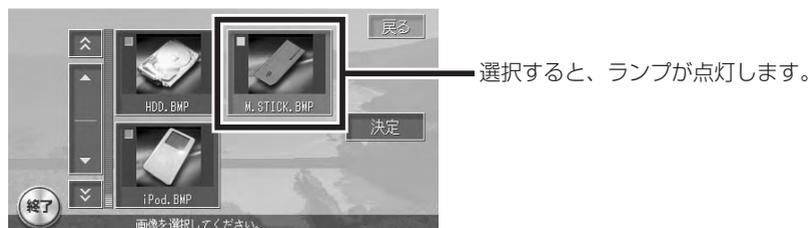
4 設定したい画像が入っているフォルダを選択してタッチする



本機内蔵のサンプル画像からも選択できます。

NEXT

5 目的の画像をタッチし、**決定**をタッチする



画像が変更され、トラック情報画面に戻ります。



ミュージックキャッチャー[®]に録音する

ミュージックキャッチャー[®]のご使用にあたって

ミュージックキャッチャーについて

■録音可能曲数

曲数：最大4,000曲

アルバム数：最大500

1つのアルバムに収録できる曲数：最大99曲

※ただし、いずれも録音可能時間の範囲内のみです。詳しくは「ハードディスク情報を見る」(P.270)をご覧ください。

■録音できるソース

ミュージックキャッチャーに録音できるソースは音楽CDのみです。

再生できるCDについては、「DVD (MAX760HDのみ) / CDについて」(P.14)をご覧ください。

■デジタル録音のルール

本機は、シリアルコピーマネージメントシステム (SCMS-Serial Copy Management System、以降はSCMSと表示します) の規格に準拠したデジタルオーディオ機器です。

SCMSは、各種デジタルオーディオ機器の間で、「デジタル信号をデジタル信号のまま録音する」というデジタル信号同士のコピーを<1世代まで>と規制したものです。

したがって、次のような操作は本機では行うことができません。

- 本機にデジタル録音したCDを、デジタル出力、デジタルコピーすること
- デジタル録音およびコピーが禁止されているディスクの録音 (検出された時点で録音が中止されます)
- CDなどからデジタル録音したCD-RやCD-RWなどからの録音

■音質について

本機のミュージックキャッチャーは、ATRAC3という音声圧縮技術を採用しています。ATRAC3は、MDに採用されているAdaptive Transform Acoustic Codingという圧縮技術を進化させたものです。

ATRAC3によって、CDの音声データを、音質を損なわずに約1/10に圧縮できます。(サンプリングレート：44.1kHz、ビットレート：132kbps)

■タイトル表示について

CDからミュージックキャッチャーにデジタル録音すると、本機内蔵のGracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSMのデータベースから、アルバムのタイトル/読み/アーティスト/ジャンル、トラックのタイトル/読み/アーティストを取得して表示させることができます。

情報を取得できなかったCDについては、録音した日付が表示されます。また、CDや曲によっては、情報を取得できない場合があります。

■アルバム情報の更新について

録音の際に、本機に内蔵されているGracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSMから取得したアルバム情報を、インターネット上のGracenote CDDBデータベースから最新の情報に更新できます。

この機能を使用するには、メモリースティック、インターネットに接続できるパソコン、情報を取得するための専用アプリケーション「HDDナビマスター」が必要になります。

専用アプリケーション「HDDナビマスター」については、弊社ホームページ(下記)から提供しております。

<http://www.clarion.com>

※【サポート】→【ダウンロード(HDDナビ)】を選択してダウンロードしてください。

パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内いたします。

■Gracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSM について

- ・「グレースノート社からのCDおよび音楽関連データ情報」に関する著作権(2000-2003)は、グレースノート社に帰属します。「グレースノートCDDBクライアントソフトウェア」に関する著作権(2000-2003)は、グレースノート社に帰属します。これらの製品およびサービスは、米国特許番号#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593並びにその他の特許取得済みまたは申請中の技術の中の1つ或いは複数の技術により提供されます。「Gracenote」および「CDDB」は米国グレースノート社の登録商標です。
- ・「Gracenote」のロゴおよびロゴタイプ、「CDDB」のロゴおよびロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」のロゴは、米国グレースノート社の商標です。
- ・音楽認識技術および関連データ情報は、グレースノート[®]およびグレースノートCDDB[®]音楽認識サービスにより、提供されます。グレースノートは音楽認識技術および関連データ情報配信における業界標準となっています。詳しくは、<http://www.gracenote.com>をご覧ください。

※Gracenoteはパブリックなデータベースですので、本機内蔵のデータベース、データの内容を100%保証するものではありません。

※本機のデータベースは、2006年2月時点のものです。



Gracenote CDDB Music Recognition Serviceのご利用の前に、以下の同意書をご一読ください。

この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

この製品は米国カリフォルニア州、エメリービル市の Gracenote (“Gracenote”) からの技術とデータが含まれています。この製品は Gracenote の技術 (“Gracenote Embedded Software”) により、ディスク識別を可能とし、また名前、アーティスト、トラック、タイトルなどを含む音楽に関する情報 (“Gracenote Data”) を得ることも可能です。この技術は Gracenote Database (“Gracenote Database”) に実装されています。

- Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Software を商用ではなく、個人の使用のみに使うことに同意すること。
- 標準エンドユーザー機能及びこの製品の機能によってのみ、Gracenote Data にアクセスすることに同意すること。
- 第三者に、Gracenote Embedded Software または Gracenote Data の譲渡、コピー、転送をしないことに同意すること。
- この文章中で明白に許可されたこと以外での Gracenote Data、Gracenote Database や Gracenote Embedded Software の使用あるいは応用をしないことに同意すること。
- これらの制約に違反した場合、あなたの Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Software を使用する非独占的ライセンスの契約を解除します。解除された場合、Gracenote Data、Gracenote Database の全ての使用をやめることに同意すること。
- Gracenote は Gracenote Data、Gracenote Database や Gracenote Embedded Software の所有権を含むすべての権利を保有しています。
- Gracenote はこの同意のもとで、Gracenote の名において、直接あなたに対する権利を執行することができます。

Gracenote Embedded Software や Gracenote Data の各項目はあなたに現状のままで使用許可を与えます。Gracenote は、すべての Gracenote Data の正確さに関する、明示或いは黙示、真実の表明或いは保証は、一切致しません。Gracenote は Gracenote が明らかに問題であると判断した際、または更新が必要な際には、データカテゴリーを変更したり、データを消去することができます。Gracenote Embedded Software が、エラーフリーであるとか、Gracenote Embedded Software の機能が断絶しないものであるという保証は致しません。Gracenote は新しく拡張された或いは追加されるいかなるデータタイプも提供する義務はありません。或いはまた、将来 Gracenote が提供するかもしれないカテゴリーについても、あなたに提供する義務はありません。

Gracenote は、商品性に関する黙示の保証、特定目的への適合性及び権利侵害の不存在を含む全ての明示または黙示の保証をしません。Gracenote は、Gracenote Component またはいかなる Gracenote Server の利用により生じた結果について保証しません。Gracenote はいかなる場合でも結果的もしくは付随的損害または逸失利益もしくは逸失収入に対して責任を負いません。

End User License Agreement for Devices (Revision J-2-1)

録音についてのご注意

録音するCDの状態について

- 曲間のないCDは、曲間が音飛びしたように録音されます。
- 再生中に音飛びしたり、ディスクの状態が悪いときは、音声途切れて録音される場合があります。
- 走行中悪路などで過大な振動を受けた場合、録音に音飛びなどが発生することがあります。

録音中の操作について

- 録音中にソースをマイアルバム、メモリースティック、ミュージックキャッチャーに切り替えると、録音中止の選択画面が表示されます。ソースをラジオ、テレビ、iPodに切り替えた場合は、そのまま録音を続けます。
- 録音中に選曲／早送り／早戻しをすると、録音中止の選択画面が表示されます。
- 録音中に  (REC) を押すと、録音中止の選択画面が表示されます。
- 録音中にエンジンをOFFにすると、録音中の曲が消去されます。次回エンジンをONにすると、エンジンOFF時に録音していたトラックの先頭から録音を始めます。
- 録音中にCDを取り出すと、録音中の曲が消去されます。
- 自動録音中に取り出したCDを再度挿入した場合、再生はCDの先頭トラックから始まり、未録音のトラックから自動的に録音が始まります。
- 手動録音中にCDを取り出すと、録音設定はキャンセルされます。再度CDを挿入した場合は、「手動録音する」(P.339) を参照して設定し直してください。
- すでに録音済みの曲を、同じCDから重複して録音することはできません。

録音する前に必ずお読みください

- 録り直しのきかない録音の場合は、正しく録音されていることを確認してください。
- 本機の故障や誤作動および不具合により録音されなかった場合の録音内容、および消失した録音データの補償については、ご容赦願います。
- お客様が録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。
- お客様が録音したデータは、いかなる記憶媒体にも転送できません。

録音の設定をする

自動録音または手動録音の設定を行います。

お知らせ

- 自動録音は、MAX760HDは4倍速～最大8倍速、MAX560HDは1倍速または2倍速で行われます。ただし、録音スピードは、CDの内周～外周により変化します。またシステムの動作状況により、必ずしも上記の動作を保証するものではありません。
- 自動録音に設定した状態でCDを再生し、録音済みのトラックを再生中に (REC) を押した場合、録音中でなくとも録音中止画面が表示されます。 [はい] をタッチすると、録音が中止されます。

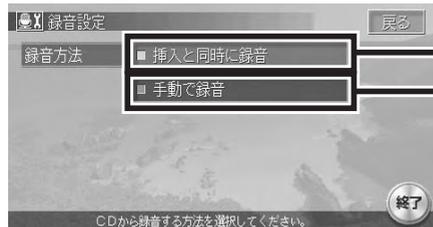
1 設定 を押す

各種設定画面が表示されます。

2 録音設定 をタッチする

録音設定画面が表示されます。

3 録音方法をタッチする



自動録音になります。*

手動録音になります。

※MAX560HDでは、1倍速／2倍速が選択できます。

選択した項目のランプが点灯します。

4 終了 をタッチする

設定が完了しました。

自動録音モードに設定した場合は、CDを挿入すると、未録音のトラックが自動的に判断され、録音されます。

手動録音の操作は、「手動録音する」(P.339) をご覧ください。

END

手動録音する

1 録音停止時、CD再生中に (REC) を押す

「CDから録音」画面が表示されます。

2 希望の録音設定をタッチする

MAX760HD



MAX560HD



タッチキー	項目名	設定内容
全曲録音	「全曲録音」設定	再生中のCDの全トラックを録音します。
現在の曲を録音	「現在の曲を録音」設定	再生中のトラックのみを録音します。タッチすると、再生中のトラックの先頭に戻り、再生／録音を始めます。
曲を指定して録音	「曲を指定して録音」設定	録音するトラックを選択できます。走行中は選択できません。

お知らせ

- MAX560HDでは、 [1倍速で録音] / [2倍速で録音] のどちらかを選択します。 [2倍速で録音] を選択すると、録音中はそのCDの音楽を聴くことができません。2倍速録音中に選択できるソースはラジオ、テレビ、iPod (別売) のいずれかです。

NEXT

3 画面にしたがって操作する

■「全曲録音」する場合

確認画面で **はい** をタッチします。
 アルバムの先頭から再生／録音が始まります。
 すでに録音済みのトラックがある場合は、未録音のトラックでアルバムの先頭に近いものから再生／録音が始まります。

■「現在の曲を録音」する場合

自動的に録音が始まるので、特に操作は不要です。

■「曲を指定して録音」する場合

録音したいトラックをタッチして選択します。
 複数のトラックを選択できます。
 すでに録音済みのトラックには **🔒** が表示され、選択できません。



決定 をタッチします。
 アルバム先頭に近いトラックから再生／録音が始まります。

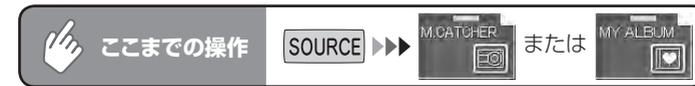
🔊 お知らせ

- 録音中は、画面左下に以下のマークが表示されます。
 - Rec** : 現在再生されている曲が録音されています。
 - 2Rec** : CDの曲を2倍速で録音しています。(MAX560HDのみ)
 - Rec✓** : 現在再生されている曲がすでに録音済みです。
 - Rec×** : 録音できないディスクが挿入されているか、または本機が録音できない状態です。
 - RecO** : 現在再生されている曲が録音可能です。



ミュージックキャッチャー®・マイアルバムを聴く

画面表示とタッチキーについて



※ミュージックキャッチャー／マイアルバム共通です。



1	再生中アルバム名	現在再生中のアルバム名です。タッチすると、スクロールします。
2	再生情報表示部	アルバムナンバー、トラックナンバー、再生時間などが表示されます。
3	MCT または MY	オーディオコントロールバーの表示／非表示を切り替えます。
4	OFF	画面上の表示を全て消すことができます。
5	トラックリスト表示	現在再生中のアルバムに収録されているトラックのリストです。再生中のトラック名称をタッチすると、スクロールします。
6	機能	トリックプレイ（ランダム再生、リピート再生など）をするための機能メニューを表示します。
7	リスト	アルバムリストを表示します。
8	前アルバム、次アルバム	再生するアルバムを切り替えます。

オーディオを操作する



9	⏮️ ⏭️	<p>1曲ずつ選曲するときに使います。⏭️をタッチした回数だけ先のトラックが再生されます。⏮️を1回タッチすると再生中のトラックの先頭に戻り、さらに2秒以内に⏮️をタッチすると、タッチした回数だけ前のトラックが再生されます。</p> <p>タッチし続けると早送り、早戻しを行います。早送り、早戻しは10倍速です。トラックをまたいでの早送り、早戻しはできません。</p>
---	-------	--

お知らせ

- ・ミュージックキャッチャーに何も録音されていない場合は、「NO ALBUM HDD には なにも録音されていません」と表示されます。

マイアルバムを作成する

マイアルバム

マイアルバムは、ミュージックキャッチャーに録音した曲からよく聴く曲を集めて、お好みのオリジナルアルバムとして編集できる機能です。

お知らせ

- ・マイアルバムが1つも作成されていない場合は、ソースを切り替えた時点で「アルバムが作成されていません。作成しますか?」と表示されます。

「はい」をタッチするとマイアルバムの作成画面（手順3）が表示されます。

ここまでの操作 **リスト**

1 新規・編集 をタッチする



2 新規アルバム をタッチする



アルバム名の入力画面が表示されます。

3 アルバム名を入力して、決定 をタッチする



全角/半角で28文字まで入力できます。

トラック追加画面が表示されます。

4 トラックの追加方法を選択してタッチする



選択した方法で、ミュージックキャッチャーに録音済みの音源がリスト表示されます。アルバム選択でトラックを追加する場合は、手順6に進んでください。

5 登録したいアーティスト名またはジャンルをタッチする



※画面は手順4で「アーティスト選択」をタッチした場合のものです。選択した項目のアルバムリストが表示されます。



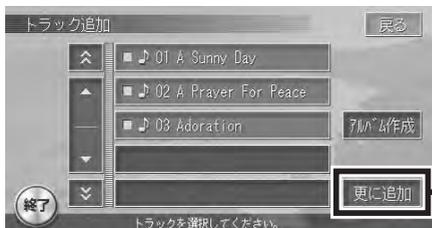
6 登録したいアルバムを選択してタッチする



選択したアルバムのトラックリストが表示されます。

7 登録したいトラックを選択してタッチする

複数のトラックを選択できます。
選択した項目のランプが点灯します。



別のアルバムからさらにトラックを追加する場合にタッチします。手順4の画面に戻ってトラックを選択できます。

8 選択し終わったら、**アルバム作成**をタッチする

アルバムが作成され、アルバムリスト画面に戻ります。



リストから選曲する

Mキャッチャー マイアルバム

アルバム／トラックリストから、ダイレクトに曲を選択できます。



アルバムリスト



再生中のアルバムは、色が変わって表示されています。
聴きたいアルバムをタッチすると、そのアルバムの先頭から再生が始まります。

トラックリストを表示したいアルバム名をタッチする

トラックリスト



再生中のトラックは、色が変わって表示されています。
聴きたいトラックをタッチすると、そのトラックの先頭から再生が始まります。

お知らせ

- ・見たいアルバム／トラックタイトルが表示されていない場合は、**▲**または**▼**をタッチしてリストをスクロールしてください。ただし、走行中はリストをスクロールすることはできません。現在表示中のリストからのみ選曲できます。

リストから直接アルバム／トラックをタッチして選曲するほかに、次の方法でも選曲できます。



1 検索をタッチする

各検索項目が表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	検索の内容	参照ページ
アルバム名	アルバム名で検索	アルバム名を入力して、目的のアルバムを検索します。 Mキャッチャー	P.347
アーティスト名	アーティスト名で検索	アーティスト名を入力して、目的のアルバムを検索します。 Mキャッチャー	P.348
ジャンル	ジャンルで検索	ジャンルを選択して、目的のアルバムを検索します。 Mキャッチャー	P.348

アルバム番号またはトラック番号で検索する方法は、P.349、P.350をご覧ください。

お知らせ

- 検索は、録音時にGracenote CDDb® Music Recognition ServiceSMから取得したアルバム名／アーティスト名／ジャンル名のフリガナの情報をもとに検索されます。
- 情報が取得されていないアルバムは検索できません。その場合は、「**アルバム情報を編集する**」(P.355)を参照して、情報を入力してください。
- 選択演奏中は検索できません。

アルバム名で検索する (ミュージックキャッチャー®)



1 アルバム名を入力し、決定をタッチする



入力した文字に該当するアルバムの数が右上に表示されます。絞り込みにより、該当しない文字のキーは消えていきます。

該当するアルバムを先頭にしたアルバムリスト画面が表示されます。

2 聴きたいアルバムをタッチする

トラックリストが表示され、選択したアルバムの先頭から再生が始まります。



アーティスト名で検索する (ミュージックキャッチャー[®])



1 目的のアーティスト名をタッチする



アーティスト名は数字→英語→ひらがな→漢字→記号の順で表示されます。

2 聴きたいアルバムをタッチする

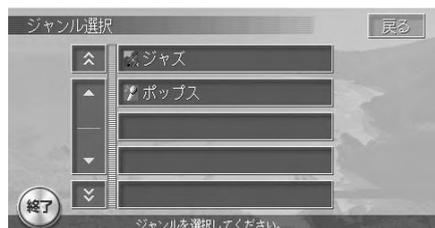
トラックリストが表示され、選択したアルバムの先頭から再生が始まります。



ジャンルで検索する (ミュージックキャッチャー[®])



1 目的のジャンルをタッチする



選択したジャンルで登録してあるアルバムが、番号の若い順にリスト表示されます。

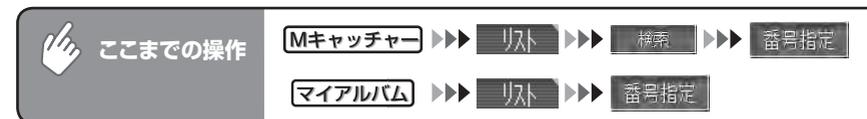
2 聴きたいアルバムをタッチする

トラックリストが表示され、選択したアルバムの先頭から再生が始まります。



アルバム番号で検索する

アルバム名を入力して、目的のアルバムを検索します。



1 アルバム番号を入力して「決定」をタッチする



画面面上に表示される「全アルバム数」以下の番号を入力してください。

入力した番号を先頭にしたアルバムリストが表示されます。

2 聴きたいアルバムをタッチする

トラックリストが表示され、選択したアルバムの先頭から再生が始まります。



トラック番号で検索する

トラック番号を入力して、目的のトラックを検索します。



1 アルバムリスト画面で、目的のアルバムをタッチする

トラックリスト画面が表示されます。

2 番号指定 をタッチする

トラック番号入力画面が表示されます。

3 トラック番号を入力して 決定 をタッチする



画面に表示される「全トラック数」以下の番号を入力してください。

入力した番号を先頭にしたトラックリストが表示されます。

4 聴きたいトラックをタッチする

選択したトラックから再生が始まります。



トリックプレイをする

Mキャッチャー マイアルバム

リピート、スキャン、ランダム再生のしかたについて説明します。



1 目的の項目をタッチする



- ALBUM RPT : 現在再生中のアルバム全体をリピート再生します。
- 1TRACK RPT : 現在再生中のトラックのみをリピート再生します。
- ALBUM SCAN : 各アルバムの先頭トラックの出だしを10秒間ずつ再生します。
- TRACK SCAN : 再生中のアルバムの各トラックの出だしを10秒間ずつ再生します。
- 1ALBUM RDM : 現在再生中のアルバムの全トラックをランダムに再生します。
- ALL TRACK RDM : 全アルバムの全トラックをランダムに再生します。

選択した項目のランプが点灯し、リピート、ランダム、スキャン再生が始まります。

いずれか1つの項目しか選択できません。

2 トリックプレイを中止するときは、機能メニュー画面で同じ項目を再度タッチする

トリックプレイが中止されます。

スキャン再生を中止した場合は、再生中のアルバムまたはトラックから通常の再生になります。



選択演奏をする

Mキャッチャー

アルバム名、アーティスト名、ジャンルから、それぞれ選択したものだけを再生できます。

ここまでの操作 **リスト** **編集** **選択演奏**

1 お好みの選択方法をタッチする



各選択方法のリストが表示されます。

2 演奏したい項目（アルバム、アーティスト、ジャンル）を選択してタッチする



※画面は手順1で「アルバム選択」をタッチした場合のものです。
選択した項目のランプが点灯します。

3 決定をタッチする

選択した項目が再生されます。

アドバイス

- 何も選択しないで **決定** をタッチすると、すべてのアルバムが再生されます。
- 選択演奏を中止するには、アルバムリストで **編集** タッチ後に **選択演奏解除** をタッチし、確認メッセージ画面で **はい** をタッチします。
- 選択演奏中は、オーディオ情報表示部にそれぞれのアイコンが表示されます。

- : アルバム名選択時
- : アーティスト名選択時
- : ジャンル選択時

END

アルバムを選択して再生する

マイアルバム

アルバム名を選択して再生することができます。

ここまでの操作 **リスト** **新規・編集** **アルバム選択**

1 再生したいアルバムをタッチする



選択したアルバムのランプが点灯します。

2 決定をタッチする

選択したアルバムが再生されます。

END

アルバム編集メニュー

Mキャッチャー マイアルバム

アルバム編集メニューでは、アルバム名、アーティスト名、ジャンルなどの編集、不要なアルバムの削除、再生順序の変更などができます。

録音中は操作できません。



- 1 ミュージックキャッチャー： **編集** をタッチする
- マイアルバム： **新規・編集** をタッチする

編集メニューが表示されます。



※画面はミュージックキャッチャーのもので、マイアルバムとも共通です。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

編集項目	編集の内容	参照ページ
情報編集	アルバム名、アーティスト名、フリガナ、ジャンル、画像の編集を行います。	P.355
アルバム削除	不要なアルバムを削除します。	P.357
アルバム並替	アルバムの再生順序を変更します。	P.358



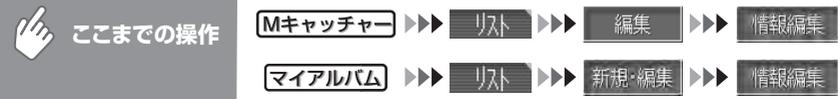
・その他の編集メニューについては、各説明のページをご覧ください。

- 選択演奏** (ミュージックキャッチャー) …P.352
- アルバム選択** (マイアルバム) …P.353
- 新規アルバム** (マイアルバム) …P.342

アルバム情報を編集する



・ミュージックキャッチャーで選択演奏中は、情報の表示のみで編集はできません。



1 情報を編集したいアルバム名をタッチする

アルバム情報が表示されます。



2 情報を編集する

■ミュージックキャッチャー



- アルバム名** : 文字入力画面が表示されます。選択した項目の名称を入力して **決定** をタッチします。全角/半角で28文字まで入力できます。
- アーティスト** : 文字入力画面が表示されます。アルバムまたはアーティストのフリガナを入力して **決定** をタッチします。全角で28文字まで入力できます。
- フリガナ** : 文字入力画面が表示されます。アルバムまたはアーティストのフリガナを入力して **決定** をタッチします。全角で28文字まで入力できます。
- ジャンル** : ジャンルリストが表示されます。登録したいジャンルをタッチして **決定** をタッチします。

オーディオを操作する



画像 : 画像フォルダリストが表示されます。登録したい画像の入っているフォルダをタッチして選択し、さらに画像をタッチして選択します。画像選択後、**決定**をタッチします。

■マイアルバム

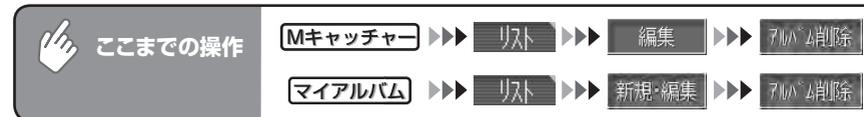


アルバム名 : 文字入力画面が表示されます。アルバム名またはフリガナを入力して**決定**をタッチします。全角／半角で28文字まで入力できます。(フリガナは全角のみ)

画像 : 画像フォルダリストが表示されます。登録したい画像の入っているフォルダをタッチして選択し、さらに画像をタッチして選択します。画像選択後、**決定**をタッチします。

▶ END ◀

不要なアルバムを削除する



1 削除したいアルバムをタッチする



タッチした項目のランプが点灯します。

2 **決定**をタッチする

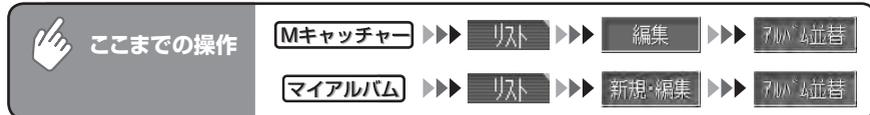
確認メッセージが表示されます。

3 **はい**をタッチする

選択したアルバムが削除されます。

▶ END ◀

アルバムの再生順序を変更する



1 順序を変えたいアルバムをタッチする



タッチした項目の色が変わり、移動可能な場所に **移動** が表示されます。

2 移動したい場所の **移動** をタッチする



選択したアルバムが移動します。

3 **決定** をタッチする

確認メッセージが表示され、アルバムリスト画面に戻ります。
アルバムリスト画面に戻ると、先頭のアルバムから再生が始まります。



トラック編集メニュー

Mキャッチャー マイアルバム

トラック編集メニューでは、トラック名やアーティスト名などの編集（ミュージックキャッチャーのみ）、再生順序の変更（マイアルバムのみ）、不要なトラックの削除などができます。録音中は操作できません。

お知らせ

- ・マイアルバムのトラック情報を編集したい場合は、ミュージックキャッチャーで該当するトラックの情報を編集します。マイアルバムのトラックだけを個別で編集することはできません。



1 編集したいトラックのあるアルバムをタッチする

トラックリスト画面が表示されます。

2 **編集** をタッチする

編集メニューが表示されます。

■ミュージックキャッチャー



編集項目	編集の内容	参照ページ
情報編集	トラック名、フリガナ、アーティスト名の編集を行います。	P.360
トラック削除	不要なトラックを削除します。	P.362

■マイアルバム



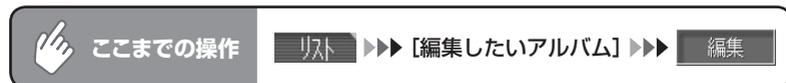
編集項目	編集の内容	参照ページ
トラック削除	不要なトラックを削除します。	P.362
トラック並替	トラックの再生順序を変更します。	P.363
トラック追加	選択中のアルバムにトラックを追加します。	P.343

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

トラック情報を編集する（ミュージックキャッチャー®のみ）

お知らせ

- ここで情報を編集したトラックがマイアルバムにも登録されている場合、編集内容はマイアルバムにも反映されます。



1 情報編集 をタッチする

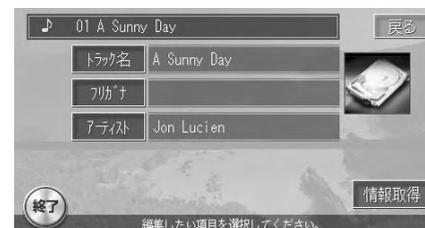
トラック選択リストが表示されます。

2 情報を編集したいトラックをタッチする



トラック情報編集画面が表示されます。

3 情報を編集する



- トラック名** : 文字入力画面が表示されます。選択した項目の名称を入力して **決定** をタッチします。全角/半角で28文字まで入力できます。
- フリガナ** : 文字入力画面が表示されます。トラック名のフリガナを入力して **決定** をタッチします。全角で28文字まで入力できます。
- 情報取得** : アルバム情報を更新するときを使用します。詳しくは「ミュージックキャッチャーについて」(P.333)の「アルバム情報の更新について」をご覧ください。

4 終了 をタッチする

情報を編集した次の曲から再生が始まります。



不要なトラックを削除する

 ここまでの操作

リスト

▶▶▶ [編集したいアルバム] ▶▶▶

編集

1 **トラック削除** をタッチする

トラック選択画面が表示されます。

2 削除したいトラックをタッチし、**決定** をタッチする

確認メッセージが表示されます。

3 **はい** をタッチする

選択したトラックが削除されます。

▶ END ◀

トラックの再生順序を変更する (マイアルバム)

 ここまでの操作

リスト

▶▶▶ [編集したいアルバム] ▶▶▶

編集

1 **トラック並替** をタッチする

トラック並替リストが表示されます。

2 順序を変えたいトラックをタッチする

タッチした項目の色が変わり、移動可能な場所に **移動** が表示されます。3 移動したい場所の **移動** をタッチする

選択したトラックが移動します。

4 **決定** をタッチする確認メッセージが表示され、トラックリスト画面に戻ります。
トラックリスト画面に戻ると、先頭のアルバムから再生が始まります。

▶ END ◀

トラック情報を表示する



- ここで表示する画面から情報を編集することはできません。



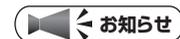
1 情報を表示したいトラックをタッチし、**トラック情報**をタッチする

トラック情報が表示されます。



iPod[®]を聴く／観る

お手持ちのiPodを接続して、カーオーディオとして楽しむことができます。また、iPodビデオ対応モデルを接続して映像や音楽を楽しむことができます。



- iPodを本機に接続するには、ビデオ対応iPod接続BOX (EA-1280A・別売) または、iPod接続BOX (EA-1250A・別売) およびVTRケーブル (CCA-623-500・別売) が必要です。
- iPodを接続する場合は、ETCユニットはご利用になれません。
- iPodとVTR機器を同時に接続することはできません。

接続可能なiPod[®]について

接続可能なiPodについては、以下の表をご覧ください。
iPod shuffle、および第1、第2世代のiPodには対応しておりません。

接続可能なiPod	備考
第3世代iPod (Dockコネクタ搭載)	iPodソフトウェア2.1以前は接続不可
第4世代iPod (クリックホイール)	
iPod photo	
iPod mini	iPodソフトウェア1.1以前は接続不可
iPod nano	
iPod with video	

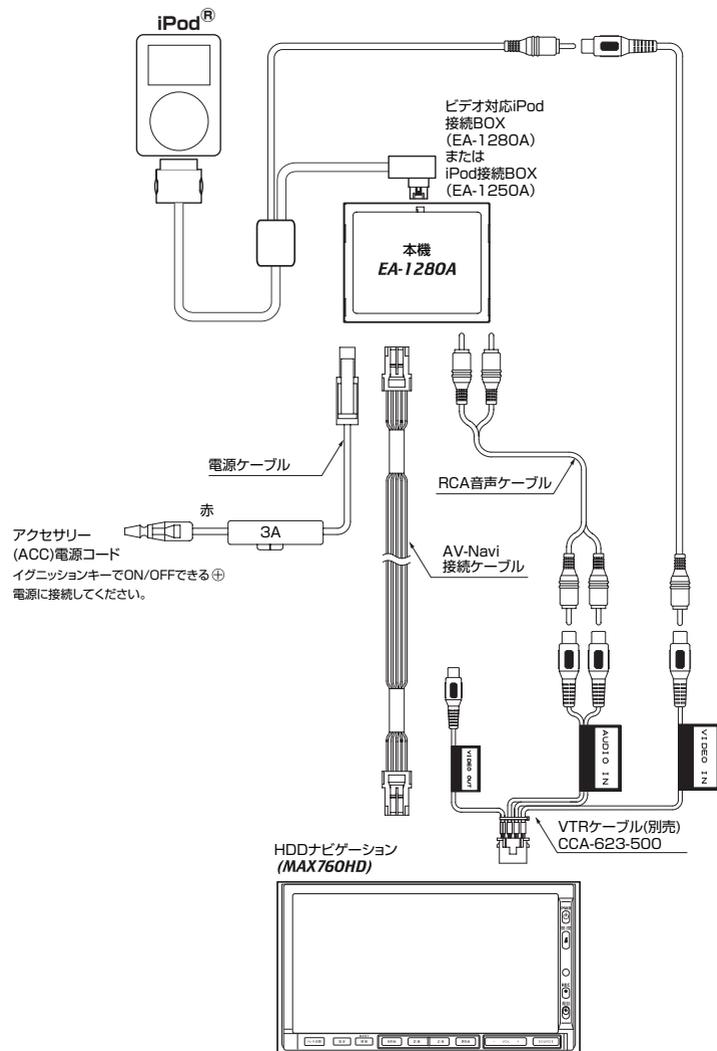


- iPod with videoのビデオプレイリストには対応していません。iPodを接続する前に、ビデオプレイリスト以外のミュージックカテゴリにしてから接続してください。オーディオファイルとビデオファイルが混在したビデオプレイリストでビデオファイルを再生してしまうと、iPodが操作不能になってしまう場合があります。万が一iPodが操作不能になってしまったときはiPodをリセットしてください。iPodのリセット方法は、iPodの取扱説明書等で確認してください。
- iPod with videoでビデオファイルを再生するときは、iPod本体を操作します。
- iPod with videoを接続する場合は、iPodのビデオ設定を「TV出力：オン、TV信号：NTSC」に設定してください。
- オーディオファイル再生中のiPod with videoを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。ビデオファイル再生中に接続した場合は、オールトラックリストの先頭から再生されます。
- iPod nanoは、ヘッドフォンを外してから接続してください。音が出なくなるなど、正常に動作しなくなることがあります。

iPod®とのつながりかた

別売のビデオ対応iPod接続BOX (EA-1280A) または、iPod接続BOX (EA-1250A) からのケーブルに、お手持ちのiPodを接続します。

iPodを聴くためには設定が必要です。詳しくは、「初期設定」(P.414) をご覧ください。



iPod®を聴く

接続したiPodの再生方法です。

お知らせ

- iPod接続BOXを本機に接続すると、iPodからの操作はできません。操作は本機のオーディオコントロールバーから行います。(ビデオ再生時除く)

ここまでの操作 SOURCE

1 SOURCE選択メニューで iPod をタッチする

iPodのオーディオコントロールバーが表示され、自動的に演奏が始まります。



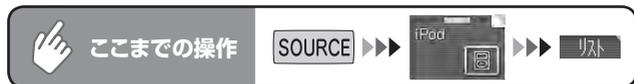
音量調節キー
+ : 大きく
- : 小さく

タッチキー	内容	参照ページ
機能	トリックプレイ (リピート再生、シャッフル再生) をするための機能メニューを表示します。	P.369
リスト	トラックリストを表示します。	P.373
ミュージック、プレイリスト	楽曲選択時にタッチします。 この項目はカスタマイズできます。*	P.370
⏮、⏭	1回ずつ選曲するときに使います。⏭をタッチした回数だけ先のトラックが再生されます。⏮を1回タッチすると再生中のトラックの先頭に戻り、さらに2秒以内に⏮をタッチすると、タッチした回数だけ前のトラックが再生されます。タッチし続けると、早送り、早戻しを行います。	—
ビデオ映像	ビデオ画面に切り替わります。	P.374

※ : オーディオコントロールバーに選択演奏項目を登録できます。詳しくは、「選択演奏項目をカスタマイズする」(P.371) をご覧ください。

リストから選曲する

リストからトラックを直接選択して選曲できます。



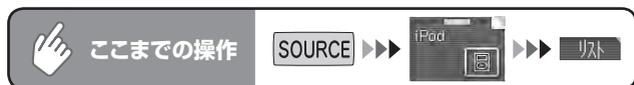
1 聴きたいトラックをタッチする



選択した曲から演奏が始まります。
選曲しても、トリックプレイは解除されません。



トラック番号を検索して演奏する



1 トラックリスト画面で「番号指定」をタッチする

トラック番号の入力画面が表示されます。

2 トラック番号を入力して「決定」をタッチする



画面面上に表示される「全トラック数」以下の番号を入力してください。

入力した番号を先頭にしたトラックリストが表示されます。

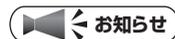
3 聴きたいトラックをタッチする

選択した曲の演奏が始まります。



トリックプレイをする

アルバムやトラックのトリックプレイ（リピート再生、シャッフル再生）をすることができます。



- ・ iPod本体の設定メニュー内にある「リピート」は、あらかじめ「オフ」に設定しておいてください。



1 目的の項目をタッチする



選択した項目のランプが点灯し、
リピート／シャッフル再生が始まります。

- TRACK RPT : 現在演奏中のトラックのみをリピート演奏します。
- ALBUM SHFL : 現在演奏中のアルバムの全トラックをランダムに再生します。
- TRACK SHFL : 全アルバムの全トラックをランダムに再生します。

2 トリックプレイを中止するときは、機能メニュー画面で同じ項目を再度タッチする

トリックプレイが中止されます。



選択演奏をする

オーディオコントロールメニューのユーザーカスタマイズキーからiPodの機能を呼び出して、いろいろな方法で演奏できます。

選択できる機能は次の7項目です。

ミュージック／プレイリスト／アーティスト／アルバム／トラック／ジャンル／作曲者
ユーザーカスタマイズキーへの機能の登録方法については、「**選択演奏項目をカスタマイズする**」(P.371)をご覧ください。

※お買い上げ時は、**ミュージック**と**プレイリスト**が登録されています。



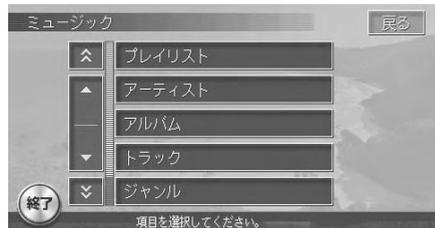
1 ユーザーカスタマイズキーをタッチする



ユーザーカスタマイズキー
(Aボタン、Bボタン)

選択された機能のiPodリスト画面が表示されます。

2 選択方法をタッチする



トラックリストの最初の曲から演奏が始まります。

※画面は、手順1で**ミュージック**を選択した場合のものです。

この後は、本機のタッチパネルを使って、使い慣れたiPodの感覚そのままに選曲してください。

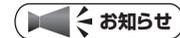


選択演奏項目をカスタマイズする

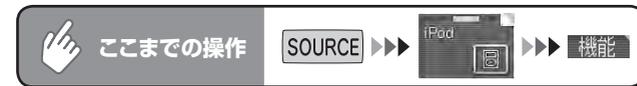
ユーザーカスタマイズキーに選択演奏項目を登録できます。

登録できる機能は7項目です。

ミュージック／プレイリスト／アーティスト／アルバム／トラック／ジャンル／作曲者



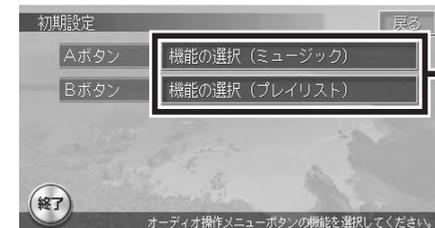
- ・ **ミュージック** を変更した場合、選択できない機能があります。



1 初期設定 をタッチする

初期設定画面が表示されます。

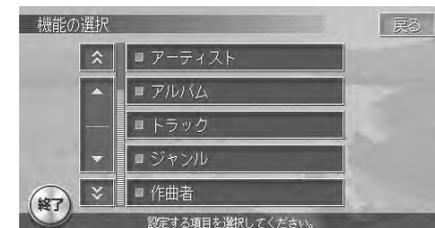
2 変更したいボタンの機能の選択 をタッチする



タッチキー内には、現在設定されている機能名が表示されています。

機能の選択リストが表示されます。

3 変更したい機能をタッチする



選択した機能のランプが点灯します。

4 終了 をタッチする

選択した機能がユーザーカスタマイズキーに登録され、オーディオ画面に戻ります。



情報を表示する

演奏中のアルバム名、トラック名、アーティスト名を表示できます。また、トラックにお好みのモード画像を設定できます。



1 トラック情報をタッチする



トラック情報画面が表示されます。



トラックのモード画像を編集する

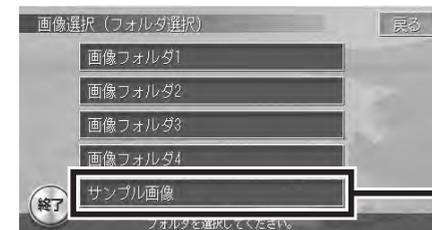
トラックにお好みのモード画像を設定できます。



1 トラック情報画面で、モード画像をタッチする

画像選択画面が表示されます。

2 設定したい画像が入っているフォルダを選択してタッチする



本機に内蔵されているサンプル画像からも選択できます。

3 お好みの画像タイトルをタッチし、決定をタッチする



モード画像が変更され、トラック情報画面に戻ります。



ビデオを観る

iPodのビデオを観ることができます。



1 ビデオ映像をタッチする



第5世代以降のiPodを接続したときのみ、表示されます。

ビデオ画面に切り替わります。

2 iPodを操作して観たいビデオを再生する



約5秒間操作をしないと、タッチキーは消えます。再度表示させるには、画面内をタッチします。

1	別表示	iPodのオーディオ画面を表示します。	—
2	画面切替	画面サイズを切り替えることができます。操作のしかたは、DVDビデオと同じです。	P.300

▶ END ◀

! お願い

- iPod with videoのビデオプレイリストには対応していません。iPodを接続する前に、ビデオプレイリスト以外のミュージックカテゴリにしてから接続してください。オーディオファイルとビデオファイルが混在したビデオプレイリストでビデオファイルを再生してしまうと、iPodが操作不能になってしまう場合があります。万が一iPodが操作不能になってしまったときはiPodをリセットしてください。iPodのリセット方法は、iPodの取扱説明書等で確認してください。
- iPod with videoでビデオファイルを再生するときは、iPod本体を操作します。
- iPod with videoを接続する場合は、iPodのビデオ設定を「TV出力：オン、TV信号：NTSC」に設定してください。
- オーディオファイル再生中のiPod with videoを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。ビデオファイル再生中に接続した場合は、オールトラックリストの先頭から再生されます。

お知らせ

- ビデオ再生時、本機からiPodを操作することはできません。操作する場合は、別表示をタッチしてオーディオ画面を表示するか、停車時にiPod本体のボタンで操作してください。

⚠ 注意

- 走行中は、iPod本体の操作は行わないでください。

iPod®画面の設定

本機とiPodを接続した時に表示されるiPod画面を、お好きな画像に変更できます。表示される画像は、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」で作成された4階調のものになります。

iPod画面を設定するには、あらかじめ本機にデータを取り込む必要があります。

iPod画像の取り込み方法は、「iPod画面の取り込み／削除」(P.489)をご覧ください。



ここまでの操作

設定

1 iPod画面をタッチする



iPod画面選択画面が表示されます。

2 iPod画面にしたい画像をタッチし、**決定**をタッチする



確認画面が表示されます。



アドバイス

- 初期画像
に戻す をタッチすると、工場出荷時に設定されていたiPod画面に戻ります。“工場出荷時のiPod画面”に設定されている場合は、初期画像
に戻す は表示されません。

3 **はい**をタッチする

選択した画像がiPod画面になり、設定メニュー画面に戻ります。



ナビ機能の設定

ナビゲーションに関するいろいろな操作を、お好みで設定することができます。

目次

ナビ設定メニューの操作方法	378
---------------------	-----

ナビ設定メニューの操作方法

本機のナビ設定は、設定メニューから行います。
ナビ設定メニューは、以下の方法で表示されます。

1 設定 を押す

設定メニューが表示されます。

2 ナビ設定 を選択してタッチする

ナビ各種設定のメニューが表示されます。

3 設定したい項目をタッチする



各設定項目が表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	項目名	設定の内容	参照ページ
	画面設定	ナビゲーション画面に関する設定ができます。	P.380
	アイコン設定	地図上に示されるアイコンに関する設定ができます。	P.383
	軌跡設定	地図上に示される軌跡に関する設定ができます。	P.386
	VIEW設定	ルート誘導時の画面表示に関する設定ができます。	P.387
	誘導設定	ルート誘導中の案内表示に関する設定ができます。	P.391

タッチキー	項目名	設定の内容	参照ページ
	音と音声設定	音声案内に関する設定ができます。	P.394
	VICS設定	VICS情報に関する設定ができます。	P.397
	その他設定	その他、便利な設定ができます。	P.402
	販売店モード	使用できません。	—
	ETC設定	別売のETCユニット接続時の設定ができます。	P.412
	初期設定	ナビゲーションを使用するために必要な設定ができます。	P.414

4 希望の設定値をタッチする



設定項目のページが移動します。
設定したい項目が表示されていない場合は、画面を切り替えてください。

*画面は、手順3で をタッチした場合です。

設定した項目のランプが点灯し、設定が確定されます。

設定終了後は、 をタッチすると現在地画面に戻ります。

▶ END ◀

画面設定

自転車位置マークなど、画面表示に関する設定ができます。



1 画面をタッチする

画面設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

画面設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
昼画面／夜画面の地図色	昼画面、夜画面（車のスモールランプ点灯時）の市街地図／通常地図の表示色を5色から選択できます。	市街地図：地図色1* ～5 通常地図：地図色1* ～5	P.382
一般道／有料道の経路色	一般道および有料道での誘導ルートの色を5色から選択できます。	黄*（一般道）／緑／オレンジ／ピンク／青*（有料道）	—
自転車位置マーク	地図画面に表示される自転車位置マークを5種類から選択できます。	*	—
季節モード	表示画面の色合いを、季節に合わせて変えることができます。	季節モードにしない* ／季節に連動する／ 1月／2月／3,4,5月 ／6月／7,8月／ 9,10,11月／12月	P.383
マルチメーター表示	走行速度や平均速度などの表示／非表示を切り替えます。	する／しない*	P.381

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
時刻／日付表示	時刻／日付の表示形式を選択できます。 ■日付を選択した場合、VICS情報提供時間などは、変更前の設定で表示されます。	12時間／24時間*／日付	—
3Dマップ星座表示	3D地図の空に、星座や月を表示させることができます。	する／しない*	P.381
スクロール位置情報表示	スクロール先の地点の住所、緯度・経度、マップコードの表示／非表示を切り替えます。	する*／しない	P.382

*は工場出荷時の初期設定です。

画面表示例

■マルチメーター表示画面

目的地を設定してルート誘導を開始すると、マルチメーターのデータはリセットされます。



Spd.：速度
Avg.：平均速度
Max.：最高速度
Odo.：走行距離

■3Dマップ星座表示画面

昼画面でも星座は表示されます。



■スクロール位置情報表示画面

■ **する** を選択した場合■ **しない** を選択した場合

昼画面／夜画面の地図色を設定する



- 1 [昼画面の地図色] または [夜画面の地図色] の **市街地図(色1)** または **通常地図(色1)** をタッチする
地図色選択画面が表示されます。
() 内には、現在設定している地図番号が表示されています。

2 変更したい地図色を選択してタッチする



選択した地図色のランプが点灯し、画面左側に選択した地図色の地図が表示されます。
※画面例は昼画面の地図です。

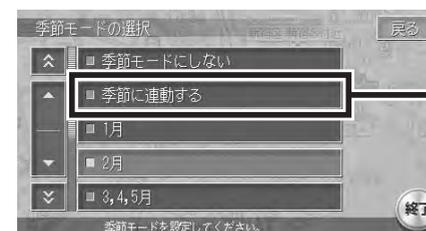


季節モードを設定する



- 1 [季節モード] の **季節の選択(しない)** をタッチする
季節モードリストが表示されます。
() 内には、現在設定されている季節モードが表示されています。

2 変更したい季節を選択してタッチする



季節に合わせて自動的に表示画面の色が変わります。

選択した季節のランプが点灯します。

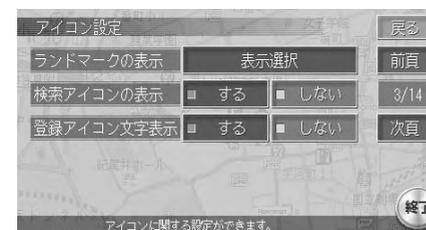


アイコン設定

ランドマークの表示など、地図上に示されるアイコンに関する設定ができます。



1 アイコン をタッチする



アイコン設定メニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。



アイコン設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ランドマークの表示	地図上に表示されるランドマークを選択することができます。	初期設定では以下がオフに設定されています。 ・ その他のコンビニエンスストア ・ ファーストフード	P.385
検索アイコンの表示	周辺検索 (P.186) で検索した施設に表示されるアイコンの表示/非表示を切り替えます。	する*/しない	P.384
登録アイコン文字表示	登録アイコンに表示される名称の表示/非表示を切り替えます。	する*/しない	P.384

※は工場出荷時の初期設定です。

画面表示例

■検索アイコン表示画面

検索アイコンは、500m以下のスケールで表示されます。



検索アイコン（下向きの矢印が付いたアイコンです。）

■登録アイコン文字表示画面

3D地図では、登録アイコン文字表示ができません。



登録アイコン文字表示

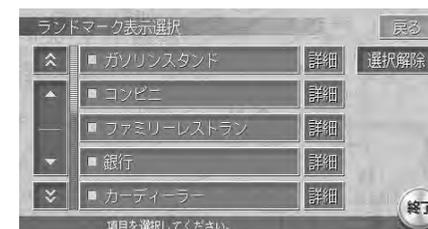
ランドマーク表示を設定する



1 [ランドマークの表示] の表示選択をタッチする

ランドマーク表示選択画面が表示されます。

2 表示したいジャンルを選択してタッチする

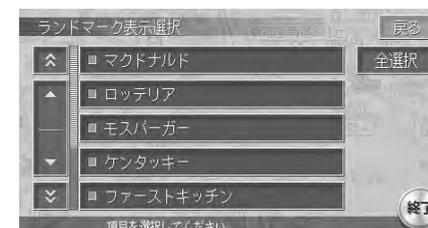


選択したジャンルのランプが点灯します。

3 選択したジャンルの詳細をタッチする

選択したジャンルのブランドリストが表示されます。

4 表示したいブランドを選択してタッチする



選択したブランドのランプが点灯します。

▶ END ◀

軌跡設定

軌跡（今までに走行した道のりの表示）に関する設定ができます。



1 軌跡設定 をタッチする



軌跡設定メニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

軌跡設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
軌跡の表示	軌跡の表示の表示/非表示を切り替えます。	する/しない*	P.387
軌跡の間隔	軌跡の間隔を設定できます。軌跡のポイントは1,000を超えると古いものから順に消去されますので、軌跡の間隔を長くすると、長い距離の軌跡表示が可能になります。	50m / 100m / 200m** / 500m	—
軌跡マーク	軌跡マークを5種類から選択できます。	■(青)** ■ ■ ■ ■	—
軌跡の消去	軌跡の記録を消去できます。軌跡の記録を消去すると、再表示はできません。	—	—

*は工場出荷時の初期設定です。

画面表示例

■ 軌跡の表示画面



軌跡表示

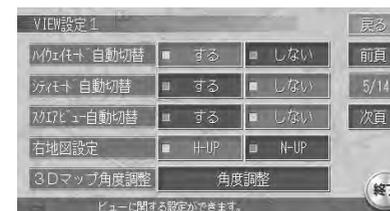
VIEW設定

スクエアビュー表示や3Dマップ角度調整など、ルート誘導時の画面表示に関する設定ができます。



1 VIEW設定 をタッチする

VIEW設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

VIEW設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ハイウェイモード自動切替	ルート誘導時、高速道、都市高速道路を走行すると自動的に表示されるハイウェイモードの表示／非表示を切り替えます。	する*／しない	P.147
シティモード自動切替	ルート誘導時、一般道を走行すると自動的に表示されるシティモードの表示／非表示を切り替えます。	する／しない*	P.149
スクエアビュー自動切替	一般道および都市高速道路を走行中に自動的に表示される、スクエアビューの表示／非表示を切り替えます。	する／しない*	P.150
右地図設定	2画面表示時に、右側の地図の表示方向を選択できます。	H-UP*：進行方向を上向きに表示 N-UP：北方向を上向きに表示	P.140
3Dマップ角度調整	3D地図の視点を設定できます。	—	P.390
抜け道表示	一般道を走行中に、抜け道を表示させることができます。	する*／しない	P.389

※は工場出荷時の初期設定です。

 お知らせ

- ・シティモード自動切替、スクエアビュー自動切替の両方が **する** の場合は、スクエアビュー表示が優先されます。

画面表示例

■抜け道表示画面

抜け道は、市街地図のないエリアでは10～200mスケール、市街地図のあるエリアでは50～200mスケールで表示されます。ただし、市街地図では表示されません。

※「抜け道」データは、(株)昭文社発行の「GIGAマップル 渋滞・ぬけみち」を参照元としたデータで、首都圏道路地図版名古屋・中部道路地図版京阪神道路地図版2005年4月発行のデータに基づき作成しています。



抜け道（紫色で点滅表示）

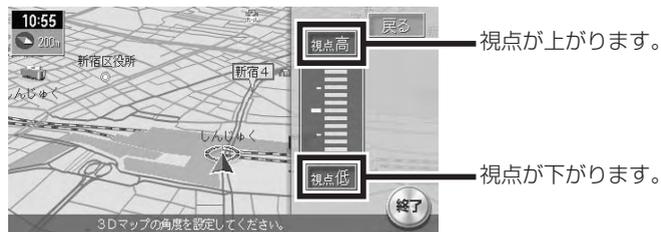
3Dマップ角度調整



1 [3Dマップ角度調整] から、**角度調整** をタッチする
3Dマップの角度設定画面が表示されます。

2 **視点高** または **視点低** をタッチして視点を変更する

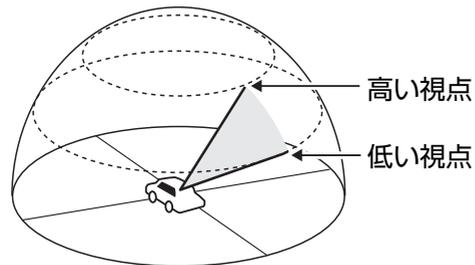
●視点高くした場合



●視点低くした場合



3Dマップ角度イメージ



▶ END ◀

誘導設定

方面看板表示など、ルート誘導中の画面表示に関する設定ができます。



1 **誘導設定** をタッチする

誘導設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

誘導画面設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
誘導画面の種類	ルート誘導中の、交差点および都市高速道路入口での表示案内画面を設定できます。	拡大* オートスケール 地図	P.158
オートリルート	ルート誘導中、ルートを間違えたときに、自動的に目的地までのルートを再設定できます。	する*/しない	P.82
方面看板表示	ルート誘導中の方面看板案内の、表示/非表示を切り替えます。	する*/しない	P.157
レーン表示	ルート誘導中のレーンガイドの、表示/非表示を切り替えます。	する*/しない	P.157
AV画面での割り込み	オーディオ画面表示中に、交差点案内を割り込ませることができます。	する*/しない	P.393
AV2画面での割り込み	AV2画面表示中に、交差点案内を割り込ませることができます。	する/しない*	P.393

▶ NEXT ▶

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
到着予想時間渋滞考慮	到着予想時間の計算時、渋滞の統計データを考慮して計算するかしないかを設定します。 「する」を設定すると次のようになります。 <ul style="list-style-type: none"> 「到着予想時間速度設定」は考慮されません。 別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続している場合、ビーコン情報も考慮された到着予想時間が計算されます。 	する* / しない	—
到着予想時間速度設定	到着予想時間の計算時に基準となる速度を設定することができます。 「到着予想時間渋滞考慮」で、「しない」と設定した場合に有効となります。	高速道： 60～100km(80*) 有料道： 40～80km(60*) 一般道： 20～60km(30*)	P.393

※は工場出荷時の初期設定です。

お知らせ

- 渋滞の統計データとは、過去の1年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです。

画面表示例

■AV画面 / AV2画面での割り込み表示画面

「する」を選択した場合は、画面がOFFの状態でも交差点案内を表示します。



到着予想時間速度設定

お知らせ

- 到着予想時間渋滞考慮を「する」に設定している場合、到着予想時間速度設定を変更することはできません。到着予想時間速度設定をする場合は、到着予想時間渋滞考慮を「しない」に変更してください。



1 [到着予想時間速度設定] から速度設定をタッチする

到着予想時間速度設定画面が表示されます。

2 ▲または▼をタッチして各速度を変更する



高速： 高速道走行時の速度を60～100kmに設定できます。

有料： 有料道走行時の速度を40～80kmに設定できます。

一般： 一般道走行時の速度を20～60kmに設定できます。

▶ END ◀

音と音声設定

音声案内に関する設定ができます。



1 音と音声 をタッチする

音と音声設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

音と音声設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
音声案内	音声案内などのナビゲーション音声出力のすべてを、出力するかしないかを設定します。 「しない」を選択しても、目的地到着案内・渋滞・規制の音声案内は行います。	通常* / しない	—
音量設定	音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時に分けて設定できます。	レベル1～15 (レベル8*)	P.395
音声認識アンサーバック	ボイスコントロール時の音声による確認 (P.462) を設定します。	する* / しない	—
音声案内アイコン選択	登録地点のアイコンに近づいたときの、音声案内を設定できます。	鳴らす：音声案内をします。 オフ*：音声案内をしません。 選択：音声案内をするアイコンを指定します。	—

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
音声を鳴らす距離	音声案内を行うアイコンと、自転車位置の距離を設定できます。	200m* / 400m / 800m	—
バラエティボイス	音声案内を4種類の中から選択できます。	通常音声* / 簡易音声 / 関西弁 / 英語	P.396

※は工場出荷時の初期設定です。

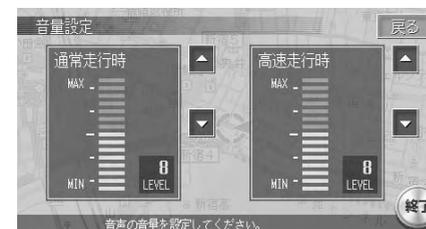
音量を調整する



1 音量設定 をタッチする

音量設定画面が表示されます。

2 ▲または▼ をタッチして各音量を調整する



設定した音量で、「この音量でご案内します」と音声案内します。

▶ END ◀

バラエティボイス

簡易音声、関西弁および英語は、交差点の進行方向を中心に音声案内を行います。



1 [バラエティボイス] に表示されている音声をタッチする

バラエティボイス選択画面が表示されます。

2 案内させたい音声を選択してタッチする



選択した音声のランプが点灯します。



VICS設定

VICS情報に関する設定ができます。

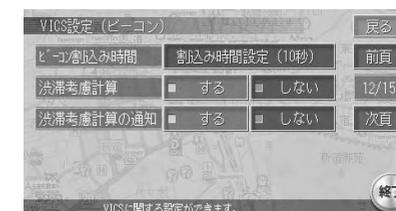
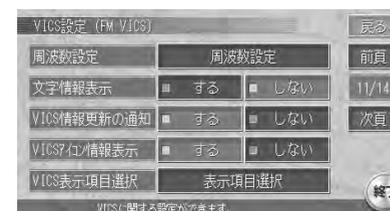


- ・ VICS設定（ビーコン）の画面は、別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。



1 VICS をタッチする

VICS設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。



VICS設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
周波数設定	VICS情報やFM多重放送を受信する放送局を設定することができます。	—	P.399
文字情報表示	受信したVICS文字情報を、常に表示することができます。	する／しない*	P.398
VICS情報更新の通知	VICS情報を更新したときに、音声でお知らせすることができます。	する*／しない	—
VICSアイコン情報表示	地図上にVICSアイコンの情報を表示することができます。	する*／しない	P.398
VICS表示項目選択	VICS情報を表示する項目を選択することができます。	一般道交通情報の表示* ／高速道交通情報の表示* ／渋滞なしの表示* ／駐車場情報の表示*	P.400
車輻設定 (別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時)	本機を使用する車両を、6種類の中から設定します。	軽車両／小型車輻* ／普通車輻／大型車輻 ／特定車輻／大型特定車輻	P.400
ビーコン割込時間 (別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時)	VICS光・電波ビーコンからのVICS情報を、画面に割込表示する時間を設定できます。	OFF／5秒／10秒* ／20秒／30秒	P.401
渋滞考慮計算 (別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時)	VICS光・電波ビーコンからのVICS情報をもとに、渋滞箇所を考慮したルートを計算することができます。	する／しない*	—
渋滞考慮計算の通知 (別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時)	VICS情報をもとに行う、渋滞考慮計算の通知を設定できます。	する*：音声とメッセージ表示 しない：メッセージ表示のみ	—

※は工場出荷時の初期設定です。

画面表示例

■VICS文字情報表示画面



■VICSアイコン情報表示画面



FM周波数の設定



1 周波数設定をタッチする

放送局リストが表示されます。

2 放送局を選択してタッチする



▶ ◀ : 周波数が切り替わります。タッチし続けると、受信可能な放送局を自動的に検出します。

■自動追尾 : NHK-FM受信中は、放送エリア外に出た場合でも、そのエリアのNHK-FMを自動的に受信します。初期設定はON (ランプ点灯) です。NHK-FM以外の放送局を受信すると、OFFになります。

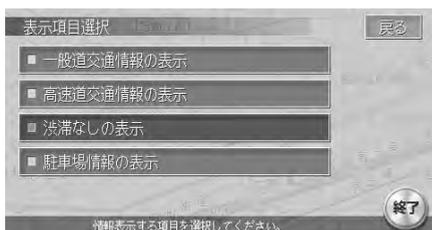


VICs表示項目選択



1 [VICs表示項目選択] から **表示項目選択** をタッチする
表示項目選択画面が表示されます。

2 表示させたい項目を選択してタッチする



選択した表示形式のランプが点灯します。



車両を設定する (VICs光・電波ビーコンユニット (別売) 接続時)

正しく設定されていないと、高速道の料金表示が正しく表示されない場合があります。
大型車両、特定車両、大型特定車両の高速道料金には対応していません。



・ナビ各種設定画面で **初期設定** をタッチしても、同様の操作ができます。(P.414)



1 **車輛設定** をタッチする

車輛設定画面が表示されます。

2 ご使用の車両を選択してタッチする

選択した車両のランプが点灯します。



ビーコン割込時間 (VICs光・電波ビーコンユニット (別売) 接続時)

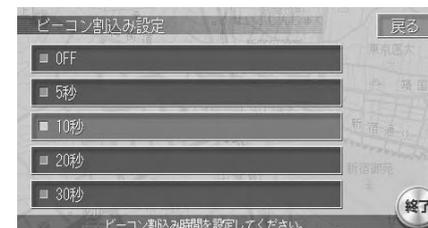


・この設定を **OFF** にしても、「誘導設定」(P.391) のAV画面での割込みが **する** に設定されている場合は、オーディオ画面がOFFの状態でも、ビーコン情報画面は割込み表示します。



1 [ビーコン割込時間] から、**割込み時間設定 (10秒)** をタッチする

2 表示させたい時間を選択してタッチする



選択した時間のランプが点灯します。

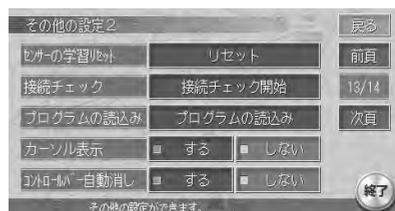
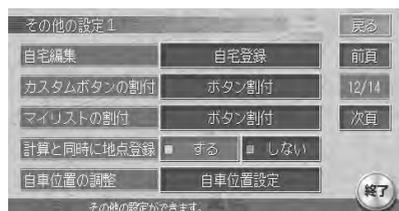


その他設定



1 「その他」をタッチする

その他設定メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

その他設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
自宅編集	登録されている自宅を変更することができます。 編集方法については、「 自宅を登録する 」(P.240)をご覧ください。	—	—
カスタムボタンの割付	よく使う機能を、10個までカスタムボタンに割り付けることができます。割り付けた機能は、ナビゲーション操作メニューの「 カスタム 」から簡単に呼び出すことができます。	—	P.405
マイリストの割付	よく使う地点を、登録リストの中から選択してマイリストに割り付けることができます。	—	P.407
計算と同時に地点登録	目的地までのルートの設定と同時に、目的地を登録することができます。	する*/しない	—
自転車位置の調整	自転車位置を修正することができます。	—	P.408
センサーの学習リセット	距離係数と3Dセンサーの学習記録を初期化(リセット)できます。	—	P.409
接続チェック	本機に接続されているセンサーや信号の状況をチェックできます。	—	P.409
	<GPS状態確認> GPSの受信状況を表示できます。	—	P.410
	<再起動> 車のバッテリーを交換した場合などに、システムを再起動させます。	—	P.411
プログラムの読み込み	将来的に、メモリースティックによりプログラムのバージョンアップが必要なときに使用します。	—	—
カーソル表示	画面上で、現在選択されている項目を水色で表示できます。	する/しない*	P.404
コントロールバー自動消し	ナビゲーション/オーディオコントロールバーの表示を自動的に消すかどうかを設定します。	する/しない*	—
出荷状態に戻す	本機の状態を工場出荷時の状態に戻します。	—	P.411

※は工場出荷時の初期設定です。

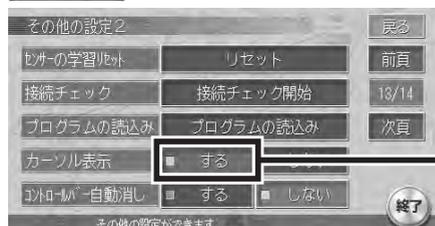
画面表示例

■カーソル表示画面

しない を選択しても、画面によっては項目がカーソル表示されることがあります。

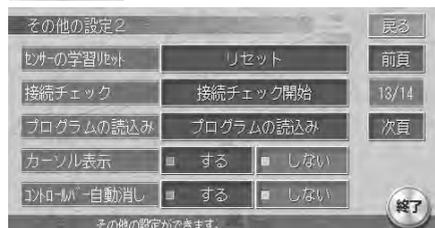
別売のリモコン操作時は、この設定は する に切り替わります。

■ する を選択した場合



選択中の項目がハイライトされます。

■ しない を選択した場合



カスタムボタンの割付



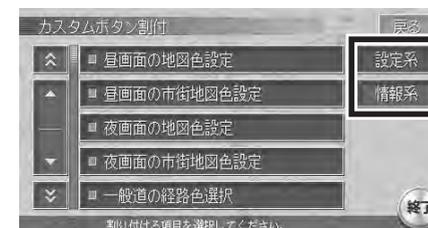
1 [カスタムボタンの割付] から、**ボタン割付**をタッチする
カスタム設定画面が表示されます。

2 割り付けたいボタンを選択してタッチする



カスタムボタン割付画面が表示されます。

3 割り付ける機能を選択してタッチする



割り付ける機能を絞り込むことができます。

選択した機能のランプが点灯し、カスタムボタン割付画面に戻ります。

▶ END ◀

■カスタムボタンに割り付けられる機能一覧表

設定系	昼画面の地図色設定	スクエアビュー自動切替	VICS情報更新の通知
	昼画面の市街地図色設定	右地図設定	VICSアイコン情報表示
	夜画面の地図色設定	3Dマップ角度調整	VICS表示項目選択
	夜画面の市街地図色設定	抜け道表示	ビーコン割込時間 ^{※2}
	一般道の経路色選択	誘導画面の種類	渋滞考慮計算 ^{※2}
	有料道の経路色	オートリルート	渋滞考慮計算の通知 ^{※2}
	自転車位置マーク設定	方面看板表示	計算と同時に地点登録
	マルチメーターの表示	レーン表示	ETC音声ガイド ^{※3}
	時刻表示の選択	AV画面での割込み	ETCカード入れ忘れ警告 ^{※3}
	3Dマップ星座表示	AV2画面での割込み (MAX760HDのみ)	ETC本体ブザー音 ^{※3}
スクロール位置情報表示	到着予想時間渋滞考慮	ETCアイコン表示 ^{※3}	
検索アイコンの表示	到着予想時間速度設定	ETC料金表示割込時間 ^{※3}	
登録アイコン文字表示	音声案内	コントロールバー自動消し	
軌跡の表示	音量設定	メニューベース色選択	
軌跡の間隔	音声認識アンサーバック	キー色選択	
軌跡マーク	音声案内アイコン選択 ^{※1}	メッセージバー色選択	
ハイウェイモード自動切替	音声を鳴らす距離	検索アイコン消し	
シティモード自動切替	文字情報表示		
情報系	FM文字多重情報	NHK所要時間	ビーコン図形情報 ^{※2}
	FM多重図形情報	ビーコン文字情報 ^{※2}	ビーコン所要時間 ^{※2}
	NHK一般情報 ^{※4}		

※1 走行中には、アイコンは選択できません。

※2 別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。

※3 別売のETCユニット接続時に表示されます。

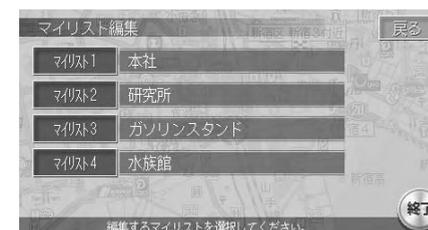
※4 走行中には、[ニュース・スポーツ情報] を表示することはできません。

マイリストへ登録する



- 1 [マイリストの割付] から、**ボタン割付**をタッチする
マイリスト編集画面が表示されます。

- 2 割り付けたいマイリストを選択してタッチする



登録地リストが表示されます。

- 3 マイリストに登録したい地点をタッチする

- 4 **決定**をタッチする

選択した地点がマイリストに登録されます。



自転車位置を調整する



1 [自転車位置の調整] から、**自転車位置設定**をタッチする

自転車位置設定画面が表示されます。

2 自転車位置の移動方法を選択してタッチする



移動のしかたは、目的地を探す場合と同様です。詳しくは「**目的地を探す**」(P.167)をご覧ください。

3 場所を確認して、**決定**をタッチする



4 自転車位置の方向を調整する



自転車位置の方向を、左方向に回転します。

自転車位置の方向を、右方向に回転します。

5 **決定**をタッチする

自転車位置が修正され、現在地画面に戻ります。



センサーの学習リセット

タイヤを交換したときや、タイヤチェーン着脱時などに学習記録を初期化すると、学習時間が短くなります。

学習方法については、「**自転車位置の誤差と修正方法について**」(P.492)、「**3Dセンサーによる上下道路判定について**」(P.493)をご覧ください。



1 [センサーの学習リセット] から**リセット**をタッチする

確認画面が表示されます。

2 **はい**をタッチする

学習記録が初期化されます。



接続状況をチェックする

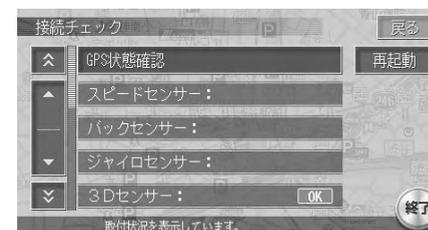
チェックは以下の13項目に対して行います。

GPS状態確認／スピードセンサー／バックセンサー／ジャイロセンサー／3Dセンサー／サイドブレーキ／イルミ／タッチパネル／リモコン／ビーコン／FM多重／リアカメラ／ETC



1 [接続チェック] から、**接続チェック開始**をタッチする

GPS状態確認 以外は、接続が確認されると **OK** が表示されます。



GPS状態確認については、「**GPS情報を表示する**」(P.410)をご覧ください。



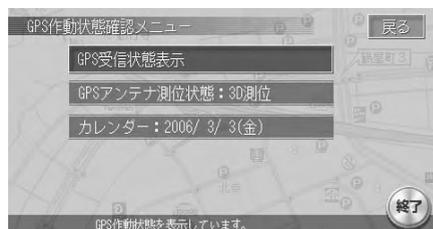
GPS情報を表示する



- 1 [接続チェック] から、**接続チェック開始** をタッチする
接続チェックメニュー画面が表示されます。

- 2 **GPS状態確認** をタッチする
GPS作動状態確認メニュー画面が表示されます。

- 3 **GPS受信状態表示** をタッチする



GPS情報画面が表示されます。



システムを再起動する



- 1 [接続チェック] から、**接続チェック開始** をタッチする
接続チェックメニュー画面が表示されます。

- 2 **再起動** をタッチする
確認画面が表示されます。

- 3 **はい** をタッチする
システムが再起動します。

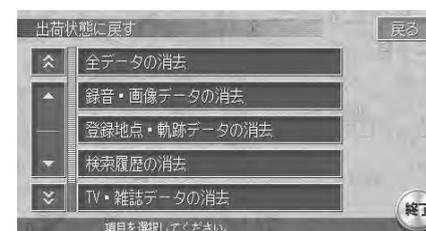


出荷状態に戻す



- 1 [出荷状態に戻す] から、**項目選択** をタッチする
項目選択画面が表示されます。

- 2 出荷状態に戻したい項目をタッチする



確認画面が表示されます。

- 3 **はい** をタッチする
選択した項目が出荷時の状態に戻ります。

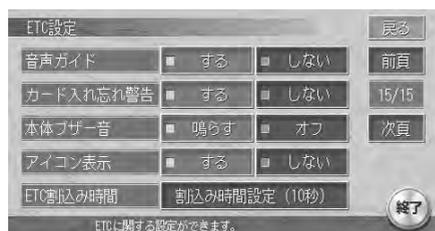


ETC設定 (ETCユニット (別売) 接続時)

別売のETCユニット接続時の設定ができます。



1 ETC をタッチする



ETC設定メニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

ETC設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
音声ガイド	ゲート通過時の音声ガイドを設定できます。	する*：音声とメッセージ表示 しない：メッセージ表示のみ	—
カード入れ忘れ警告	エンジンをかけたときに、ETCカードが挿入されていない場合に警告をするかしないかの設定ができます。	する*：メッセージ表示で警告 しない：警告しません	—
本体ブザー音	ETC本体のブザー音（ゲート通過時、カード挿入時、カード排出時、エンジンをかけたときにカード未挿入時）を設定できます。	鳴らす* / オフ	—
アイコン表示	地図上のETCアイコンの表示 / 非表示を設定できます。 ■ する ■ を選択した場合のETCアイコン表示： ■ ETC (青)：正常時 ■ ETC (グレー)：カード無し、エラー時	する* / しない	—

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ETC割込み時間	料金を割込表示させる時間を設定できます。	5秒 / 10秒* / 15秒 / 20秒 / 30秒	P.413

*は工場出荷時の初期設定です。

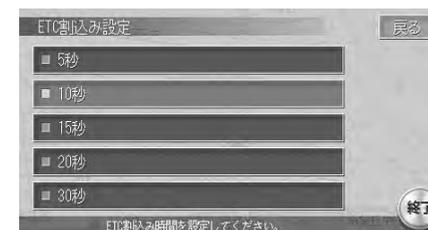
ETC料金表示割込時間



1 [ETC割込み時間] から割込み時間設定 (10秒) をタッチする

料金表示割込設定画面が表示されます。

2 表示させたい時間を選択してタッチする



選択した項目のランプが点灯します。

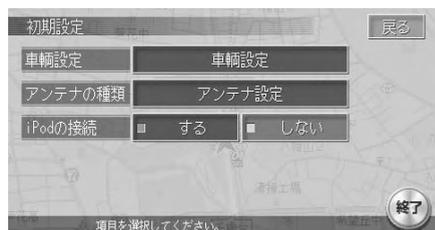
▶ END ◀

初期設定

ナビゲーションを使用するために必要な設定ができます。



1 初期設定 をタッチする



初期設定メニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

初期設定項目一覧

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
車輻設定	本機を使用する車輻を設定します。設定できる車輻は6種類です。	軽車輻 / 小型車輻* / 普通車輻 / 大型車輻 / 特定車輻 / 大型特定車輻	P.415
アンテナの種類	本機を使用する車のアンテナの種類を設定します。	オートアンテナ / その他*	P.416
iPodの接続	iPodを本機につなげて、本機から操作できるように設定します。ETCユニットと同時に接続できません。ETCユニットをご利用になる場合は、必ず「しない」に設定してください。	する / しない*	—

*は工場出荷時の初期設定です。

車輻を設定する

正しく設定されていないと、高速道の料金表示が正しく表示されない場合があります。大型車輻、特定車輻、大型特定車輻の高速道料金には対応していません。



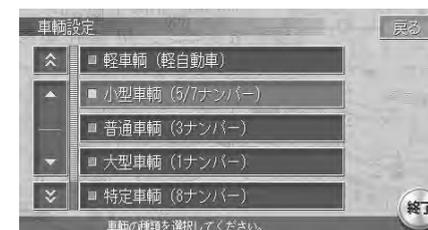
- 別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続している場合は、「VICS設定」(P.397)の車輻設定からも同様の操作ができます。



1 車輻設定 をタッチする

車輻設定画面が表示されます。

2 ご使用の車輻を選択してタッチする



選択した車輻のランプが点灯します。

▶ END ◀

アンテナの種類を設定する



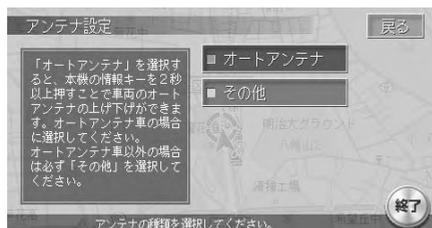
- ・ オートアンテナの設定ができるのは、オートアンテナ車で車両のアンテナ端子と本機のオートアンテナ端子を接続している場合です。
- ・ 立体駐車場など、天井の低い場所に入るときは、オートアンテナを下げてください。



1 [アンテナの種類] から **アンテナ設定** をタッチする

アンテナ設定画面が表示されます。

2 ご使用の車に合わせて、**オートアンテナ** または **その他** をタッチする



選択した設定項目のランプが点灯します。

- オートアンテナ** : 車載ラジオのスイッチをONにすると自動的に出てくるアンテナです。本機の **情報** を押し続けると、オートアンテナの上げ下げができます。オートアンテナ車では、必ずこちらを選択してください。
- その他** : オートアンテナ以外のアンテナをお使いの場合は、こちらを選択してください。



音や映像の調整と設定

オーディオ、テレビ、DVDビデオなどの調整や設定について説明しています。

目次

音の調整と設定	418
映像の調整と設定	425

音の調整と設定

オーディオの音に関する設定を行ないます。

オーディオ設定をする

ここまでの操作 **設定**

1 オーディオ設定をタッチする

オーディオ設定画面が表示されます。

2 設定したい項目をタッチする



選択されているDSP設定

選択されているEQ設定

設定後は、**終了**をタッチして現在地画面に戻ります。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
DSP	音場シミュレーションを行う機能です。5つのDSPパターンから選択できます。	STUDIUM / HALL / CLUB / CHURCH / L-ROOM / OFF* (EFFECTO~ 7)	P.420
EQ BASIC	EQを設定し、音質を変えることができます。	BASS.B / HIGH.B / ACOUSTIC / IMPACT / SMOOTH / FLAT*	P.421
EQ USER	お好みのEQ設定を保存できます。	USER 1~ 6	P.422
	<EQ設定のタイトル編集> EQ設定に名称をつけることができます。	—	P.423
BALANCE	お好みの音量バランスを設定できます。	BAL : L9~ 0*~ R9 FAD : F9~ 0*~ R9	P.424
LOUD	音の高域と低域を強調できます。	OFF*/ ON	P.424

※は工場出荷時の初期設定です。

お知らせ

- 設定を中止するには、設定中に**戻る**をタッチします。

音場を設定する (DSP設定)

音場を5つのパターンから選択し、効果を調整できます。
DSPとは、Digital Sound Processorの略です。



1 お好みのDSPをタッチする



- STADIUM : 屋内競技場のような音場
- HALL : 広いホールのような音場
- CLUB : 低音が強調されたクラブのような音場
- CHURCH : 天井が極端に高い大聖堂のような音場
- L-ROOM : リスニングルームのような音場
- OFF : DSPをOFF

2 EFFECT ▲ または EFFECT ▼ をタッチし、エフェクトレベルを調整する



エフェクトレベルを調整することにより、DSP効果の強弱を調整することができます。



EQ設定を選択する

5つのEQ設定パターンから音質を選択できます。周波数特性の変更はできません。



1 お好みのEQ設定をタッチする



- BASS.B : 重低音の増強
- HIGH.B : 中高域の増強
- ACOUSTIC : 中域 (人の声) の増強
- IMPACT : 低域と高域の増強
- SMOOTH : しっとりと落ち着いた感じ
- FLAT : 原音、EQをOFF



EQ設定を調整する

好みのEQパターンを設定できる機能で、6つの設定を保存しておくことができます。

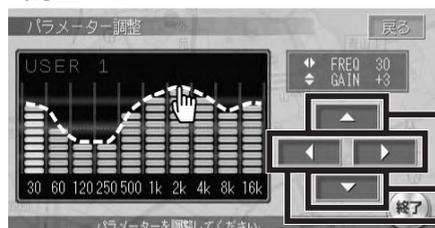


1 調整したいEQ設定を選択し、**USER1調整**をタッチする



パラメータ調整画面が表示されます。

2 バーをなぞるか、**▲ ▼ ◀ ▶**をタッチして、パラメータを調整する



周波数ごとのゲイン（音の大きさ）を調整します。

調整する周波数を選択します。

3 **戻る**をタッチする

EQ USER設定画面に戻ります。

4 保存したいEQ（USER1～6）を（ピーツと音がするまで）タッチし続ける

調整したEQパターンがそのEQ設定に保存されます。



EQ USERのタイトルを編集する

登録したEQパターンにタイトルをつけます。



1 タイトルを編集したいEQ（USER1～6）を選択し、**タイトル**をタッチする



EQ USERのタイトル入力画面が表示されます。

2 EQ USERのタイトルを入力し、**決定**をタッチする



名称は10文字まで入力できます。

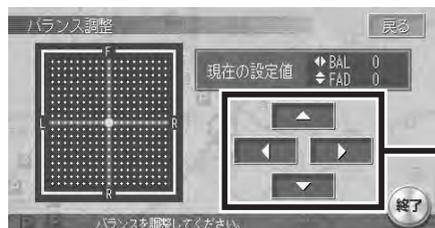


音量バランスを調整する

前後左右の音量バランスを調整できます。



1 画面左の調整エリア内をタッチしてお好みのバランス/フェーダーに調整する



1ステップずつ調整することもできます。



ラウドネスを切り替える

ONにすると、高音と低音が強調されます。



タッチするとランプが点灯し、ラウドネスがONになります。タッチするたびに、ON/OFFが切り替わります。



映像の調整と設定

映像のモードに関する設定を行いません。

昼画面と夜画面を切り替える

昼間にヘッドライトを点灯させていて画面が見つらいときなどに、昼画面と夜画面を手動で切り替えることができます。



1 昼画面、夜画面から目的の画面色をタッチする

選択した画面色のランプが点灯します。

2 戻るをタッチする



背景を設定する

ラジオや音楽を聴いているときの画面の背景を、お好みに設定できます。(オーディオ画面時)

操作は、オーディオ画面のときに **背景** をタッチして表示される、背景操作メニューから行います。



背景操作メニューが表示されます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	設定項目	設定の内容	参照ページ
モーション	モーション	登録してある5種類のモーション画像から選択して設定できます。停止(静止画)に設定することもできます。	P.427
ユーザー壁紙	ユーザー壁紙	登録してある画像から壁紙を設定できます。ユーザー壁紙フォルダには、あらかじめ3種類の壁紙が登録されています。	P.428
カレンダー	カレンダー	カレンダーの表示を設定できます。	P.428

モーション(動画)を変更する

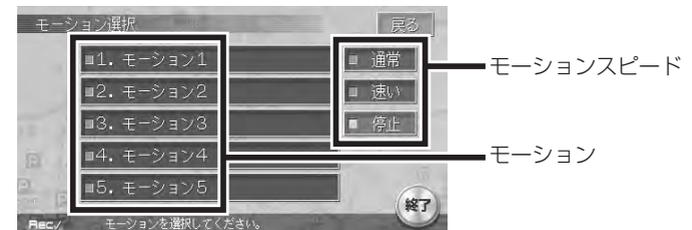
5種類の登録してあるモーション画像から選択でき、その速さ(モーションスピード)も2段階で設定できます。また停止(静止画)に設定することもできます。

お知らせ

- ・モーション画像を新たに追加登録することはできません。
- ・ユーザー壁紙を設定している場合、その壁紙を動かす(モーション)ことはできません。



1 お好みのモーション、モーションスピードをタッチする



選択した項目のランプが点灯します。

- 通常** : 基本の速さで動きます。
- 速い** : 「通常」のおよそ2倍で動きます。
- 停止** : 選択したモーションの静止画を表示します。モーション画像を任意の状態で止めることはできません。

END

ユーザー壁紙を設定する

お知らせ

- 登録してある壁紙の変更・追加については、「画像の取り込み／削除」(P.478)の「画像を取り込む」をご覧ください。

ここまでの操作

背景 ▶▶ ユーザー壁紙

1 設定したい画像を選択して「決定」をタッチする



壁紙が変更されてオーディオ画面に戻ります。

▶ END ◀

カレンダーを設定する

ここまでの操作

背景 ▶▶ カレンダー

カレンダーが表示されます。

カレンダー表示中は、ミュージックキャッチャーなどのタイトルリストは表示されません。



お知らせ

- カレンダー表示中に「OFF」をタッチすると次のキーが表示され、カレンダーの表示月を切り替えることができます。

今日 : 当月表示

<前月 : 前月表示

次月> : 次月表示

▶ END ◀

映像を調整する

ディスプレイの明るさや画質を調整できます。

ディスプレイの明るさを調整する

ディスプレイをお好みの明るさに調整できます。

明るさは画面色(昼画面/夜画面)ごとに調整できます。

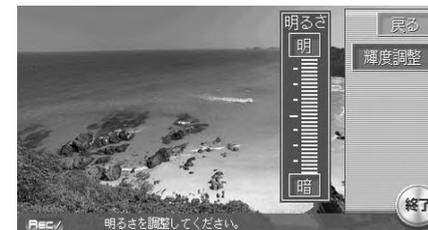
ここまでの操作

設定

1 モニター設定をタッチする

画面右にメニューが表示されます。

2 輝度調整をタッチする



輝度調整画面が表示されます。

3 明または暗をタッチして明るさを調整する

▶ END ◀

画質を調整する (TV/VTR/DVD (MAX760HDのみ) 時のみ)

テレビやDVD、VTRなどの画質を調整できます。



1 モニター設定 をタッチする



画面右にメニューが表示されます。

2 画質調整 をタッチする



画質調整画面が表示されます。

3 調整したい項目の調整キーにタッチし調整する

ブライト：明るさを調整します。 **+**、**-** で設定します。

色濃度：色の濃さを調整します。 **濃**、**薄** で設定します。

色合い：色味を調整します。 **緑**、**赤** で設定します。



メニュー設定

メニュー画面などの表示色を、お好みの色に変えることができます。

目次

メニュー設定	432
--------------	-----

メニュー設定

メニューのベース色など、画面表示の色に関する設定ができます。

お知らせ

- ・「画面設定」(P.380)の季節モードを設定している場合は、メニュー設定の項目は変更できません。



1 メニュー設定をタッチする

メニュー設定画面が表示されます。

2 設定したい項目をタッチする



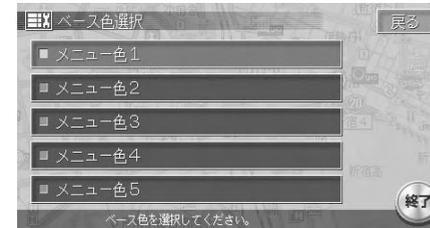
選択項目のリストが表示されます。

設定の内容については、以下の表をご覧ください。

タッチキー	項目名	設定内容	設定値
ベース色選択	ベース色選択	メニューのベース色を5色から設定できます。	メニュー色1*~5
キー色選択	キー色選択	画面に表示されるキーの色を5色から設定できます。	キー色1*~5
メッセージバー色選択	メッセージバー色選択	メッセージバーの色を5色から設定できます。	メッセージバー色1*~5

*は工場出荷時の初期設定です。

3 希望の設定値をタッチする



選択した設定値のランプが点灯します。

※画面は手順2で「ベース色選択」をタッチした場合のものです。



Memo

オープニング画面の設定

本機の電源を入れたときに表示される
オープニング画面を、お好みの画像に
変えることができます。

目次

オープニング画面の設定	436
-------------------	-----

オープニング画面の設定

本機の電源を入れた時に表示されるオープニング画面を、好きな画像に変更できます。ナビゲーション画面時のみ、設定できます。

オープニング画面を設定するには、あらかじめ本機にデータを取り込む必要があります。オープニング画面の取り込み方法は、「**オープニング画面の取り込み／削除**」(P.480)をご覧ください。



1 オープニング画面をタッチする

オープニング画面選択画面が表示されます。

2 オープニング画面にしたい画像をタッチし、**決定**をタッチする



確認画面が表示されます。

アドバイス

- 「**初期画像に戻す**」をタッチすると、工場出荷時に設定されていたオープニング画面に戻ります。「工場出荷時のオープニング画面」に設定されている場合は、「**初期画像に戻す**」は表示されません。

3 **はい**をタッチする

選択した画像がオープニング画面になり、設定メニュー画面に戻ります。ハードディスクに録音されているアルバムや曲数が多いと、オープニング画面の表示に時間がかかる場合があります。



製品を廃棄・譲渡・ 転売するときは

本機を第三者に転売・譲渡するとき、
または廃棄するときのご注意について
説明しています。

目次

データを消去（初期化）する 438

データを消去（初期化）する

ナビゲーション内のデータ消去について

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

●お客様のプライバシー保護のために・・・

ハードディスクおよびメモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。

●著作権保護のために・・・

ハードディスクに保存された画像データ／音楽データなど（その他録音データ）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡（有償および無償）・転売いたしますと、著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害などに関しては、一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

データを消去する

本機に保存されたデータを消去（初期化）します。

ここでは、本機内のすべてのデータを消去する方法を例にあげて説明します。

1

設定 を押す

各種設定画面が表示されます。

2

ナビ設定 をタッチする

ナビ各種設定画面が表示されます。

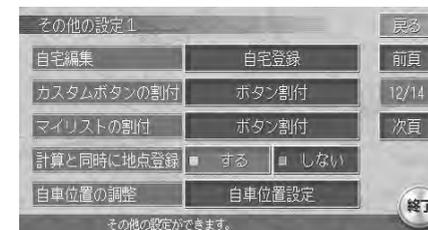
3

その他 をタッチする

その他の設定画面が表示されます。

4

次頁 をタッチする



5

再度 **次頁** をタッチし、**【出荷状態に戻す】** の **項目選択** をタッチする

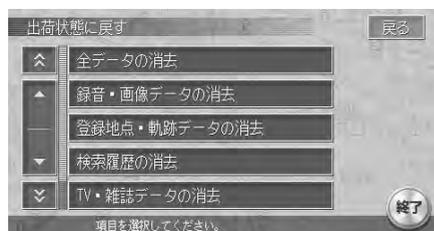
項目リストが表示されます。



NEXT

製品を廃棄・譲渡・転売するときは

6 全データの消去 をタッチする



確認画面が表示されます。

7 はい をタッチする

再度、確認画面が表示されます。

8 はい をタッチする

本機に保存された全データが消去されます。



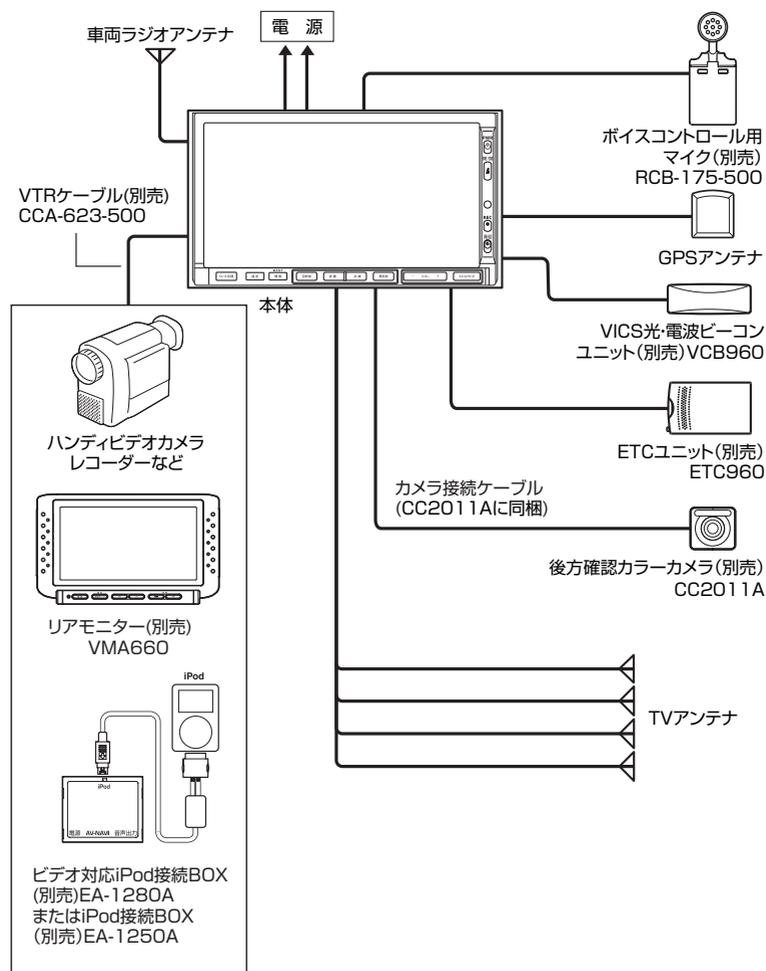
別売品（オプション） の使いかた

.....

目次

システム例	442
リモコンを使う	443
VTR機器を組み合わせる	450
リアモニターを使う	452
リアカメラシステムを使う	454
音声で操作するには（ボイスコントロール）...	462
メモリースティックの使いかた	470

システム例



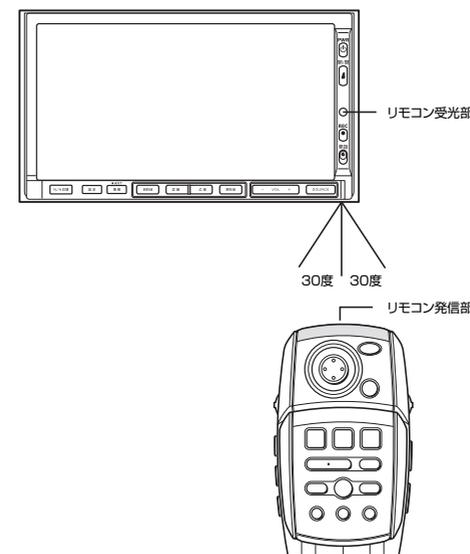
リモコンを使う

リモコン操作時の注意

- リモコン受信部に直射日光があたっていると、リモコンで操作できないことがあります。このような場合は、直射日光をさえぎってから操作してください。
- リモコンは、直射日光の当たるダッシュボードの上など、高温になる場所に放置しないでください。本体の変形や電池の液漏れなど故障の原因となります。

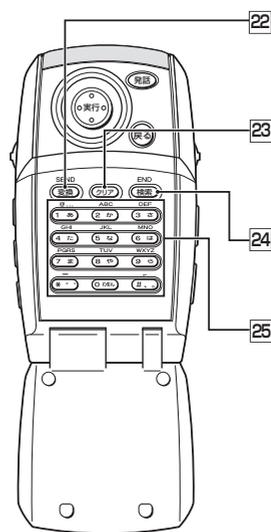
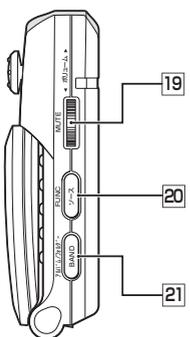
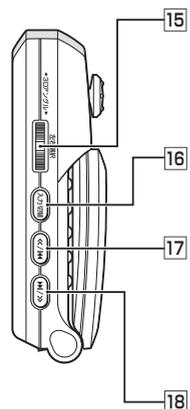
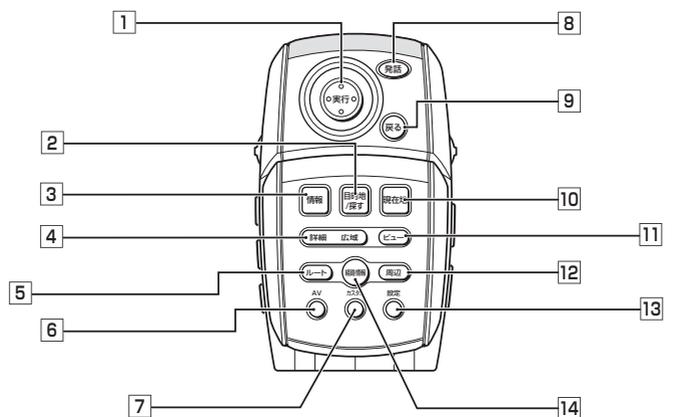


- リモコンの発信距離が短くなったり、操作可能範囲が狭くなった場合は、リモコンの電池を交換してください。
- リモコンの発信部は、上下左右30度の範囲で、リモコン受光部に向けて操作してください。



- リモコンを長期間(1ヶ月以上)使用しないときは、液漏れ防止のため、電池をリモコンから取り出してください。
(液漏れしたときには、液をよくふいてから新しい電池を入れてください)

各部の名称と働き



- 1 **ジョイスティック(実行)ボタン**
地図ではスクロールや地点登録、メニューでは項目などの選択と決定に使用します。
- 2 **目的地/探すボタン**
行き先を設定するための目的地メニューが表示されます。
- 3 **情報ボタン**
VICSなど、各種情報を見るための情報メニューを表示します。
- 4 **詳細ボタン/広域ボタン**
地図の表示スケールを切り替えます。押し続けると拡大/縮小を細かく切り替えることができます。(フリースケール)
- 5 **ルートボタン**
ルートを編集するためのルートメニューが表示されます。
- 6 **AVボタン**
ナビゲーションモード、オーディオモードを切り替えます。
- 7 **カスタムボタン**
自由に設定できる10個の機能を簡単に呼び出せます。
- 8 **発話ボタン**
対話形式による音声操作ができます。
- 9 **戻るボタン**
前の画面に戻ります。
- 10 **現在地ボタン**
現在地の地図画面を表示します。
- 11 **ビューボタン**
地図の表示方法を変えます。
- 12 **周辺ボタン**
現在地周辺の施設を検索します。
- 13 **設定ボタン**
各種設定を行うための設定メニューを表示します。
- 14 **経路情報ボタン**
ルート上の各種情報を表示します。
- 15 **3Dアングルダイヤル**
3D地図のアングルを変えます。押し続けると、2画面表示時の左右画面選択を行います。
- 16 **入力切替ボタン**
入力文字種を切り替えます。
- 17 **<<ボタン**
TV/ラジオ時：
プリセットチャンネルアップ
CD/DVD※(MAX760HDのみ) /
メモリースティック/ミュージック
キャッチャー/iPod時：
トラックアップ、トラックのサーチアップ
- 18 **>>ボタン**
TV/ラジオ時：
プリセットチャンネルダウン
CD/DVD※(MAX760HDのみ) /
メモリースティック/ミュージック
キャッチャー/iPod時：
トラックダウン、トラックのサーチダウン
- 19 **ボリュームダイヤル**
回転すると、音量を調節します。押し続けると、消音(MUTE)します。消音を解除する場合は、再度押します。
- 20 **ソースボタン**
オーディオモードのソースを切り替えるためのSOURCE選択メニューを表示します。
- 21 **BANDボタン**
テレビ、ラジオのバンド切り替えなどを行います。
- 22 **変換ボタン**
入力されたかなを漢字に変換します。
- 23 **クリアボタン**
入力された文字を削除します。
- 24 **検索ボタン**
文字入力検索時は検索を開始します。編集時は入力された文字を決定します。
- 25 **10キー**
文字や数字を入力します。

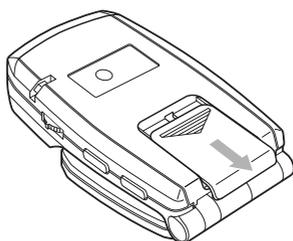
※DVDの操作では、リモコンで操作できないメニューがあります。
本機のタッチパネルで操作してください。

電池の入れ替えかた

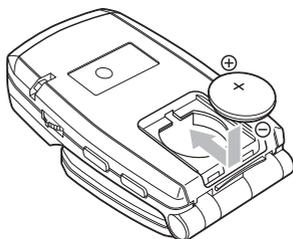
■電池使用上のご注意

- 指定電池以外は使用しないでください。
電池の破裂や液漏れにより、火災やケガ、周囲を汚染する原因となることがあります。
- 電池をリモコン内に挿入する場合、極性（プラス端子⊕・マイナス端子⊖）に注意し指示通りに入れてください。
間違えると電池の破裂や液漏れにより、ケガや周囲を汚染する原因となることがあります。
- 電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてください。
電池の破裂や液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- 電池は、金属製のボールペン、ネックレス、コインなどと一緒に携帯または保管しないでください。
電池のプラス端子⊕・マイナス端子⊖間がショートし、電池の破裂・液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
- 使用済みの電池は定められた場所に廃棄してください。

1 電池カバーを開ける



2 リチウム電池（CR2032）を⊕表示を上にして入れ、電池カバーを閉める



文字を入力する

文字や数字の入力画面が表示されている場合、リモコンの10キーからも文字や数字を入力できます。

お知らせ

- 地図画面が表示されている状態で O ボタンを押すと、電話番号検索画面が表示されます。

10キーで入力できる文字は、ボタンを押すごとに以下のように変わります。

ボタン	モード	かな漢字入力	カタカナ入力	英字入力	数字入力
1		あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ	@ : ; / . ~ - _	1 @ : ; / . ~ - _
2		かきくけこ	カキクケコ	ABCabc	2
3		さしすせそ	サシスセソ	DEFdef	3
4		たちつとっ	タチツテトツ	GHIghi	4
5		なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl	5
6		はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno	6
7		まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs	7
8		やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	TUVtuv	8
9		らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
0		わをんわ	ワヲンッ		0
*		* .	* .	- + x =	- + x =
#		-	、 。 - ~ · ! ? () 「 」	.. ~ · ! ? () 「 」	.. ~ · ! ? () 「 」

- 文字入力画面中に O （入力文字）が表示されている場合、 O （入力切替）ボタンを押すと入力文字種を切り替えることができます。
- 文字入力による検索時、 O （検索）ボタンを押すと、入力した文字で検索をはじめます。

入力例

ここでは、例として登録地編集画面で「大宮」を入力してみます。

1 ①ボタンを5回押す



「お」が入力されます。



アドバイス

- すでに入力されている文字を削除したい場合は、**クリア**ボタンを押します。

2 3Dアングルダイヤルを上方向に1回動かす

カーソルが右へ移動します。



アドバイス

- カーソルを左に移動させたいときは、3Dアングルダイヤルを下方向に動かします。

3 ①ボタンを5回押す

「お」が入力されます。

4 ⑦ボタンを2回押す

「み」が入力されます。

5 ⑧ボタンを1回押す

「や」が入力されます。

6 ⑥変換ボタンを押す

「大宮」が表示されます。

変換したい文字が表示されない場合は、再度**変換**ボタンを押して変換候補を表示させてから、ジョイスティックで選択して**実行**ボタンを押してください。



アドバイス

- 変換する文節を調整したいときは、3Dアングルダイヤルを上下に動かします。

7 3Dアングルダイヤルを押す

入力した文字が確定します。



3D地図の角度を変える

3D地図の視点をリモコンで変更できます。

1 3D地図の表示中に3Dアングルダイヤルを動かす



下方向に動かすと、低いアングルになります。



上方向に動かすと、高いアングルになります。



VTR機器を組み合わせる

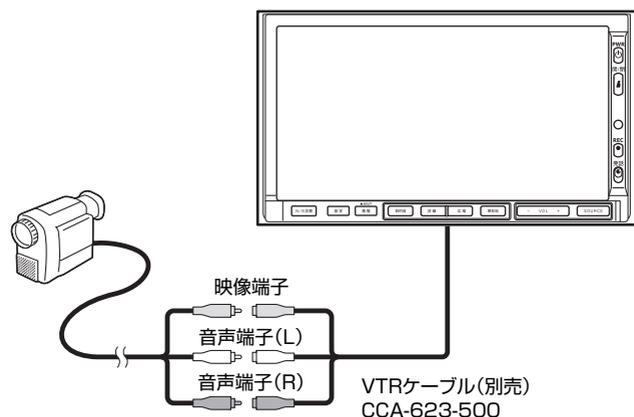
VTR機器接続時は、お手持ちのVTR機器などを接続して映像、音声が楽しめます。接続には、別売のVTRケーブル（CCA-623-500）をお買い求めください。

⚠警告

- 運転者がテレビやビデオを観るときは、必ず安全な場所に車を停車させてください。本機は安全のため、車が停車しているときのみビデオ映像を観ることができます。走行中は、音声だけを聴くことができます。

ビデオとのつながりかた

別売のVTRケーブル（CCA-623-500）にお手持ちのVTR機器を接続します。VTR機器などを接続するには、その機器付属の取扱説明書をあわせてご覧ください。



オーディオ・テレビ映像入力端子と音声入力端子は正しく確実に接続してください。

ビデオを観るには

接続したVTR機器を再生します。



1 オーディオコントロールバーのTV/VTRをタッチしてVTRに切り替える

タッチするたびに「TV1」、「TV2」、「VTR」の順にバンドが切り替わります。

2 VTR機器を操作する

VTR映像が表示されます。

▶ END ◀

リアモニターを使う

本機はビデオ出力端子を装備しているので、後席に別売のリアモニター（VMA660）を増設することで、リアエンターテインメントを楽しむことができます。

！ お願い

- ・リアモニターは、運転者が走行中に映像を見ることができない場所に設置してください。

🔊 お知らせ

- ・リアモニターを本機に接続するには、別売のVTRケーブル（CCA-623-500）と、市販のRCAケーブルが必要です。

リアモニターに表示される画面について

■表示できる映像

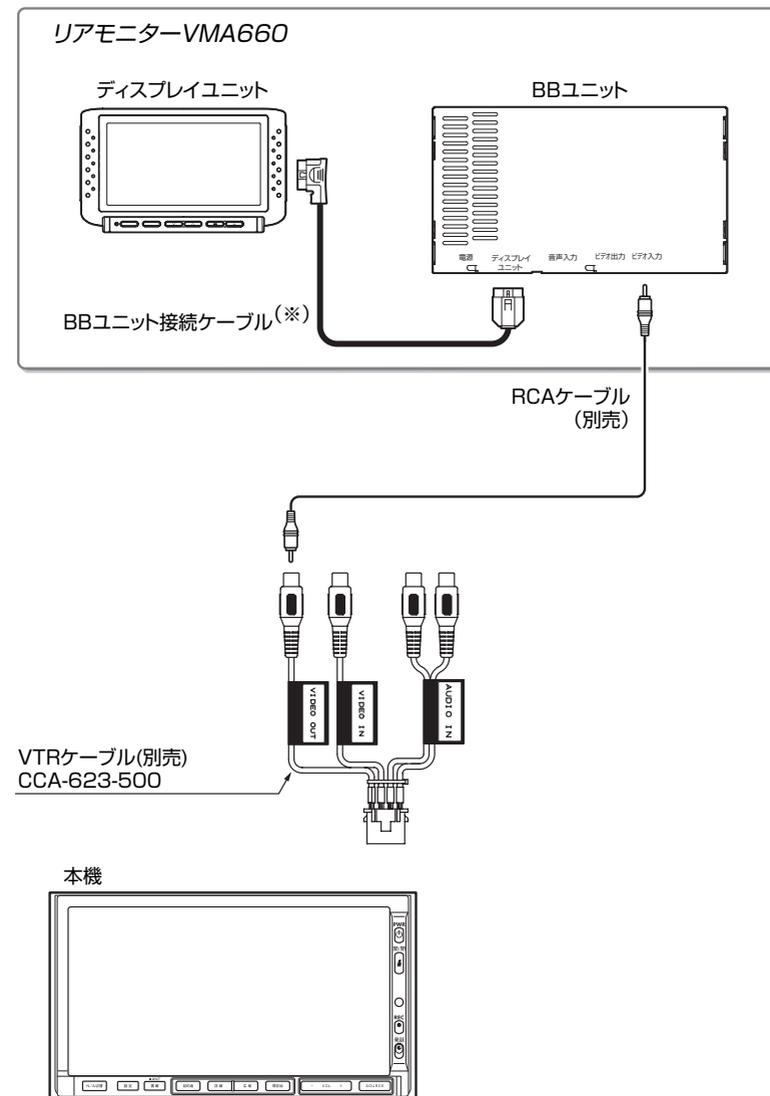
リアモニターに表示できる映像は、DVDビデオ、テレビ、VTRの映像です。オーディオコントロールバーなどは表示されません。走行中/停止中に関係なく映像が表示されます。

本機の画面でナビゲーション画面を表示中でも、選択したオーディオソースの映像のみが表示されます。

■選択ソースとリアモニター表示の関係

ソース	リアモニター表示
DVD	○
TV	○
VTR	○
CD/MP3/WMA	×
メモリースティック (MP3)	×
ミュージックキャッチャー	×
マイアルバム	×
FM/AM	×
iPod	×

■接続の例



⚠️注意

- ※BBユニット接続ケーブルは、本機の電源をオフにした状態で接続してください。電源オン時に接続すると故障の原因となります。

別売品(オプション)の使いかた

リアカメラシステムを使う

リアカメラシステム接続時は、車の後方をモニターで確認できます。

リアカメラシステムを本機に接続するには、別売の後方確認カラーカメラ (CC2011A) が必要です。

⚠警告

- モニター画面だけを見ながら車を後退することは、絶対にしないでください。必ず直接目で車の周囲の安全を確認して、ゆっくりとした速度（徐行）で使用ください。

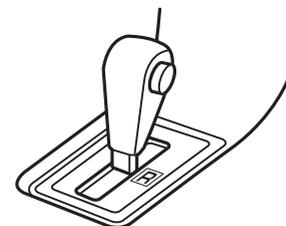
⚠注意

- リアカメラシステムは、障害物などの確認のための、補助手段として使用してください。雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなるおそれがあります。

リアカメラシステムの使いかた

1 エンジンをつける

2 シフトレバーを **R** (リバース) にする



リアカメラの映像に切り替わります。

リアカメラの映像は、オーディオ画面やDVDビデオ/テレビ/ナビゲーション画面よりも優先して映し出されます。

▶ END ◀

🔊 お知らせ

- カメラ表示中に操作できるのは、本体の **M**、**設定**、**🔊**、**- VOL +**、別売のリモコンです。

画面設定を調節する

1 リアカメラ映像表示中に **設定** を押す

画質調整画面が表示されます。



●明るさを調節する

暗、**明** をタッチして調整します。

●ブライトを調節する

+、**-** をタッチして調整します。

■カメラの映像について

- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と感覚が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。鏡像とは映し出される画像が車両のバックミラーやサイドミラーで見るのと同じ左右反転させた画像です。
- 夜間または暗所ではリアカメラの映像が見えない、または見にくいことがあります。
- リアカメラは、レンズの結露防止のため防滴密閉構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解することは絶対にやめてください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなどが付いた状態で、乾いた布などで強くこするとレンズカバーにキズが付くことがあります。

▶ END ◀

ガイド表示について

ガイドラインの表示/非表示を切り替えます。また、ガイド位置を調整することもできます。

ガイドを表示する

1 リアカメラ映像が表示されている状態で、画面内をタッチする



ガイド表示が表示されます。

3秒間操作をしないと、**ガイド表示**は画面から消えます。再表示させるには、画面内をタッチします。

2 **ガイド表示** をタッチする

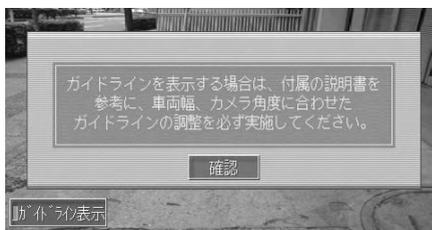


確認のメッセージが表示されます。

▶ NEXT ▶

別売品オプションの使いかた

3 確認をタッチする



ガイドラインが表示されます。

▶ END ◀

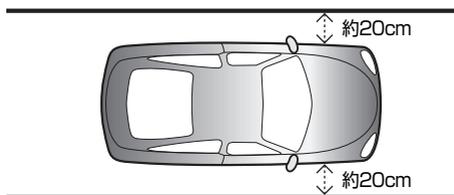
ガイドを調整する

ガイド線を表示する場合は、必ずお乗りの車両に合わせた調整を行ってください。

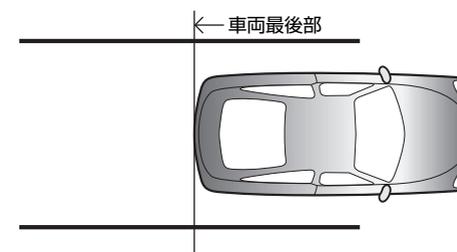
⚠ 警告

- 車を降りて目印をつける際には、必ずエンジンをお切りください。
- ガイド線を調整する際には、安全な場所に停車して行ってください。
- ガイド線はあくまで目安です。実際の運転では、必ずご自分で周囲の安全を確認してください。

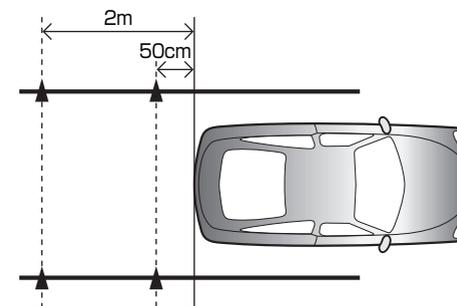
1 車両の幅+両側約20cmの位置に、直線の目印をガムテープなどでつける



2 車両を約2.5m直進させ、車両最後部に直線の目印をつける



3 車両最後部から50cmおよび2m離れた左右4箇所をマーキングする



4 ガイドラインを表示させ、ガイドライン調整をタッチする

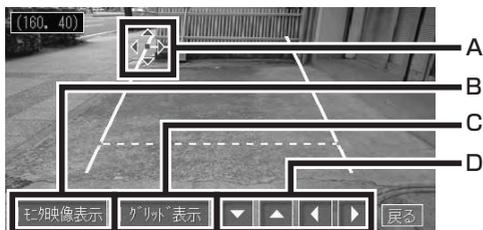


3秒間操作をしないと、ガイドライン調整は画面から消えます。再表示させるには、画面内をタッチします。

▶ NEXT ▶

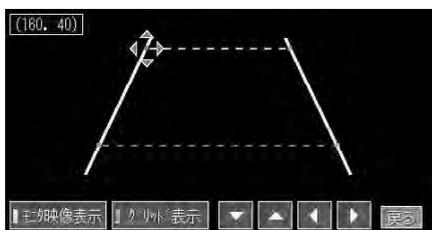
別売品オプションの使いかた

5 画面に表示されているガイドポイント（4箇所）を をタッチして調整し、マーキングした4点と合わせる

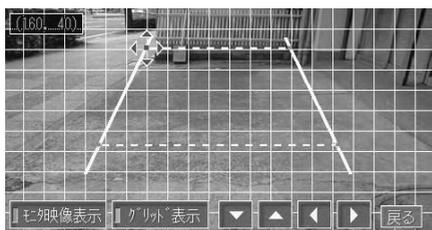


A：「選択状態になっているガイドポイントです。別のガイドポイントを選択するときには、そのガイドポイントをタッチします。」

B：映像の表示/非表示を切り替えます。

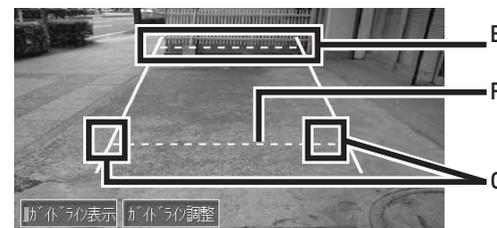


C：グリッド線の表示/非表示を切り替えます。



D：選択中のガイドポイントを上下左右に移動します。タッチし続けると、5倍の速さで連続して移動させることができます。

6 すべてのガイドポイントの調整が終了したら、 をタッチする



E：車両後端より約2mの位置を示します。

F：車両後端より約50cmの位置を示します。

G：車幅+約20cmの目安を示します。

設定が保存され、通常のリアカメラの映像に戻ります。



音声で操作するには（ボイスコントロール）

さまざまな操作を、マイクに話しかけてボイスコントロール（音声操作）で操作できます。

！ お願い

- ・ 走行中も一部を除いて操作できますが、運転の妨げにならないように十分注意してください。
- ・ 操作に慣れるまで、停車状態で発話のタイミングや発音を練習してください。

音声操作について

音声で操作するボイスコントロールでは、発話した言葉に対し、音声による回答が返ってきます。（アンサーバック機能）

操作によってはアンサーバックしないこともあります。

アンサーバックは設定によりOFFにすることもできます。詳しくは「音と音声設定」(P.394)をご覧ください。

■操作の種類

ボイスコントロールの操作方法は、次の2種類があります。状況に応じて使い分けてください。

●単独で操作する

地図画面上などで 🎤 を押す、認識できる言葉を発話することで音声だけで操作を完結できます。

●目的地を探す

住所、電話番号、施設名称から目的地を音声だけで探すことができます。

正しく認識させるために

ボイスコントロール中は、周囲の雑音を排除してください。

発話した言葉を正しく認識させるためには、次のことにご注意ください。

ただし、音声認識は周囲の音（走行ノイズや振動、会話など）により、認識できない場合や間違った結果を出す場合があります。

●車の窓を閉める

周囲の雑音により言葉が正しく認識されないことがあります。

●マイクに向かってハッキリ正しく発話する

早口や、こもった話し方では正しく認識されないことがあります。

●ボイスコントロール使用中は他の話をしない

話し声により正しく認識されないことがあります。

●発話できる言葉を使う

操作により発話できる言葉が決まっていますので、本書をよくお読みください。

ボイスコントロールの入りかた

ボイスコントロールモードに入るには、以下の操作を行います。

1 🎤 を押す

メニュー画面が表示され、音声 flowed 後に「ピッ」と音が鳴り、 🎤 （マイクアイコン）が赤く点灯します。

2 マイクに向かって発話する



言葉を認識すると、操作を実行します。

「ピッ」という音が鳴る前など、発話するタイミングが早すぎる場合は、発話しても認識されません。再度発話してください。

マイクアイコン消灯時は、アンサーバック中などで発話を受け付けていない状態です。

▶ END ◀

知っておきたい言葉

以下の言葉は、ナビゲーション／オーディオモード共通です。

直前の画面に戻りたいとき

1 「もどる」と発話する

前の画面に戻ります。操作をもう一度やり直してください。

音声操作を中止したいとき

2 「ちゅうし」と発話する

「音声認識を解除します」とアンサーバックされ、ボイスコントロールモードが中止されます。音声操作をはじめる前の画面に戻ります。



- ・ 中止 をタッチするか、再度 を押しても中止できます。



数字を認識させる

以下のように発音します。

1 『いち』、2 『に』、3 『さん』、4 『よん』、5 『ご』、6 『ろく』、7 『なな』、8 『はち』、9 『きゅう』、0 『ぜろ』

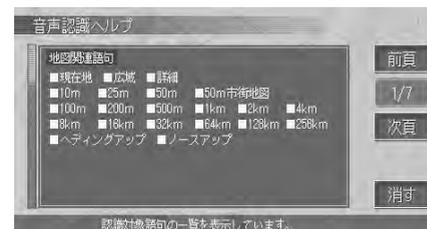
2桁の数字は、13 『じゅうさん』と発話してください。13を『いち さん』と発話すると1の対象となります。

音声操作のヒント

何を話しかけていいのかわからなくなったときは、ヘルプで言葉を確認できます。ヘルプの表示内容は、地図画面表示時と各ソースのオーディオ画面によって異なります。

1 「へるぷ」と発話する

「ヘルプを表示します」とアンサーバックされ、「ピッ」と音が鳴ります。



ヘルプ画面が表示され、音声認識は終了します。

続けて発話する場合は、 を押してからはじめてください。



音声操作例

ボイスコントロールの操作例です。

発話できる言葉については、「ボイスコントロールで操作できる言葉」(P.527)をご覧ください。

■目的地を住所から探す

1 「じゅうしょ」と発話する

「住所名称をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音が鳴ります。



2 都道府県名から丁目までを発話する



「〇〇（認識された住所）の次をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音が鳴ります。

アドバイス

- 丁目を発話をする時は、「いち」「いっちょうめ」が認識可能です。番地、号を発話するときは「いち」は認識可能ですが「いちばんち」「いちごう」などは認識されません。

3 番地などの番号を発話する

「〇〇（認識された住所）を表示します」とアンサーバックされ、地図が表示されます。「ピッ」と音が鳴ります。



希望するメニューを発話してください。

発話できるメニューについては、「目的地検索後の操作に関する言葉」(P.530) をご覧ください。

アドバイス

- 番地、号を続けて発話する時は、「いちのに」の様に「の」を入れて発話してください。
- 都道府県名と市町村名、地名、丁目、番地、号を分けて発話することもできますが、できるだけ都道府県～丁目を発話した後、番地～号を発話してください。
- 都道府県名～号までを一度に発話することもできますが、丁目までしか認識できませんので、その後再度、号までの発話をしてください。
- 途中で「地図表示」と発話すると、認識した住所までの代表地点を地図表示します。

▶ END ◀

- 近くのコンビニを探す
- 走行中の場合

1 「ちかくのコンビニに」と発話する

最短の施設周辺の地図を表示します。複数該当するときは、「つぎ」または「まえ」と発話すると次の施設、前の施設に切り替わります。



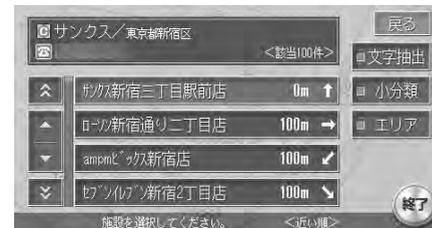
希望するメニューを発話してください。

▶ END ◀

- 停車中の場合

1 「ちかくのコンビニに」と発話する

施設リストが表示されます。



施設リストが表示されると、ボイスコントロールモードは解除されます。

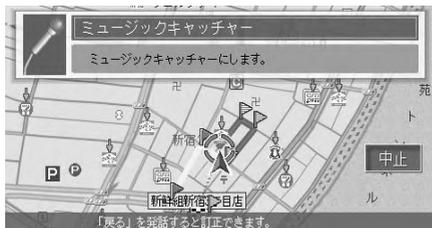
リストから施設を選択、選択後の計算などは、タッチパネル操作を行なってください。

▶ END ◀

■ソースを選択する

1 目的のソースを発話する

「〇〇（認識されたソース名）にします」とアンサーバックされ、ソースが切り替わります。



■曲名を検索する

1 「きょくめい」と発話する

「曲名をどうぞ」とアンサーバックされ、「ピッ」と音がなります。

2 曲名を発話する



「〇〇（認識された曲名）を再生します」とアンサーバックされ、アルバムの再生をはじめます。



■FMのプリセットチャンネルを選択する

1 「えふえむ」と発話する

ソースがFMに切り替わります。

2 を押し、聴きたいプリセットチャンネルを発話する



例：プリセットチャンネル1→「ぶりせつといち」発話した放送局が映ります。



メモリースティックの使いかた

お知らせ

- 本機はメモリースティックを付属していません。ご利用の際はメモリースティック規格に準拠した市販品をお買い求めください。

メモリースティックについて

メモリースティックからMP3ファイルの再生（MAX760HDのみ）や画像の設定、ミュージックキャッチャーのアルバム情報の書き出し・取り込みなどを行うことができます。

メモリースティックの挿入や取り出しかたについては、「**メディアの出し入れ**」(P.86) をご覧ください。

MP3ファイルの再生については、「**CD・MP3・WMAを聴く**」(P.319) をご覧ください。

■メモリースティックに関するご注意

- メモリースティック、マジックゲートメモリースティックのご使用が可能です。マジックゲートメモリースティックとは、マジックゲート（暗号化技術を使って著作権を保護する技術）を搭載したメモリースティックです。
- 本機では、メモリースティックPROなどのメモリースティックと互換のない記録メディアには対応していません。
- メモリースティックDuo、マジックゲートメモリースティックDuoは必ず専用アダプターを装用の上で使用ください。
- 本機（MAX760HD）でメモリースティックから再生できる音楽データはMP3形式です。
- マジックゲートメモリースティック、マジックゲートメモリースティックDuoをご使用の場合、マジックゲート機能が必要なデータの再生はできません。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
 - ・書き込み中や読み込み中にメモリースティックを抜いたり、電源をOFFにした場合
 - ・静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- メモリースティックをダッシュボードの上や直射日光のあたる場所など、高温になるところに放置しないでください。変形、故障の原因になります。
- メモリースティックの端子部に、手や金属で触れないでください。

- メモリースティック内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめします。
- メモリースティックの最適化は行なわないでください。
- メモリースティック内のデータを圧縮しないでください。
- メモリースティックは高温、低温時には正常に動作しない場合があります。
- 操作パネルが完全に開いてからメモリースティックを取り出してください。
- 操作パネルの開閉動作中およびチルト状態でメモリースティックを取り出さないでください。記録したデータが破損、消滅することがあります。
- メモリースティックへの記録、変更、削除などメモリースティックを使用している状態では、操作パネルを開けないでください。
- 本機ではメモリースティック内のMP3データを本機にコピーすることはできません。

■メモリースティックのフォーマットについて

メモリースティックは、出荷時に標準フォーマットとして専用のFAT形式でフォーマットされています。お客様自身でフォーマットをされる場合には、互換性を保つためにフォーマット形式にご注意ください。FAT32やNTFS、Macintoshでのフォーマットは行わないでください。

メモリースティックのデータを編集する

画像ファイルについて

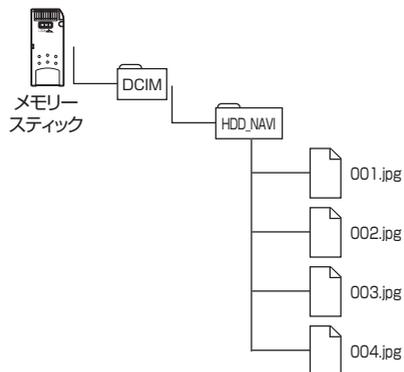
デジタルカメラなどで撮影したお好きな画像ファイルを、メモリースティックを使って本機に取り込むことができます。

取り込んだ画像は、以下で表示させることができます。

- ・ナビゲーションの登録リスト (P.185)
- ・ナビゲーションのマイリスト (P.170)
- ・TV、ラジオの周波数画像 (P.295、P.296)
- ・ミュージックキャッチャー、マイアルバムのアルバム画像 (P.355)
- ・CD/MP3/WMAのモード画像 (P.331)
- ・iPod画面 (P.376)
- ・オーディオの壁紙 (P.428)

■画像ファイルの保存方法について

メモリースティックには、次のようなイメージで画像ファイルが保存されている必要があります。



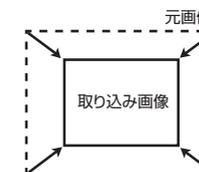
- ・メモリースティック内には、必ず「DCIM」フォルダを作成し、「DCIM」フォルダ内には、必ず「HDD_NAVI」フォルダを作成してください。
- ・取り込み可能な画像のデータ形式は、「JPEG」、「BMP」形式です。プログレッシブJPEG形式は使用できません。
- ・ファイル名は半角8文字（全角4文字）以内（「xxxxxxxx.jpg」、「xxxxxxxx.bmp」）としてください。

■画像ファイルのサイズについて

取り込み可能な画像サイズは、最大640×480ドットです。

取り込んだ画像サイズと貼り込む画像サイズには、以下のような関係があります。

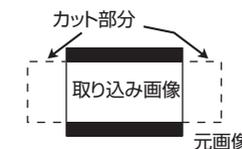
- ・登録地点やアルバムなどで貼り込む画像サイズは、72×62ドットです。
- ・オーディオユーザー壁紙に貼り込む画像サイズは、496×240ドットです。
- ・取り込んだ画像が貼り込む画像より縦横ともに大きい場合は、自動的に貼り込む画像サイズに縮小して表示します。



- ・取り込んだ画像が貼り込む画像サイズより小さい場合は、画像は中央に配置され、余白部分は黒く表示されます。



- ・縦または横方向のみが小さい場合は、はみ出す部分の画像はカットされて表示されます。



■画像の大きさを調整する

本機の各情報画面で設定される画像や背景の画像を、パソコンで専用のアプリケーション「HDDナビマスター」を用いて大きさを調整できます。

専用アプリケーション「HDDナビマスター」については、弊社ホームページ（下記）から提供しております。

<http://www.clarion.com>

※【サポート】メニューから【ダウンロード（HDDナビ）】を選択してください。ダウンロードのページが表示されます。

パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

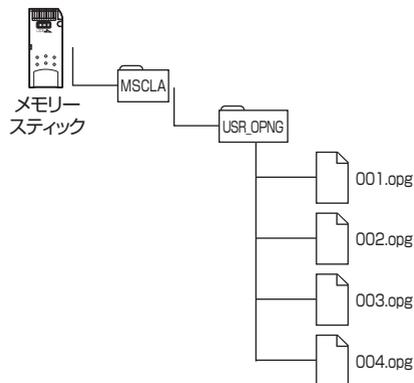
オープニング画面について

デジタルカメラなどで撮影したお好きな画像ファイルを、オープニング画面として本機に取り込むことができます。

オープニング画面として取り込む画像は、他では使用できません。

■オープニング画面用画像ファイルの保存方法について

メモリースティックには、つぎの図のようなイメージで画像ファイルが保存されている必要があります。



オープニング画面用の画像をメモリースティックに取り込むには、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」で画像変換をして、データ形式を「OPG」形式にする必要があります。

専用アプリケーション「HDDナビマスター」については、弊社ホームページ（下記）から提供しております。

<http://www.clarion.com>

※【サポート】メニューから【ダウンロード（HDDナビ）】を選択してください。ダウンロードのページが表示されます。

パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

iPod画面について

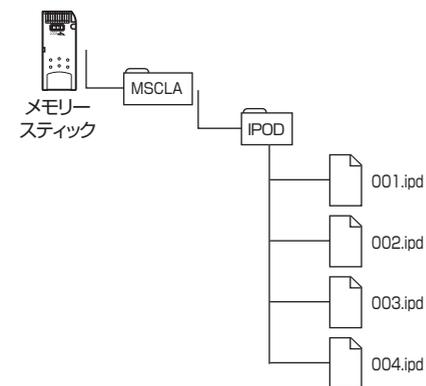
デジタルカメラなどで撮影したお好きな画像ファイルを、iPod画面として本機に取り込むことができます。

iPod画面とは、iPodを本機に接続しているとき、iPodのディスプレイに表示される画像です。表示される画像は、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」で作成された4階調のものになります。

iPod画面として取り込む画像は、他では使用できません。

■iPod画面用画像ファイルの保存方法について

メモリースティックには、つぎの図のようなイメージで画像ファイルが保存されている必要があります。



iPod画面用の画像をメモリースティックに取り込むには、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」で画像変換をして、データ形式を「IPD」形式にする必要があります。

変換可能な画像のサイズは、iPod mini：128×55、iPod with video：176×115、それ以外の機種：150×73です。

専用アプリケーション「HDDナビマスター」については、弊社ホームページ（下記）から提供しております。

<http://www.clarion.com>

※【サポート】メニューから【ダウンロード（HDDナビ）】を選択してください。ダウンロードのページが表示されます。

パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

データ編集メニューを開く

メモリースティックのデータは、データ編集メニューから編集できます。

操作は、メモリースティックを本機に挿入した状態で行います。メモリースティックの出し入れについては、「メディアの出し入れ」(P.86)をご覧ください。

1 設定 を押す

各種設定画面が表示されます。

2 データ編集 をタッチする

データ編集メニューが表示されます。



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

！ お願い

- ・ 操作中は電源を切らないでください。
- ・ メモリースティックにアクセスしているときは、本機に関する一切の操作を行わないでください。

設定項目	設定の内容	参照ページ
画像の取り込み／削除	メモリースティック内の画像データを、本機に取り込むことができます。また、本機に取り込んだデータを削除することもできます。	P.478
オープニング画面の取り込み／削除	メモリースティック内のオープニング画面用画像データを、本機に取り込むことができます。また、本機に取り込んだデータを削除することもできます。	P.480
アルバム情報の取り込み／書き出し	ミュージックキャッチャーのアルバム情報をメモリースティックに書き出すことができます。また、メモリースティックから本機にアルバムを取り込むこともできます。	P.481
登録地点の取り込み／書き出し	本機からメモリースティックに登録地点を書き出すことができます。また、メモリースティックから本機に登録地点を取り込むことができます。	P.483
メモリースティック内の登録地点編集	メモリースティック内の登録地点グループ名の編集や登録地点の削除、登録地点の地図を表示できます。	P.485
TV・雑誌情報の取り込み	メモリースティック内のTV・雑誌情報の更新データを、本機に取り込むことができます。	P.488
iPod画面の取り込み／削除	メモリースティック内のiPod画面用画像データを、本機に取り込むことができます。また、本機に取り込んだデータを削除することもできます。	P.489

画像の取り込み／削除

■画像を取り込む

本機に画像を取り込むことができます。取り込み可能な画像のデータ形式は、「JPEG」、「BMP」形式です。

画像は、画像フォルダ1～4、ユーザー壁紙（オーディオ専用）フォルダのそれぞれに100個ずつ、合計500個まで取り込むことができます。



1 メニューの「画像」から、「取り込み」をタッチする

画像リスト画面が表示されます。

2 取り込む画像を選択して「決定」をタッチする



画像リストは、ファイル名の順で表示されます。

フォルダ選択画面が表示されます。

3 画像を追加したいフォルダを選択してタッチする



壁紙に設定したい画像は、必ずユーザー壁紙（オーディオ専用）を選択してください。登録リストやオーディオのモード画像などに設定したい画像は、画像フォルダ1～4のいずれかを選択してください。

4 「決定」をタッチする

選択した画像がフォルダに取り込まれます。



■画像を削除する

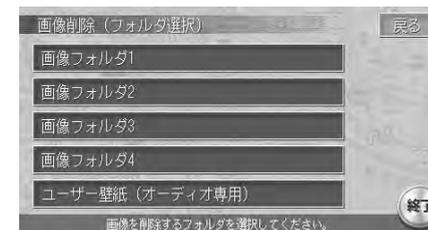
本機に取り込んだ画像を削除できます。



1 メニューの「画像」から、「削除」をタッチする

フォルダ選択画面が表示されます。

2 削除する画像があるフォルダを選択してタッチする



画像リストが表示されます。

3 削除する画像を選択して「決定」をタッチする



画像リストは、ファイル名の順で表示します。

確認画面が表示されます。

4 「はい」をタッチする

削除メッセージが表示され、選択した画像が削除されます。



オープニング画面の取り込み／削除

■画像を取り込む

本機にオープニング用の画像を取り込むことができます。オープニング画面は、20個まで取り込むことができます。取り込み可能な画像のデータ形式は、「OPG」形式です。あらかじめ、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」を利用して画像を作成してください。

取り込んだ画像は、本機の電源ON時に、本機の画面に表示されます。



- 1 メニューの【オープニング画面】から、**取り込み** をタッチする
画像リスト画面が表示されます。

- 2 取り込む画像を選択してタッチする
選択した画像のランプが点灯します。

- 3 **決定** をタッチする
選択した画像が本機に取り込まれます。



■画像を削除する

本機に取り込んだオープニング用の画面データを削除できます。



- 1 メニューの【オープニング画面】から、**削除** をタッチする
削除画像リストが表示されます。

- 2 削除する画像を選択して **決定** をタッチする
確認画面が表示されます。

- 3 **はい** をタッチする
削除メッセージが表示され、選択した画像が削除されます。



アルバム情報の更新について

メモリースティックとパソコンを使用してアルバム情報を更新できます。

録音の際に、本機に内蔵のGracenote CDDDB[®] Music Recognition ServiceSMから取得したアルバム情報をメモリースティックとパソコンを使用して、インターネットのGracenote CDDDB[®]のデータベースから最新の情報に更新できます。

本機能を使用するには、インターネットに接続できるパソコン、情報を取得するためのパソコン用専用アプリケーション「HDDナビマスター」が必要になります。専用アプリケーション「HDDナビマスター」については、弊社ホームページ（下記）から提供しております。

<http://www.clarion.com>

※ [サポート] メニューから [ダウンロード (HDDナビ)] を選択してください。ダウンロードのページが表示されます。

パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。

アルバム情報の取り込み／書き出し

■アルバム情報を書き出す

ミュージックキャッチャーのアルバム情報をメモリースティックに書き出すことができます。アルバム情報の書き出しは、ミュージックキャッチャーモード時のみ有効になります。



- 1 メニューの【アルバム情報】から、**書き出し** をタッチする
アルバム情報リストが表示されます。

- 2 書き出すアルバム情報を選択して **決定** をタッチする



アルバム情報は、複数選択できます。

選択した情報のランプが点灯します。



3 **はい** をタッチする

情報転送中画面が表示されたあと、転送完了メッセージが表示され、アルバム情報画面に戻ります。

ハードディスクに録音されているアルバムや曲数が多いと、書き出しに時間がかかる場合があります。

▶ END ◀

■アルバムの情報を取り込む

メモリースティックから本機にアルバム情報を取り込むことができます。



1 メニューの【アルバム情報】から、**取り込み** をタッチする

確認画面が表示されます。

2 **はい** をタッチする

更新メッセージが表示されアルバム情報が更新されます。
アルバムや曲数が多いと、取り込みに時間がかかる場合があります。

▶ END ◀

登録地点の保存について

本機では200カ所の登録地点を保存できますが、メモリースティックに最大10グループ（1グループ250件、合計2,500件）まで登録地点を保存しておくことも可能です。

メモリースティックから保存した登録地点を表示させたり、再度メモリースティックから本機に登録地点を取り込むことができます。

登録地点の取り込み、書き出し、メモリースティック内の登録地編集は、ナビゲーション画面からのみ行えます。

登録地点の取り込み／書き出し

■登録地点を書き出す

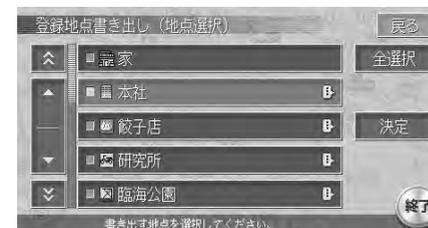
本機からメモリースティックに登録地点を書き出すことができます。



1 メニューの【登録地点】から、**書き出し** をタッチする

地点リストが表示されます。

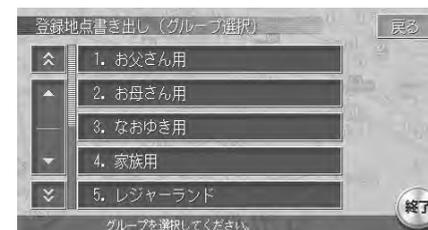
2 書き出す登録地点を選んで**決定** をタッチする



フォルダ選択画面が表示されます。

3 書き出すグループを選択してタッチする

確認メッセージが表示されます。



4 **はい** をタッチする

書き出しメッセージが表示され、選択した登録地点が書き出されます。

▶ END ◀

■登録地点を取り込む

メモリースティックから本機に登録地点を取り込むことができます。



- 1 メニューの **【登録地点】** から、**取り込み** をタッチする
グループリストが表示されます。
- 2 取り込むグループを選択してタッチする
地点リストが表示されます。
- 3 取り込む登録地点を選択して **決定** をタッチする
選択した地点が登録リストに取り込まれます。

▶ END ◀

登録地点の編集

メモリースティック内の登録地点グループ名を変更できます。



- 1 **メモリースティック内の登録地点編集** をタッチする
グループリストが表示されます。
 - 2 **名称変更** をタッチする
グループ名称変更画面が表示されます。
-
- グループ名称変更画面が表示されます。
- 3 名前を変更するグループを選択してタッチする
名称入力画面が表示されます。
 - 4 変更したい名称を入力して **決定** をタッチする
名称が変更されてグループリストに戻ります。

▶ END ◀

登録地点の削除

メモリースティック内の登録地点を削除できます。



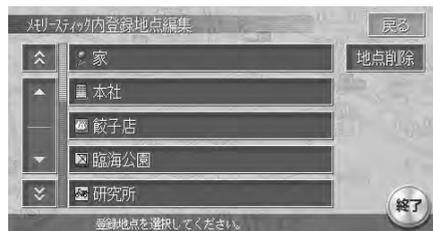
1 メモリースティック内の登録地編集をタッチする

グループリストが表示されます。

2 削除する登録地点のグループをタッチする

地点リストが表示されます。

3 地点削除をタッチする



削除地点リストが表示されます。

4 削除する登録地点を選択して 決定 をタッチする

確認メッセージが表示されます。

5 はい をタッチする

削除メッセージが表示され、選択した登録地点が削除されます。



登録地点を地図表示する

メモリースティック内の登録地点を地図に表示できます。



1 メモリースティック内の登録地編集をタッチする

グループリスト画面が表示されます。

2 表示する登録地点のグループをタッチする

地点リストが表示されます。

3 表示する登録地点を選択してタッチする

タッチした地点が地図表示されます。



TV・雑誌情報の取り込み

メモリースティック内のTV・雑誌情報の更新データを、本機に取り込むことができます。

お知らせ

- メモリースティックとパソコンを使用してTV・雑誌情報を更新することができます。本機能を使用するには、インターネットに接続できるパソコン、情報を取得するためのパソコン用専用アプリケーション「HDDナビマスター」が必要になります。専用アプリケーション「HDDナビマスター」については、弊社ホームページ（下記）から提供しております。

<http://www.clarion.com>

パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」の操作方法は、アプリケーションの提供と併せてご案内します。なお、TV・雑誌情報は過去3年分を収録しているため、データを更新すると、古いデータは削除され、過去3年以内の情報のみになります。削除したくない施設は、あらかじめ地点登録などをしておいてください。

お願い

- データの取り込み中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。データが破壊され、「TV・雑誌の情報から探す」機能が正しく動作しなくなる恐れがあります。



1 [TV・雑誌情報] の **取り込み** をタッチする

確認画面が表示されます。

2 **はい** をタッチする

本機にデータが取り込まれます。



iPod® 画面の取り込み／削除

■ 画像を取り込む

本機にiPod用の画像を取り込むことができます。iPod画面は、20個まで取り込むことができます。取り込み可能な画像のデータ形式は、「IPD」形式です。あらかじめ、パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」を利用して画像を作成してください。取り込んだ画像は、本機とiPod接続時に、iPodのディスプレイに表示されます。



1 [iPod画面] の **取り込み** をタッチする

画像リスト画面が表示されます。

2 取り込む画像を選択して **決定** をタッチする



画像リストは、ファイル名の順で表示されます。

確認画面が表示されます。

3 **はい** をタッチする

本機に画像が取り込まれます。



■ 画像を削除する

本機に取り込んだiPod用の画像を削除できます。



1 [iPod画面] の **削除** をタッチする

画像リスト画面が表示されます。

2 削除する画像を選択して **決定** をタッチする



画像リストは、ファイル名の順で表示します。

確認画面が表示されます。

3 **はい** をタッチする

削除メッセージが表示され、選択した画像が削除されます。



困ったときに…

ナビゲーション・オーディオの操作方法に困ったとき、エラーメッセージが表示されたときなどの対処方法について説明しています。

目次

自車位置の誤差と修正方法について	492
3Dセンサーによる上下道路判定について	493
自車位置の精度について	494
故障かなと思ったら	497
よくある質問について (Q&A)	503
エラーメッセージ一覧	507

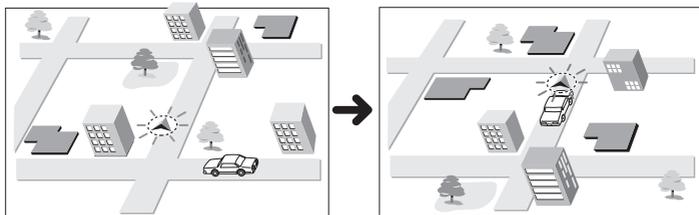
自転車位置の誤差と修正方法について

自転車位置がずれている場合があります

本機は、車が走行することにより、そのデータから車が地図を進む距離や方向を学習して認識します（距離係数／学習機能）ので、ある程度の走行データが必要です。

従って、走行状態やGPS衛星の状態により、自転車位置マークが実際の車の位置とずれることがあります。故障ではありません。

そのまましばらく走行すると、自動的に現在位置を補正します。



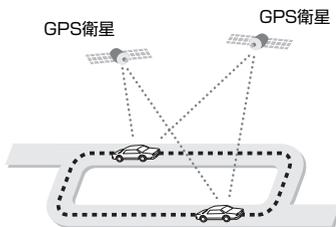
自転車位置のずれをなくす効果的な方法

はじめて使用するときなどは、走行データが少ないために誤差を生じますが、GPS衛星からの電波が良好に受信できる見通しのよい道（国道、主要地方道路、主要一般道路）をしばらく走行すると、自転車位置マークが地図上を正確に進むようになりますので、次の方法により短時間で学習をさせることができます。

上空に障害物がない（GPSが受信できる）道で、約5分間、50km/h前後のスピードで定速走行を行う。

アドバイス

- お近くの国道、主要地方道路、主要一般道路がわからない場合は、「地図凡例一覧」(P.161)をご覧ください。
- 自転車位置マークの精度や誤差について詳しくは、「自転車位置の精度について」(P.494)をご覧ください。



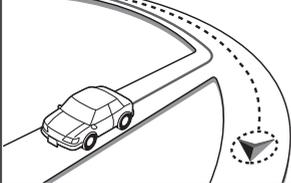
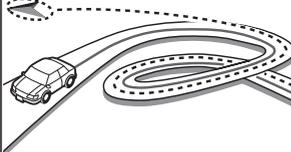
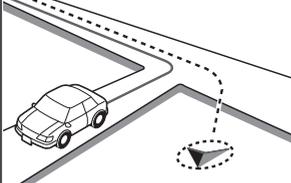
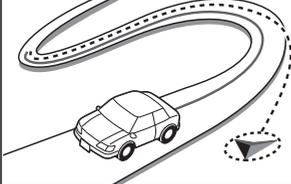
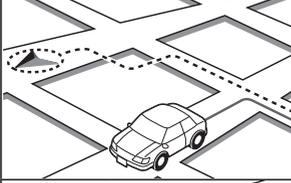
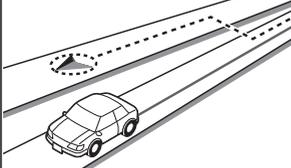
3Dセンサーによる上下道路判定について

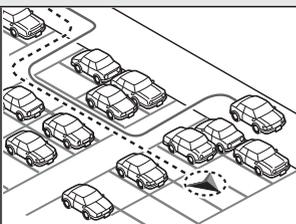
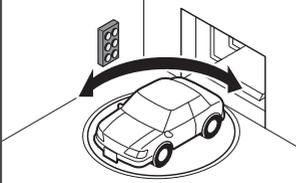
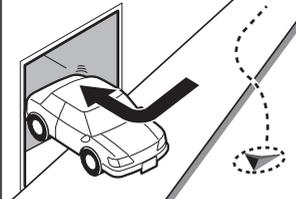
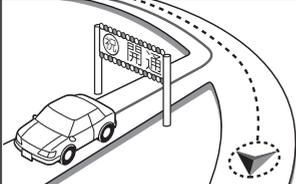
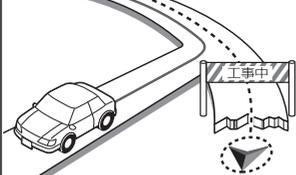
自転車が都市高速に乗った場合（降りた場合）などに、車の高さの変動や道路の傾斜を3Dセンサーで検出し、上下道路判定による自転車位置測位を行います。

- 上下道路判定は、3Dセンサー並びに高さデータを収録している地図データからの情報で行います。高さデータを収録している道路は、都市高速道路（首都・名古屋・阪神・広島・福岡・北九州）、東京外環自動車道です。
- 高さデータ収録地域においても、道路形状や走行状況により、正しく上下移動判定ができない場合があります。（道路の傾斜が緩やかで高低差が少ない、ランプの長さが短い、センサーの学習が不十分な場合など）
- 本機を別の車に載せ替えたときや、取り付け位置・角度を変更した場合は、必ず「センサーの学習リセット」(P.409)を行ってください。

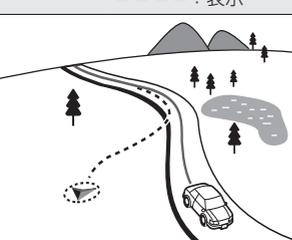
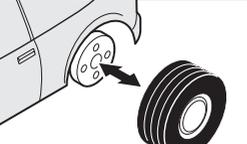
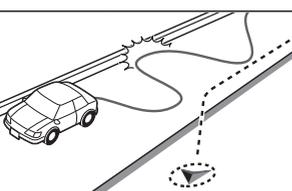
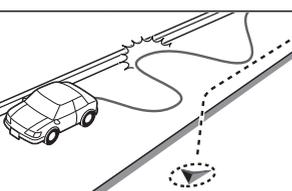
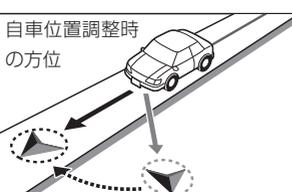
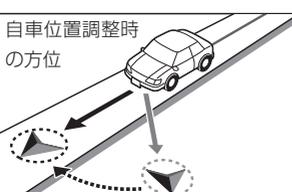
自車位置の精度について

次のような道路状況、走行状態やGPS衛星の状態により、実際の車の位置と自車位置マークがずれ、正しく判定できない場合がありますが、そのまましばらく走行すると自動的に現在位置を補正します。

原因 (状況)	走行条件	備考 (処置など)
	Y字路のように徐々に開いていくような分岐では、センサーにより推測される進行方向の誤差により、誤った道路上に自車位置マークが表示されることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は自車位置調整を、また必要に応じて方位修正を行ってください。「 センサーの学習リセット 」(P.409)、「 自車位置の誤差と修正方法について 」(P.492)をご覧ください。
	ループ橋など、連続して大きく旋回する場合は、旋回角度の誤差の累積により、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	直線および緩やかなカーブを長距離走行すると、マップマッチングの効果が完全には発揮されず、距離の誤差が大きくなり、その後、角を曲がったりすると、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	つづら折れでは、方位の精度により近くの似た方位の道路上に誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	碁盤目状道路では、近くに似た方位の道路が多いため、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	高速道と側道のように、近くに似た方位の道路があると、誤ってマッチングし、その後、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	

原因 (状況)	走行条件	備考 (処置など)
	駐車場など、地図上で道路のないところを走行すると、周辺の道路に誤ってマッチングし、道路に戻ったときに、自車位置マークが正しい位置からはずれていることがあります。また、旋回や切り返しを繰り返すと、方位誤差が累積し、正しく道路上に乗らないことがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は自車位置調整を、また必要に応じて方位修正を行ってください。「 センサーの学習リセット 」(P.409)、「 自車位置の誤差と修正方法について 」(P.492)をご覧ください。
	ターンテーブルで旋回すると、方位が狂い、自車位置マークが正しい道路に戻りにくいことがあります。	
	雪道、濡れた路面、砂利道など、タイヤがスリップしやすい道路では、距離の誤差が累積し、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	
	坂道の車庫入れやバンクした道路など、車両が傾斜した状態で旋回すると、旋回角度に誤差が生じ、自車位置マークが道路からはずれることがあります。	
	地図画面などに表示されていない新設道路などを走行すると、マップマッチングが正確に働かず、近くの道路に誤ってマッチングし、表示される道路に戻ったときには、自車位置マークが正しい道路からはずれていることがあります。	
	地図データに登録されている道路と実際の道路形状が違う場合は、マップマッチングが正常に働かず、近くの道路に誤ってマッチングし、自車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	

困ったときに...

原因(状況)	走行条件	備考(処置など)
地図データ 	詳細地図のない地域では、詳細地図のある地域と比較して、形状が正しく表現されていない場合があります。また、登録されている詳細な道路が少ないため、地図画面に表示されない道路を走行すると誤ってマッチングし、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は自転車位置調整を、また必要に応じて方位修正を行ってください。(P.409、P.492をご覧ください)
車両 	タイヤチェーンを装着したり、タイヤ交換をすると、距離が正しく検出されず、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	しばらく走行しても、なお距離がずれる場合は、「 センサーの学習リセット 」(P.409)を行ってください。
走りかた 無停止連続走行 	長距離を停止せずに連続して走行すると、方位誤差が累積し、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	1度停止して、自転車位置調整の方位修正を行ってください。
走りかた 	ホイールスピンをするなどの乱暴な運転をすると、正しい検出ができず、自転車位置マークが正しい道路からはずれることがあります。	10km程度走行しても正しい位置に戻らない場合は位置修正を、また必要に応じて自転車位置調整の方位修正を行ってください。
位置修正のしかた 自転車位置調整時の精度 	位置の設定の精度が悪いと、とくに道路が多い場所では、正しい道路を見つけられずに、精度が低下することがあります。	お願い 修正時は、可能な限り、詳細図で行ってください。
位置修正のしかた 自転車位置調整時の方位 	自転車位置の移動時に車両の方位が合っていないと、その後の精度が低下することがあります。	自転車位置調整の方位修正機能で修正してください。

故障かなと思ったら

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをお調べください。

ナビゲーション関連

症状	原因	処置	
●ナビゲーション関連			
表示関連	GPS受信の表示がない。	アンテナケーブルが接続されていない。 障害物などにより、GPS衛星の電波を受信できない。 受信可能なGPS衛星が少ない。	アンテナケーブルを接続してください。(取付説明書参照) 障害物などがなくなれば受信できます。 衛星の配置が悪く、測位できない場合もあります。
		フェリーなどで大幅に移動した。	走行することにより表示が可能になります。
	メニュー画面が表示されない。	走行中は、安全のため操作を禁止している項目のボタンは表示しない仕様です。	車を完全に停車させてください。
	アイコンがやたらに出る。	周辺検索を行うと検索結果の表示として↓付きのアイコンが多数表示されます。	「目的地」メニューの「周辺検索」メニューを開いて「検索アイコン消去」を選択すると表示を消すことができます。
	地図画面が乱れる。	電氣的ノイズを発生する電装品(以下)を本機の近くで使用している。 ・高電圧を発生させて作動するもの……マイナスイオン発生器など ・電磁波を発生するもの……携帯電話、無線機など	本機からできるだけ遠ざけてご使用ください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。
誘導音声関連	ルート誘導の音声が小さい。(または大きい)	音量が小さく(または大きく)設定されている。	「 音量を調節する 」(P.53)を参照して、音量を調節してください。
	音声案内が出ない。	音声案内が、「しない」に設定されている。	「 音と音声設定 」(P.394)を参照して、音声案内の設定をしてください。

困ったときに…

症状	原因	処置	
●ナビゲーション関連			
自車位置精度関連	自車位置がずれる。(購入直後)	車速パルスと距離の学習が不十分の可能性あります。	GPSの受信しやすい場所で、時速50km程度の速度を保ってしばらく走行すると精度が向上します。
	自車位置がずれる。(タイヤ交換後)	車速パルスと距離の関係値が交換前のタイヤに最適化されてしまっています。	「センサーの学習リセット」(P.409) を行ってください。
VICS関連	FM多重周波数が自動追尾されない。	周波数を変更すると、自動追尾の設定は強制的に「オフ」になります。 出力の小さいローカル局など、電波状態が悪い場合は追尾しない場合があります。	自動追尾の設定を「オン」に変更してください (P.399)。 「VICS設定」(P.397) のFM周波数設定を参照して、手動で放送局を選択してください。
	ビーコンの簡易図形が割込表示しない。	ビーコンから図形情報が提供されていない事があります。 キー操作中やメニュー表示中は、図形情報が割込みません。	特定の場所で表示されない場合、VICSセンターにお問い合わせください。 地図表示画面かオーディオモードの画面で割り込みが行われるかご確認ください。
音声認識関連	認識率が悪い。うまく認識してくれない。	窓を開けていて、車外の騒音がマイクに入った。	窓を閉めてはっきり発話してください。
	間違っって認識する。	発話をはじめるタイミングが早い。	発話スイッチを押した後、「コマンドをどうぞ、ポッ」という音の後に発話してください。
		発話した言葉に似ている言葉が認識辞書にある。	大きな声ではっきり発話してみてください。

オーディオ関連

症状	原因	処置	
●オーディオ関連			
表示関連	オーディオ画面が乱れる	電氣的ノイズを発生する電装品(以下)を本機の近くで使用している。 ・高電圧を発生させて作動するもの……マイナスイオン発生器など ・電磁波を発生するもの……携帯電話、無線機など	本機からできるだけ遠ざけてご使用ください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。

症状	原因	処置	
●オーディオ関連			
ラジオ	雑音が多い。	放送局の周波数に合っていない。	正しい周波数に合わせてください。
	自動選局で選局できない。	強い電波の放送局がない。	手動選局で選局してください。
	放送局の名前が表示されない。	エリア選択で該当する地域を選択してください。その場合でもすべての放送局の名称が登録されているわけではありません。放送局名が出ないようであればユーザータイトルを入力してください。	「放送局リストを編集する」(P.295) を参照してユーザータイトルを入力してください。
CD/DVD/MP3/WMA	ディスクを入れても音が出ない、またはディスクがすぐ出してしまう。	ディスクの裏表を逆に入れている。 CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDを使用している。	ディスクのレーベル面を上にして入れてください。 CD-R/RWで記録されたCDやコピーガード付きのCDは使用できない場合があります。ご使用のCDをもう一度ご確認ください。
	音飛びする。ノイズなどが入る。	ディスクが汚れている。 ディスクに大きな傷やソリがある。	ディスクをやわらかい布でふいてください。 ディスクを無傷なものに交換してください。
	電源を入れた直後、音が良くない。	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴がつくことがある。	電源を入れた状態にして、約1時間乾燥させてください。
	ディスクが入らない。	本機の中にすでにディスクが入っている。	▲ボタンを押してディスクを取り出してからディスクを入れてください。
	CD-TEXTが表示できない。	CD-TEXT優先表示になっていない。	CD-TEXT優先表示に設定してください。
MP3/WMA	CDタイトルが表示されない。	CDDBのデータベースよりも新しいCDを再生した。	アルバム情報を最新のものに更新してください (P.334)。
	MP3/WMAの音が飛ぶ。	MP3/WMAファイルにエラーがある。	パソコンなどで再生し、音飛びしないか確認してください。
	MP3/WMA音切れがする/音が飛ぶ。	エンコードソフトとの相性が合っていない。	エンコードソフトを変えて録音してみてください。
MP3/WMAの音が悪い。	圧縮率が大きい。	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音してみてください。	

※MAX760HDのみ

困ったときに…

症状	原因	処置	
●オーディオ関連			
CD DVD MP3 WMA	TAGが表示できない、文字化けする。	TAG優先表示になっていない。 MP3でID3-TAG Ver2.Xを使用している。	TAG優先表示にしてください (P.330)。 Ver1.Xを使用してください。
	再生できないファイルやフォルダがある。	8階層以上の深いフォルダに収録されている曲は再生できません。また、フォルダは最大255 (ルートを含む)、ファイルは最大512(1フォルダには最大255ファイルまで) を越えた場合には、再生できません。また、TAG情報の中に画像やテキストファイルなど音楽データ以外の大きなデータが入っていると、ファイルが再生できない場合があります。	音楽データ以外のデータ部分を削除してファイルを作成してください。
	正しく表示されない。	正しく書き込まれていない。	ISO9660-LV1またはLV2に書き込み設定を変更して書き込みを行ってください。
	CD Extraに記録したMP3/WMAが再生できない。	CD Extraで第1セッション以外にMP3/WMAファイルが書き込まれている。	CD Extraの第1セッションにMP3/WMAファイルが書き込まれたCDを使用してください。
	「ディスクを確認してください」の画面が表示される。	ディスクを表裏逆に入れている。	ディスクのレーベル面を上に入れてください。
	ミュージックキャッチャー	タイトルが表示されない。	CDDBのデータベースよりも新しいCDを録音した。
音が飛ぶ。		音飛びした状態で録音された。	振動やディスクのキズにより音飛びした可能性があります。ディスクを確認して、再度録音してください。
録音が出来ない。		ハードディスクの容量が不足している。	録音済みの曲を削除してください (P.362)。
		コピー禁止ディスクを使用している。 全曲録音済みのディスクを使用している。	コピー可能ディスクを使用してください。 別のディスクを挿入してください。

※MAX760HDのみ

症状	原因	処置	
●オーディオ関連			
ミュージックキャッチャー	録音が出来ない。	自動録音モードになっていない。 SCMS (シリアルコピーマネージメントシステム) で2世代目のコピーになっている。	自動録音モードに設定してください (P.338)。 コピー可能ディスクをご使用ください。
	録音したはずのアルバムが表示されない。	「編集」の「アルバム選択」でアルバムが選択されていない。	「選択演奏をする」 (P.352) をご覧ください。
	表示されたタイトル (アーティスト/アルバム/トラックの各タイトル) が間違っている。	CDDBはTOC情報でタイトルを検索しますが、あいまい検索でタイトルを選択するために、タイトルが合わないことがあります。	タイトルを入力してください (P.355)。
	音がでない。	未対応のメモリースティックを使用している。	対応可能なメモリースティックを使用してください。
メモリースティックが挿入できない。	メモリースティックを表裏逆挿入している。	メモリースティックの端子面を上にして挿入してください。	
音が飛ぶ。	MP3ファイルにエラーがある。	パソコンなどで再生し、音飛びしないか確認してください。	
音が悪い。	圧縮率が高い。	サンプリング周波数、ビットレートを上げて録音してみてください。	
※メモリースティック	再生できないファイルやフォルダがある。	8階層以上の深いフォルダに収録されている曲は再生できません。また、フォルダは最大99 (ルートを含む)、ファイルは最大255(1フォルダには最大99ファイルまで) を越えた場合には、再生できません。	PCを使用し、制限内に収まるよう再構成してください。
	ID3 (曲目) が表示されない。	ID3-TAG表示優先になっていない。	「CD-TEXT/TAG情報を表示する」 (P.330) を参照して、ID3-TAG表示を優先にしてください。
	ID3 (曲目) が空欄で、または文字化けして表示される。	ID3-TAGのバージョンがVer2.xで書き込まれている。	ID3-TAGのバージョンをVer1.Xにて再作成してください。
	操作パネルをオープンしたら再生が停止してしまった。	メモリースティック内のデータ保護のために画面をオープンするとスロットの電源が切れます。	操作パネルをクローズすると再生を再開します。
	実際に入れているMP3の数が違う。	メモリースティックにMP3以外のファイルがある。	MP3以外のファイルを削除してください。

※MAX760HDのみ

症状	原因	処置
●オーディオ関連		
放送局名が表示されない。	エリアを設定していない。	放送局エリアの設定をしてください (P.297)。
	送信出力1kw未満の中継局は登録されていません。	ユーザータイトルを使用してください (P.295)。
	地上デジタル放送が開始された。	地上デジタル放送対応のチューナーをお買い求めください。
映りが悪い。	フィルムアンテナの給電端子が給電部からはがれている。	給電端子を給電部にしっかりと張り付けてください。はがれてくる場合は、販売店で新しい給電端子と交換してください。
	フロントガラスからアンテナ線がはがれている。	アンテナ線は張り直しができませんので、販売店で新しいアンテナと交換してください。
電源投入直後、画面が見づらい。	気温が低いときは、液晶バックライトの特性上、輝度が低い場合があります。	バックライトが温まれば解消されます。

リアカメラシステム

症状	原因	処置
●リアカメラシステム		
カメラ映像が出ない。	シフトレバーがRの位置になっていない。	シフトレバーがRの位置になっているか確認してください。
カメラ映像の映りが悪い。	前面のレンズカバーが汚れている。	水を含ませた柔らかい布などで軽く拭いてください。

その他

症状	原因	処置
●その他		
ディスプレイに「エラー表示」が出る。	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている。	「エラーメッセージ一覧」(P.507)を参照して、内容を確認してください。

よくある質問について (Q&A)

ナビゲーション編

- Q: 目的地までの経路計算結果で、最適ではない経路を案内されましたが…**
A: ナビゲーションが道路種別などを考慮して経路計算しますので、必ずしも最適な経路を引かない場合があります。経由地を設定したり計算条件を変えて計算を行ってみてください。
- Q: 条件を変えても同じルートで案内されます。**
A: 道路状況により、計算方法を変更しても同じルートになる場合があります。ご希望のルート設定をするには、経由地を設定することをお勧めします。
- Q: 複数ルート表示で6 ルート表示されません。**
A: 必ずしも6 ルートが表示されるとは限りません。どうしてもあるルートが最適な場合は、他のルートが計算できないことがあります。また、経由地設定時には、複数ルート計算をしない仕様となっています。
- Q: バイパス道路を案内されません。**
A: 推奨ルートの方の距離が短い場合は、推奨ルートを優先することがあります。
- Q: 条件が「距離優先」なのに、最短距離と思われるルートで案内されません。また、複数ルート表示で、標準2のルートよりも距離優先のルートの方が距離が長いようです。**
A: あくまでも「距離」優先であり、距離のみでルートを引いているわけではなく、道路種別なども考慮してルートを引いているためです。また、標準2は「標準」「距離優先」とは別に提示可能なルートを表示しているため、標準2よりも距離優先の方がルートの距離が長くなる場合もあります。
- Q: 有料道路の料金表示はできますか？**
A: ハイウェイモード対象路線で料金の表示が可能です。(対象道路でも、開通時期などデータ整備上の問題で、料金が正しく表示されない場合があります。このような場合には、実際の料金に従ってください。)

Q: 個人宅検索をしたが、自宅がヒットせず、検索できません。

A: ハローページに電話番号と住所が掲載されていませんと、対象となりません。

Q: ナビ画面（地図画面）のVICS情報表示が実際と違うことがあります。

- A: (1) 情報は「5分ごとに更新」ですので、渋滞状況が急激に変化した場合、実状と違うことがあります。
 (2) FM多重では、電波状態が悪いとデータが受信されず、内容が更新されない場合があります。
 (3) 新設された道路、細街路など、VICS情報が提供されていない道路では、渋滞情報は表示されません。

Q: 操作時に、その時々でボタンが出たり出なかったりすることがありますか？

A: 操作できないボタンは消える仕様になっています。画面上に表示されるボタンはそのときの状況により変化します。安全のため走行中に操作できないボタンは消えるようになっています。

Q: N/A切替ボタンを押した直後に発話ボタンを押すと、反応が遅いことがあります。

A: 本機のソフトは複数の処理を同時に処理するマルチタスクで動作しています。N/A切替ボタンを押した直後は地図表示の他、複数の処理が同時に行われることがあり、発話ボタンの反応が遅くなる場合があります。

Q: 到着予想時刻の計算基準はなんですか？

A: 「到着予想時間渋滞考慮」(P.392)を「する」に設定している場合には、渋滞の統計データを使用します（渋滞の統計データとは、過去の1年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです）。「しない」に設定している場合は、「到着予想時間速度設定」(P.393)を基準に算出します（こちらは、お好みの平均速度を設定することができます）。

Q: 計算条件にて、「統計渋滞考慮」の条件を選択していたのに、渋滞している道路に案内されました。

A: 過去の1年分のVICS情報から統計処理したデータを使用しています。そのため、必ずしも過去の渋滞情報と現在の渋滞情報が一致しないため、結果的に渋滞している道路が案内される場合もあります。

Q: 一般道優先で計算したのに、高速道路に誘導されました。

A: 一般道を使用すると極端に遠回りになるときは、有料道路を使用することがあります。これは、あくまでも一般道「優先」であり、「使用しない」とはしていないからです。

Q: 案内がありません。案内が間違っています。

A: 収録されている地図データの形状から案内する方向を決めています。データの形状によって、案内しない場合や「右」を「斜め右」など方位が適切でない案内をする場合があります。

Q: Y字路の案内がされません。

A: 地図データが道なりの場合、誘導しない仕様です。

Q: 進入禁止の道に誘導されました。一方通行を逆に案内されました。入れない道を案内されました。

A: 地図メーカーよりデータの提供を受けていますが、メンテナンスが間に合っていない場合や、データが間違っている場合があります。実際の交通規制に従って走行してください。

Q: ハイウェイモードやシティモードが自動的に解除されます。

A: ビーコン受信時やルートを外れたときなどでリルートが発生した場合、計算が終了するまで通常地図に戻ります。計算終了後、新しいルート上を走行すれば、直前に設定していたモードに自動切り替えます。

オーディオ編

■メモリースティック

Q: SOURCE選択メニューの「M.STICK」って何ですか？

A: メモリースティックのモードです。メモリースティックに記録されたMP3ファイルを再生する事ができます。

■DVD

Q: メニュー画面が選択できません。

A: キー表示を左右に切り替えられますので、メニュー表示がうまく見える側に切り替えてご使用ください。

■ミュージックキャッチャー

Q: 「M.CATCHER」って何ですか？

A: CDに入っている音楽をハードディスクに録音、再生する機能です。ジュークボックス的な機能とお考えください。

Q: 録音できる曲数は？

A: 最大4,000曲です。ただし、録音する曲の長さなどにより、曲数は変化します。アルバム数は500以内、アルバム中の曲数は99曲以内、録音時間の合計時間は約250時間の制限があります。

Q: 気に入ったアルバムだけ聴きたいのですが。

A: マイアルバム機能をお使いください。

Q: 録音したアルバムのタイトルが出ず、録音した日時になっています。

A: CD データベースに該当するアルバムの情報がありません。パソコン用の専用アプリケーション「HDDナビマスター」を使用して最新の情報に更新してください。または、編集メニューの「情報編集」で手動での入力が可能です。

Q: 実際の曲名と表示される曲名が違う。

A: メモリースティックにトラック情報を書き出し、パソコンからGracenoteサーバーにアクセスしてください。そこで候補アルバムから正しい曲名を選択してメモリースティックに保存し、その情報を本機に取り込んでください。
この方法でも曲名が違う場合は、トラック情報編集で各トラックの情報を入力してください。

Q: 自動的につけられたジャンルがしっくり来ません。

A: ジャンルは、CDデータベースに入っている内容で表示しています。気に入らない場合は編集メニューの「情報編集」から変更が可能です。

Q: メモリースティックから音楽データをコピーしたいのですが。

A: 著作権保護のためできない仕様になっています。

エラーメッセージ一覧

■画面にこんなメッセージが出たら

本機はシステム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。

障害が発生したときは、各種のエラーが表示されますので、対処方法に従って障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に戻ります。

⚠️注意

画面が映らない、音が出ないなどの故障状態では使用しないでください。



- 下記の処置を行う場合は、車を安全な場所に止めてから行ってください。
- 下記の処置を行ってもまた同様のメッセージが表示されるときには、お買い求めの販売店にご相談ください。

	エラー表示	原因	処置
CD / DVD / MP3 / WMA	MECHANISM ERROR 販売店にご相談ください。	メカニズムに障害が生じている場合。	販売店にご相談ください。
	DISC ERROR ディスクを確認してください。	裏挿入などで読み出せないとき。	ディスクを交換してください。または、もう一度ディスクを入れなおしてください。
		再生可能なファイルが存在しないとき。	
		ブランクCD-Rのとき。	
		MIX MODE CDが挿入されたとき。	
		ディスクが挿入できなかったとき。	ディスクを正しく挿入してください。
FORMAT ERROR このディスクは再生できません。	デッキ内のディスクに傷などがあり、演奏できないとき。	ディスクを交換してください。	
	データフォーマットに不正がある。		
	再生できないメディアを挿入した。		
WRONG REGION このディスクは再生できません。	挿入されたディスクのリージョンが設定と一致しない。	ディスクを交換してください。	

	エラー表示	原因	処置
CD/DVD/MP3/WMA	DISABLED FILE ファイルの種類が適切ではありません。	拡張子が「.MP3/WMA」で、中身が再生できない形式(DRM含む)のファイルだったとき。	ディスクを交換してください。
	PARENTAL VIOLATION ディスクを抜いてパレンタルレベルを変更してください。	設定されているパレンタルレベルより制限が厳しいコンテンツのとき。	パレンタルレベルを変更してください。
メモリースティック	ACCESS ERROR メモリースティックとの通信ができません。	通信が出来ない、フォーマットされていない、認識できるメモリースティックではないとき。(MS PROなど)	メモリースティックを交換してください。
ミュージックキャッチャー	SCMS ERROR このディスクは録音できません 録音をキャンセルします。	コピー不可ディスクを再生したとき。	コピー可能なディスクを入れてください。
CDDB	タイトルデータベースに異常があります、データベースの内容を消去します。(「はい」が出てきてそれしか選べない)	コンテンツライブラリの内容が破壊されたとき。	再度、アルバムやトラック情報などの取得を行ってください。
HDD系	TEMP ERROR 低温のため正常な動作が出来ません、正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。	車内温度が低いためにHDDにアクセスできないとき。	温度が正常になるまでお待ちください。

	エラー表示	原因	処置
HDD系	TEMP ERROR 高温のため正常な動作が出来ません、正常な動作をする温度になるまで、お待ちください。	車内温度が高いためにHDDにアクセスできないとき。	温度が正常になるまでお待ちください。
	ACCESS ERROR HDDに異常がみられます、販売店にご相談ください。	HDDとの通信ができないとき。 HDDのセクター/クラスタが破壊されたとき。	他のAUDIOモードに切り替えて使用し、販売店にご相談ください。

困ったときに...

Memo

付録

市街地図エリアの一覧、ボイスコントロールで使える言葉の一覧など、参考となる資料について説明しています。

目次

地図データについて	512
市街地図収録エリア一覧	515
VICSシステムの問い合わせ先	521
VICS情報有料放送サービス契約約款	522
カントリーコード一覧	525
ボイスコントロールで操作できる言葉	527
お手入れ	540
保証書とアフターサービス	542
仕様	543
商標について	545
索引	547

地図データについて

本機ハードディスク内の情報は

道路情報 : 2005年10月現在

ハイウェイ情報 : 2005年12月現在

有料道情報 : 2005年12月現在

施設検索データ : 2005年11月現在

(一部のジャンルは2004年8月現在のものです。)

住所・郵便番号検索データ : 2005年11月現在

TV・雑誌検索データ : 2006年2月現在

(定期的に最新データを提供しています。(P.488))

の情報を使用しています。

*本機ハードディスク内の各情報は、作成日の都合上、現状と異なる場合があります。

お知らせ

- ・ナビゲーションの動作状況によっては、文字やマークが読み取りにくくなる場合があります。

■住所データについて

2005年10月時点のデータです。ただし市区町村合併については、2005年10月時点で判明していた2006年4月1日施行分までのデータに対応しています。

■交通規制データの保証について

本機ハードディスクに使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて、(財)日本交通管理技術協会(TMT)が作成したものを使用しています。

(承認番号TMT06-38)

■年度バージョン表示と現場交通規制の優先について

本機ハードディスクに使用している交通規制データは、2005年4月現在のものです。本データが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・表示などに従ってください。

■著作権および使用実施権について

本機ハードディスクに使用している交通規制データの著作権は、(財)日本交通管理技術協会が有し、二次的著作物作成の使用実施権をインクリメントP(株)が取得しています。

「© 2006.TMT」

■複製および複写の禁止

本品に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。

■ご使用の前に必ずお読みください

- データベース作成時点の関連で、表示される地図あるいは検索データが現状と異なる場合がありますが、ご了承ください。
- 本品で表示される地図や検索結果データの内容が、誤字・脱字・位置ずれなど、現状と異なることがあっても、商品の取り替えや代金の返却は致しませんので予めご了承ください。
- 本品を使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求などにつきましても、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本品を弊社に無断で、複製・複写・加工・解析・業務上での使用や第三者への有償での譲渡・貸与を禁じます。またネットワークや他の方法などで複数の機器での同時使用を禁止します。
- 本品の地図は、国土交通省国土地理院の承認を得て同院発行の2.5万分の1地形図および20万分の1の地勢図を使用しました。
(測量法第30条に基づく成果使用承認 平17企指公第1号、平8総使第31号)
- 本品の地図は、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベース(© 2005 財団法人日本デジタル道路地図協会2005年3月発行)を使用しました。
(測量法第44条に基づく成果使用承認90-063)
- この地図は、小田原市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1国土基本図を使用しました。
(承認番号平成10年小田原市指令第52号)
- この地図は、知多市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1都市計画基本図を使用しました。
(測量法第44条に基づく成果使用承認平成12年度知都発第170号)

- この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の2,500分の1都市計画図を使用しました。
(平成12年養建第1902号)
- この地図は、貴志川町長の承認を得て、同町発行の1/2,500全図を使用し、調整しました。
(承認番号平10.近公.第34号)
- この地図は、大木町長の承認を得て、同町発行の5,000分の1地形図を使用し、調整しました。
(15大木建第734号)
- 「ぬけみち」データは、(株)昭文社発行の「GIGAマップル 渋滞・ぬけみち」を参照元としたデータで、首都圏道路地図版名古屋・中部道路地図版京阪神道路地図版2005年4月発行のデータに基づき作成しています。
- 本品の内容は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
© 2006.TMT
© 2006.財団法人日本デジタル道路地図協会
© 2006.INCREMENT P CORP.

市街地図収録エリア一覧

- <95%> …… 全面積の95%以上が収録されている都市
- <80%> …… 全面積の80%以上が収録されている都市
- それ以外…………… 全面積の40%以上および市街中心部のみが収録されている都市



・一部地域では、収録エリア内でも市街地図が表示されないことがあります。

収録都道府県	市街地図収録都市
北海道・東北地域	
北海道	札幌市、函館市、小樽市、旭川市、室蘭市、釧路市、帯広市、北見市、夕張市、岩見沢市、網走市、留萌市、苫小牧市、稚内市、美瑛市、芦別市、江別市、赤平市、紋別市、士別市、名寄市、三笠市、根室市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、登別市、恵庭市、伊達市、北広島市、石狩市、北斗市、当別町、七飯町、八雲町、岩内町、余市町、新ひだか町、音更町、幕別町、釧路町
青森県	青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、藤崎町、野辺地町
秋田県	秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、大仙市、北秋田市、仙北市、八郎潟町
山形県	山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上市市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、高畠町、川西町、庄内町
岩手県	盛岡市、宮古市、大船渡市、花巻市、北上市、久慈市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、奥州市、雫石町、岩手町、滝沢村、紫波町、矢巾町、金ケ崎町、大槌町、山田町
宮城県	<95%>多賀城市、七ヶ浜町 <80%>塩竈市、岩沼市、利府町 仙台市、石巻市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、大河原町、柴田町、亶理町、山元町、松島町、大和町、富谷町、美里町
福島県	福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、国見町、川俣町、本宮町、鏡石町、会津美里町、矢吹町、石川町、三春町

収録都道府県	市街地図収録都市
	関東地域
東京都	<95%>千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、あきる野市、西東京市、瑞穂町、日の出町 檜原村、奥多摩町
千葉県	<95%>千葉市、市川市、船橋市、松戸市、野田市、茂原市、佐倉市、東金市、習志野市、柏市、流山市、八千代市、我孫子市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、山武市、酒々井町、印旛村、本笠村、栄町、大網白里町、九十九里町、一宮町、長生村、白子町 <80%>木更津市 銚子市、館山市、成田市、旭市、勝浦市、市原市、鴨川市、君津市、富津市、南房総市、匝瑛市、香取市、いすみ市、神崎町、多古町、東庄町、芝山町、横芝光町、睦沢町、長柄町、長南町、御宿町、鋸南町
埼玉県	<95%>さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、行田市、所沢市、加須市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、鳩ヶ谷市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、伊奈町、三芳町、毛呂山町、滑川町、嵐山町、川島町、吉見町、鳩山町、上里町、江南町、騎西町、北川辺町、大利根町、宮代町、白岡町、菖蒲町、栗橋町、鷲宮町、杉戸町、松伏町 秩父市、飯能市、本庄市、越生町、小川町、ときがわ町、横瀬町、長瀬町、小鹿野町、美里町、神川町、寄居町
茨城県	<95%>水戸市、土浦市、古河市、結城市、龍ヶ崎市、下妻市、常総市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、つくばみらい市、東海村、美浦村、阿見町、河内町、八千代町、五霞町、境町、利根町 日立市、石岡市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、常陸大宮市、かすみがうら市、桜川市、神栖市、行方市、鉾田市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、大子町
栃木県	<95%>野木町 <80%>下野市 宇都宮市、足利市、栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市、小山市、真岡市、大田原市、矢板市、那須塩原市、さくら市、那須烏山市、上三川町、河内町、二宮町、茂木町、芳賀町、壬生町、大平町、藤岡町、岩舟町、都賀町、那須町

収録都道府県	市街地図収録都市
群馬県	<95%>伊勢崎市、太田市、館林市、玉村町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町 前橋市、高崎市、桐生市、沼田市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市、富士見村、榛名町、吉岡町、吉井町、下仁田町、甘楽町、中之条町、草津町、みなかみ町、板倉町
神奈川県	<95%>横浜市、川崎市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、城山町 <80%>相模原市、藤野町 秦野市、松田町、山北町、清川村
	中部地域
静岡県	<95%>熱海市、焼津市、湖西市、伊豆の国市、函南町、清水町、大井川町、吉田町、新居町 <80%>伊東市 静岡市、浜松市、沼津市、三島市、富士宮市、島田市、富士市、磐田市、掛川市、藤枝市、御殿場市、袋井市、下田市、裾野市、伊豆市、御前崎市、菊川市、牧之原市、東伊豆町、長泉町、小山町、富士川町、由比町、岡部町、森町
長野県	長野市、松本市、上田市、岡谷市、飯田市、諏訪市、須坂市、小諸市、伊那市、駒ヶ根市、中野市、大町市、飯山市、茅野市、塩尻市、佐久市、千曲市、東御市、安曇野市、軽井沢町、御代田町、下諏訪町、富士見町、辰野町、箕輪町、南箕輪村、高森町、豊丘村、池田町、小布施町
新潟県	新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町、荒川町
山梨県	<95%>昭和町 <80%>中央市 甲府市、富士吉田市、都留市、山梨市、大月市、韮崎市、南アルプス市、甲斐市、笛吹市、上野原市、甲州市、芦川村、市川三郷町、増穂町、鯉沢町、身延町、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖町
富山県	<95%>射水市、舟橋村 富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、上市町、立山町、入善町、朝日町
石川県	<95%>川北町、野々市町、内灘町 金沢市、七尾市、小松市、輪島市、珠洲市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、津幡町、宝達志水町、中能登町

収録都道府県	市街地図収録都市
岐阜県	<95%>多治見市、羽島市、各務原市、瑞穂市、岐南町、笠松町、神戸町、輪之内町、安八町、大野町、北方町、坂祝町 <80%>岐阜市、可児市、養老町 大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、瑞浪市、恵那市、美濃加茂市、土岐市、山県市、飛騨市、本巣市、郡上市、下呂市、海津市、垂井町、関ヶ原町、揖斐川町、池田町、富加町、川辺町、八百津町、御嵩町
愛知県	<95%>名古屋市、一宮市、半田市、春日井市、津島市、碧南市、刈谷市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、東郷町、長久手町、豊山町、春日町、大口町、扶桑町、七宝町、美和町、甚目寺町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、吉良町、幡豆町、幸田町、三好町、小坂井町、御津町 <80%>豊橋市、豊川市、一色町、音羽町 岡崎市、瀬戸市、豊田市、新城市、田原市
福井県	福井市、敦賀市、小浜市、大野市、勝山市、鯖江市、あわら市、越前市、坂井市、永平寺町
近畿地域	
大阪府	<95%>大阪市、堺市、豊中市、吹田市、泉大津市、守口市、枚方市、八尾市、富田林市、寝屋川市、松原市、大東市、柏原市、羽曳野市、門真市、摂津市、高石市、藤井寺市、東大阪市、四條畷市、交野市、大阪狭山市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町、太子町 <80%>池田市 岸和田市、高槻市、貝塚市、茨木市、泉佐野市、河内長野市、和泉市、箕面市、泉南市、島本町、豊能町、能勢町、河南町、千早赤阪村
京都府	<95%>向日市、八幡市、京田辺市、大山崎町、久御山町、木津町、精華町 <80%>長岡京市 京都市、福知山市、舞鶴市、綾部市、宇治市、宮津市、亀岡市、城陽市、京丹後市、南丹市、井手町、宇治田原町、山城町、加茂町、笠置町、和束町、南山城村、伊根町、与謝野町
兵庫県	<95%>神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、高砂市、川西市、稲美町、播磨町、太子町 姫路市、洲本市、相生市、豊岡市、加古川市、赤穂市、西脇市、三木市、小野市、三田市、加西市、篠山市、丹波市、南あわじ市、淡路市、宍粟市、加東市、たつの市、猪名川町、福崎町、上郡町

収録都道府県	市街地図収録都市
奈良県	<95%>大和高田市、大和郡山市、橿原市、生駒市、香芝市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町、河合町 <80%>高取町、大淀町 奈良市、天理市、桜井市、五條市、御所市、葛城市、宇陀市、明日香村、吉野町、下市町、黒滝村
滋賀県	<95%>草津市、守山市 <80%>彦根市、近江八幡市 大津市、長浜市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、安土町、日野町、竜王町、愛荘町、湖北町、高月町
三重県	<95%>四日市市、木曾岬町、東員町、朝日町、川越町 <80%>桑名市、鈴鹿市 津市、伊勢市、松阪市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、いなべ市、志摩市、伊賀市、菰野町、明和町、玉城町
和歌山県	<80%>和歌山市 海南市、橋本市、有田市、御坊市、田辺市、新宮市、紀の川市、岩出市、紀美野町、かつらぎ町、湯浅町、有田川町、美浜町、由良町、白浜町、上富田町、那智勝浦町
中国・四国・九州・沖縄地域	
岡山県	<95%>早島町、里庄町 岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、浅口市、瀬戸町
鳥取県	<95%>境港市、日吉津村 <80%>米子市 鳥取市、倉吉市、伯耆町
島根県	松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、東出雲町
広島県	<95%>府中町、海田町、熊野町、坂町 <80%>広島市 呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市
山口県	下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、山陽小野田市、和木町、平生町
高知県	<95%>春野町 高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、香南市、香美市、いの町

収録都道府県	市街地図収録都市
香川県	<95%>宇多津町 <80%>琴平町 高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、土庄町、小豆島町、三木町、綾川町、多度津町
徳島県	<95%>松茂町、北島町 徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、吉野川市、美馬市、三好市、石井町、藍住町、板野町、上板町
愛媛県	松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、大洲市、伊予市、四国中央市、東温市、松前町、砥部町
福岡県	<95%>北九州市、福岡市、直方市、中間市、小郡市、春日市、志免町、粕屋町、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、大木町、糸田町 <80%>行橋市、大野城市、宗像市、太宰府市、福津市、須恵町、新宮町、大刀洗町、苅田町 大牟田市、久留米市、飯塚市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、豊前市、筑紫野市、前原市、古賀市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、那珂川町、宇美町、篠栗町、久山町、桂川町、筑前町、二丈町、志摩町、広川町、瀬高町、高田町、香春町、川崎町、福智町、みやこ町、吉富町、築上町
佐賀県	<80%>上峰町、みやき町 佐賀市、唐津市、鳥栖市、多久市、伊万里市、武雄市、鹿島市、小城市、嬉野市、神崎市、吉野ヶ里町、基山町
大分県	大分市、別府市、中津市、日田市、佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、日出町
熊本県	<95%>菊陽町、嘉島町 熊本市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、宇城市、天草市、合志市、城南町、富合町、長洲町、植木町、大津町、御船町、益城町、甲佐町、芦北町
長崎県	長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、壱岐市、五島市、雲仙市、南島原市、長与町、時津町、佐々町
宮崎県	宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、清武町、三股町、高鍋町、門川町
鹿児島県	鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、阿久根市、出水市、大口市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、霧島市、いちき串木野市、南さつま市、志布志市、奄美市、さつま町、加治木町
沖縄県	<95%>那覇市、浦添市、豊見城市 <80%>宜野湾市、南風原町 石垣市、名護市、糸満市、沖縄市、うるま市、宮古島市、北谷町、北中城村

VICSシステムの問い合わせ先

VICSは、受信した内容をそのまま表示するレベル1（文字情報）、レベル2（図形情報）の表示と、ナビゲーション機器が地図上に表示するレベル3を提供するサービスです。表示内容の問い合わせについては下記のVICSセンターへ、その他の内容に関連するお問い合わせについては、弊社「お客様相談室」（連絡先は裏表紙をご覧ください）にご連絡ください。問い合わせ先は次のようになります。

問い合わせ項目	問い合わせ先	クラリオン(株) お客様相談室	VICSセンター
VICSの概念、計画		—	○
レベル1（文字情報）の表示内容		—	○
レベル2（図形情報）の表示内容		—	○
レベル3（地図上に表示される情報）の表示内容		—	○
情報のサービスエリア		○	—
受信の可否		○	—
ナビゲーション機器の調子、機能、使いかた		○	—

VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することは（財）VICSセンターにお問い合わせください。

■（財）VICSセンター

電話番号：0570-00-8831

※PHSからはご利用できません。

●PHSからの電話番号

(03) 3592-2033（東京）／(06) 6209-2033（大阪）

受付時間：9:30～17:45（土曜、日曜、祝祭日を除く）

FAX番号：(03) 3592-5494（東京）

受付時間：24時間

●インターネット・ホームページ

<http://www.vics.or.jp/>

VICSリンクデータベースの著作権について

VICS情報のデータの著作権は、（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しております。

VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和25年法律第132号）第52条の4の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICSサービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICSサービス契約

当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターとVICSサービス契約を締結した者

(4) VICSデスクランブラー

FM多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランブラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、別表のとおりとします。ただし、そのサービス提供区域内であっても、電波の伝わりにくいところでは、VICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機（VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

(1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

(2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。

第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表IIIに定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条 当センターは、放送設備の保守上又は工世上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第6章 雑 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。

但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

VICS情報有料放送サービス契約約款より

[別表I]

サービスの提供区域

北海道（札幌地区）

赤平市、芦別市、石狩市、岩見沢市、歌志内市、恵庭市、江別市、小樽市、北広島市、札幌市、砂川市、滝川市、伊達市、千歳市、苫小牧市、登別市、美唄市、三笠市、室蘭市、夕張市

北海道（旭川地区）

旭川市、土別市、名寄市、富良野市、留萌市

北海道（函館地区）

函館市

北海道（釧路地区）

釧路市、根室市、帯広市

北海道（北見地区）

網走市、北見市、紋別市

青森県

青森市、黒石市、五所川原市、十和田市、八戸市、弘前市、三沢市、むつ市

岩手県

一関市、大船渡市、釜石市、北上市、久慈市、遠野市、花巻市、宮古市、水沢市、盛岡市、陸前高田市

山形県

上山市、寒河江市、酒田市、新庄市、鶴岡市、天童市、長井市、南陽市、東根市、村山市、山形市、米沢市

秋田県

秋田市、大館市、男鹿市、能代市、本荘市、湯沢市

宮城県

石巻市、岩沼市、角田市、気仙沼市、塩竈市、白石市、仙台市、多賀城市、名取市、古川市

福島県

会津若松市、いわき市、喜多方市、郡山市、白河市、須賀川市、相馬市、二本松市、原町市、福島市

東京都

23区及び昭島市、あきる野市、稲城市、青梅市、清瀬市、国立市、小金井市、国分寺市、小平市、狛江市、立川市、多摩市、調布市、西東京市、八王子市、羽村市、東久留米市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、福生市、町田市、三鷹市、武蔵野市、武蔵村山市

神奈川県

厚木市、綾瀬市、伊勢原市、海老名市、小田原市、鎌倉市、川崎市、相模原市、座間市、逗子市、茅ヶ崎市、秦野市、平塚市、藤沢市、三浦市、南足柄市、大和市、横須賀市、横浜市

千葉県

我孫子市、市川市、市原市、印西市、浦安市、柏市、勝浦市、鎌ヶ谷市、鴨川市、木更津市、佐倉市、白井市、袖ヶ浦市、館山市、千葉市、銚子市、東金市、流山

市、習志野市、成田市、野田市、船橋市、松戸市、茂原市、八街市、八千代市、四街道市

埼玉県

上尾市、朝霞市、入間市、岩槻市、桶川市、春日部市、加須市、上福岡市、川口市、川越市、北本市、行田市、久喜市、熊谷市、鴻巣市、越谷市、さいたま市、坂戸市、幸手市、狭山市、志木市、草加市、秩父市、鶴ヶ島市、所沢市、戸田市、新座市、蓮田市、鳩ヶ谷市、羽生市、飯能市、東松山市、日高市、深谷市、富士見市、本庄市、三郷市、八潮市、吉川市、和光市、蕨市

茨城県

石岡市、笠間市、北茨城市、古河市、高萩市、土浦市、下館市、下妻市、日立市、常陸太田市、ひたちなか市、水戸市、結城市

栃木県

足利市、今市市、宇都宮市、大田原市、小山市、鹿沼市、黒磯市、佐野市、栃木市、日光市、真岡市、矢板市

群馬県

安中市、伊勢崎市、太田市、桐生市、渋川市、高崎市、館林市、富岡市、沼田市、藤岡市、前橋市

山梨県

塩山市、大月市、甲府市、都留市、韭崎市、富士吉田市、山梨市、南アルプス市

静岡県

熱海市、伊東市、磐田市、御殿場市、静岡市、島田市、下田市、裾野市、天竜市、沼津市、浜北市、浜松市、袋井市、富士市、藤枝市、富士宮市、三島市、焼津市

岐阜県

恵那市、大垣市、各務原市、岐阜市、関市、高山市、多治見市、土岐市、中津川市、羽島市、瑞浪市、美濃加茂市、山県市、瑞穂市

愛知県

安城市、一宮市、稲沢市、犬山市、岩倉市、大府市、岡崎市、尾張旭市、春日井市、蒲郡市、刈谷市、江南市、小牧市、新城市、瀬戸市、高浜市、知多市、知立市、津島市、東海市、常滑市、豊明市、豊川市、豊田市、豊橋市、名古屋市、西尾市、日進市、半田市、尾西市、碧南市

長野県

飯田市、飯山市、伊那市、上田市、大町市、岡谷市、更埴市、駒ヶ根市、小諸市、佐久市、塩尻市、須坂市、諏訪市、茅野市、中野市、長野市、松本市

新潟県

小千谷市、柏崎市、加茂市、五泉市、三条市、新発田市、上越市、白根市、燕市、栃尾市、豊栄市、長岡市、新潟市、新津市、見附市、村上市、両津市

富山県

魚津市、小矢部市、黒部市、新湊市、高岡市、砺波市、富山市、滑川市、氷見市

石川県

金沢市、小松市、珠洲市、七尾市、羽咋市、松任市、輪島市

福井県	大野市、小浜市、鯖江市、武生市、敦賀市、福井市	中間市、直方市、福岡市、前原市、宗像市、柳川市、山田市、八女市、行橋市
滋賀県	大津市、近江八幡市、草津市、彦根市、守山市、八日市市、栗東市	宮崎県 小林市、西都市、日南市、延岡市、都城市、宮崎市
三重県	伊勢市、尾鷲市、亀山市、桑名市、鈴鹿市、津市、久居市、松阪市、四日市市	大分県 宇佐市、臼杵市、大分市、杵築市、佐伯市、竹田市、津久見市、中津市、日田市、別府市
和歌山県	有田市、海南市、御坊市、新宮市、田辺市、和歌山市	佐賀県 伊万里市、鹿島市、唐津市、佐賀市、多久市、武雄市、鳥栖市
奈良県	生駒市、橿原市、香芝市、御所市、桜井市、天理市、奈良市、大和郡山市、大和高田市	長崎県 諫早市、大村市、佐世保市、島原市、長崎市、平戸市、福江市、松浦市
京都府	綾部市、宇治市、亀岡市、京田辺市、京都市、城陽市、長岡京市、福知山市、舞鶴市、宮津市、向日市、八幡市	熊本県 荒尾市、牛深市、宇土市、菊池市、熊本市、玉名市、人吉市、水俣市、八代市、山鹿市
大阪府	池田市、和泉市、泉大津市、泉佐野市、茨木市、大阪市、大阪狭山市、貝塚市、交野市、門真市、河内長野市、岸和田市、堺市、四条畷市、吹田市、摂津市、泉南市、大東市、高石市、高槻市、豊中市、富田林市、寝屋川市、羽曳野市、東大阪市、枚方市、藤井寺市、松原市、箕面市、守口市、八尾市	鹿児島県 阿久根市、出水市、指宿市、大口市、鹿児島市、加世田市、鹿屋市、国分市、川内市、垂水市、西之表市、枕崎市
兵庫県	相生市、明石市、赤穂市、芦屋市、尼崎市、伊丹市、小野市、加古川市、加西市、川西市、神戸市、三田市、洲本市、高砂市、宝塚市、龍野市、豊岡市、西宮市、西脇市、姫路市、三木市	沖縄県 糸満市、浦添市、沖縄市、宜野湾市、名護市、那覇市
岡山県	井原市、岡山市、笠岡市、倉敷市、総社市、高梁市、玉野市、津山市、新見市	[別表Ⅱ] 視聴料金 315円(うち消費税15円) ただし、車載機購入価格に含まれております。
広島県	因島市、尾道市、呉市、竹原市、廿日市市、広島市、福山市、府中市、三原市、三次市	
島根県	出雲市、江津市、大田市、浜田市、平田市、益田市、松江市、安来市	
鳥取県	倉吉市、境港市、鳥取市、米子市	
山口県	岩国市、宇部市、小野田市、下松市、下関市、長門市、萩市、光市、防府市、美祢市、柳井市、山口市、周南市	
香川県	坂出市、善通寺市、高松市、丸亀市、さぬき市、東かがわ市	
愛媛県	今治市、伊予市、伊予三島市、宇和島市、大洲市、川之江市、西条市、東予市、新居浜市、松山市、八幡浜市	
徳島県	阿南市、小松島市、徳島市、鳴門市	
高知県	安芸市、高知市、宿毛市、須崎市、土佐市、土佐清水市、中村市、南国市、室戸市	
福岡県	飯塚市、大川市、大野城市、大牟田市、春日市、北九州市、久留米市、古賀市、田川市、太宰府市、筑後市、筑紫野市、	

カントリーコード一覧

国名	国コード	入力番号
ALBANIA	AL	6576
ANDORRA	AD	6568
AUSTRIA	AT	6584
BAHRAIN	BH	6672
BELGIUM	BE	6669
BOSNIA AND HERZEGOWINA	BA	6665
BULGARIA	BG	6671
CROATIA (local name:Hrvatska)	HR	7282
CYPRUS	CY	6789
CZECH REPUBLIC	CZ	6790
DENMARK	DK	6875
EGYPT	EG	6971
FINLAND	FI	7073
FRANCE	FR	7082
FRANCE,METROPOLITAN	FX	7088
GERMANY	DE	6869
GREECE	GR	7182
HUNGARY	HU	7285
ICELAND	IS	7383
IRAN (ISLAMIC REPUBLIC)	IR	7382
IRAQ	IQ	7381
IRELAND	IE	7369
ISRAEL	IL	7376
ITALY	IT	7384
JAPAN	JP	7480
JORDAN	JO	7479
KUWAIT	KW	7587
LEBANON	LB	7666
LESOTHO	LS	7683
LIECHTENSTEIN	LI	7673
LUXEMBORG	LU	7685
MACEDONIA, THE FORMER YUGOSLAV REPUBLIC OF	MK	7775
MALTA	MT	7784

国名	国コード	入力番号
MONACO	MC	7767
NETHERLANDS	NL	7876
(NETHERLANDS ANTILLES)	AN	6578
NORWAY	NO	7879
OMAN	OM	7977
POLAND	PL	8076
PORTUGAL	PT	8084
QATAR	QA	8165
ROMANIA	RO	8279
SAN MARINO	SM	8377
SAUDI ARABIA	SA	8365
SLOVAKIA (Slovak Republic)	SK	8375
SLOVENIA	SI	8373
SOUTH AFRICA	ZA	9065
SPAIN	ES	6983
SWAZILAND	SZ	8390
SWEDEN	SE	8369
SWITZERLAND	CH	6772
SYRIAN ARAB REPUBLIC	SY	8389
TURKEY	TR	8482
UNITED ARAB EMIRATES	AE	6569
UNITED KINGDOM	GB	7166
Vatican City State	VA	8665
YEMEN	YE	8969
YUGOSLAVIA	YU	8985
FAROE ISLANDS	FO	7079
GIBRALTAR	GI	7173
GREENLAND	GL	7176
SVALBARD AND JAN MAYEN ISLANDS	SJ	8374

ボイスコントロールで操作できる言葉

ナビゲーションモードで操作できる言葉

地図操作に関する言葉

操作目的	発話内容	
現在地を表示する	げんざいち	
スケールを変える	こういき/しょうさい または すけーるきりかえこういき/すけーるきりかえしょうさい	
平面地図で表示する	へいめんちず または へーめんちず、 つーでいーちず、へいめん、へーめん、つーでいー	
3D地図で表示する	すりーでいーちず または すりーでいー	
1画面で表示する	いちがめん	
均等2画面で表示する	きんとうぶんかつ または きんとうにがめん、 にがめん、	
2:1画面で表示する	にたいいちにがめん または にたいいちがめん	
AV2画面で表示する (MAX760HDのみ)	えーぶいにがめん または てれびにがめん、 でいーぶいでいにがめん、おーでいおにがめん	
ハイウェイモードで表示する	はいうえいもーど または はいうえーもーど	
シティモードで表示する	していもーど	
スクエアビューに切り替える	すくえあびゅー	
ヘディングアップに切り替える	へでいんぐあっぷ	
ノースアップに切り替える	のーすあっぷ	
地図尺度を切り替える	10m	じゅうめーとる または すけーるきりかえじゅうめーとる
	25m	にじゅうごめーとる または すけーるきりかえにじゅうごめーとる
	50m	ごじゅうめーとる または すけーるきりかえごじゅうめーとる
	50m市街地図	ごじゅうめーとるしがいちず または しがいちず、 すけーるきりかえごじゅうめーとるしがいちず、 すけーるきりかえしがいちず
	100m	ひゃくめーとる または すけーるきりかえひゃくめーとる
	200m	にひゃくめーとる または すけーるきりかえにひゃくめーとる
	500m	ごひゃくめーとる または すけーるきりかえごひゃくめーとる

操作目的	発話内容
地図尺度を切り替える	1 km いちきろめーとる または すけーるきりかえいちきろめーとる
	2 km にきろめーとる または すけーるきりかえにきろめーとる
	4 km よんきろめーとる または すけーるきりかえよんきろめーとる
	8 km はちきろめーとる または すけーるきりかえはちきろめーとる
	16 km じゅうろっきろめーとる または じゅうろくきろめーとる、 すけーるきりかえじゅうろっきろめーとる、 すけーるきりかえじゅうろくきろめーとる
	32 km さんじゅうにきろめーとる または すけーるきりかえさんじゅうにきろめーとる
	64 km ろくじゅうよんきろめーとる または すけーるきりかえろくじゅうよんきろめーとる
	128 km ひやくにじゅうはちきろめーとる または すけーるきりかえひやくにじゅうはちきろめーとる
	256 km にひゃくごじゅうろっきろめーとる または にひゃくごじゅうろくきろめーとる、 すけーるきりかえにひゃくごじゅうろっきろめーとる、 すけーるきりかえにひゃくごじゅうろくきろめーとる
地点を登録する	ちてんとうろく または とうろく
昼画面に切り替える	ひるがめん
夜画面に切り替える	よるがめん
地図色を切り替える(地図色1~5)	ちずしよく ^{*1} いち/に/さん/よん/ご
市街地図色を切り替える(地図色1~5)	しがいちずしよく ^{*1} いち/に/さん/よん/ご
カスタムメニューを表示する	かすたむ ^{*2}

※1 画面通常地図表示中の「しがいちずしよく」は、表示画面の変更は行いません。

※1 画面市街地図表示中の「ちずしよく」は、表示画面の変更は行いません。

※2 カスタムメニューが表示されると、音声認識は終了します。メニュー選択はタッチパネル操作で行います。

ルートに関する言葉

操作目的	発話内容
ルートを再計算する	さいけいさん ^{*1} または さいけーさん
一般道優先でルート再計算する	いっばんどうゆうせんさいけいさん または いっばんどうゆうせんさいけーさん、 いっばんどうさいけいさん、 いっばんどうゆうせんけーさん

操作目的	発話内容
有料道優先でルート再計算する	ゆうりょうどうゆうせんさいけいさん または ゆうりょうどうゆうせんさいけーさん、 ゆうりょうどうさいけいさん、ゆうりょうどうさいけーさん
複数ルート計算する	ふくすうけいさん または ふくすうけーさん、 ふくすうーと ^{*2}
迂回計算する	うかいけいさん または うかいけーさん、 うかいーと
全ルートを表示	ぜんるーと
経由地を削除する	けいゆちさくじよ または けーゆちさくじよ、 ちゅうけいてんさくじよ、ちゅーけーてんさくじよ

※1 「さいけいさん」をする時、計算条件は現在の条件で計算されます。

※2 「ふくすうけいさん」または「ふくすうーと」で複数ルートが表示されると、ボイスコントロールは終了します。ルート選択はタッチパネル操作で行います。

経路情報に関する言葉

操作目的	発話内容
次の案内を表示する	つぎのあんない
渋滞情報を聞く	じゅうたいじょうほう または じゅうたいちえつく、じゅうたい
誘導情報を表示する	ゆうどうじょうほう または るーとじょうほう
再音声	さいおんせい
目的地を表示する	もくてきちひょうじ または もくてきち

情報関係の操作に関する言葉

操作目的	発話内容
交通情報を聴く	こうつうじょうほう または そーすきりかえこうつうじょうほう
FMレベル1	えふえむれべるわん または えふえむれべるいち、 えふえむもじじょうほう
FMレベル2	えふえむれべるつー または えふえむれべるに、 えふえむすけいじょうほう
ビーコンレベル1	びーこんれべるわん または びーこんれべるいち、 びーこんもじじょうほう
ビーコンレベル2	びーこんれべるつー または びーこんれべるに、 びーこんすけいじょうほう

その他の言葉

操作目的	発話内容
案内音量調整	あんないおんりょう あっぷ/だうん または あんないおんりょう おおきく/ちいさく
自宅	じたく ^{*1}
戻る	もどる
音声認識解除	ちゅうし または きゃんせる
ヘルプ表示	へるぷ ^{*2}

※1「じたく」は、走行中、停止中ともに、現在の計算条件で計算します。

※2 ヘルプ画面を表示するとボイスコントロールは終了します。

目的地検索に関する言葉

操作目的	発話内容
住所検索する	じゅうしょ または じゅうしょけんさく
電話番号検索する	でんわばんごう または でんわばんごうけんさく
施設検索する	しせつけんさく
近くの施設を検索する	ちかくの〇〇
登録リスト愛称	それぞれ登録してある愛称を発話してください
マイリスト (1~4)	まいりすといち/に/さん/よん [*]

※「マイリスト (1~4)」は、走行中、停車中ともに現在の計算条件で計算します。

目的地検索後の操作に関する言葉

操作目的	発話内容
目的地までのルート进行計算する	けいさん または けーさん
一般道優先計算する	いっばんどうゆうせんけいさん または いっばんどうゆうせんけーさん、 いっばんどうけいさん、いっばんどうけーさん
有料道優先計算する	ゆうりょうどうゆうせんけいさん または ゆうりょうどうゆうせんけーさん、 ゆうりょうどうけいさん、ゆうりょうどうけーさん
経由地を設定する	けいゆち または けーゆち、ちゅうけいてん、 ちゅうけーてん
ルート検索した地点を登録する	ちてんとうろく または とうろく
複数施設があるときに次/前の施設を探す	つぎ/まえのしせつ

施設検索のジャンル

操作目的	発話内容
JR	じえいあーる または じえいあーるえき
私鉄	してつ または してつえき
地下鉄	ちかてつ または ちかてつえき
空港	くうこう または ひこうじょう
フェリー乗り場	ふえりーのりば または ふえりー
レジャーランド	れじゃーらんど または ゆーえんち
動・植物園	どうしょくぶつえん または どうぶつえん、 しょくぶつえん
水族館	すいぞくかん または すいぞっかん
プール	ぷーる
名所・旧跡	めーしょきゅうせき
自然地	しぜんち
観光牧場	かんこうぼくじょー
海水浴場	かいすいよくじょー
美術館	びじゅつかん
博物館	はくぶつかん
公園	こうえん
劇場・ホール	げきじょーほーる または げきじょー、ほーる
スポーツ観戦	すぽーつかんせん
温泉地	おんせんち または おんせん
温泉浴場	おんせんよくじょう
ゴルフ場	ごるふじょう
スキー場	すきーじょー
ホテル	ほてる
ビジネスホテル	びじねすほてる
デパート	でぱーと
ショッピング街	しょっぴんぐがい

「ちかくの〇〇」で、〇〇の部分で認識できるジャンル

操作目的	発話内容
駅	えき
JR	じえいあーる または じえいあーるえき
私鉄	してつ または してつえき
地下鉄	ちかてつ または ちかてつえき
カー用品店	かーよーひんてん または かーよーひん
スーパーオートバックス	すーぱーおーとばっくす
オートバックス	おーとばっくす
イエローハット	いえろーはっと
オートテック	おーとてっく
オートハローズ	おーとはろーず
コクピット	こくぴっと
オートアールズ	おーとあーるず
ジェームス	じえーむす
タイヤ館	たいやかん
タイヤセレクト	たいやせれくと
ドライブスタンド	どらいばーすたんど
オートウェーブ	おーとうえーぶ
ガソリンスタンド	がそりんすたんど または すたんど
昭和シェル石油	しよーわしえるせきゆ または しえる、 しよーわしえる
Jomo	じよも
コスモ石油	こすもせきゆ または こすも
出光	いでみつ
エッソ石油	えっそせきゆ または えっそ
キグナス石油	きぐなすせきゆ または きぐなす
ゼネラル石油	ぜねらるせきゆ または ぜねらる
モービル石油	もーびるせきゆ または もーびる
九州石油	きゆーしゆーせきゆ または きゆーしゆー
エネオス	えねおす
カーディーラー	かーでいーらー または でいーらー
ホンダクリオ	ほんだくりお
ホンダプリモ	ほんだぷりも
ホンダベルノ	ほんだべるの
日産レッド&ブルー	にっさんれっどあんどぶるー

操作目的	発話内容
日産レッドステージ	にっさんれっどすてーじ
日産ブルーステージ	にっさんぶるーすてーじ
スバル	すばる
マツダ	まつだ
アンフィニ	あんふいに
ネットヨタ	ねっつとよた または ねっつ
トヨタ	とよた
三菱自動車	みつびしじどうしゃ または みつびし
三菱ふそう	みつびしふそう
ダイハツ	だいはつ
日産ディーゼル	にっさんでいーぜる
日野自動車	ひのじどーしゃ または ひの
いすゞ	いすず
スズキ	すずき
フォード	ふおーど
ヤナセ	やなせ
マツダオートザム	まつだおーとざむ または おーとざむ
フォルクスワーゲン	ふおるくすわーげん または わーげん
ボルボ	ぼるぼ
フィアット	ふいあっと
BMW	びーえむだぶる または びーえむだぶりゆ
アウディ	あうでい
ジャガー	じゃがー
プジョー	ぷじょー
レクサス	れくさす
駐車場	ちゆーしゃじょー または ぱーきんぐめーたー、 ぱーきんぐ
レジャーランド	れじゃーらんど または ゆーえんち
動・植物園	どうしょくぶつえん または どーぶつえん、 しょくぶつえん
水族館	すいぞくかん または すいぞっかん
プール	ぷーる
観光ポイント	かんこーぼいんと または かんこーすぽっと
名所・旧跡	めーしよきゆーせき
自然地	しぜんち
観光牧場	かんこーぼくじょー

操作目的	発話内容
海水浴場	かいすいよくじょー
美術館	びじゅつかん
博物館	はくぶつかん
公園	こうえん
劇場・ホール	げきじょーほーる または げきじょー、ほーる
映画館	えーがかん
スポーツ観戦	すぽーつかんせん
カラオケボックス	からおけぼっくす または からおけ
温泉・お風呂	おんせんおふる または おんせん、おふる、せんとう
ゴルフ場	ごるふじょー
スキー場	すきーじょー
ファミリーレストラン	ふぁみりーれすとらん または ふぁみれす
すかいらーくガーデンズ	すかいらーくがーでんず
すかいらーく	すかいらーく
ガスト	がすと
デニーズ	でにーず
ロイヤルホスト	ろいやるほすと
ジョナサン	じょなさん
CASA	かーさ
バーミヤン	ばーみやん
フレンドリー	ふれんどりー
藍屋	あいや
夢庵	ゆめあん
リンガーハット	りんがーはっと
COCO'S	ここす
サイゼリヤ	さいぜりや
ジョイフル	じょいふる
ジョリーパスタ	じょりーぱすた
びっくりドンキー	びっくりどんきー
安楽亭	あんらくてー
王将	おーしょー
牛角	ぎゅーかく
ファーストフード店	ふぁーすとふーどてん
マクドナルド	まくどなるど または まっく、まくど
ロッテリア	ろってりあ

操作目的	発話内容
モスバーガー	もすばーがー
ケンタッキーフライドチキン	けんたっきーふらいどちきん または けんたっきー
ファーストキッチン	ふぁーすときっちん
ミスタードーナツ	みすたーどーなつ
吉野家	よしのや または よしぎゅー
かまどや	かまどや
小僧寿し	こぞーずし
ラーメン屋	らーめんや
ホテル	ほてる
ビジネスホテル	びじねすほてる
旅館	りょかん
コンビニエンスストア	こんびにえんすすとあ または こんびに
セブンイレブン	せぶんいれぶん
ローソン	ろーそん
ファミリーマート	ふぁみりーまーと
ミニストップ	みにすとっぷ
サークルK	さーくるけー
サンクス	さんくす
セイコーマート	せいこーまーと
デイリーヤマザキ	でいりーやまざき または でいりーすとあ
セーブオン	せーぶおん
am/pm	えーえむびーえむ
ココストア	ここすとあ
デパート	でぱーと
ショッピング街	しょっぴんぐがい
CD・DVD・ビデオ店	しーでいーでいーびいでいーびでてん または しーでいーびでてん、しーでいーびでてん、しーでいーでいーびいでいーびでてん
家電量販店	かでんりょーはんてん または でんきや
ホームセンター	ほーむせんたー
郵便局	ゆーびんきょく
都市銀行	としぎんこー または ぎんこー、としぎん
三井住友銀行	みついすみともぎんこー または みついすみとも
みずほ銀行	みずほぎんこー または みずほ
りそな銀行	りそなぎんこー または りそな
埼玉りそな銀行	さいたまりそなぎんこー または さいたまりそな

操作目的	発話内容
三菱東京UFJ銀行	みつびしとーきょーゆーえふじえーぎんこー または みつびしとーきょーゆーえふじえー
地方銀行	ちほーぎんこー または ちぎん

オーディオモードで操作できる言葉

基本操作に関する言葉

操作目的	発話内容
ボリュームUP/DOWN	ぼりゅーむあつぷ/だうん または ぼりゅーむおおきく/ちいさく
ラジオモードにする	らじお または そーすきりかえらじお
FM放送に切り替える	えふえむ または えふえむらじお、 そーすきりかええふえむ、 そーすきりかええふえむらじお
AM放送に切り替える	えいえむ または えーえむ、えいえむらじお、 えーえむらじお、そーすきりかええいえむ、 そーすきりかええーえむ、 そーすきりかええいえむらじお、 そーすきりかええーえむらじお
CDモードにする	しーでいー または そーすきりかえしーでいー
DVDモードにする (MAX760HDのみ)	でいーぶいでいー または でいーぶいでいーびでお、 そーすきりかえでいーぶいでいー、 そーすきりかえでいーぶいでいーびでお
テレビモードにする	てれび または そーすきりかえてれび
ビデオモードにする	ぶいていーあーる または そーすきりかえぶいていーあーる
ミュージックキャッチャーモードにする	みゅーじっくきゃっチャー または おりじなるあるばむ、 そーすきりかえみゅーじっくきゃっチャー、 そーすきりかえおりじなるあるばむ
マイアルバムモードにする	まいあるばむ または そーすきりかえまいあるばむ
メモリースティックモードにする (MAX760HDのみ)	めもりーすていっく または そーすきりかえめもりーすていっく
iPodモードにする	あいぽっど または そーすきりかえあいぽっど、 あいぽっどみに、そーすきりかえあいぽっどみに、 あいぽっどなの、そーすきりかえあいぽっどなの
交通情報を聴く	こうつうじょうほう または そーすきりかえこうつうじょうほう

ラジオモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
FM放送に切り替える	えふえむ または えふえむらじお、 そーすきりかええふえむ、 そーすきりかええふえむらじお
AM放送に切り替える	えいえむ または えーえむ、えいえむらじお、 えーえむらじお、そーすきりかええいえむ、 そーすきりかええーえむ、 そーすきりかええいえむらじお、 そーすきりかええーえむらじお
FM放送のバンドを選ぶ	えふえむいち または えふえむに
次の放送局に進める	つぎのほうそうきょく
前の放送局に戻る	まえのほうそうきょく
プリセットチャンネル番号を選ぶ	ぷりせつと いち/に/さん/よん/ご/ろく/なな/はち
プリセットリストを表示する	ぷりせつとりすと または ほうそうきょくりすと、 りすと*

※ 放送局リストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

CDモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあつぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とつぷぶれい、 とつぷぶれー
曲のリストを表示する	とらっくりすと* または きょくりすと、りすと

※ リストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

MP3、WMA、メモリースティック (MAX760HDのみ) で認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあっぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とっぷいづれい、 とっぷいづれー
次のフォルダーを選ぶ	つぎのふおるだ または つぎのふおるだー、 つぎのあるばむ
前のフォルダーを選ぶ	まえのふおるだ または まえのふおるだー、 まえのあるばむ
フォルダリストを表示する	ふおるだりすと* または ふおるだーりすと、 あるばむりすと
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと*

※ フォルダリスト/トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

DVDモード (MAX760HDのみ) で認識できる言葉

操作目的	発話内容
次のチャプターに進める	つぎのちゃぷたー
前のチャプターに戻る	まえのちゃぷたー

テレビモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
テレビのバンドを選ぶ	てれび いち/に
プリセットリストを表示する	ぷりせつとりすと または ちゃんねるりすと または りすと*
次の放送局に進める	つぎのほうそうきょく または つぎのちゃんねる
前の放送局に戻る	まえのほうそうきょく または まえのちゃんねる
プリセットチャンネル番号を選ぶ	ぷりせつといち/に/さん/よん/ご/ろく/なな/はち
お好みで設定した放送局名でチャンネルを選ぶ	〇〇ちゃんねる

※ プリセットリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

ミュージックキャッチャー、マイアルバムで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあっぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とっぷいづれい、 とっぷいづれー
アルバム名を指定して再生する	あるばむめい* ¹
アーティスト名を指定して再生する	あーていすとめい または かしゅめい* ¹ 、 あーていすとめえ、かしゅめえ
トラック名を指定して再生する	きょくめい または とらっくめい* ¹
次のアルバムに進める	つぎのあるばむ
前のアルバムに戻る	まえのあるばむ
アルバムリストを表示する	あるばむりすと* ²
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと* ²

※¹ 録音時にGracenote CDDB[®] Music Recognition ServiceSMから取得したフリガナ情報をもとに検索されます。情報が取得されていないものについては、検索されません。「アルバム情報を編集する」(P.355)を参照して入力してください。

また、同じフリガナの項目が複数ある場合、リストが表示され、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。走行中の場合は、リストは表示されず、番号が小さいアルバムから再生されます。

※² アルバムリスト/トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

iPodモードで認識できる言葉

操作目的	発話内容
次の曲を聴く	つぎのきょく または とらっくあっぷ
前の曲を聴く	まえのきょく または とらっくだうん
曲の先頭にする	きょくのせんとう または とっぷいづれい、 とっぷいづれー
トラックリストを表示する	とらっくりすと または きょくりすと*

※ トラックリストを表示すると、ボイスコントロールは終了します。タッチパネルで選択してください。

お手入れ

本機や、CD・DVDなどディスク類のお手入れについて説明します。

ディスクのお手入れ

大切なディスクはきちんとお手入れして、長く楽しみましょう。

- ディスクが汚れたときは、やわらかい布でディスクの内側から外側に向かって、よく拭いてください。
- レコード用のクリーナー液やアルコールは使用しないでください。
- DVD/CD 専用クリーナーは使用できますが、その場合はよく乾燥させてからお使いください。
- ディスクは次のような場所には保管しないでください。
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・湿気やホコリの多い場所
 - ・暖房の熱が直接当たる場所

本体のお手入れ

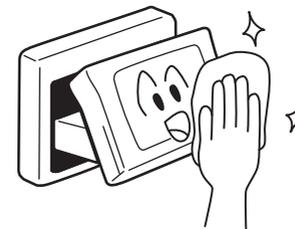
本体のお手入れをする際には、以下のことにご注意ください。

- 本体をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。



※ベンジンやシンナー、自動車用クリーナーなどは、変質したり、塗料がはげる原因となりますので、使わないでください。また、ゴムやビニール製品を長期間接触させておくと、シミのつくことがあります。

- 液晶表示部は、ホコリがつきやすいので、ときどきやわらかい布でふいてください。



TVアンテナのお手入れ

- フロントウィンドウ（室内側）をお手入れする際は、アンテナを柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。汚れのひどいときは、水に薄めた中性洗剤に浸した布で乾拭きしてください。アルコール、シンナー、ベンジンなどをご使用にならないでください。
- 一度貼り付けたアンテナははがさないようにしてください。機能が損なわれます。

保証書とアフターサービス

■保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。

なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

■保証期間

お買い求めの日より1年間です。

■万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。

お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

■保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後6年保有しています。

■その他

アフターサービスの詳細、その他ご不明な点は、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口、あるいはお客様相談室へご相談ください。

仕様

GPSアンテナ部

方式 : マイクロストリップ平面アンテナ

ナビゲーション部

受信周波数 : 1575.42MHz C/A コード
 感度 : -133dBm
 チャンネル数 : パラレル12チャンネル
 音声合成 : ADPCM方式、サンプリング周波数11.025kHz

TV チューナー部

受信チャンネル : VHF 1~12ch
 UHF 13~62ch
 最大感度 : 35dB μ V以下

LCD モニター部

画面寸法 : 7型 (156.2mm×82.3mm)
 表示方式 : 透過型TN液晶パネル
 駆動方式 : TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリクス駆動方式
 画素数 : 336,960画素 480×3 (RGB) ×234

CD/DVD プレーヤー部

周波数特性 : 20Hz ~ 20kHz
 SN比 : 85dB
 高調波ひずみ率 : 0.1%

FMチューナー部

受信周波数 : 76.0MHz ~ 90.0MHz
 実用感度 : 9dBf (IHF)
 SN比 : 70dB (IHF·A)
 周波数特性 : 30Hz ~ 15kHz \pm 6dB
 高調波ひずみ率 : 0.4% (1kHz)

AMチューナー部

受信周波数	: 522kHz ~ 1,629kHz
実用感度	: 28dB μ V
SN比	: 50dB

MP3/WMAプレーヤー部 (MAX760HDのみ)

周波数特性	: 20Hz ~ 20kHz
SN比	: 90dB
高調波ひずみ率	: 0.1% (1kHz)

オーディオ部

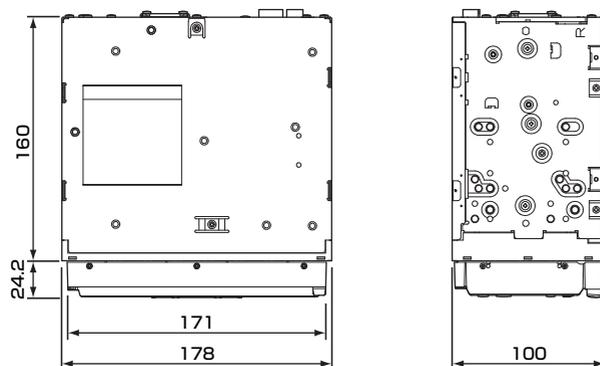
定格出力	: 16W \times 4 (20Hz ~ 20kHz、1%、4 Ω)
瞬間最大出力	: 43W \times 4
適合インピーダンス	: 4 Ω

共通部

電源電圧	: 14.4V
接地方式	: マイナス接地
消費電流	: 約4A (1W出力時)
外形寸法 (本体)	: 178 (W) \times 100 (H) \times 184.2 (D) mm

構成内容

外形寸法図 (本体)



※ これらの仕様およびデザインは、改善のため、予告なく変更する場合があります。

商標について

●本機には、米国特許その他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、マクロビジョンの許可が必要ですが、家庭およびその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁じられています。

●ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーの商標です。 

●DTSおよびDTS2.0は、米国Digital Theater Systems社の登録商標です。



●はDVDフォーマットロゴライセンス (株) の商標です。

●“Memory Stick” (“メモリースティック”)、メモリースティックロゴ、“MagicGate Memory Stick” (“マジックゲートメモリースティック”) はソニー株式会社の商標です。 

●マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。 

●GracenoteとCDDDBは、グレースノート社の登録商標です。Gracenoteロゴおよびロゴ標記、Gracenote CDDDB ロゴおよび “Powered by Gracenote” ロゴはグレースノート社の商標です。 

●VICSは、(財) 道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。 

●Windows Media™、およびWindows®ロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標および登録商標です。 

●「マップクリップ®」はインクリメントP株式会社の登録商標です。

●「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

●「iMapFan」および「ケータイ地図MapFan」はインクリメントP株式会社の登録商標です。

●スクエアビューには、インクリメントP株式会社、株式会社キャドセンター、株式会社パスコ作成の「MAPCUBE®」を使用しています。

●「MAPCUBE®」は、インクリメントP株式会社、株式会社キャドセンター、株式会社パスコの商標です。

- 「タウンページデータベース」は、日本電信電話株式会社の登録商標です。
- 「個人宅電話番号データベース」は、日本ソフト販売(株)の「Bellemax[®]」(2005年7月収録)を収録しています。
- 「ATrac3」および「ATrac3」ロゴは、ソニー株式会社の商標です。



- TV・雑誌情報は、(株)レインボー・ジャパンの所有するTeePeeデータを使用しています。

TeePeeは(株)レインボー・ジャパンの登録商標であり、TeePeeデータは(株)レインボー・パートナーズによりライセンス供与されています。



- iPod、iPod mini、iPod photo、iPod nano、iPod with videoは米国およびその他の国で登録されているApple Computer, Inc.の商標です。

索引

あ

アーティスト名検索	348
アイコン設定	383
アイコン表示	412
アイコン・名称変更	250
愛称の変更	252
アナログ放送	289
アルバム削除	357
アルバム情報（データ編集）	481
アルバム情報の更新	481
アルバム情報の編集	355
アルバム選択再生	353
アルバム並べ替え	358
アルバム番号検索	349
アルバム編集	354
アルバム名検索	347
アルバムリスト	345
アンテナの種類	416

い

位置調整	227
一般道の経路色	380
一般優先	230
緯度経度検索	208

う

迂回計算	231
------	-----

え

映像画面のサイズ	146
エリア切替	297

お

オーディオON/OFF	48
オーディオコントロールバー	38, 105
オーディオ設定	418
オーディオ操作キー	104
オートスケール	159
オートストア	294
オートリルート	82, 391
オープニング画面（データ編集）	480
オープニング画面の設定	436
お好み一括検索	187
お好み最短検索	188
お好み最短リスト登録	246
お好み最短リストの削除	255
お知らせ設定	272
音と音声設定	394
オリジナル	274
音声案内	394
音声案内アイコン選択	394
音声ガイド	412
音声切替	299
音声言語	313
音声認識アンサーバック	394
音声を鳴らす距離	395
音量設定	395
音量調節	53
音量バランスの調整	424

か

カーソル表示	403
カード入れ忘れ警告	412
ガイド調整	458

ガイド表示 (リアカメラ)	457
開閉ボタン	50, 51
拡大	158
過去の目的地検索	204
画質調整	430
画質調整 (リアカメラ)	456
カスタム	405
カスタムボタンの割付	405
画像 (データ編集)	478
画像の設定 (CD・MP3・WMA)	331
画像の設定 (iPod)	373
画像の設定 (Mキャッチャー・ マイアルバム)	355
画像の設定 (登録リスト)	253
画面ON/OFF	49
画面サイズ切替 (DVD)	308
画面サイズ切替 (テレビ)	300
画面設定	380
カレンダー	428
カントリーコード	316

き

キー色選択	432
キーワード検索	182
軌跡設定	386
軌跡の間隔	386
軌跡の消去	386
軌跡の表示	386
軌跡マーク	386
季節モード	383
輝度調整	429
機能 (CD・MP3・WMA)	326
機能 (DVD)	307
機能 (iPod)	367
機能 (Mキャッチャー・ マイアルバム)	351
均等2画面	145

<

区間設定	219
------------	-----

け

計算条件	214
計算と同時に地点登録	403
経路地の削除	228
経路地の追加	224
経路地の並べ替え	226
経路情報	234
現在地表示	137
現在地ボタン	137
検索アイコン	194
検索アイコンの表示	384
検索結果画面表示	181

こ

広域ボタン	138
交差点案内	157
交差点表示	158
交通情報	269
ここまでを計算	214
コントロールバー自動消し	403

さ

サーチ	304
再音声	236
細街路誘導	83
再起動	411
再計算	229
再生停止	306

し

時刻/日付表示	381
自車位置の精度	494
自車位置の調整	408
自車位置マーク	55, 380
自車周辺検索 (TV・雑誌)	203
自車周辺検索 (周辺検索)	190
施設情報	178
施設名称入力検索	175
施設名称入力検索 (ハイウェイ)	199
自宅	71
自宅登録	58, 240
自宅へ戻る	169
自宅編集	403
視聴制限の設定	317
シティモード	149
シティモード自動切替	388
自動録音	338
字幕・音声・アングルの切り替え	309
字幕言語	313
車両設定 (初期設定)	415
車両設定 (ビーコン)	400
ジャンル検索 (Mキャッチャー)	348
ジャンル検索 (TV・雑誌)	202
ジャンル検索 (目的地)	179
ジャンル検索リスト	180
住所検索	172
渋滞考慮計算	398
渋滞考慮計算の通知	398
渋滞情報	236
周波数設定	399
周辺検索	186, 212
出荷状態に戻す	411
出発時刻指定	230
手動録音	339
詳細ボタン	138

状態表示	318
情報ボタン	30
情報メニュー	100
情報を見る	258
初期設定	414
初期設定 (DVDビデオ)	310

す

スクエアビュー	150
スクエアビュー自動切替	388
スクロール位置情報表示	382
スクロール時の地図表示	155
スタートメニュー	100
スロー再生	306

せ

接続可能なiPod	365
接続チェック	409
設定ボタン	34
設定メニュー	100
センサーの学習リセット	409
選択演奏 (iPod)	370
選択演奏 (Mキャッチャー)	352
選択演奏項目をカスタマイズする	371
全ルート表示	220

そ

操作パネル	44
操作パネルの開閉	50
操作パネルの角度調節	51
ソースの切り替え	84

た

ダイレクト再生	304
---------------	-----

ダイレクト選曲 (CD・MP3・WMA)	325
ダイレクト選曲 (iPod)	368
ダイレクト選曲 (Mキャッチャー・ マイアルバム)	345
タッチパネルの操作	56

ち

地図	159
地図画面	54
地図の縮小、拡大	138
地図のスクロール	136
地図の向き	141
地図表示の種類	144
地図表示の変更	143
地点登録	242
地点メニュー	40, 106
地名入力検索	174
駐車場ニアピン	191
駐車場リレー検索	192

つ

次の案内	235
------	-----

て

ディスクメニュー再生	305
データの消去	438
データ編集	476
デジタル放送	289
デモ走行	222
テレビ	289
テレビの選局	292
電源ON/OFF	47
電話番号検索	171
電話番号変更	251

と

到着予想時間渋滞考慮	392
到着予想時間速度設定	393
登録アイコン文字表示	384
登録地点 (データ編集)	483
登録地点の削除	486
登録地点の地図表示	487
登録地点の編集	485
登録地点の保存	482
登録地の位置修正	251
登録地の音声案内変更	252
登録地の削除	254
登録リスト	248
登録リスト検索	183
登録リストの表示方法	184
登録リスト編集	248
道路名検索	196
ドライブコース検索	205
トラック削除	362
トラック情報 (CD)	328
トラック情報 (iPod)	372
トラック情報 (Mキャッチャー・ マイアルバム)	364
トラック情報の編集	360
トラック並べ替え	363
トラック番号検索	350, 368
トラック編集	359
トラックリスト (CD・MP3・WMA)	325
トラックリスト (iPod)	368
トラックリスト (Mキャッチャー・ マイアルバム)	345
トリックプレイ (CD・MP3・WMA)	326
トリックプレイ (DVD)	307
トリックプレイ (iPod)	369
トリックプレイ (Mキャッチャー・ マイアルバム)	351

な

ナビゲーションコントロールバー	36, 105
ナビゲーション操作キー	104
ナビ設定	378

ぬ

抜け道表示	388
-------	-----

は

ハードディスク情報	270
ハイウェイ検索	195
ハイウェイモード	147
ハイウェイモード自動切替	388
背景の設定	426
パスワードの消去	315
パスワードの編集	314
発話ボタン	463
バラエティボイス	396
パレンタルレベル設定	317
番号指定	349, 350
販売店情報	275

ひ

ビーコンVICS情報	265
ビーコン割込時間	401
表示画面の切り替え	52
表示先周辺検索 (TV・雑誌)	203
表示先周辺検索 (周辺検索)	190
昼画面	425
昼画面の地図色	382

ふ

フォルダリスト	325
複数計算	232
フリーズーム	139
プログラムの読み込み	403

へ

ベース色選択	432
--------	-----

ほ

ボイスコントロール	462
放送局の登録	293
放送局リストの編集	295
方面看板表示	391
本体ブザー音	412

ま

マイアルバム	341
マイアルバムの作成	342
マイリスト検索	170
マイリスト登録	244
マイリストの割付	407
マップクリップ	282
マップコード検索	210
マルチメーター表示	381

み

右地図設定	388
右地図の縮小、拡大	140
ミュージックキャッチャー	341

め

メッセージバー色選択	432
メディアの出し入れ	86
メニュー言語	313
メニュー設定	432
メモリースティック	470
メモリースティック地点検索	211
メモリースティック内の登録地編集	485
メモリースティックの再生	324
メンテナンス情報	271
メンテナンス情報の初期化	276

も

モーション	427
モード	309
目的地周辺検索 (TV・雑誌)	203
目的地周辺検索 (周辺検索)	190
目的地周辺検索 (ハイウェイ)	198
目的地の解除	229
目的地の検索	168
目的地の設定	168
目的地表示	235
目的地ボタン	28
目的地メニュー	101
文字種類の切り替え	114
文字情報表示	398
文字入力	108
文字の訂正	115
モニターサイズ切替	312
モニター設定	429
最寄りの入口	197

ゆ

ユーザー壁紙	428
優先路	217

誘導画面の種類	391
誘導情報	237
誘導設定	391
郵便番号検索	209
有料道の経路色	380
有料優先	230

よ

夜画面	425
夜画面の地図色	382

ら

ラウドネス	424
ラジオ	289
ラジオの選局	292
ランドマーク (VICS情報)	160
ランドマーク (地図)	163
ランドマークの表示	385

り

リアカメラシステム	455
リアモニター	452
リスト (CD・MP3・WMA)	323
リスト (iPod)	367
リスト (Mキャッチャー・ マイアルバム)	341
リスト (ラジオ・テレビ)	291
リスト画面の種類	118
リストの操作	118
リストの表示方法を変える	126
リストを送る	119
リストを絞り込む	121
リストを飛ばす	120
リストを並べ替える	125
リモコン	443

る

ルート	216
ルートサイド検索	193
ルートの確認	220
ルートの計算条件	217
ルートの再計算	229
ルートの編集	223
ルート表示	221
ルート誘導中の音声案内	80
ルート誘導中の画面表示	76
ルート誘導中の地図表示	156

れ

レーン表示	391
-------	-----

ろ

録音設定	338
------	-----

A

AV2画面	145
AV2画面での割込み	391
AV画面での割込み	391

B

BALANCE	424
---------	-----

C

CD	319
CD-TEXTの優先表示	330

D

DSP設定	420
DVDビデオ	301

E

EQ BASIC	421
EQ USER	422
EQ USERのタイトル編集	423
ETC警告	277
ETC情報	278
ETC設定	412
ETC予告案内	277
ETC料金表示	277
ETC割り勘	280
ETC割込み時間	413

F

FM VICS情報	262
-----------	-----

G

GPS情報	410
GPS測位状態表示	55

I

ID3-TAG	329
iPod	365
iPod画面	475
iPod画面の設定	376
iPod画面の取り込み	489
iPodとのつながりかた	366
iPodの接続	366, 414
iPodビデオ	374

L

LOUD 424

M

MP3 319

N

N/A切替ボタン 52

O

OFF (CD・MP3・WMA) 323

OFF (DVDビデオ) 303

OFF (Mキャッチャー・マイアルバム)
..... 341

OFF (ラジオ・テレビ) 291

P

PWR (POWER) ボタン 48, 49

R

RECボタン 339

S

SA/PA情報 148

SA/PA情報のマーク 165

SOURCEボタン 32

SOURCEメニュー 101

T

TAG情報 329

TAG情報の優先表示 330

TV・雑誌情報 488

TV・雑誌情報検索 200

TV番組・雑誌名検索 201

V

VICSアイコン情報表示 398

VICS緊急情報 262

VICS情報 259

VICS情報画面 160

VICS情報画面の種類 261

VICS情報更新の通知 398

VICS情報提供時間 260

VICS情報の種類 260

VICS所要時間 262

VICS凶形情報 262

VICS設定 397

VICS表示項目選択 400

VICS文字情報 262

VIEWキー 143

VIEW設定 387

VOLボタン 53

VTR機器 450

W

WMA 319

数字

2:1画面 145

3D表示 147

3Dマップ角度調整 390

3Dマップ星座表示 381

50音検索入力支援機能 177